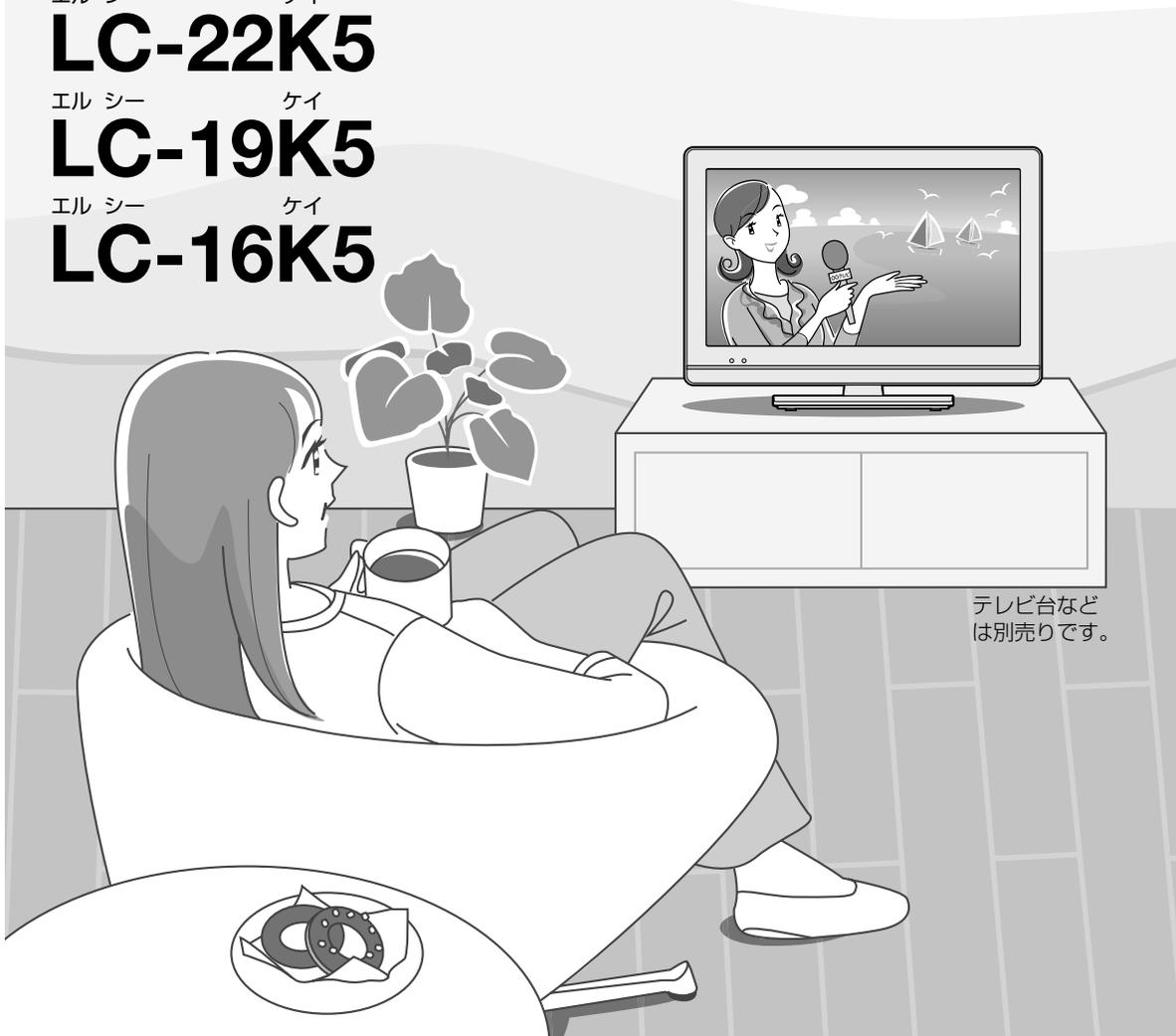
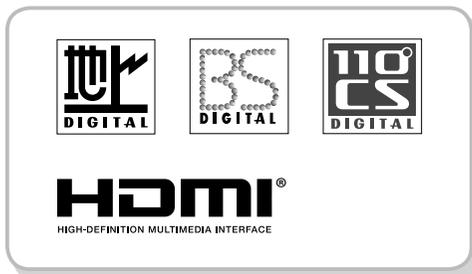
SHARP

AQUOS

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形　名

エル シー　ケイ
LC-24K5
エル シー　ケイ
LC-22K5
エル シー　ケイ
LC-19K5
エル シー　ケイ
LC-16K5

テレビ台などは別売りです。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(**10**ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 基本部のセットイラストは、LC-19K5で記載しています。

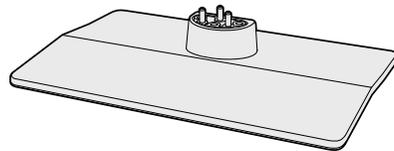
付属品
（別売品については⇒ **161** ページ）

リモコン ×1

リモコン用乾電池※
（単４形乾電池）×2

※ アルカリ乾電池を
ご使用ください。

乾電池を入れて
使います。
⇒**22** ページ

スタンド ×1

スタンド取付ネジ（M4）×3

本機に取り付けます。
⇒**161** ページ

取扱説明書※（本書）×1
かんたん !! ガイド※ ×1
保証書 ×1

※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

B-CAS カード ×1

B-CASカードの台紙

（2010年12月現在）

- B-CAS カードは本体を覆っているシートに貼り付けられている **B-CAS パンフレットの袋の中の台紙**についています。
- 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

デジタル放送を見るときに
使います。⇒**164**ページ

もくじ

- 本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- 本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いて LC-19K5 を例にとって説明しています。LC-24K5、LC-22K5、LC-16K5 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。
- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去（初期化）をお願いします。（⇒ **228** ページ）

設置
別売品
デジタル放送
B-CASカード
アンテナ接続
初期設定
アンテナ設定
受信設定

テレビを見るための準備をする（テレビの設置・接続・受信設定）

⇒ **158 ページ**

はじめに

テレビを見る

次のページに続く

ファミリンク機能を使って録画・再生・視聴する

ビデオやDVDなどを見る／ゲーム・パソコンなどの映像を映す

USBハードディスクを
つないで録る･見る

次のページに続く

双方向通信／USBメモリーを使って楽しむ

テレビを見るための準備をする

困ったときのお役立ち情報

仕様･用語･索引

English Guide

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

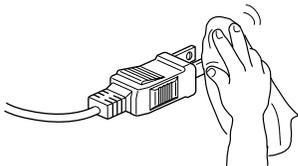
気をつける必要があることを表しています。

してはいけないことを表しています。

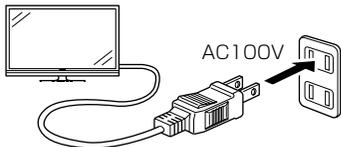
しなければならないことを表しています。

警告

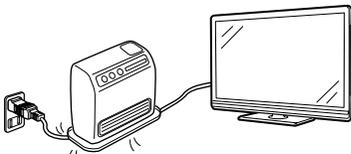
電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

ほこりを取る

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

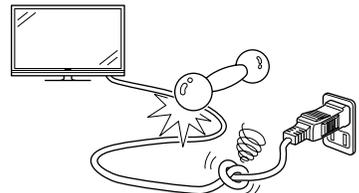
交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない

100 ボルト以外禁止

- 火災・感電の原因となります。

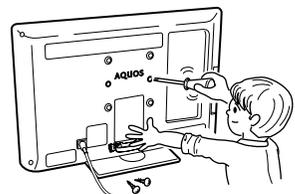
電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない

禁止

- 火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない

禁止

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

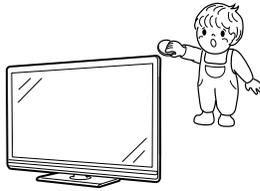
本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない

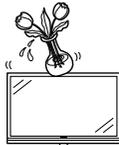
分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

⚠警告

不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

異物を入れない

- 通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性･導電性のものを含む）を入れると､火災･感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

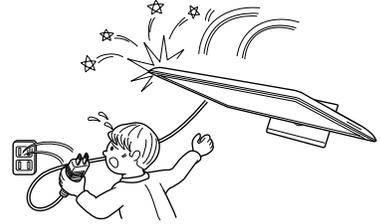
本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない

- 水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない

- 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

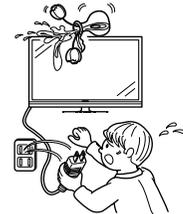
風呂やシャワー室では使用しない

- 火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

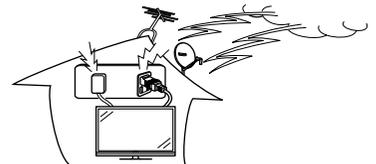
煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く

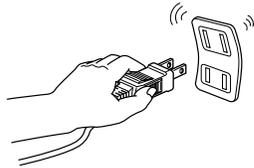
- 異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
- お客様自身による修理は絶対におやめください。

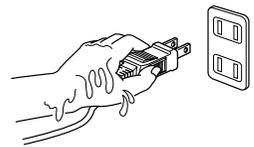
内部に水や異物が入ったときは、電源プラグを抜く

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

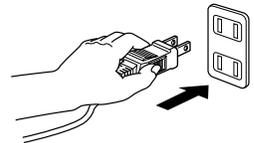
雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

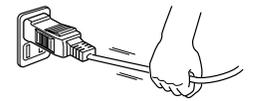
- 感電の原因となります。

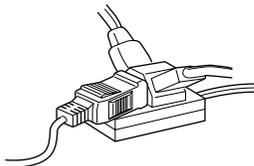
次のページに続く

⚠注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

・発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

・感電の原因となることがあります。

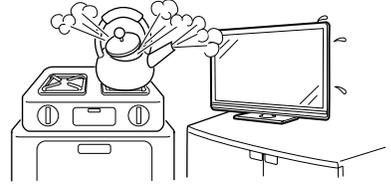
電源プラグは確実に差し込む

・電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

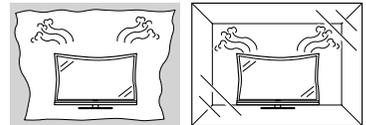
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

・電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

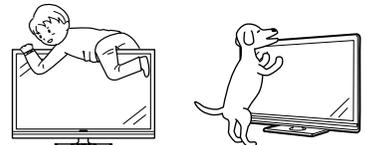
タコ足配線をしない

・火災・感電の原因となることがあります。

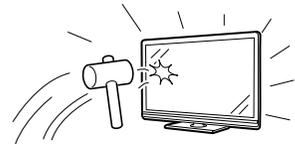
電源コードを熱器具に近づけない

・電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

・調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

・通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

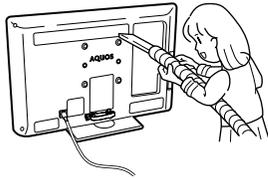
重いものを置いたり、上に乗ったりしない

・倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）

・液晶画面のパネルが割れることがあります。

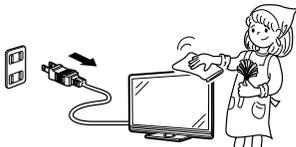
⚠注意

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く

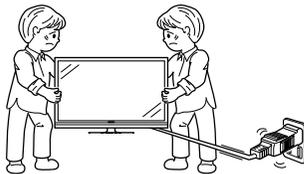
内部の掃除は販売店に依頼する

注意

・内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

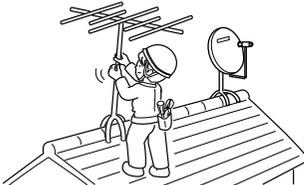
お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

・感電や火災の原因となることがあります。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

接続線をはずす

・接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

離して配置

・送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
・BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

健康のために、次のことをお守りください

・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

・この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
・ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

次のページに続く

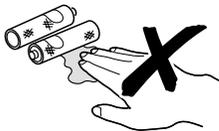
⚠注意

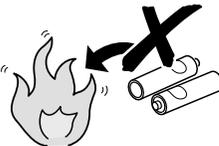
アルカリ電池についての安全上のご注意

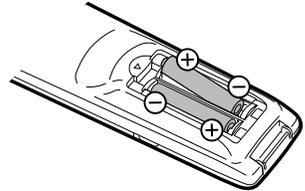
- 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

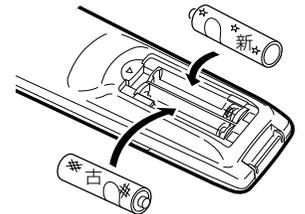
電池は幼児の手の届く所に置かない

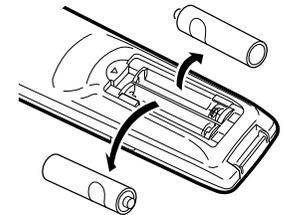
- 電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

- 間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

- 電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保存のしかた

- ⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

廃棄のしかた

- ⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿､ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質したり、塗料がはげることがあります。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

AQUOSクリーニングクロス
推奨品
24×24cm：CA300WH1※
40×30cm：CA300WH2※

※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア（ネット販売）でお求めください。

- お手入れの際は、必ず本体の電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。（⇒ **227** ページ）
- ディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿､ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤､化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどい場合は､柔らかい布（綿､ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付きます。）
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

静止画を長時間表示しないでください

- 残像の原因となることがあります。

はじめにお読みください
テレビを見る／便利な使いかた
ファミリンク
ビデオ・オーディオ・パソコンをつなぐ
USBハードディスクをつないで録る・見る
双方向通信／USBメモリー
設置・接続・受信設定
故障かな？／エラーメッセージ
お役立ち情報（仕様や索引）
English Guide

次のページに続く

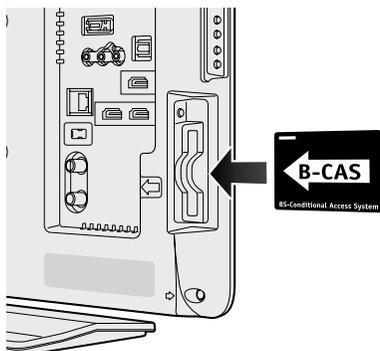
守っていただきたいこと

取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押したり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れたり、傷がつく原因となります。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないでください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、上図のとおりに挿入してください。

使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

国外では使用できません

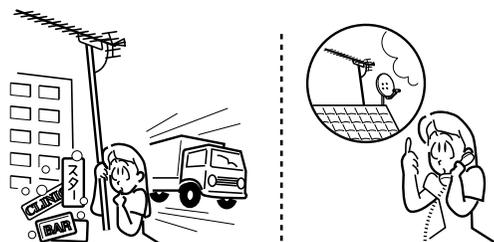
- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

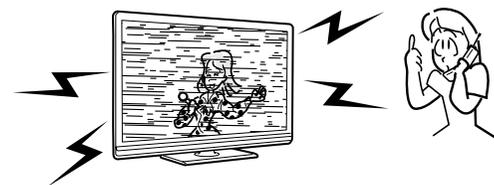
長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

電源プラグを抜く

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度 CS デジタル放送用のアンテナ線には、必ず BS・110 度 CS デジタル用アンテナケーブル(市販品)を使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

守っていただきたいこと

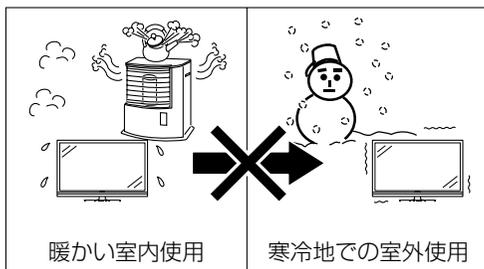
使用温度について

- 周囲温度は 0 ～ 40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

結露（つゆつき）について

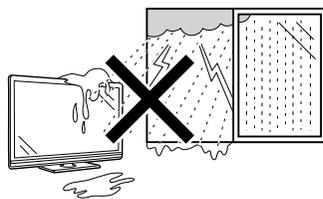
- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。

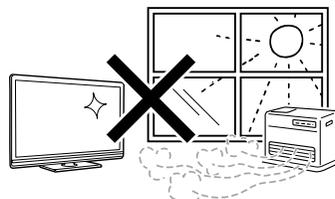
- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。

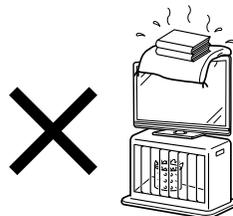
急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

- ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。（使用温度：0℃～ 40℃）

雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えます。

設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。

本体各部やリモコンボタンのなまえ

本体各部

・ LC-19K5 を例に説明していますが、LC-24K5、LC-22K5、LC-16K5 も端子の配置は同じです。

前面

左側面

電源スイッチ
⇒**23**ページ

ホーム（メニュー）ボタン
⇒**24**ページ

入力／放送ボタン
⇒**106**ページ
・ ホームメニューを操作するときは、決定ボタンとして使います。

選局（∧順／∨逆）ボタン
・ ホームメニューを操作するときは、上下カーソルボタンとして使います。

音量（＋／－）ボタン
・ ホームメニューを操作するときは、左右カーソルボタンとして使います。

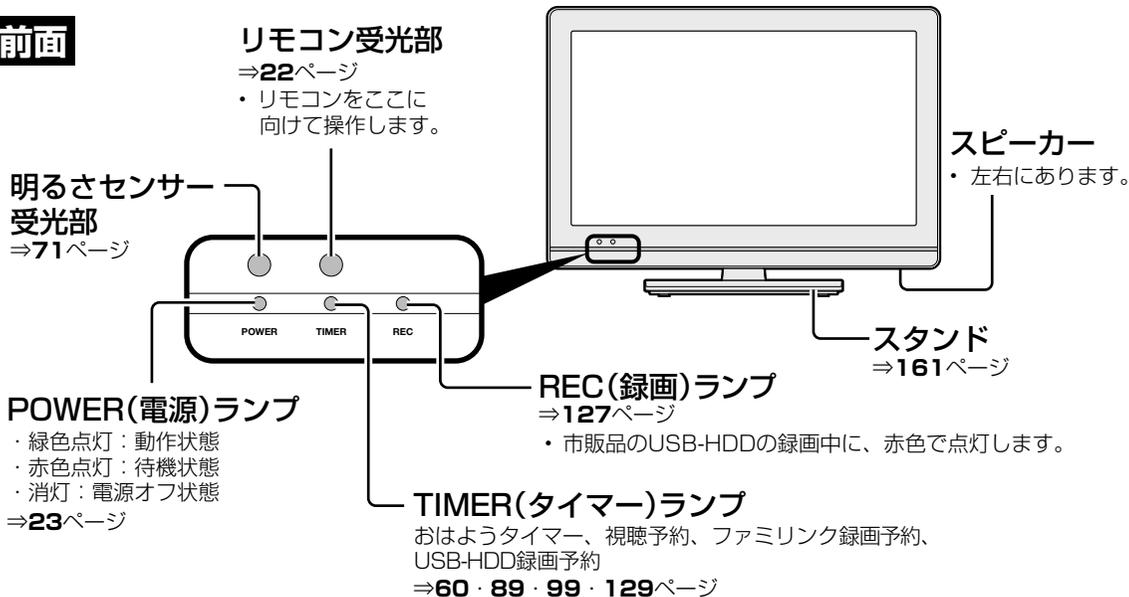
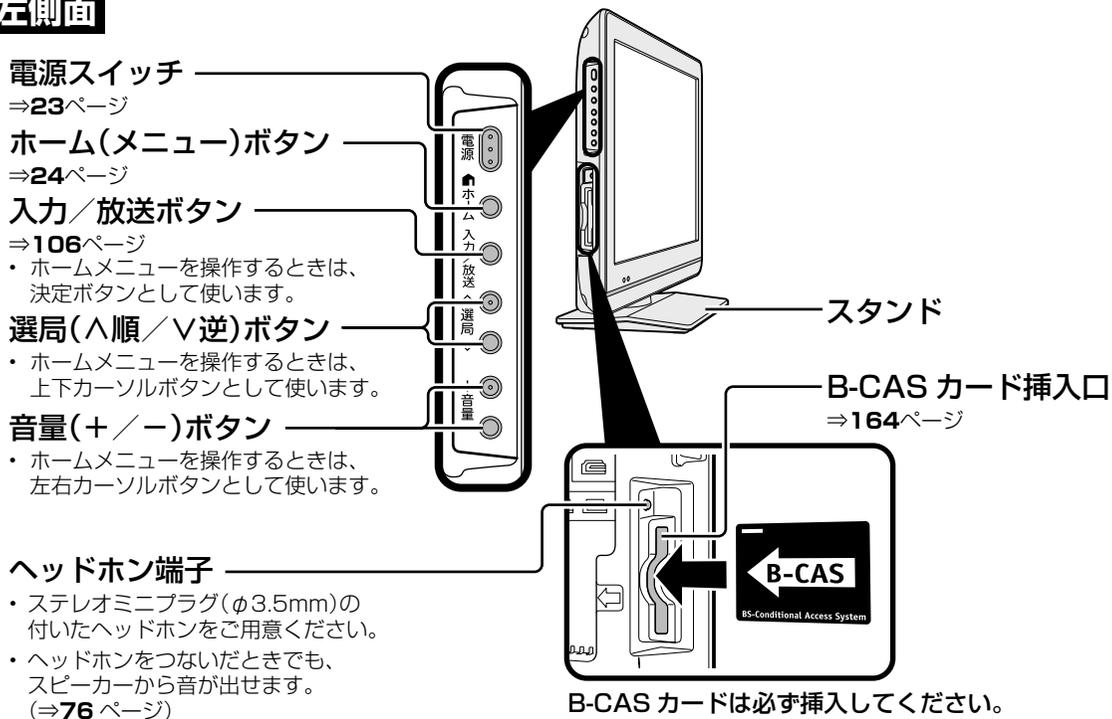
ヘッドホン端子
・ ステレオミニプラグ（φ3.5mm）の付いたヘッドホンをご用意ください。
・ ヘッドホンをつないだときでも、スピーカーから音が出せます。（⇒**76** ページ）

30

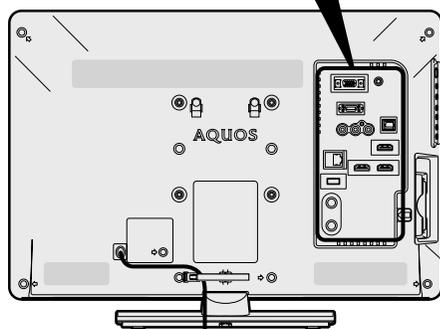
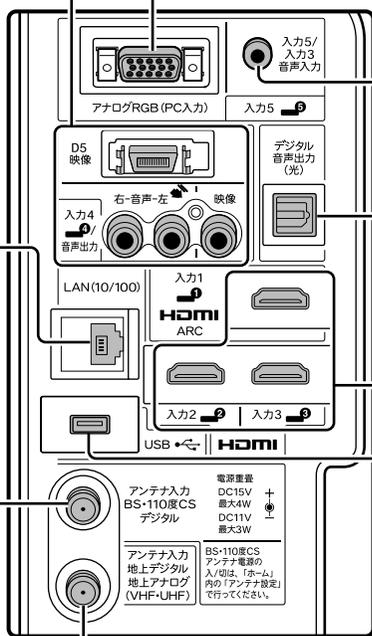
▲ヘッドホンの音量表示

スタンド

B-CAS カード挿入口
⇒**164**ページ

B-CAS
BS-Conditional Access System

B-CAS カードは必ず挿入してください。
・ B-CAS カードはデジタル信号の暗号化を解除する「鍵」のような役割をしていますので、B-CAS カードが挿入されていないと、デジタル放送が視聴できません。

背面

入力 4(D5・映像・音声)／音声出力
⇒171・173・175・178 ページ
・音声端子は入力と出力を切り換えられる端子です。「入力 / 音声出力設定」で切り換えます。(⇒110 ページ)
・工場出荷時は入力端子としてはたらきます。
・D5 映像端子と映像端子は入力のみの端子です。
LAN 端子 (10BASE-T ／100BASE-TX)
⇒148 ページ
・デジタル放送の双方向通信で使用します。(LAN：ローカルエリアネットワークの略称)
アンテナをつなぐ
アンテナ入力
(BS・110 度 CS デジタル)
⇒166 ～ 169 ページ
アンテナをつなぐ
アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
(VHF・UHF)
⇒166 ～ 169 ページ
パソコンをつなぐ
入力 5
(アナログ RGB)
⇒177 ページ
パソコン／オーディオ機器をつなぐ
入力 5 ／入力 3
音声入力端子
⇒115・176・177 ページ
デジタル音声出力
(光)端子
⇒178 ページ
HDMI 対応機器をつなぐ
入力 1・入力 2
・入力 3(HDMI)
⇒104・171・172・174・175・176 ページ
外付けハードディスクをつなぐ
USB 端子
⇒117・153・226 ページ
入力5/
入力3
音声入力
アナログRGB(PC入力)
入力5
D5
映像
デジタル
音声出力
(光)
右-音声-左
映像
入力4
音声出力
LAN(10/100)
入力1
HDMI
ARC
入力2
入力3
USB
アンテナ入力
BS•110度CS
デジタル
電源重畳
DC15V
最大4W
DC11V
最大3W
アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
(VHF•UHF)
BS•110度CS
アンテナ電源の
入/切は、「ホーム」
内の「アンテナ設定」
で行ってください。
AQUOS

リモコンのボタン

ボタン	ボタン名	ページ
電源	電源	23
画面表示	画面表示 ・リモコン番号変更画面を表示	34・35 231
オフタイマー	オフタイマー	82
おはよう タイマー	おはようタイマー	60
常連番組	常連番組	50 ～ 51
AVポジション	AV ポジション	69
静止	静止	33
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 11 12	チャンネル（数字） ・チャンネルの選局 ・文字や数字の入力、本機の設定操作にも使います。	29
放 送 切 換 地上D BS CS 地上A	放送切換 （地上デジタル／ BS デジタル／ 110度CS デジタル／地上アナログ） ・初めて CS チャンネルを操作するときの操作	29 185
データ連動	データ連動	32
消音	消音	29
音量	音量	29
選局	選局 ・地上デジタル放送の、選局の順番の変更 ・CATV チャンネルのスキップ解除の操作（工場出荷時設定からの変更）	29 39 203
ファミリンク	ファミリンク	94・104・126・137・140
入力切換	入力切換 ・ゲーム機やパソコンなどの入力に切り換える操作にも使います。	106

◇**おしらせ**◇

・リモコンを使うと他の機器が動作してしまうとき
⇒ **230** ページ

フタを開けたところ

フタの開けかた
両側の突起部を持ち、
引き上げます。

ボタン	ボタン名	ページ
番組情報	**番組情報**	**35**
番組表	**番組表** ・番組表から行う操作に使います。	**42** **98・129**
ホーム	**ホーム（メニュー）**	**24・25**
ツール	**ツール**	**24・25・28**
決定	**カーソル（上／下／左／右）／決定** ・文字入力の操作に使います。	**24・25**
終了	**終了** ・ホームメニューや文字入力の操作などに使います。	
戻る	**戻る** ・ホームメニューや文字入力の操作などに使います。	
青 赤 緑 黄	**カラー（青／赤／緑／黄）** ・連動データ放送の操作 ・文字入力の操作	**43～47** **32** **84**

ボタン	ボタン名	ページ
画面サイズ	**画面サイズ**	**65・113**
映像切換 字幕 音声切換	**映像切換 / 字幕 / 音声切換**	**56**
3桁入力	**3 桁入力**	**31**
テレビ/データ	**メディア切換（テレビ／データ）**	**29・32**
2画面 操作切換	**2 画面 / 操作切換**	**52～53・54**
レコーダー電源 早戻し 再生 早送り 機能選択 ●録画 録画停止 停止 ファミリンク	**ファミリンク操作**	**94～97・99～102・127・128・138～141**

リモコンの電池の入れかたと
操作範囲について　⇒**次**ページ

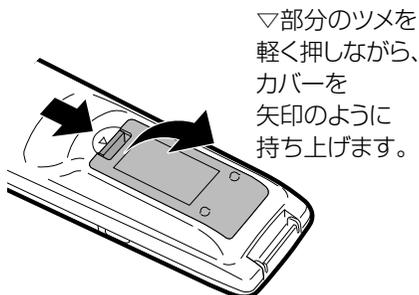
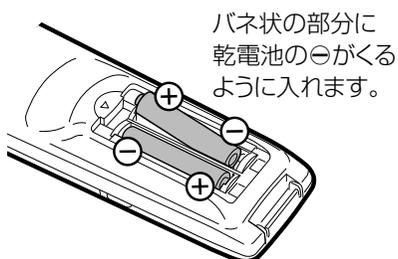
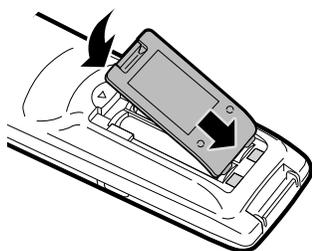
次のページに続く

リモコンに乾電池を入れる

1 リモコン裏側の電池カバーを開ける

▽部分のツメを軽く押しながら、カバーを矢印のように持ち上げます。

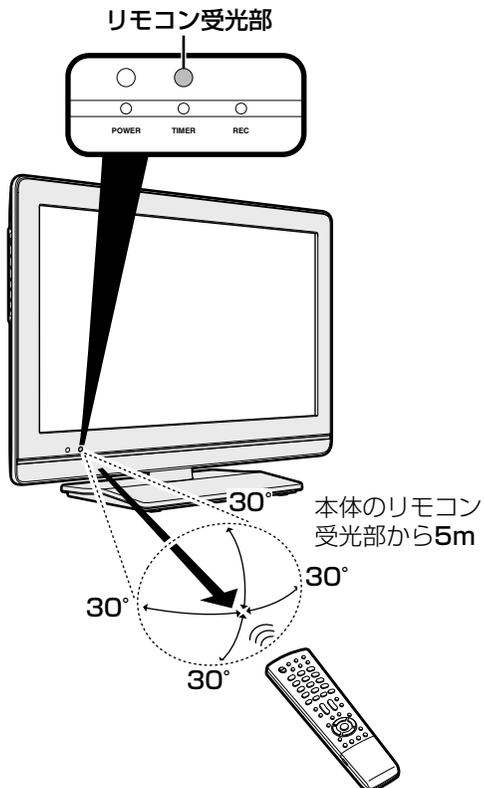
2 付属の単4形乾電池（アルカリ）を入れる

バネ状の部分に乾電池の⊖がくるように入れます。

3 電池カバーを元どおりに閉める

◇おしらせ◇

乾電池を交換するときは

- 乾電池は単 4 形のアルカリ乾電池をご使用ください。

リモコンで操作できる範囲

- リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に 1 個のリモコンボタンを押してください。

◇おしらせ◇

リモコン使用上のご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコン番号（⇒ **230** ページ）を設定する機能があるため、リモコンが付属している本機以外の AQUOS では正しく操作できない場合があります。
- リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。早めに新しい乾電池と交換してください。

電源の入れかた

電源を入れる

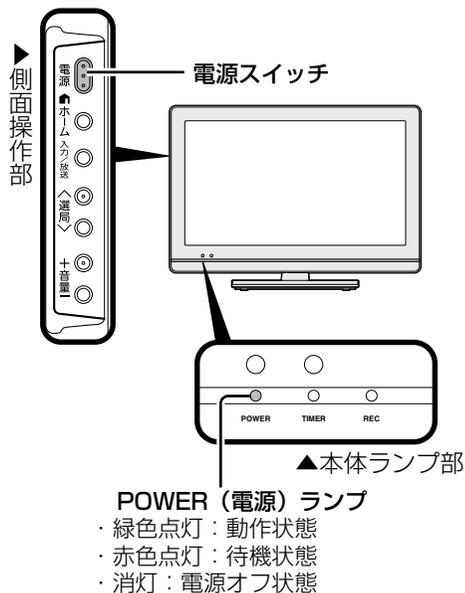
・すべての接続を終えてから、電源を入れてください。

接続などの基本的な準備の流れ

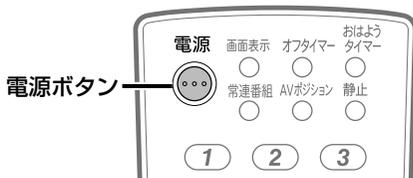
・⇒ **158** ページをご覧ください。

1 本体の側面操作部にある電源スイッチを押し、電源を入れる

・POWER（電源）ランプが緑色に点灯します。

・緑色点灯：動作状態
・赤色点灯：待機状態
・消灯：電源オフ状態

2 リモコンの電源ボタンで電源を入／切する

電源

を押す

◆ 重 要 ◆

・電源プラグを抜くときは、⇒ **227** ページの手順に従ってください。

◇おしらせ◇

・本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）

消費電力について

・本体の電源スイッチで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。

クイック起動機能について（⇒ 37 ページ）

・リモコンで電源を入れたとき、起動時間を短縮してすぐに操作できる状態にする機能です。（この機能を使用すると待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。）

録画予約設定時や録画中は本体の電源スイッチで電源オフにしないでください

・「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源スイッチを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

・予約が実行されません。
・録画が停止します。

ホームメニューの使いかた

- 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。
- ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

ホームメニューの画面例

ホームメニュー項目

ガイド表示
- 選択した項目のガイダンスが表示されます。
- 選択した項目により表示内容が変わります。
- この位置、もしくは画面下に表示されます。

機能選択メニュー項目
（ホームメニュー項目により、表示されない場合もあります。）
- アイコンを選びます。
- 選んだ機能選択メニュー名が表示されます。

番組タイトルと番組情報
- 視聴中の番組タイトルが表示されます。
- 視聴中の番組情報が、テロップとして流れます。

視聴中の画面
- ホームメニューを呼び出すと、視聴中の画面は縮小表示されます。

機能別選択・設定項目
- 項目によって、表示や操作のしかたは異なります。それぞれのページをご覧ください。

ホームメニューを表示したいときは、リモコンの ホーム を押します。

- 本体のボタンでもホームメニューを操作できます。（⇒ **18** ページ）

ホームメニューの操作に使うリモコンのボタン

ホームメニューの基本的な操作のしかた

1 ホームメニューを表示する

ホーム を押す

2 ホームメニュー項目を選ぶ

で選び を押す

※ レコーダーがファミリンク接続されていないときは表示されません。

- ホームメニュー項目を選び直したいときは、戻るボタンを押します。
- リモコンのツールを押して、直接「ツール」を表示することもできます。

3 機能選択メニューがある場合は、項目を選ぶ

で選ぶ

例：「設定」の場合

4 機能別選択・設定項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

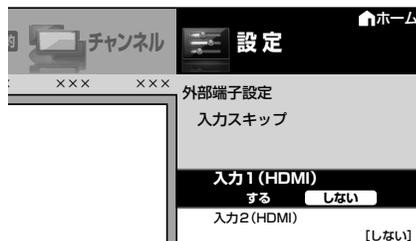
- 表示される項目は、状況によって異なります。
- 各項目については、**26** ～ **28** ページをご覧ください。

▼「視聴準備」の機能別項目例

5 ガイド表示に従って、操作を進める

で選び 決定 を押す

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例

項目選択 決定 実行 戻る 前画面 メニュー 終

▼設定画面の例

ホームメニューの項目一覧
⇒ **26** ～ **28** ページ

ホームメニューの項目一覧

チャンネル　⇒30

• ホームメニューから放送の種類→番組（またはチャンネル）の順に選んで視聴できます。

工場出荷時のデジタルチャンネル一覧

（2010年12月現在）

地上デジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK総合・東京	011
2	NHK教育・東京	021
3	–	–
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	東京MXテレビ	091
10	–	–
11	–	–
12	放送大学	121

BSデジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	テレビ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101	–	–
2	NHK BS2	102	ウェザーニュース	910
3	NHK h	103	–	–
4	BS日テレ	141	–	–
5	BS朝日1	151	–	–
6	BS-TBS	161	–	–
7	BSジャパン	171	–	–
8	BSフジ・181	181	–	–
9	WOWOW	191	–	–
10	スターチャンネル	200	–	–
11	BS 11	211	–	–
12	TwellV	222	–	–

110度CSデジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	テレビ
	チャンネル番号
1	100
2	001※
3	–
4	–
5	–
6	–
7	–
8	–
9	–
10	–
11	–
12	–

※ 2010年12月現在は、放送されていません。

◇**おしらせ**◇

• チャンネル一覧は変更されることがあります。

設定

• 本機をお使いになるためのさまざまな設定を行うことができます。

視聴準備

• 放送を視聴するための設定項目です。

項目	ページ
かんたん初期設定	⇒**181～184**
テレビ放送設定	
チャンネル設定	⇒**38、190、192、194、202**
アンテナ設定	⇒**186**
地域設定	⇒**188～189**
通信設定	⇒**149、150、151**
USB-HDD設定	⇒**118～122、125、135**
起動チャンネル設定	⇒**51**
各種設定	
暗証番号設定	⇒**78**
視聴年齢制限設定	⇒**79**
ダウンロード設定	⇒**225**
電源スイッチ設定	⇒**36**
クイック起動設定	⇒**37**
時計設定	⇒**34、58**
リモコン番号設定	⇒**230**
Language（言語）	⇒**259**
個人情報初期化	⇒**228**

映像調整

• お好みの映像に調整する項目です。

項目	ページ
AVポジション（画質切換）	⇒**69**
明るさセンサー（OPC）	⇒**70、71**
明るさ	⇒**70、71**
映像	⇒**70、71**
黒レベル	⇒**70、71**
色の濃さ	⇒**70、71**
色あい	⇒**70、71**
画質	⇒**70、71**
プロ設定	⇒**70、71、72**
リセット	⇒**70、71**

音声調整

- お好みの音声に調整する項目です。

オートボリューム	⇒**73、74、75**
高音	⇒**73、74**
低音	⇒**73、74**
バランス	⇒**73、74**
サラウンド	⇒**73、74**
リセット	⇒**73、74**
声の聞きやすさ	⇒**73、74、75**

安心・省エネ

- 電力資源を有効に使用するための設定項目です。

照明オフ連動	⇒**81**
映像オフ	⇒**40**
無信号オフ	⇒**83**
無操作オフ	⇒**83**
ゲーム時間表示設定	⇒**109**
地デジ限定設定	⇒**80**
チャイルドロック	⇒**79**

機能切換

- 本機のいろいろな機能の設定項目です。

視聴操作	⇒**29、31、33、35、56、65、113**
ファミリンク設定	⇒**91、92、93、103**
おはようタイマー	⇒**60**
おやすみタイマー	⇒**59**
オフタイマー	⇒**82**
外部端子設定	
ヘッドホン	⇒**76**
入力/音声出力設定	⇒**110**
デジタル音声設定	⇒**111**
パソコン入力	⇒**114**
入力音声選択	⇒**115**
入力スキップ	⇒**108**
入力選択	⇒**107**
入力表示	⇒**108**
HDMIコンテンツタイプ連動	⇒**68**
番組表設定	
番組表取得	⇒**48**
表示方式	⇒**49**
表示順	⇒**49**
スキップ設定	⇒**193**
ジャンルアイコン設定	⇒**48**
ジャンルおすすめ設定	⇒**30**
視聴履歴リセット	⇒**30、51**
検索設定	⇒**47**
画面表示設定	
キャラクター	⇒**40**
文字サイズ	⇒**77**
表示色	⇒**77**
選局効果	⇒**40**
番組名表示	⇒**40**
文字スーパー表示	⇒**33**
画面位置	⇒**65**
オートワイド	⇒**66～67**

お知らせ

- 本機が受信した情報を確認するための項目です。

受信機レポート	⇒**229**
放送局メッセージ	⇒**225、229**
ボード(CSデジタル)	⇒**163、229**
B-CASカード	⇒**229**
システム動作テスト	⇒**223**
ソフトウェアの更新	⇒**226**

次のページに続く

ツール

- 便利な機能をショートカットメニューにまとめました。

お知らせタイマー	⇒**63**
時計表示	⇒**34**
タイマー機能	
おはようタイマー	⇒**60**
おやすみタイマー	⇒**59**
オフタイマー	⇒**82**
2画面	⇒**52**
操作切換	⇒**54**
AVポジション(画質切換)	⇒**69**
画面表示設定	
キャラクター	⇒**40**
文字サイズ	⇒**77**
表示色	⇒**77**
選局効果	⇒**40**
番組名表示	⇒**40**
文字スーパー表示	⇒**33**
画面位置	⇒**65**
オートワイド	⇒**66～67**
ファミリンク操作	⇒**97**
USB-HDD設定	⇒**118～122、125、135**
お知らせ（受信機レポート）	⇒**229**
画面サイズ	⇒**64、65、112、113**

リンク予約

- 外部機器とファミリンク接続している場合に、外部レコーダーの番組表を呼び出して録画予約を行うことができます。

レコーダーの番組表を表示	⇒**99**

リンク操作

- 外部機器とファミリンク接続している場合に、本機から外部機器の操作を行うことができます。

レコーダー電源入／切	⇒**93**
ファミリンクパネル	⇒**94、104、126**
録画リストから再生	⇒**101**
スタートメニュー表示	⇒**95**
機器のメディア切換	⇒**97**
リンク予約(録画予約)	⇒**99**
音声出力機器切換	⇒**102**
ファミリンク機器リスト	⇒**100**
ファミリンク設定	⇒**91、92、93、103**

番組表(予約)

- 放送の種類を選び、番組の検索や視聴／録画予約を行うことができます。

地上D 地上デジタル
BS BSデジタル
CS CSデジタル

番組表	⇒**42**
日時検索	⇒**43**
見つかる検索	⇒**44**
ジャンル検索	⇒**45**
番組詳細検索	⇒**46、47**
予約リスト	⇒**132**
常連番組	⇒**51**

番組を選ぶ（基本的な選びかた）

数字ボタンや選局ボタンで番組を選ぶ

• リモコンの基本的なボタンを使って選局してみましょう。

◇おしらせ◇

• デジタル放送は B-CAS カードを挿入しないと視聴できません。

ビーキャス
B-CASカード
⇒164ページ

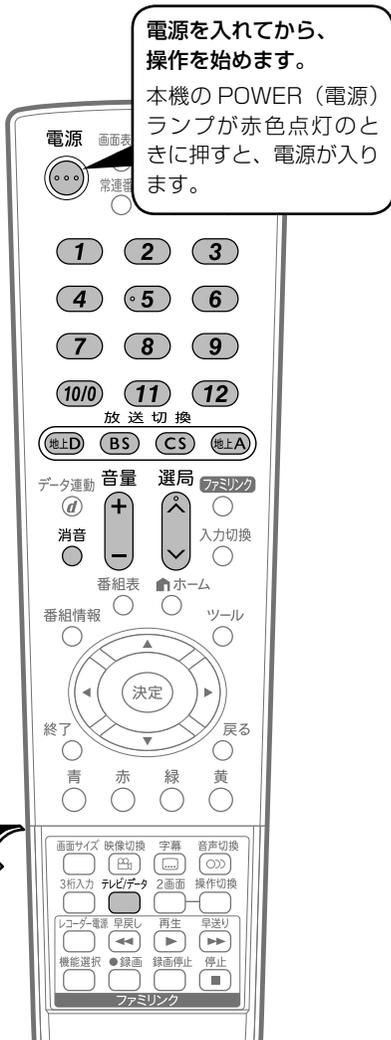
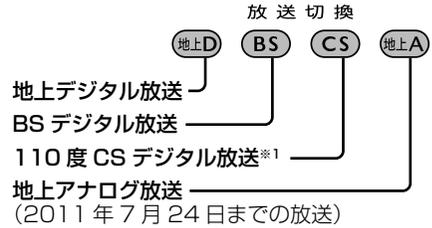
地上デジタル放送だけを視聴している場合に便利な「地デジ限定設定」について

• ⇒ 80 ページをご覧ください。

電源を入れてから、操作を始めます。
本機の POWER（電源）ランプが赤色点灯のときに押すと、電源が入ります。

1 見たい放送の種類を選ぶ

地上D BS CS 地上A のいずれかを押す

地上デジタル放送
BS デジタル放送
110 度 CS デジタル放送※1
地上アナログ放送
（2011 年 7 月 24 日までの放送）

※ 1　110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは、⇒ 185 ページをご覧ください。

デジタル放送の場合

• テレビ/データ を押してメディアを選べます。

→ テレビ → ラジオ※2 → データ

※ 2　2010 年 12 月現在、BS デジタルのラジオ放送は行われておりません。ラジオ放送が再開された場合は、上記の順に切り換わります。

2 チャンネルを選ぶ

1 ～ 12 または 選局 を押す

• 数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタンを押します。

• 登録されているチャンネルの一覧を見る。（⇒ 38 ページ）

選局

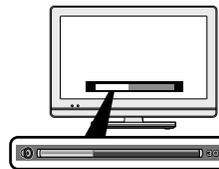
• 地上デジタル放送は、選局順が設定できます。（⇒ 39 ページ）
• チャンネルの切り換え時に動きの効果をつけることができます。（⇒ 40 ページ）

3 音量を調整する

音量 や 消音 を押す

• 音量ボタンや消音ボタンで調整します。
• 入力ごとに別々の音量に設定できます。

音量

• 「＋」で音が大きく、「－」で音が小さくなります。

画面下部に音量レベルが表示されます。

消音

• 一時的に音を消せます。

ホームメニューから番組を選ぶ

・ホームメニューの番組一覧を表示して、番組名を確認しながら選局してみましょう。

1 ホームメニューを表示して、「チャンネル」を選ぶ

ホーム
を押し
で選び
決定
を押す

選びかたは、24 ～ 28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 見たい放送の種類を選ぶ

で選ぶ

地上D　BS　CS　アナログ

- 地上デジタル放送
- BS デジタル放送
- 110 度 CS デジタル放送
- 地上アナログ放送（2011 年 7 月 24 日までの放送）

3 見たい番組を選ぶ

で選び
決定
を押す

・選んだ番組に切り換わります。

・手順 **3** で、1 ～ 12 のボタンを押しても選べます。

・手順 **3** で決定せずに 青 を押すと、番組情報が表示されます。アナログ放送では、放送局番号とチャンネル番号のみ表示されます。

おすすめアイコンを表示する

・ホームメニューから「チャンネル」で見たい番組を探すとき、あなたがよく見ているジャンルの番組の番組情報画面におすすめアイコンを表示します。

・番組情報画面は、番組を で選び、青 を押すと表示されます。

おすすめアイコン

・ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「ジャンルおすすめ設定」－「する」を選びます。

おすすめアイコンが 1 つも付いていない状態に戻すときは

・ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「視聴履歴リセット」－「する」を選びます。

3 桁入力で選ぶ（デジタル放送のみ）

・3 桁チャンネル番号（デジタルチャンネル一覧⇒ **26** ページ）を入力しても選局できます。

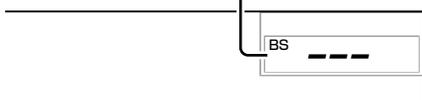
1 デジタル放送の種類を選ぶ

のいずれかを押す

2 3桁入力欄を表示する

3桁入力を押す

・繰り返し押して放送の種類を切り換えることもできます。

3 桁入力欄

3 3桁チャンネル番号を入力する

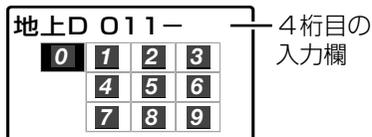
1 ～ 10/0 で入力

（例）BS デジタル放送の 161 チャンネル（BS-TBS）を入力する

・間違った番号を入力した場合は、3 桁入力ボタンを押してから入力をやり直します。
・「0」を入力するときは 10/0 を押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送の場合は

・地上デジタル放送でチャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4 桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力します。

ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ

・ケーブルテレビ（CATV）放送を視聴するには、CATV 会社との契約が必要です。
・CATV チャンネルは工場出荷時、チャンネルスキップ「する」に設定されています。（解除のしかた⇒ **203** ページ）
・本機の CATV チャンネルは、C13 ～ C63 チャンネルの範囲で選局できます。

1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

2 3桁入力ボタンを何度か押し、CATVを選ぶ

3桁入力を押す

3 チャンネル番号を入力する

1 ～ 12 で入力

（例）C23 を選ぶとき

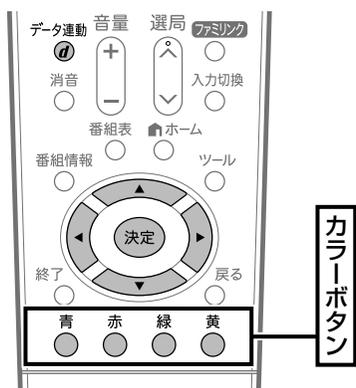
・ 2 、 3 の順に押します。

データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

- データ放送には、テレビ放送に連動した「連動データ放送」と、データ放送専門の「独立データ放送」があります。

データ放送画面の基本操作

- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。
- 例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

連動データ放送を表示する

データ連動 ⓓ を押す

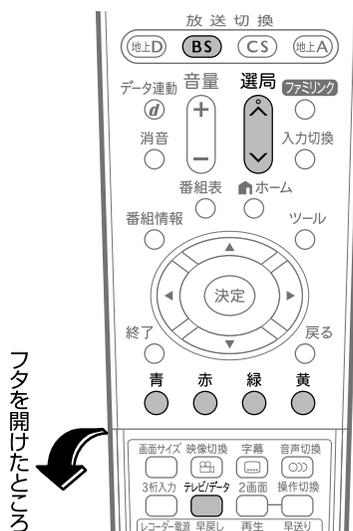
連動データ放送を含む番組の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

（例）

- テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動ボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データ連動ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データ連動ボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

独立データ放送の番組から選ぶ

1 BS を押す

BSデジタル放送を選ぶ

2 テレビ/データ を押す

放送の種類をデータ放送に切り換える

3 選局 を押す

天気予報や株価のチャンネルを選ぶ

災害発生時に文字情報を表示する

- デジタル放送では、災害が発生すると同時に文字情報（文字スーパー）を表示する場合があります。文字スーパーを表示させるかどうかを設定できます。
- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「文字スーパー表示」で設定します。

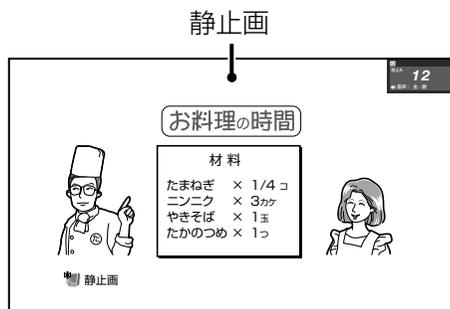
項目	内容
する	・デジタル放送で送られてくる文字スーパーを表示します。
しない	・文字スーパーを表示しません。

※ 文字スーパーによっては、強制的に表示するものもあります。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

画面を静止させる

- いま見ている放送や映像を静止できます。料理番組のメモをとったりするときに便利です。

静止画の画面例

1 視聴中に映像を静止させる

静止 を押す

2 元に戻す

静止 を押す

- 視聴中のチャンネルの現在の映像に戻ります。

次の場合は、静止画が解除されます。

- 録画予約が実行されたとき
- 選局や入力切換の操作をしたとき
- ホーム（メニュー）／ツール／ファミリンクボタンを押したとき
- 映像を静止してから 30 分経過したとき

静止画表示中は、次のことができません。

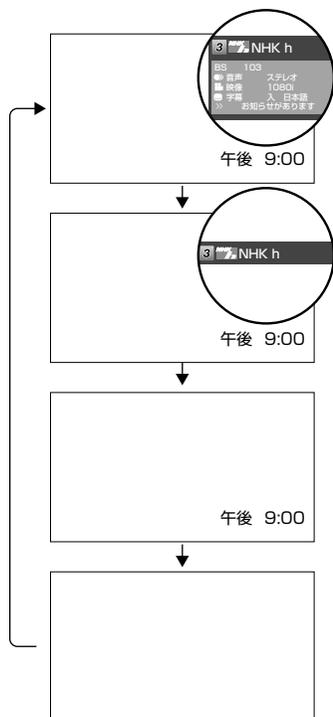
- 画面サイズの切り換え（⇒ **64** ページ）
- AV ポジションの切り換え
- 番組表、番組情報の表示

時刻を表示する／時刻表示のタイプを変える

時刻表示のしかたを選ぶ

- ホームメニューから「設定」－「🔧（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻表示」で設定します。

項目	内容
する	• 画面表示ボタンを押すたびに、現在時刻を表示／非表示にします。
する（30分ごと）	• 毎時 00 分と 30 分に現在時刻を表示します。
しない	• 表示しません。

- 「する」に設定したときは、画面表示（ボタン）を押すごとに、以下のように表示が変わります。

◇**おしらせ**◇

- デジタル放送が受信できないなど、時刻が自動設定されないときは、「時刻設定」を行ってください。（⇒ **58** ページ）

時刻表示のタイプを変える（時計タイプ）

- 時刻表示するときの、時計のタイプを変えられます。
- ホームメニューから「設定」－「🔧（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時計タイプ」で設定します。

項目	内容
デジタル	• 画面にデジタルタイプの時計が表示されます。
アナログ	• 画面にアナログタイプの時計が表示されます。

時計タイプ「デジタル」の表示例

午後 9:00

時計タイプ「アナログ」の表示例

◇**おしらせ**◇

- 「時計タイプ」を「アナログ」に設定していても、USB で視聴しているときは、「デジタル」の時計が表示されます。
- USB で視聴しているときは、「時計タイプ」の設定ができません。

時計を画面に大きく表示したいときは（時計表示）

- ツール（ボタン）を押して、「ツール」－「時計表示」を選ぶと、時計が全画面に表示されます。

放送の種類やチャンネルの確認のしかた

- 放送の種類やチャンネルはテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。

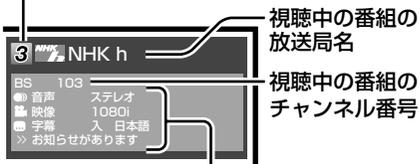
1 画面表示 ◯ を押す

チャンネルサインを表示する

▼テレビ画面のチャンネルサイン

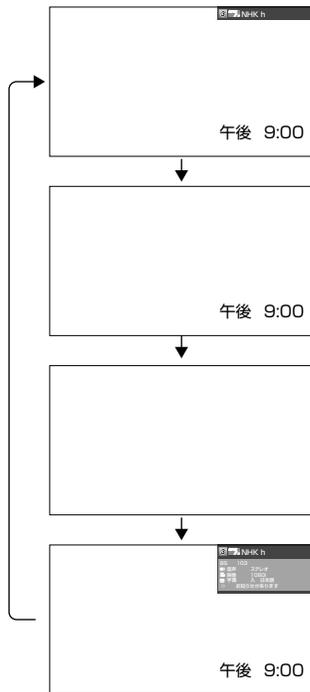
数字ボタン（チャンネルボタン）の番号
常連番組選局中は、常連番組アイコン（⇒**50** ページ）が表示されます。

視聴中の番組の放送局名

視聴中の番組のチャンネル番号

その他の情報
他にも情報がある場合に表示されます。
映像の種類と画質について（⇒**248** ページ）

2 約３秒以内に 画面表示 ◯ を押す

チャンネルサインの表示を切り換える

- 手順 **1** から約３秒以内に画面表示ボタンを押すと、チャンネルサインの表示が次のように切り換わります。

- 上記は、「時刻表示」（⇒ **34** ページ）を「する」にしている場合です。

デジタル放送の番組の詳細を知りたいときは

- デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。

1 番組情報 ◯ を押す

番組情報の画面を表示する

番組情報の画面例

■番組内容
大好評の「知りたい!あなたの一曲」。今回はなんと3時間の拡大版でお送りします。全国の視聴者による電話リクエストで1位から20位に輝いた名曲の数々を、歌手の皆さんが曲にちなんだ各地の名所にお邪魔して歌ってしまおうという、ゴージャスにしてユニークな企画です。あの歌を歌うのは誰?あ

北は阿寒湖、南は石垣島まで。歌手の皆さんが歌の心を求めて旅します。素晴らしい景色と温かな人情でいっぱいの「名曲リクエスト20」をどうぞお楽しみに!

他にも情報がある場合に表示されます。

- 番組情報の右側に◀ ▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示を切り換えられます。
- 番組情報ボタンまたは終了ボタンを押すと、番組情報が消えます。

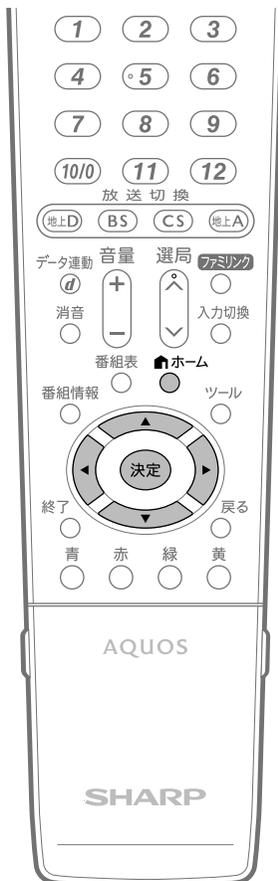
◇**おしらせ**◇

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」－「番組情報」で番組情報の画面を表示することもできます。

電源スイッチの設定をする

- 本体の電源スイッチを切ったとき、電源オフになるか待機状態になるかの設定ができます。
- 電源オフになると、予約や実行中の録画が中止されます。待機状態では、予約や実行中の録画は実行されます。

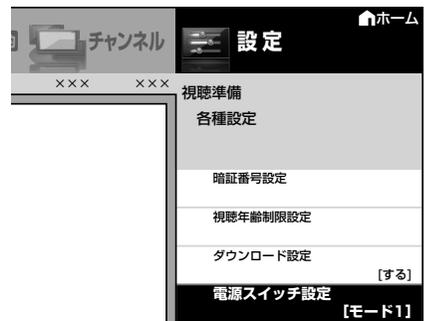
項目	内容
モード１	• 本体の電源スイッチを切ると、予約や実行中の録画があるなしに関わらず待機状態になります。 • リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。
モード２	• 本体の電源スイッチを切ると、電源がオフになり、予約や実行中の録画が中止されます。

- お買い上げ時は、「モード１」に設定されています。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」を選ぶ

ホーム
を押し
で選び 決定 を押す

選びかたは、**24**～**28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「電源スイッチ設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「モード1」または「モード2」を選ぶ

で選び 決定 を押す

◇**おしらせ**◇

- リモコンの電源ボタンで電源を切ったときは、電源スイッチ設定に関わらず待機状態になり、予約や実行中の録画は継続されます。
- 電源オフや待機状態などを確認したい場合、POWER（電源）ランプ（⇒ **23** ページ）をご覧ください。

電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする

クイック起動設定とは

• クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。

項目	内容
しない	• クイック起動しません。
する（常に有効）	• 電源待機状態から、「電源を入れる」「番組表を表示させる」「ホーム画面を表示させる」などの操作がすぐに行えます。 • 「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
する（2 時間のみ有効）	• 電源切後 2 時間のみクイック起動を有効にします。

◆ 重　要 ◆

• 電源プラグを抜くときは、クイック起動を「しない」に設定してください。
• クイック起動の待機中は本体内部の回路がはたらいているため、通常の待機（電源切）状態より消費電力が増加します。
• ダウンロード（⇒ **224** ページ）時は開始 5 分前になると一時的にクイック起動が解除され、すぐに電源が入らない場合があります。

◇おしらせ◇

• クイック起動設定を「する」に設定した場合は、待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「クイック起動設定」を選ぶ

で選び

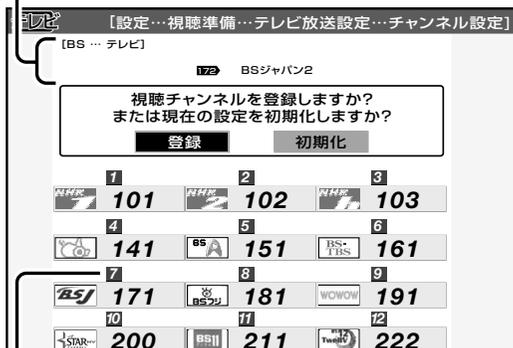
を押す

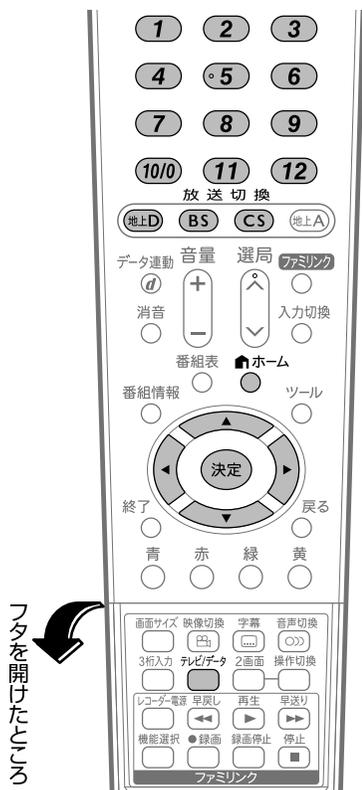
3 「しない」「する（常に有効）」「する（2時間のみ有効）」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

数字ボタンで選局できるチャンネルを確認・変更する（デジタル放送のみ）

• 数字ボタン（チャンネルボタン）の登録内容が確認できます。また、現在の登録を変更することもできます。

選ばれている放送の種類と、テレビ／データの種別

登録されている放送チャンネルの、ロゴと番号

登録されているリモコンの、数字ボタン（チャンネルボタン）の番号

登録チャンネルを確認する

1 登録を確認したいデジタル放送に切り換える

地上D／BS／CS のいずれかを押す
テレビ/データを押す

• 確認したいデジタル放送の種類（地上デジタル放送／BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送）やメディア（テレビ／データ）を選びます。

メディアを切り換える場合は

• テレビ/データを押して、メディア（テレビ／データ）を選びます。

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホームを押し
で選び
決定を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

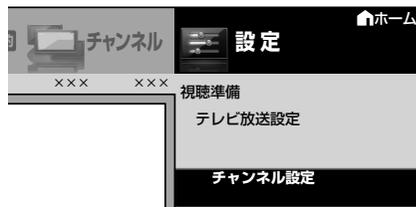
3 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び
決定を押す

4 「デジタル登録」を選ぶ

で選び
決定を押す

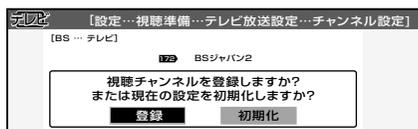
5 「する」を選ぶ

で選び
決定を押す

• チャンネルの一覧が表示されます。
• 終了する場合は、ホームボタンを押します。

チャンネルを登録する

1 登録したいチャンネルを選局する

2 前ページの手順**2**〜手順**5**を行う

3 「登録」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 登録したい数字ボタン（チャンネルボタン）を押す

1 〜 12 のいずれかを押す

- 登録確認画面が表示されます。
- 終了する場合は、ホームボタンを押します。（押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。）

◇**おしらせ**◇

- 登録できるのは、各デジタル放送ネットワーク（地上、BS、CS）の各メディア（テレビ／データ）につき 12 局までです。
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順 **3** で「初期化」を選び、決定ボタンを押したあと左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。
- 手順 **4** のデジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／データボタンを押すと、放送の種類とテレビ／データが切り換わり、その放送のデジタル登録画面が表示されます。
- 放送のないメディア（テレビ／データ）には切り換わりません。

選局ボタンの選局順を変更する（地上デジタル放送のみ）

- 工場出荷時は、3 桁のチャンネル番号順に選局されます。この順番を番組表（⇒ **41** ページ）に表示されている順番に変更することもできます。

1 前ページの手順**1**で地上デジタル放送を選ぶ

2 前ページの手順**2**〜手順**3**を行う

3 「地上デジタル」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「地上デジタル―選局順」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 「モード1」または「モード2」を選ぶ

で選び 決定 を押す

設定値	内容
モード 1	• 放送局推奨の番組表並び順で選局できます。
モード 2	• チャンネル番号（3 桁）の順番で選局できます

- 操作を終了する場合はホームボタンを押します。

番組名を表示する

- 選局したときに、番組名を表示するように設定することができます。
- ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「番組名表示」で設定します。

項目	内容
する	• 選局したときに、番組タイトルや放送時間が画面に表示されます。選局したチャンネルで次の番組が2分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。
しない	• 何も表示しません。

◇**おしらせ**◇

- 2画面でPinP表示（⇒**53**ページ）しているときは、子画面に次番組は表示されません。

映像を消して音声だけを聞く（映像オフ）

- ホームメニューから「設定」－「(安心·省エネ)」－「映像オフ」で設定します。

項目	内容
する	• 映像を消して、音声だけを楽しめます。
しない	• 映像と音声を楽しむ通常の状態にします。

◇**おしらせ**◇

- 映像オフを「する」にしているとき、オフタイマー残り時間などのメッセージが表示されると、映像が復帰します。
- 操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。

映像を復帰させたいときは

- 選局ボタン（緑）を押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切換」以外の操作をしてください。

チャンネルの切り換え時に動きの効果をつける

- チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくよう設定できます。
- ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「選局効果」で設定します。

項目	内容
する	• 選局効果を設定します。
しない	• 選局効果を設定しません。

「する」に設定したときの画面の切り換わりかた

- 選局ボタンで選局したときは、画面の上または下から次のチャンネルに変わります。
- 放送切換ボタンで選局したときは、画面の左または右から次のチャンネルに変わります。
- チャンネルボタンや3桁入力（⇒**31**ページ）などその他の手順で選局したときは、画面の外周または中央から次のチャンネルに切り換わります。

メニュー画面にキャラクターを表示する

- 時刻表示やホームメニューなどの画面に、キャラクターを表示します。
- ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「キャラクター」で設定します。

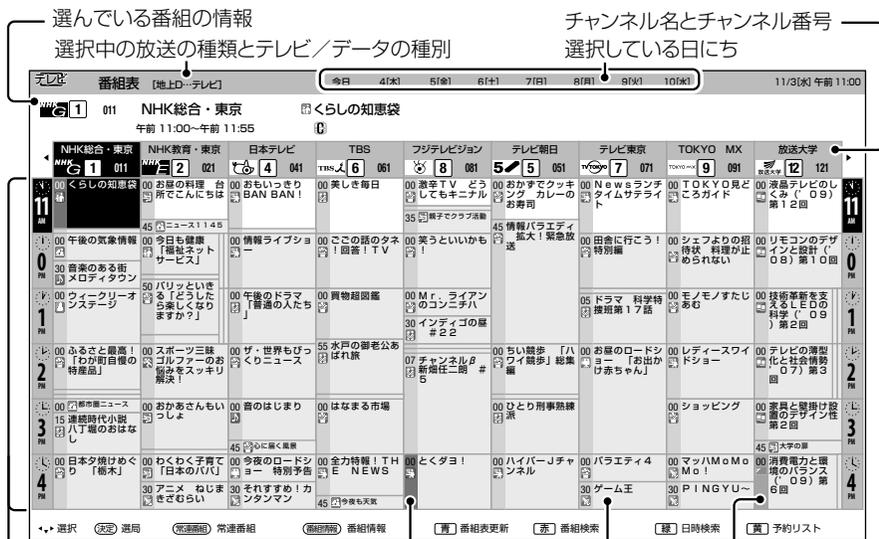
項目	内容
する	• キャラクターを表示します。
しない	• キャラクターを表示しません。

◇**おしらせ**◇

- 「キャラクター」を「する」にしているとき、キャラクターが時刻表示やホームメニューなどに表示されます。
- キャラクターは動くことがあります。
- 表示されるキャラクターは、時刻や表示箇所によってランダムに変わることがあります。

番組表の使いかた

- テレビ画面にデジタル放送の番組表を表示して、その中から番組を選べます。（地上アナログ放送の番組表はありません。）

番組表の画面例

ジャンルを示すアイコン

おすすめ	ニュース／報道
スポーツ	情報／ワイドショー
ドラマ	音楽
バラエティ	映画
アニメ／特撮	ドキュメンタリー／教養
劇場／公演	趣味／教育
福祉	

番組情報を示すアイコン

アイコン	項目
	視聴予約している番組
	ファミリンク録画予約している番組
	USB-HDD録画予約している番組
	有料放送
	デジタルコピーが禁止されている番組
	デジタルコピーが制限されている番組

表示される情報の期間

- テレビ放送……8 日分
- データ放送……最低 1 日分
- 表示時間………3 時間または 6 時間（文字サイズの設定によって変わります。⇒ **77** ページ）

◇おしらせ◇

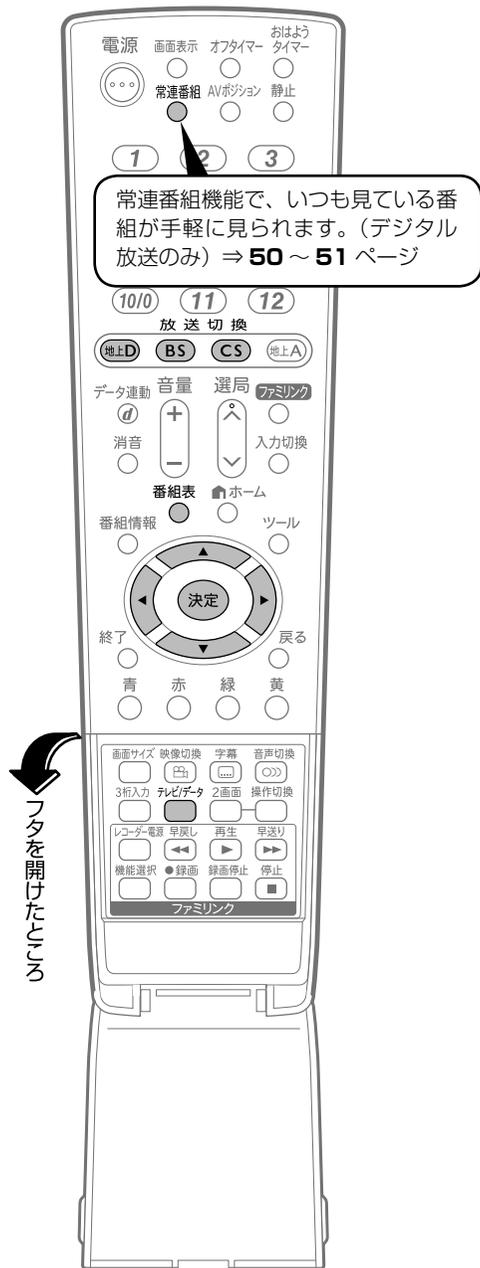
本書に記載の番組表の画面例について

- 本書では、おもに地上デジタル放送の番組表の画面例で記載しています。
- 本書に記載の番組表は、画面に情報を多く表示できるように設定したものを例にしています。「文字サイズ」（⇒ **77** ページ）を「標準」に、「表示方式」（⇒ **49** ページ）を「モード 1」に設定すると、画面に情報を多く表示できるようになります。

デジタル放送の番組表の取得について

- 番組表は、チャンネルを選んだ状態で青ボタンを押すと取得できます。ただし、地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルから取得する必要があります。
- 番組表を取得しているときは、一時的に音声が停止します。
- 検索画面を表示したり、番組表の表示を終了したときは、番組表の取得は停止します。
- 地上デジタル放送の番組表は、「番組表取得」の設定で、電源待機中に自動で取得することもできます。（⇒ **48** ページ）

番組表で番組を選ぶ

・番組表を表示して、選局してみましょう。

◇おしらせ◇

放送中の他の番組（裏番組）を調べることができます。

・操作のしかたは、「ホームメニューから番組を選ぶ」（⇒ **30** ページ）をご覧ください。

1 番組表を表示する

番組表を押す

・放送切換ボタンやテレビ／データボタンで、放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。

モード 1 の画面例
（放送局名の表示は変更になることがあります。）

・番組表の表示方式を切り換えることができます。（⇒ **49** ページ）

2 見たい番組を選ぶ

で選ぶ

・現在の時間帯より前の番組表は表示できません。

番組内容が表示されていないチャンネルがあるときは

・上下左右カーソルボタンで番組内容が表示されていないチャンネルを選び、青ボタンを押してください。音声が一時的に停止し、番組表が更新されます。

3 決定する

決定を押す

・放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
・放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。（予約については⇒ **98**、**129** ページをご覧ください。）

・番組表を閉じるときは、番組表を押して閉じます。

番組内容の紹介（番組情報）を見る

1 番組表を表示する

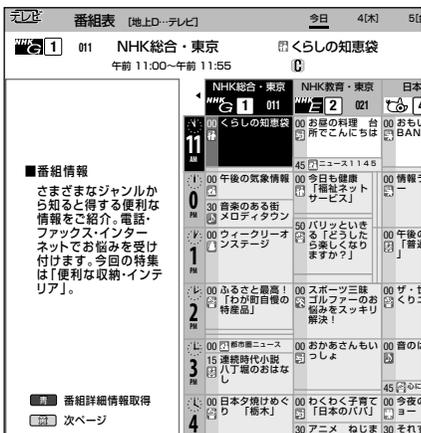
番組表 を押す

- 表示のしかた⇒ **42** ページ

2 内容を確認したい番組を選ぶ

で選ぶ

3 番組情報を見る

番組情報 を押す

- 番組情報が表示されます。

- 番組情報案内に従って、カラーボタン、テレビ／データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。

視聴中の番組の情報を見るには

- ホーム を押してホームメニューを表示させると、画面下部に視聴中の番組情報が表示されます。（番組表を表示する必要はありません。）

番組情報を更新するときは

- 上下左右カーソルボタンで番組を選び、青ボタンを押します。音声が一時的に停止し、番組情報が更新されます。

日時で番組を探す

1 番組表を表示する

番組表 を押す

- 表示のしかた⇒ **42** ページ

2 日時検索の画面を表示する

緑 を押す

3 時間帯を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 緑ボタンと黄ボタンで日にちを変更できます。

4 見たい番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。（予約については⇒ **98**、**129** ページをご覧ください。）

ジャンルとキーワードを組み合わせて番組を探す（見つかる検索）

- 番組の特徴・ジャンル・キーワードを組み合わせて、より詳細な条件に当てはまる番組を検索できます。
- 工場出荷時は、検索条件が設定されていません。見つかる検索を初めてお使いになるときは、まず検索条件設定をする必要があります。検索条件は､変更できます。

検索条件を設定する

1 番組表 ◯ を押し 赤 ◯ を押す

番組表を表示して、検索画面を表示する

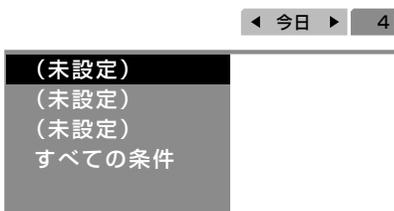
2 で選び 赤 ◯ を押す

「見つかる検索」を選ぶ

3 で選び 赤 ◯ を押す

「（未設定）」を選ぶ

◀ 今日 ▶

（未設定）
（未設定）
（未設定）
すべての条件

4 で選び 決定 を押す

検索条件を設定する

- 「特徴検索」または「組み合わせ」を選び、検索条件を設定します。
- 「特徴検索」を選んだときは、あらかじめ用意された特徴の中から検索条件を選び、設定します。
  （設定後、手順 **6** へ進む）
- 「組み合わせ」を選んだときは､ジャンル、キーワード（文字入力⇒ **84** ページ)、番組記号を組み合わせて、検索条件を設定します。
  （設定後、手順 **5** へ進む）

5 で選び 決定 を押す

「次へ」を選ぶ

検索条件を選んで変更するときは

- 手順 **3** の画面で変更したい検索条件を選び、赤 ◯ を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

検索条件を選んで消去するときは

- 手順 **3** の画面で消去したい検索条件を選び、赤 ◯ を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

6 で選び を押す

手順4で設定した検索条件により見つかった番組を、番組表の中で強調したり、自動通知したりするかを設定する

- 曜日とチャンネルを指定して、設定します。

7 で選び を押す

「設定終了」を選ぶ

◇おしらせ◇

- 自動通知は、番組開始前や本機の電源を入れたときに、視聴している画面内に AQUOS からのお知らせとして表示されます。
- 「起動チャンネル設定」(⇒ **51** ページ) を「常連番組」に設定して本機の電源を入れたときや、録画中のときは、自動通知が表示されない場合があります。

検索条件を指定して検索する

1 前ページの手順1～手順2を行う

2 検索条件を選ぶ

で選ぶ

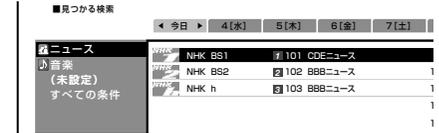
・上下カーソルボタンで検索条件を、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。

3 決定する

決定 を押す

・カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

4 番組を選ぶ

で選び
を押す

・放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
・放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
・番組表 で検索を終了します。

ジャンルから番組を探す

1 番組表を表示して、検索画面を表示する

番組表 を押し
赤
を押す

2 「ジャンル検索」を選ぶ

で選び 赤 を押す

3 見たいジャンルと日にちを選ぶ

で選ぶ

ジャンル検索の画面例

選択している日にち

ジャンル　番組

・上下カーソルボタンでジャンルを、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。
・「おすすめ」を選ぶと、過去の視聴履歴をもとにあなたへのおすすめ番組を検索します。

4 決定する

決定 を押す

・カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

5 番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

・放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
・放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
・番組表 で検索を終了します。

検索条件を指定して番組を探す（特徴検索）

・検索条件を選択し、その条件に当てはまる番組を検索できます。
・工場出荷時は、検索条件が設定されていません。特徴検索を初めてお使いになるときは、まず検索条件設定をする必要があります。
・検索条件設定で検索条件を変えられます。

検索条件を選んで変更するときは
・手順 **3** の画面で変更したい検索条件を選び、赤◯を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

検索条件を選んで消去するときは
・手順 **3** の画面で消去したい検索条件を選び、赤◯を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

検索条件をすべて消去するときは
・手順 **3** の画面で「全消去」を選び、決定します。次に、「する」を選んで決定します。

検索条件を設定する

1 番組表を表示して、検索画面を表示する

番組表◯を押し 赤◯を押す

2 「番組詳細検索」を選ぶ

で選び 赤◯を押す

3 「検索条件設定」を選ぶ

で選び 決定を押す

◀ 今日 ▶ 4［水］
特徴検索
検索条件設定 全消去
ニュース（25分以上）
天気予報（15分以内）
経済ニュース
（未設定）
（未設定）
検索条件
ニュース（
スポー
ゴ
ドラマ（3

4 検索条件を選ぶ

・5つまで選べます。5つを超えた場合、古いものから削除されます。

で選び 決定を押す

検索条件を指定して検索する

1 左記の手順**1**～手順**2**を行う

2 検索条件と日にちを選ぶ

で選ぶ

・上下カーソルボタンで検索条件を、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。

3 決定する

決定を押す

・カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

4 番組を選ぶ

で選び 決定を押す

◀ 今日 ▶ 4［水］ 5［木］ 6［金］ 7［土］
特徴検索
検索条件設定 全消去
ニュース（25分以上）
天気予報（15分以内）
経済ニュース
（未設定）
（未設定）
NHK BS1 101 CDEニュース
NHK BS2 102 BBBニュース
NHK h 103 BBBニュース

・放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
・放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
・番組表◯で検索を終了します。

キーワードで番組を探す（キーワード検索）

- キーワードを入力し、キーワードを含む番組を検索できます。
- 工場出荷時は、キーワードが設定されていません。キーワード検索を初めてお使いになるときは、まずキーワード設定をする必要があります。
- キーワード設定でキーワードを変えられます。

キーワードを選んで変更するときは

- 手順 **3** の画面で変更したいキーワードを選び、赤 を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

キーワードを選んで消去するときは

- 手順 **3** の画面で消去したいキーワードを選び、赤 を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

キーワードをすべて消去するときは

- 手順 **3** の画面で「全消去」を選び、決定します。次に、「する」を選んで決定します。

キーワードを設定する

1 番組表を表示して、検索画面を表示する

番組表 を押し 赤 を押す

2 「番組詳細検索」を選ぶ

で選び 赤 を押す

3 「キーワード設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

キーワード検索
キーワード設定 全消去
車
落語
クイズ
犬
海

4 キーワードを入力する

- ソフトウェアキーボード（⇒ **84** ページ）を使って、キーワードを入力します。入力が終わったら 黄 を押します。
- 全角 20 文字まで入力できます。（半角文字は入力できません。）
- 5 つまで追加できます。5 つを超えた場合、古いものから削除されます。

キーワードを指定して検索する

1 左記の手順1～手順2を行う

2 キーワードと日にちを選ぶ

- 上下カーソルボタンでキーワードを、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。

で選ぶ

3 決定する

決定 を押す

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

4 番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表 で検索を終了します。

キーワード検索で、ひらがなとカタカナの区別をしたくないときは

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「検索設定」－「しない」を選びます。

地上デジタル放送の番組表をスムーズに表示させる

- 地上デジタル放送の番組表を、電源待機中に自動取得できます。自動取得しておくと、番組表の表示がスムーズになります。

1 ホームメニューを表示して、「設定」–「(機能切換)」–「番組表設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「番組表取得」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

番組表取得を「する」に設定した場合は

- リモコンで電源を切っても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります（本機が放送局の番組情報を取得しているためです。）
- 「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）が「モード 2」になっている場合、本体の電源スイッチで電源を切ったときは、自動取得できません。

番組表のジャンルアイコンの色を変える

- 番組表のジャンルを示すアイコン（⇒ **41** ページ）の色をお好みにより選択できます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」–「(機能切換)」–「番組表設定」を選ぶ

ホーム
を押し
で選び
を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「ジャンルアイコン設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 ジャンル名を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「カラー(ジャンル別)」「グレー(濃く)」「グレー(薄く)」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

番組表の並べかたや表示範囲を変える（表示方式）

• 番組表に一度に表示できる範囲の設定ができます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「番組表設定」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「表示方式」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「モード１」または「モード２」を選ぶ

で選び 決定 を押す

番組表に一度に表示できる範囲を選択できます。

モード1：多くの放送局を表示します。サブチャンネルは表示しません。

モード2：同じ放送局のサブチャンネルも表示します。

項目	内容
モード１	• 多くの放送局を表示します。※
モード２	• 同じ放送局のサブチャンネルも表示します。

※文字サイズの設定が「大きな文字」のときは、表示できるチャンネル数が少なくなります。

• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

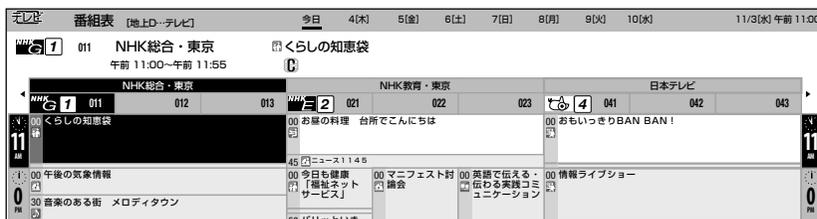
◇おしらせ◇

• 文字サイズ（⇒ **77** ページ）を「大きな文字」にしている場合は、「モード２」は選べません。
• 手順 **2** で「表示順」を選ぶと、番組表に表示されるチャンネルの順番を設定できます。
モード１：放送局推奨の並び順になります。
モード２：チャンネル番号順になります。

番組表「モード１」の画面例

• 多くのチャンネルを表示できます。

番組表「モード２」の画面例

• サブチャンネルを表示できます。

はじめにお読みください
テレビを見る／便利な使いかた
ファミリンク
ビデオ・オーディオ・パソコンをつなぐ
USBハードディスクをつないで録る・見る
双方向通信／USBメモリー
設置・接続・受信設定
故障かな？／エラーメッセージ
お役立ち情報（仕様や索引）
English Guide

常連番組機能で番組を見る（デジタル放送のみ）

- 常連番組機能は、いつも見ている番組（デジタル放送の番組）が手軽に見られる便利な機能です。本機を使い込むうちに、その曜日時刻にいつも見ている番組をすぐに選局できるようになります。

◆ 重 要 ◆

- 常連番組機能は、デジタル放送に対応する機能です。
- 本機をご購入いただいて初めてお使いになる場合など視聴履歴がないときは、常連番組機能が正しく動作しません。

◇おしらせ◇

- 曜日と時間帯ごとによく見ていた番組（ジャンル）が常連番組の候補になります。
- 常連番組は、その時間帯に放送されている番組の中から選ばれます。

常連番組ボタンで常連番組を選局する

- リモコンの常連番組ボタンを押して、常連番組を選局できます。

1 常連番組を選局する

地上D BS CS のいずれかを押し 常連番組 を押す

- その時刻の常連番組（デジタル放送）が視聴できます。

常連番組視聴中にチャンネルサインを表示すると、**常連番組アイコン**が表示されます。

◇おしらせ◇

- 常連番組の視聴中に番組表を表示すると、常連番組の番組欄を含んだ番組表が表示されます。
- 常連番組の視聴中に常連番組ボタン以外の選局操作をすると、通常の視聴に戻ります。

常連番組の番組情報を見たいときは

- 常連番組の視聴中に番組情報ボタンを押します。

本機の電源を入れると常連番組が自動で選局されるように設定する

- ホームメニューから「設定」－「🔧（視聴準備）」－「起動チャンネル設定」で設定します。

項目	内容
通常	• 電源を切った時のチャンネルを表示します。
常連番組	• 常連番組を表示します。

◇**おしらせ**◇

- 起動チャンネル設定を「常連番組」に設定している場合は、本機の電源を入れると、前回電源を切る直前に見ていたチャンネルが映り、その後に常連番組に切り換わります。
- 常連番組に切り換わる前に選局ボタンまたはホームボタンを押すと、常連番組への切り換えは解除されます。
- 起動チャンネル設定を「常連番組」に設定していても、おはようタイマー、視聴予約、録画予約時は、常連番組に切り換わりません。
- 録画中のときは、起動チャンネル設定に関わらず、本機の電源を入れると録画しているチャンネルが選局されます。
- 予約の準備中や実行中（⇒ **89**、**98** ～ **99**、**129** ～ **130** ページ）は、「起動チャンネル設定」の設定内容どおりに動作しない場合があります。
- 電源コードを抜いたときには、視聴履歴の情報が記録されないことがあります。
- より正しく動作させるためには、番組表取得（⇒ **48** ページ）を「する」に設定して、リモコンで電源を切ることをおすすめします。

常連番組の視聴履歴を消したいときは

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「視聴履歴リセット」－「する」を選びます。

番組表で常連番組を選局する

- デジタル放送の番組表から、常連番組を選べます。

1 デジタル放送を選ぶ

- 地上D BS CS のいずれかを押します。

2 通常の番組表を表示する

番組表 ○ を押す

3 常連番組の番組欄を表示する

常連番組 ○ を押す

- 番組表の中に、一つのチャンネルのように常連番組が表示されます。

濃い灰色表示は、常連番組としての優先順位が低い番組のため、その放送時間内でも優先順位の高い番組が始まると切り換わります。

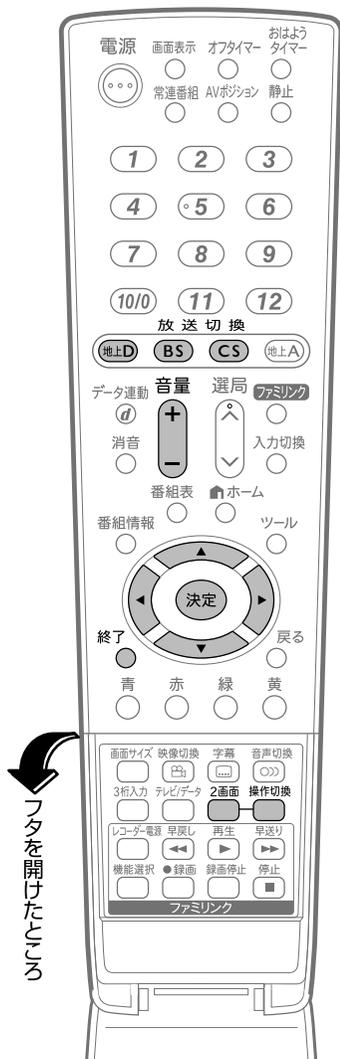
4 常連番組の番組欄から、常連番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 放送中の番組を選ぶと、視聴できます。
- 放送予定の番組を選ぶと、予約選択画面になります。（予約については⇒ **98**、**129** ページをご覧ください。）
- 通常の番組表に戻りたいときは、常連番組ボタン／青ボタン／戻るボタンのいずれかを押して戻ります。
- 番組表ボタンまたは終了ボタンを押すと、通常の視聴に戻ります。

２つの画面を表示して見る

◇**おしらせ**◇

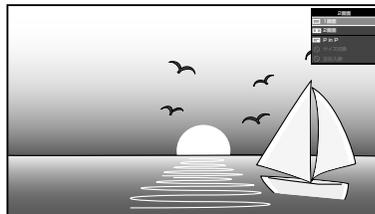
- ２画面表示しているとき、次の操作はできません。
  - ホームメニューの表示
  - 番組表の表示
  - 画面サイズの切り換え（⇒ **64** ページ）
  - AV ポジションの切り換え
  - 画面の静止
- ２画面機能を入／切すると、まれに映像が一瞬途切れた状態になることがあります。
- ハイビジョンの映像（1080i、720p、1080p）を２画面にしたときは 16：9 表示になります。
- ２画面表示中に視聴予約が開始されたときは、１画面に戻ります。

２画面で見る

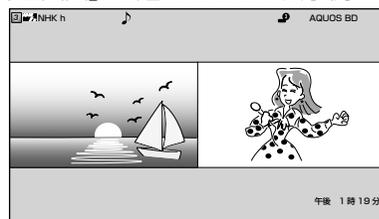
- 本機は２つの異なる映像を同時に表示できます。

1 2画面メニューを表示する

2画面 を押す

2 表示のしかたを選ぶ

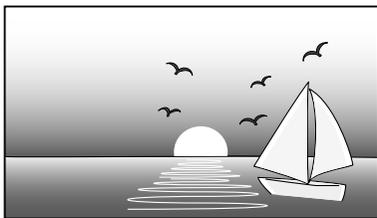
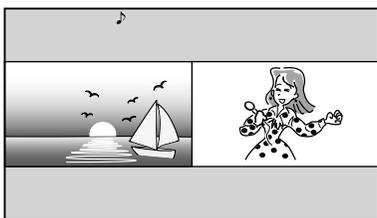
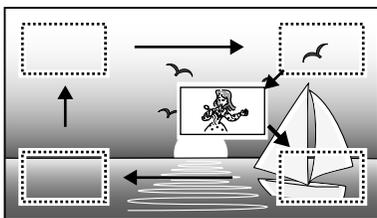
で選び 決定 を押す

- ２画面表示になります。
- 「サイズ切換」、「左右入換」は、２画面表示のときに選べます。

「２画面」を選んだときの表示例

- ２画面のとき、「♪」マークのある操作画面は、チャンネルや入力の切り換え、音量調整ができます。

2 画面表示の種類

❶ 1画面

❷ 2画面

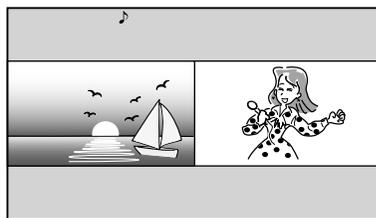
❸ PinP

- ❷のときは、「左右入換」を選ぶと左右の画面が入れ換わります。
- ❸ PinP のときは、上下左右のカーソルで子画面の位置を移動できます。
  決定ボタンで、上図のように子画面が移動します。
- ❸のときは、「左右入換」を選ぶと大きく表示されている画面と小画面が入れ換わります。

◇**おしらせ**◇

- 「左右入換」をした場合、「♪」マークは入れ換わりません。操作画面（⇒ **54** ページ）は入れ換わります。
- 複数の映像／音声のあるデジタル放送を大小２画面、PinP 表示しているときに左右の画面を入れかえると、映像／音声はそれぞれ映像１／音声１に戻ります。（「♪」マークのついている側の音声が出力されます。）
- PinP のとき、子画面にデジタル放送の字幕放送を選局しても字幕は表示されません。
- 決定ボタンによる子画面の移動は、場合によっては、四隅のみの移動になります。

画面のサイズを変える

1 2画面 を押す　で選び　決定 を押す

2画面またはPinP表示にする

2 2画面 を押す　で選び　決定 を押す

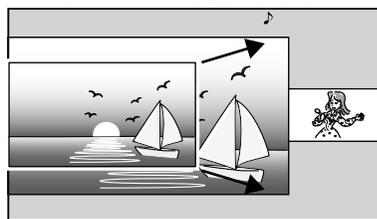
2画面メニュー中の「サイズ切換」を選択する

3 を押す

画面のサイズを変える

2 画面にしている場合

- 右カーソルボタンで、左側画面のサイズを大きくできます。戻すときは左カーソルを使います。

を押す

PinP にしている場合

- 左右カーソルボタンで画面のサイズが変化します。

決定 を押す　終了 を押す

- 操作を終了する場合は、決定ボタンを押します。
- １画面に戻すには、終了ボタンを押します。

2 画面のうち操作する画面を選ぶ

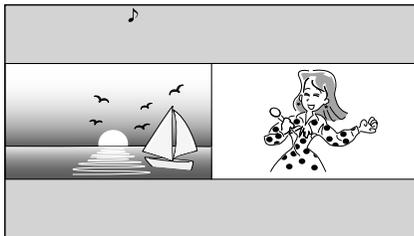
1

を押す

2画面表示中に操作画面を切り換える

- 操作切換ボタンを押すたびに、「♪」マークが左／右に移動して、操作画面が切り換わります。

2 画面の表示例

2

を押す

「♪」マークのある操作画面の音量を調整するには

- 音量ボタンを押して音量を調整します。

のいずれかを押す

選局するには

- 放送切換ボタンを押して放送を選びます。
- 操作画面の番組は、数字ボタン（チャンネルボタン）または選局（∧順／∨逆）ボタンで選局できます。
- 入力切換ボタンを押すたびに、操作画面の入力が切り換わります。

終了 ボタンを押す

1画面に戻すには

- 「♪」マークのある画面が 1 画面表示されます。
- 右画面は、最後に右画面で選局していたチャンネルまたは外部入力が保持されます。

2画面表示ができる組み合わせ

- 2 画面機能で表示できる画面は、画面の左右、放送や入力によって異なります。

（地上 D ＝地上デジタル）

左画面（大画面） ＼ 右画面（小画面）	地上 D	BS/CS	外部入力	USB-HDD再生
地上D	×	×	○	×
BS／CS	×	×	○	×
外部入力	○	○	×	○
USB-HDD再生	×	×	○	×

◇おしらせ◇

- PinPのときは一部のボタンは操作できません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、2 画面機能を利用して表示を行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 2 画面表示しているとき、表示される放送番組／接続機器の解像度により、映像補正の関係で、右側の画面や PinP 子画面の映像がちらつく場合がありますが、故障ではありません。ちらつきが気になる場合は、全画面でご視聴いただくか、左右入換操作（⇒ **52** ～ **53** ページ）により、左側画面でご視聴いただくことをおすすめします。

音声・映像・字幕を切り換える

地上アナログ放送で二重音声放送（二ヶ国語、主音声＋副音声、ステレオ）の音声を切り換える

・二重音声放送やステレオ放送の番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。

◇**おしらせ**◇

音声の見分けかた

・二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、テレビ画面のチャンネルサインの色で区別することができます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

二重音声放送のとき

ステレオ放送のとき

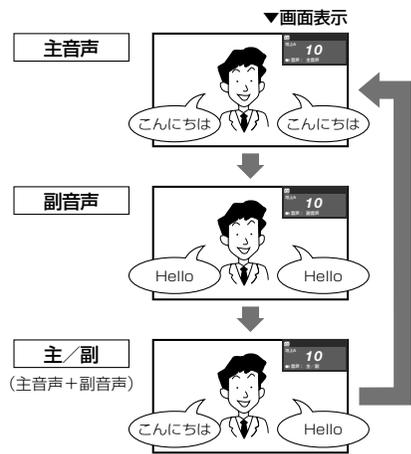
モノラル放送のとき

二重音声放送の音声を切り換える

・ニュースや洋画などの二ヶ国語放送で、吹き替えの日本語（主音声）と英語などの外国語（副音声）の２種類の音声が楽しめます。

音声切換 を押す

お好みの音声を選ぶ

・ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

音声をモノラルで聞きたいときは

・ステレオ放送のときは、自動的にステレオ音声になります。

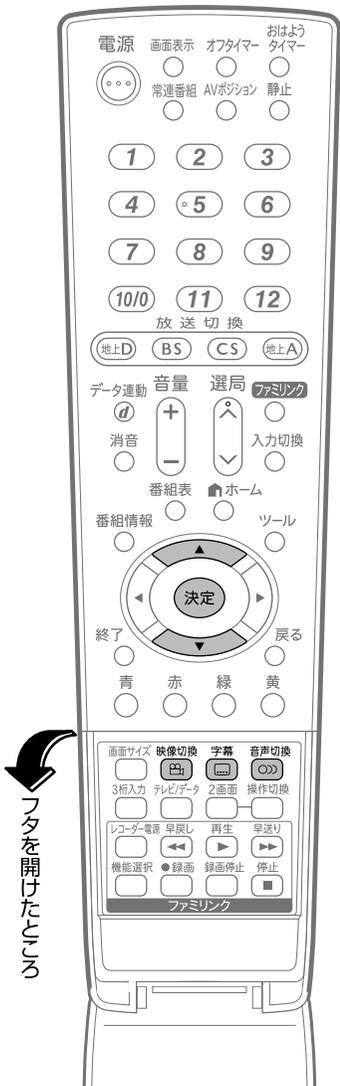
・音声切換ボタンを押すと、「モノラル」になります。ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
テレビ画面右上のチャンネルサインに「モノラル」と表示されます。
ステレオ音声で聞くときは、再度音声切換ボタンを押してステレオ音声に切り換えてください。

◇**おしらせ**◇

・雑音が多いときは、音声切換ボタンで「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなることがあります。

デジタル放送で 映像・音声・字幕を 切り換える

・複数の映像（最大４つ）または音声（最大８つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
・字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

複数の映像を楽しむ

映像切換 を押す

映像を切り換える

・ボタンを押すたびに映像※が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。
※ 番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を切り換える

音声切換 を押す

音声を切り換える

・ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
・デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき

→ 音声１ → 音声２～８※ →（音声１へ戻る）

※ 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副 → 主／副 →（主へ戻る）

◇おしらせ◇

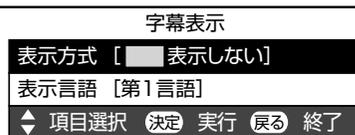
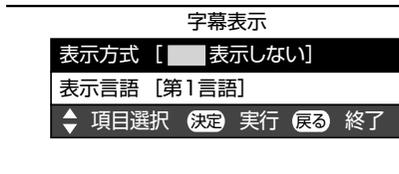
・マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声 1」が選択されます。
・二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
・二重音声やマルチ音声 (ステレオ二重音声) のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を表示する／ 複数の字幕を切り換える

1 字幕 を押す

字幕メニューを表示する

・画面右上に字幕メニューが表示されます。

字幕表示
表示方式 ［　　表示しない］
表示言語 ［第1言語］
⇕ 項目選択 決定 実行 戻る 終了

◆字幕の表示方式を変えたいとき

2 で選び 決定 を押す

「表示方式」を選ぶ

字幕表示	
表示方式	[表示しない]
表示言語	[第1言語]
▲▼ 項目選択 決定 実行 戻る 終了	

3 で選び 決定 を押す

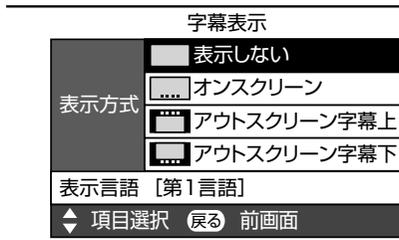
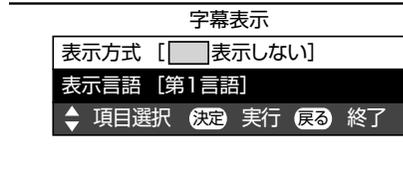
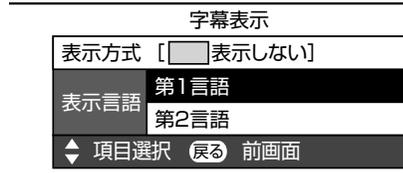
表示させたい字幕の種類を選ぶ

◆字幕の表示言語を変えたいとき

2 で選び 決定 を押す

「表示言語」を選ぶ

字幕表示	
表示方式	[表示しない]
表示言語	[第1言語]
▲▼ 項目選択 決定 実行 戻る 終了	

3 で選び 決定 を押す

表示させたい言語を選ぶ

- 字幕が 1 種類しかない場合は、「第 2 言語」（副）に設定しても「第 1 言語」（主）の字幕が表示されます。

「表示方式」の設定について

- 「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」に設定している場合は、字幕放送でない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。

工場出荷時の設定

表示しない
- 字幕放送でも、字幕を表示しません。

字幕非表示

字幕表示の種類

オンスクリーン
- 字幕放送では、映像に重なって字幕が表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

アウトスクリーン字幕上
- 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の上側に字幕が表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

アウトスクリーン字幕下
- 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の下側に字幕が表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

おはようタイマー・おやすみタイマーで電源を入／切する

時計を合わせる

- 画面に現在の正しい時刻を表示したり、おはようタイマー・おやすみタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計が正しく合っていることが必要です。
- デジタル放送が受信できないなど、内蔵時計の時刻が自動設定されない場合には、「時刻設定」で合わせてください。

自動時刻設定機能について

- デジタル放送を受信している場合は、自動的に時刻が設定されます。
- デジタル放送が受信できないなど、自動設定されないときは、「時刻が設定されていません。」と表示されます。この場合は、右記の手動設定を行ってください。

手動で時刻を設定する

- ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定します。

(例) 2011 年 11 月 30 日　午前10時30分に合わせる

1. **上下カーソルボタンで「2011」年に合わせる**

2. **右カーソルボタンを押す**
3. **上下カーソルボタンで「11」月に合わせる**
4. **右カーソルボタンを押す**
5. **同じようにして「日」「時」「分」を合わせる**
6. **決定ボタンを押す**

◇**おしらせ**◇

- 時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。
- 設定できる時刻は 12 時間表示です。
- 設定できる日付は、2035 年 12 月 31 日までです。
- 画面表示ボタンを押すと、現在時刻が確認できます。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電が起きた場合、時刻情報は消去されます。この場合は、時刻設定をやり直してください。

おやすみタイマーの設定項目

項目	内容	
おやすみタイマー	• タイマーの設定／解除を選択します。	
時刻（時）	• タイマーで電源を切りたい時刻（時）を設定します。	
時刻（分）	• タイマーで電源を切りたい時刻（分）を設定します。	
モード	**通常**	• 毎日同じ設定時刻に電源を切ります。
	サンセット	• 設定時刻の 10 分前から徐々に画面を暗くし、音量を下げて※、設定時刻に電源を切ります。
表示設定	**アイコン＋文字**	• 画面にアイコンと残り時間を表示します。
	文字のみ	• 画面に残り時間を表示します。

※ 何らかの操作をすると、画面の明るさ・音量は元に戻りますが、設定時刻に電源は切れます。

時間を指定して電源を切る（おやすみタイマー）

・指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」−「（機能切換）」−「おやすみタイマー」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

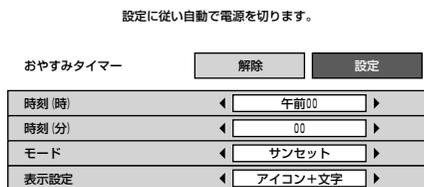
選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「おやすみタイマー」で「設定」を選ぶ

で選ぶ

設定に従い自動で電源を切ります。

おやすみタイマー	解除	設定
時刻 (時)	午前00	
時刻 (分)	00	
モード	サンセット	
表示設定	アイコン+文字	

サンセット：徐々に暗く、音量を小さくし、設定した時間に電源を切ります。

・「解除」を選ぶと、おやすみタイマー機能が働かなくなります。

3 それぞれの項目を設定する

で選ぶ

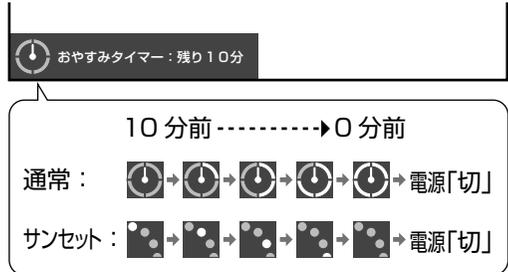
①上下カーソルボタンで項目を選ぶ

・それぞれの項目については、「おやすみタイマーの設定項目」（⇒**前**ページ）をご覧ください。

②左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

▼ おやすみタイマー「通常」の画面例（表示設定：「アイコン＋文字」）

おやすみタイマー：残り10分

10分前 ----------▶ 0分前

通常：→→→→→電源「切」

サンセット：→→→→→電源「切」

・表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
・表示設定が「文字のみ」の場合は、1 分ごとに残り時間が表示されます。

◇おしらせ◇

・無操作オフや無信号オフ（⇒ **83** ページ）が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。
・おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻（時）」「時刻（分）」を 10 分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。
・おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、本機が電源待機中のときはおはようタイマーが作動し、本機が動作中のときはおやすみタイマーが作動します。
・テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。

目覚ましとして使うなど タイマーで電源を入れる （おはようタイマー）

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。（ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。）
- おはようタイマーを設定すると、本体のTIMER（タイマー）ランプ（⇒ **18** ページ）が赤色に点灯します。
- 異なる設定のタイマーを 7 種類までセットできます。

1 タイマー選択の画面を表示する

おはようタイマーを押す

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「おはようタイマー」を選んで表示することもできます。

2 設定したいタイマーを選ぶ

で選び 決定を押す

設定した時間に電源を入れます。

	曜日	時刻	入力	ＣＨ	音量	アラーム音	モー
時計マーク	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	鳩時計	サンラ
	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	電子音	サンラ
	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	ベル	サンラ
	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンラ
	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンラ
	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンラ
	毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンラ

3 「おはようタイマー」で「設定」を選ぶ

で選ぶ

設定した時間に電源を入れます。

［タイマー１］

おはようタイマー	解除	設定
曜日	毎週日曜	
時刻（時）	午前00	
時刻（分）	00	
入力	地上D	
ＣＨ	1 NHK 総合・東京	
音量	20	
アラーム音	なし	
モード	サンライズ	

- 「解除」を選ぶと、そのタイマー機能が働かなくなります。

4 それぞれの項目を設定する

で選ぶ

- それぞれの項目については、「おはようタイマーの設定項目」（⇒**次**ページ）をご覧ください。

①上下カーソルボタンで項目を選ぶ

②左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
- 設定したタイマーには、手順 **2** の画面で時計マークが表示されます。

▼ おはようタイマー「サンライズ（アイコン）」の画面例

通常　　：電源「入」→文字表示

スヌーズ：電源「入」→文字表示
（スヌーズ開始時）

0 分後 ------------▶ 10 分後

サンライズ（アイコン）：電源「入」→

- モードが「サンライズ（アイコン）」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。モードが「サンライズ」の場合は、1 分ごとにメッセージが表示されます。
- モードを「通常」または「スヌーズ」に設定した場合は、メッセージのみが表示されます。

タイマーを設定／解除する

- 左記の手順 **2** の画面で、タイマーの設定／解除を切り換えられます。

1 「タイマー1」～「タイマー7」のいずれかを選ぶ

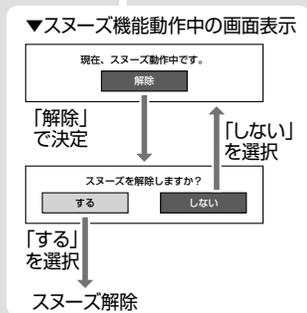
2 黄を押す

- 押すたびに、選んだタイマーが「設定」（時計マーク）⇔「解除」（時計マークなし）と切り換わります。
- 設定したタイマーには、左記の手順 **2** の画面で時計マークが表示されます。

おはようタイマーの設定項目

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">内容</th></tr>
<tr><td>おはよう
タイマー</td><td colspan="2">• タイマーの設定／解除を選択します。「1 回だけ」に設定されているタイマーが動作した後は、自動的に「解除」になります。</td></tr>
<tr><td>曜日</td><td colspan="2">• タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月－土」「月－金」「毎週○曜」（○は日から土のいずれか）「1 回だけ」の中から選べます。</td></tr>
<tr><td>時刻（時）</td><td colspan="2">• タイマーで電源を入れたい時刻（時）を設定します。</td></tr>
<tr><td>時刻（分）</td><td colspan="2">• タイマーで電源を入れたい時刻（分）を設定します。</td></tr>
<tr><td>入力</td><td colspan="2">• タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、放送の種類（地上D、ＢＳ、ＣＳ、地上Ａ）、入力または USB メディアを選びます。
• 入力４は、「入力 / 音声出力設定」が「入力」に設定されているときのみ選べます。
•「USB メディア」を選んだときは、USB メモリーの音楽が再生されます。
USB メモリーのいちばん上の階層に「GM」という名称のフォルダを一つだけ作成し、その中に MP3 ファイルを入れておくと、おはようタイマーとして再生できます。</td></tr>
<tr><td>CH</td><td colspan="2">• タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、数字ボタン（チャンネルボタン）に割り振られた番号を選びます。USB ハードディスクで録画しているときは、録画しているチャンネルでタイマーが起動します。</td></tr>
<tr><td>音量</td><td colspan="2">• タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0 ～ 100 の範囲で選べます。</td></tr>
<tr><td>アラーム音</td><td colspan="2">• タイマーで電源が入ったときに鳴る音声（なし、ベル、電子音、鳩時計）を選びます。
• アラーム音の設定中に青ボタンを押すと、設定した音を試聴できます。
•「ベル」「電子音」「鳩時計」は５分間鳴り続けます。途中で何か操作をすると、入力の音声に切り換わります。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">モード</td><td>通常</td><td>• 設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。</td></tr>
<tr><td>サンライズ</td><td rowspan="2">• 設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10 分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。
•「サンライズ（アイコン）」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。</td></tr>
<tr><td>サンライズ
（アイコン）</td></tr>
<tr><td>スヌーズ

▼スヌーズ機能動作中の画面表示
現在、スヌーズ動作中です。
解除
「解除」で決定
「しない」を選択
スヌーズを解除しますか？
する　しない
「する」を選択
スヌーズ解除</td><td>• いったん電源を切っても、５分後に再度電源が入るようにします。
• 音量を下げた場合でも、５分後に元の音量に戻します。
• チャンネルや入力を切り換えても、５分後に元のチャンネルに戻します。
•「解除」—「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。
•「解除」—「する」を選択しないかぎり、７回（35 分間）スヌーズ動作を繰り返します。
• スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。
• 決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。
•「電源スイッチ設定」（⇒ 36 ページ）を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。</td></tr>
</table>

次のページに続く

◇おしらせ◇

おはようタイマーを「設定」にすると

- 「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが働きます。
- おはようタイマーで電源が入ってから２時間操作をしない場合は、電源が切れます。（電源が切れる５分前になると画面左下にメッセージが表示されます。）
- 7 種類のタイマーのうち、同じ時刻が設定されている場合は、「曜日」が「1 回だけ」のタイマーが優先されます。次にタイマー番号の小さいものが優先されます。
- 「曜日」が「1 回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。（他の「1 回だけ」のタイマーは、「解除」になりません。）

アラーム音について

- 「デジタル音声設定」（⇒ **111** ページ）を「AAC」に設定している場合は、デジタル音声出力（光）端子からは、アラーム音が出力されません。

おはようタイマーで外部入力を使用する場合には

- あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。
- 「USB メディア」を選んでいても、設定した時刻に USB メモリーが接続されていない場合は、最後に見ていたテレビのチャンネルで電源が入ります。

おはようタイマーのモードが「サンライズ」または「サンライズ（アイコン）」の場合は

- 電源が入ってしばらくは映像が出力されません。
- サンライズの動作中に操作すると、操作時点での明るさと音量になります。
- 10 分後に画面が最も明るくなりますが、すぐに通常使用状態に戻ります。

お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は

- 「電源スイッチ設定」(⇒ **36** ページ) を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切るか、おはようタイマーを解除してください。

お知らせタイマーとして使う

1

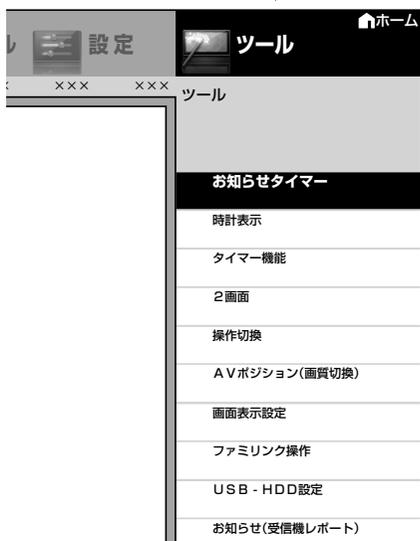
ツール を押し
で選び
決定 を押す

「ツール」－「お知らせタイマー」を選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2

で選び
～ 10/0 で入力

「分」または「秒」の欄を選び、数字ボタンで時間を入力する

- 「00 分 01 秒」～「99 分 59 秒」の間で設定できます。（初期値は「03 分 00 秒」です。）

- お知らせタイマーの設定を中止したいときは、戻るボタンを押します。

3

で選び
決定 を押す

「開始」を選ぶ

- カウントダウンが始まります。
- カウントダウンを一時停止するには､「ツール」－「お知らせタイマー」を選び、緑ボタンを押します。
  再度緑ボタンを押すと、カウントダウンが再開します。
- カウントダウン実行中にタイマーを止めたいときは、カウントダウン中に「ツール」－「お知らせタイマー」を選び、「解除」を選んで決定します。
- 残り時間が「00 分 00 秒」になると電子音が 1 分間鳴り続けます。
- 電子音を途中で止めたいときは、リモコンのボタンをいずれか押します。

◇**おしらせ**◇

- お知らせタイマーが「00 分 00 秒」になったとき、同時に選局操作や視聴予約、録画予約が動作した場合は、電子音が少し遅れて鳴ることがあります。

次のようなときは、残り時間が「00 分 00 秒」になっても電子音が鳴りません。

- 消音中
- USB メモリーの音楽再生中

次のようなときは、電子音が止まります。

- リモコンのボタンを押したとき
- 視聴予約、録画予約が開始されたとき
- 本機の電源を「切」にしたとき

お知らせタイマーの電子音について

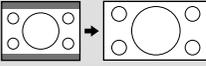
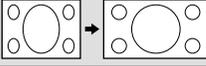
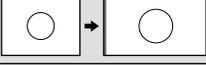
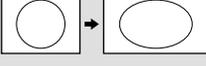
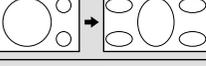
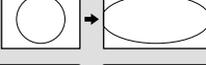
- 「デジタル音声設定」（⇒ **111** ページ）を「AAC」に設定している場合は、デジタル音声出力（光）端子からは、電子音が出力されません。

画面のサイズや映像、音声を調整する

映像の左右に黒帯が出たり上下幅が変わるときは

- 放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。このような黒帯を消したいときは、「画面サイズ」の変更をしてください。映像の左右幅や上下幅を変えることで、黒帯を消すことができます。
- 映像の種類（⇒ **248** ページ）によって、選べる画面サイズは異なります。

画面サイズ切換の設定項目

項目	内容
ノーマル	• 通常のテレビ（4：3 サイズ）の映像をそのまま映します。
シネマ	• シネスコまたは 16：9 サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。
フル	• 16：9 から 4：3 に圧縮された映像を元の 16：9 に戻して画面いっぱいに映します。
スマートズーム	• 通常 4：3 映像をより自然に拡大して映します。
ワイド 4：3	• 通常 4：3 映像を画面いっぱいに映します。 • 16：9 映像の場合はこのように映ります。
ワイド 16：9	• 通常 4：3 映像の中央部を左右に拡大して映します。 • 通常 16：9 映像の中央部（4：3）を画面いっぱいに映します。入力信号が 16：9 で左右に黒帯の付いている映像を画面いっぱいに映したいときに便利です。
アンダースキャン（LC-19K5/LC-16K5） Dot by Dot（LC-24K5/LC-22K5） 16：9 → 16：9	• 入力信号どおりの映像で映します。

◆ 重　要 ◆

- 元の映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。
- ワイド映像でない通常（4：3）の映像を画面サイズ切換機能を利用して画面いっぱいに表示すると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- 画面サイズ変更前の映像信号の縦横比によっては、「シネマ」に切り換わっても画面の上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換機能で最適なサイズに切り換え、画面位置（⇒**次**ページ）で垂直位置を調整してください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換機能（オートワイド機能を含む）を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 画面サイズを切り換えるときに画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

1 画面サイズ切換メニューを表示する

画面サイズ を押す

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」を選び、「画面サイズ」を選んで表示することもできます。

2 繰り返し押し、お好みの画面サイズを選ぶ

画面サイズ を押す

- 480i ／ 480p 映像の場合（地上アナログ放送、ビデオ放送など）と、1080i 映像の場合（ハイビジョン）と、1080p ／ 720p 映像の場合（ハイビジョン）で、選べる画面サイズは変わります。

◇**おしらせ**◇

- 字幕表示の「表示方式」（⇒ **57** ページ）を「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」にした場合、画面サイズの切り換えはできません。画面サイズを切り換えたい場合は､「表示方式」を「表示しない」または「オンスクリーン」にする必要があります。
- 1035i は、本機の画面表示（チャンネルサイン）では「1080i」と表示されます。
- ハイビジョン放送など、画面サイズ「フル 1」でご覧になっているときに、上部にわずかな黒帯が表示される場合は、「フル 2」でご覧ください。

画面の位置がずれているときは（画面位置）

- 画面サイズが「Dot by Dot」や「アンダースキャン」に設定されているときは設定できません。

項目	内容
水平位置	• 画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
垂直位置	• 画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
リセット	• 工場出荷時の状態に戻します。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」を選ぶ

ホーム を押し

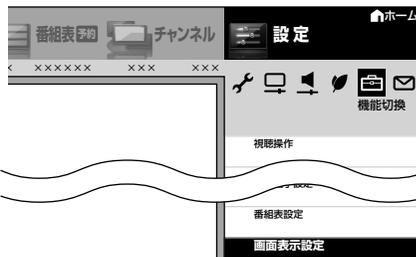
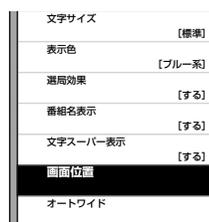
で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「画面位置」を選ぶ

で選び 決定 を押す

文字サイズ ［標準］
表示色 ［ブルー系］
選局効果 ［する］
番組名表示 ［する］
文字スーパー表示 ［する］
画面位置
オートワイド

3 「水平位置」または「垂直位置」を選び、適切な位置に調整する

で選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

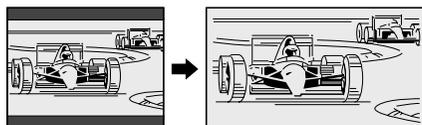
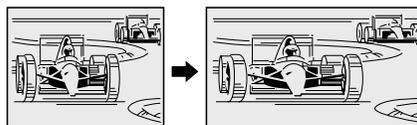
はじめにお読みください
テレビを見る／便利な使いかた
ファミリンク
ビデオ・オーディオ・パソコンをつなぐ
USBハードディスクをつないで録る・見る
双方向通信／USBメモリー
設置・接続・受信設定
故障かな？／エラーメッセージ
お役立ち情報（仕様や索引）
English Guide

映像を最適な大きさに自動で切り換える

- オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示することができます。（オートワイド機能）
- デジタル放送視聴時は選択できません。

項目	内容
映像判別	• 受信している地上アナログ放送や入力１～４から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」（⇒ **64** ページ）にします。
D 端子識別 （入力選択が「ビデオ映像」以外のとき）	• 入力４のＤ映像端子とビデオ機器との接続に使うケーブルの種類により、画面サイズの判定方法を変えます。Ｄ端子ケーブルのときは「する」にすると自動的に最適な画面サイズになります。D- コンポーネント変換ケーブルのときはＤ端子識別が動作しないので「しない」に設定します。
HDMI 識別	• 入力１～３から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。

オートワイド機能を働かせたときの画面表示例

上下に黒い帯の入った映像の場合

横方向に圧縮された映像(スクイーズ映像)の場合(映像判別を除く)

1 放送や入力を切り換える

地上A や 入力切換 を押す

映像判別を設定するとき
- 地上アナログ放送を選局するか、入力１～４に切り換えます。

HDMI 識別を設定するとき
- HDMI ケーブルをつないだ入力１・２・３に切り換えます。

D 端子識別を設定するとき
- Ｄ端子ケーブルをつないだ入力４に切り換えます。

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選び　決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 「オートワイド」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 設定したい項目を選ぶ

で選ぶ

5 「する」または「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

する　：画面サイズを自動で最適化します。

しない：画面サイズの最適化機能は働きません。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

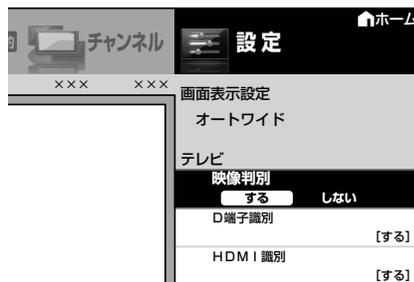
- ビデオ機器やゲーム機などをD映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによってはオートワイド機能が働かない場合があります。
- 「映像判別」は、D端子から入力された映像が480p、1080i、720p、1080pの場合は働きません。また、HDMI端子から入力された映像が、1080i、720p、1080pの場合も働きません。

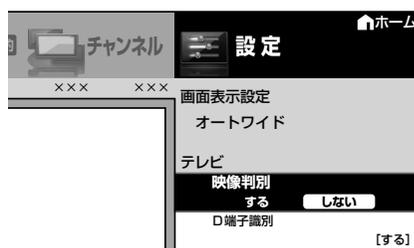
画面の大きさが頻繁に切り換わるときは

- 地上アナログ放送を見ているときやビデオなどの外部機器を再生しているときに、画面が大きくなったり小さくなったりすることがあります。（最適な画面サイズを探すために起こる現象です。故障ではありません。）気になる場合は、「オートワイド」の設定を「しない」にしてください。
- デジタル放送を見ているときは設定できません。

1 前ページからの手順1～3を行う

2 設定したい項目を選ぶ

で選ぶ

3 「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

映画やゲームなどに適した映像・音声にする（AV ポジション）

AV ポジションの設定項目

項目	内容
標準	• 映像や音声の設定がすべて標準値になります。（工場出荷時の設定です。）
映画	• コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
ゲーム	• テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。 • すばやい反応を要求されるゲームの場合は、このモードでお使いください。
PC※	• PC 用の画面モードです。
AV メモリー	• 入力ごとにお好みの調整内容を記憶できます。
フォト	• 静止画を見やすくします。
ダイナミック	• くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。
ダイナミック（固定）	• くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。「ダイナミック」に比べ、より鮮明な感じの画質になります。 • この設定のときは、映像調整や音声調整ができません。

※「PC」は入力 1 ～ 3、入力 5 選択時に表示されます。

◇おしらせ◇

- AV ポジションの「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、映像調整（⇒ **70** ページ）を行うと、行った調整が反映されたまま記憶されます。
  入力切換を行っても、「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、それぞれ記憶された設定で調整されます。
- 入力ごとに個別に調整したいときは、「AV メモリー」で設定してください。
- AV ポジションは入力ごとに選べます。（例えば、テレビは「標準」、入力 1 は「ダイナミック」など）
- AV ポジションを「PC」に切り換えるとき、または「PC」から別の AV ポジションに切り換えるときは、一時的に映像が消えます。
- 接続する機器によっては、上の表以外の AV ポジションが表示される場合があります。
- シーンによっては映像がパタパタと点滅して見えることがありますが、故障ではありません。

HDMI 接続をしたときは

- HDMI ケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、受け取ったコンテンツ情報に合わせて、本機が自動的に AV ポジションを切り換えます。（HDMI コンテンツタイプ連動機能）

HDMI コンテンツタイプ連動機能が働かないようにするには

- AV ポジションが頻繁に切り換わって見づらい場合は、「HDMI コンテンツタイプ連動」を「しない」に設定します。
- 入力 1 ～ 3 の、HDMI コンテンツタイプ連動機能が働かないように設定できます。
  ホームメニューから、「設定」－「機能切換」－「外部端子設定」－「HDMI コンテンツタイプ連動」を選び、「しない」に設定します。

映像の種別	映像の内容	本機の AV ポジション
通常	• 録画したドラマを再生	標準
シネマ	• BD ソフトの映画を再生	映画
フォト	• デジタルカメラから取り込んだ静止画	フォト
グラフィック	• パソコンからの入力	PC
ゲーム	• ゲーム使用中	ゲーム

AV ポジションを選ぶ

AV ポジションボタンで切り換える

1 AVポジション を押す

AVポジションを表示させる

- 画面左下に表示されます。

▲ AVポジションの表示例

2 AVポジション を押す

続けて何回か押し、お好みのAVポジションを選ぶ

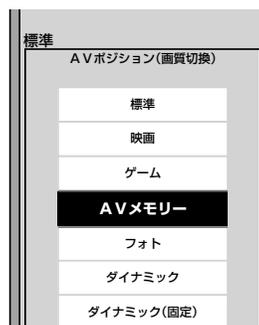
- ボタンを押すたびに、AV ポジションが次のように切り換わります。

標準 → 映画 → ゲーム → PC※1 → AV メモリー → フォト → ダイナミック → ダイナミック(固定) → 標準

※１ 「PC」は入力１～３、入力５選択時に表示されます。

ホームメニューからAV ポジションを切り換える

1 ホーム を押し、で選び 決定 を押す

ホームメニューを表示して、「設定」－「(映像調整)」－「AVポジション(画質切換)」を選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 で選び 決定 を押す

お好みの設定を選ぶ

画面の明るさや色を変える（映像調整）

- 映像をより見やすくするために、明るさや色などを調整できます。
- プロ設定で、より細かな映像調整ができます。
- 映像調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます（「ダイナミック（固定）」以外）。先にＡＶポジション（⇒ **68** ページ）を選んでから映像調整してください。

1 映像調整をしたい AVポジションを選ぶ

AVポジション を押す

ＡＶポジション：標準

▲ AVポジションの表示例

- 映像調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます。(「ダイナミック（固定）」以外）
- 先にＡＶポジションを選んでから映像調整をします。

AV ポジションの選びかた

- ⇒ **69** ページ

AV ポジションによる違いについて

- 「ダイナミック（固定）」では、調整できません。
- 「AV メモリー」は、入力ごとの調整となります。
- その他の AV ポジションで映像調整を行うと、すべての入力でその結果が有効になります。

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（映像調整）」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 調整したい項目を選ぶ

で選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは

- 「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
- 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

4

で選び

を押す

◆ 「明るさセンサー(OPC)」「プロ設定」以外を設定する場合

①左右カーソルボタンでお好みの設定にする
②操作を終了する場合はホームボタンを押す

決定 を押す

◆ 「明るさセンサー(OPC)」「プロ設定」を設定する場合

画面の指示に従う

- 画面に従って操作します。

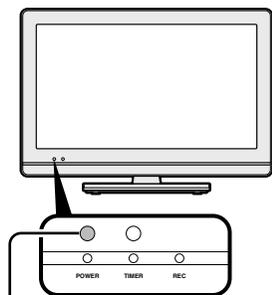
映像調整の項目一覧⇒ **71** ページ

プロ設定の項目一覧⇒ **72** ページ

「映像調整」の設定項目

項目	内容
AV ポジション（画質切換）	• 映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。（⇒ **68** ページ）
明るさセンサー（OPC）	• 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを、「入：表示あり」「入」「切」で設定します。 **明るさセンサーの感度（動作する範囲）を手動で調整したい場合** •「プロ設定」の「明るさセンサー（OPC）設定」（⇒ **72** ページ）で設定します。
明るさ	• 画面をお好みの明るさに手動で調整します。（調整すると、上の項目の「明るさセンサー（OPC）」は「切」になります。）
映像	• 映像の強弱を調整します。
黒レベル	• 画面を見やすい明るさに調整します。
色の濃さ	• 映像の色の濃さを調整します。
色あい	• 色を調整します。
画質	• 画面をお好みの画質に調整します。 • AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。
プロ設定	• 映像をさらにきめ細かく調整します。（⇒ **72** ページ）
リセット	• 映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。

明るさセンサーについて

• 明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。

明るさセンサーを「入：表示あり」にすると

• 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。

• 音量表示中、消音中は表示されません。
• ホームメニュー表示中は表示されない場合があります。

◇おしらせ◇

• AV ポジションが「ダイナミック（固定）」の場合は、明るさセンサーの設定ができません。

AV ポジション	明るさセンサーの設定
標準（工場出荷時の設定）	• 設定可（切、入、入：表示あり）
ダイナミック（固定）	• 設定不可

次のページに続く

プロ設定の項目

項目	内容
カラーマネージメント	• 色の構成要素となる 6 つの系統色を調整し、色相・彩度・明度を変化させます。 **カラーマネージメントの調整項目について**（例：色相の調整の場合）
色温度	• 青みがかった白（色温度：高）にするか、赤みがかった白（色温度：低）にするかを調整します。また、色温度ごとに R ゲイン、G ゲイン、B ゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。
アクティブコントラスト	• シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の 2 つの中から選べます。※5
ガンマ設定	• 映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。
フィルムモード	• フィルム収録のＤＶＤなど、元信号が 24 コマ／秒の映像を高画質で再生するための設定です。※1※3※4※5
デジタル NR	• 録画した番組やビデオなどの再生映像を、すっきりさせる機能です。※2※5
モノクロ	• 白黒映像にします。
明るさセンサー（OPC）設定	• 明るさセンサー（OPC）「入」時の、動作範囲の最大値と最小値をお好みの値に設定できます。 • 周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが働きません。

系統色	調整 −30…………0…………+30	系統色	調整 −30…………0…………+30
R(赤)	マゼンタに近づく ⇔ 黄に近づく	C(シアン)	緑に近づく ⇔ 青に近づく
Y(黄)	赤に近づく ⇔ 緑に近づく	B(青)	シアンに近づく ⇔ マゼンタに近づく
G(緑)	黄に近づく ⇔ シアンに近づく	M(マゼンタ)	青に近づく ⇔ 赤に近づく

※ 1　ＡＶポジションが「ゲーム」のときは選択できません。
※ 2　ＡＶポジションが「PC」のときは選択できません。
※ 3　入力信号がプログレッシブ（480p、720p、1080p）のときは選択できません。
※ 4　入力信号が PC 信号のときは選択できません。
※ 5　USB メディアのときは選択できません。

画面のチラつきやざらつきを抑えてすっきりさせる

• 「プロ設定」の「デジタル NR」を、「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。

音質を調整する（音声調整）

- 選択している AV ポジションの音声を調整できます。
- 普段テレビを視聴しているときの音量にして調整してください。
- ＡＶポジションごとに、音声調整を記憶できます。先にＡＶポジション（⇒ **68** ページ）を選んでから音声調整を行ってください。

項目	内容
オートボリューム	• 自動的に最適な音量に調整する機能です。 （調整のしかた⇒ **75** ページ）
高音	• 高音を調整できます。
低音	• 低音を調整できます。
バランス	• 左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
サラウンド	• 内蔵のスピーカーで臨場感あふれるサラウンド空間を擬似的に実現します。
リセット	• 音声調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。 （「声の聞きやすさ」は除きます。）
声の聞きやすさ	• 人の声や会話などを聞きやすくするための設定です。 （調整のしかた⇒ **75** ページ）

◇**おしらせ**◇

次の場合は音声調整ができません

- AV ポジションを「ダイナミック（固定)」にしているとき
- ヘッドホンを接続しているとき（「ヘッドホン」設定が「モード 2」のときを除く）
- 入力 / 音声出力設定を「音声出力 1」に設定しているとき
- ホームメニューから「リンク操作」－「音声出力機器切換」で「AQUOS オーディオで聞く」に設定しているとき

「サラウンド」について

- 「自動」に設定すると、サラウンド再生が可能な番組を選局した際、自動でサラウンド再生します。
- ヘッドホンで音声を聴いているときや､入力４／音声出力端子からの音声出力､デジタル音声出力(光)端子からの出力では、サラウンドの効果が得られません。
- 放送や BD/DVD などのコンテンツによっては、サラウンドの効果が得られないことがあります。

音声調整のしかた

1 普段テレビを視聴しているときの音量にする

音量 を押す

2 音声調整をしたいAVポジションを選ぶ

AVポジション を押す

ＡＶポジション：標準

▲ AVポジションの表示例

- 音声調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます。(「ダイナミック（固定）」以外)
- 先にＡＶポジションを選んでから音声調整をします。

AV ポジションの選びかた

- ⇒ **69** ページ

AV ポジションによる違いについて

- 「ダイナミック（固定）」では、調整できません。

3 ホームメニューを表示して、「設定」−「（音声調整）」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

4 調整したい項目を選ぶ

で選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは

- 「リセット」を選び、決定します。
- 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定します。

5 ◆「オートボリューム」を設定する場合

を押し で選び を押す

- 上下カーソルボタンで「強」「中」「弱」「切」のいずれかを選ぶ

◆「サラウンド」を設定する場合

- 上下カーソルボタンで「自動」「入」「切」のいずれかを選ぶ

◆「声の聞きやすさ」を設定する場合

- 上下カーソルボタンで「標準」「マイルド」「くっきり」「しない」のいずれかを選ぶ

◆「高音」「低音」「バランス」を設定する場合

で選び

を押す

- 左右カーソルボタンでお好みの設定にする

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- サラウンドを「自動」に設定すると、サラウンド再生が可能な番組を選局したときに、自動でサラウンド再生します。

音量を自動で調整する（オートボリューム）

- チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。
- 撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。

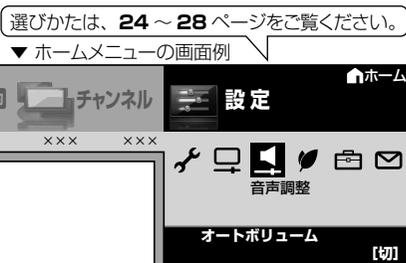
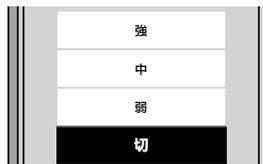
1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（音声調整）」－「オートボリューム」を選ぶ

を押し
で選び
決定
を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「強」「中」「弱」のいずれかを選ぶ

で選び
決定
を押す

強 音量変化を強く抑え、音量差を最も小さくします。
中 音量変化を中くらいに抑えます。
弱 音量変化をわずかに抑えます。
切 この機能を無効にします。元の音の音量変化を保ちます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- 声の聞きやすさ設定を「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に設定され、変更できません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。
- 放送やBD/DVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。

会話を聞き取りやすくする（声の聞きやすさ）

- ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。

「声の聞きやすさ」の設定項目

項目	内容
標準※	• 音の大きさをそろえた標準的な音質にします。
マイルド※	• 標準よりもマイルドな音質にします。 • セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくします。
くっきり※	• 標準よりもくっきりした音質にします。 • セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくします。
しない	• この機能を無効にします。

※ 共通の内容：小さい音のセリフを大きく、大きな音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくします。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（音声調整）」－「声の聞きやすさ」を選ぶ

- 選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

2 「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかを選び、決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。
- 放送やBD/DVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が得られにくい場合や、声の一部が聞きづらくなる場合があります。その場合は設定を変えるか「しない」にしてください。

ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える

• ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。

1 画面でヘッドホンを使用しているときの、音の出かた

項目		スピーカー	ヘッドホン
モード 1	スピーカーから音を出さない	× （出力されません）	**見ている画面の音声**
モード 2	スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方とが一緒に楽しむ	**見ている画面の音声**	**見ている画面の音声**

※「モード 2」ではヘッドホンをつないだときに、消音ボタンでヘッドホン出力を停止できません。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選び　決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「ヘッドホン」を選ぶ

で選び　決定 を押す

3 「モード1」「モード2」のいずれかを選ぶ

で選び　決定 を押す

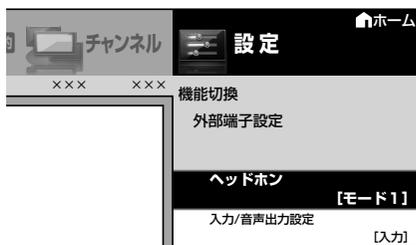
• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

「モード 2」の音量調整について

• スピーカーの音量調整はリモコンで行います。
• ヘッドホンの音量調整は本体の音量（＋／－）ボタンで行います。
• リモコンの消音ボタンを押してもヘッドホンの音量は「0」になりません。

ヘッドホンを使用しないとき

• 設定に関係なくスピーカーから音が出ます。

ホームメニューや番組表の設定を変える

ホームメニューや番組表などの文字の大きさを変える

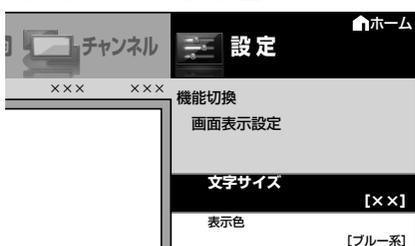
・ホームメニューや番組表などに表示される文字の大きさを変更することができます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」を選ぶ

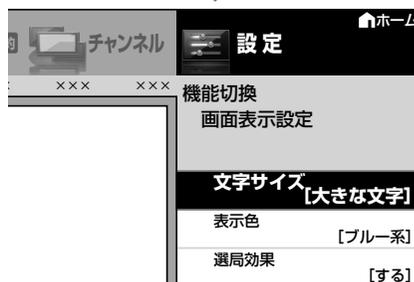
ホーム ◯ を押し　で選び　決定 を押す

選びかたは、24 ～ 28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「文字サイズ」を選ぶ

で選び　決定 を押す

3 「標準」または「大きな文字」を選ぶ

で選び　決定 を押す

・ホームメニュー画面などの文字が選んだ文字の大きさで表示されます。
・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇
・「大きな文字」に設定すると、番組表の表示方式や表示されるチャンネル数が変わります。(⇒ 49 ページ)
表示方式が「モード 2」に設定されている場合、自動で「モード 1」に変わります。

番組表やホームメニューなどの配色を変える（表示色）

・番組表、裏番組一覧（ホームメニューの「チャンネル」）、番組情報、ホームメニュー画面、チャンネル表示画面、入力切換画面、画面サイズメニュー画面などの表示色を、「グレー系」「ブルー系」「レッド系」「グリーン系」の4種類から選べます。

・ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「表示色」で設定します。

視聴できる番組や操作を制限する

暗証番号を設定し、視聴を制限する

・視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。

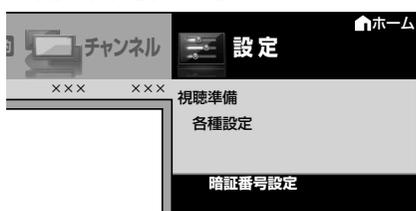
暗証番号設定

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「各種設定」を選ぶ

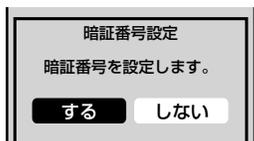
ホーム を押し で選び 決定 を押す

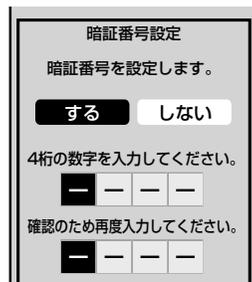
選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

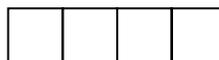
▼ホームメニューの画面例

2 「暗証番号設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

・暗証番号を設定している状態で、「しない」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。確認の画面で「する」を選ぶと、暗証番号が消去され「視聴年齢制限設定」「ネットサービス制限設定」が初期化されます。

4 4桁の暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

・「0」を入力したい場合は 10/0 を押します。
・**暗証番号は必ずメモしてください。**

5 確認のため、再度同じ暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

・間違った番号を入力した場合は、手順 **4** からやり直してください。

6 「確認」で決定する

決定 を押す

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

暗証番号を忘れたときは

・個人情報の初期化（⇒ **228** ページ）が必要です。個人情報の初期化を行うと、暗証番号以外の情報も消去されます。暗証番号はメモなどをして忘れないようにしてください。

暗証番号を変更するときは

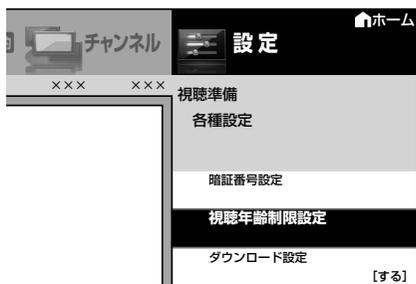
①左記の手順 **1** ～ **2** を行う
・暗証番号入力画面が表示されます。
②数字ボタン（チャンネルボタン）で、暗証番号を入力する
・暗証番号を入力すると、暗証番号を設定するときの画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定をやり直してください。

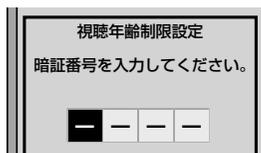
視聴年齢制限設定

- 年齢制限のある番組の視聴を 4 ～ 20 歳の範囲で制限します。
- この設定には、暗証番号設定（⇒**前**ページ）が必要です。

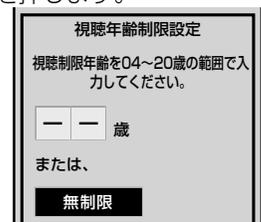
1 前ページの手順**1**を行う

2 「視聴年齢制限設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

4 年齢の入力欄を選び、制限する年齢の上限を入力する

1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

- 制限しない場合は「無制限」を選び、決定ボタンを押します。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

リモコンまたは本体の操作をロックする（チャイルドロック）

- リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。

項目	内容
しない	・リモコンでも本体ボタンでも操作できます。
リモコン操作ロック	・リモコンでの操作ができない状態にします。
本体操作ロック	・本体ボタンでの操作ができない状態にします。（本体の電源スイッチはロックされません。）

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（安心・省エネ）」－「チャイルドロック」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「しない」「リモコン操作ロック」「本体操作ロック」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 「リモコン操作ロック」、「本体操作ロック」のどちらかを選んだ場合、確認の画面が表示されます。「する」を選ぶと、チャイルドロックが設定されます。

◇**おしらせ**◇

- 誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタン（⇒**18**ページ）で上記の操作をし、ロックを解除してください。

BS ／ CS ／地上アナログ放送が選択されないように設定したいときは（地デジ限定設定）

- 地上デジタル放送だけを受信している場合に便利な設定です。
- 「地デジ限定設定」が「無効」になっている場合は、「BS」「CS」「地上 A」を誤って押すと、「地上 D」を押すまでは「1」～「12」のチャンネルボタンなどを押しても地上デジタル放送が見られません。
- 「地デジ限定設定」を「有効」に設定すると、リモコンの「BS」「CS」「地上 A」を押しても放送切換ができなくなるので、誤って地上デジタル放送以外の放送に切り換えてしまうことを防ぎます。

◇**おしらせ**◇

「地デジ限定設定」を「有効」に設定した場合は…

- 「BS」「CS」「地上 A」「テレビ／データ」「3 桁入力」ボタンでの操作が制限されます。
- ホームメニューからのチャンネル選局操作が制限されます。
- ホームメニューや番組表などの文字サイズが「大きく表示」に固定されます。
- BS デジタル放送や CS デジタル放送の番組表の表示が制限されます。
- 制限される放送の予約が削除されます。
- おはようタイマーの入力設定が「BS」「CS」「地上 A」のいずれかに設定されていても、地上デジタル放送で電源が入ります。

「地上アナログー無効」を「無効にする」に設定した場合は…

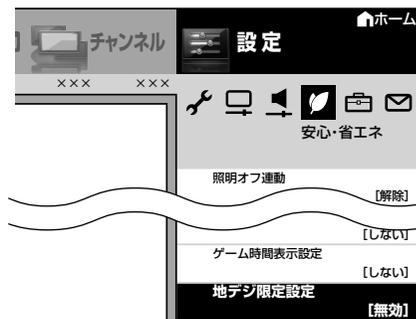
- 「地上 A」ボタンでの操作が制限されます。
- ホームメニューからのチャンネル選局操作が制限されます。
- おはようタイマーの入力設定が「地上 A」に設定されている場合、最後に視聴していた放送で電源が入ります。
- 「地デジ限定設定」が「有効」に設定されている場合、「地デジ限定設定」が優先されます。

1 ホーム を押し　で選び　決定 を押す

ホームメニューを表示して、「設定」－「（安心・省エネ）」－「地デジ限定設定」を選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

ホーム
チャンネル　設定
××× ×××
安心・省エネ
照明オフ連動　[解除]
[しない]
ゲーム時間表示設定　[しない]
地デジ限定設定　[無効]

2 で選び　決定 を押す

「有効」または「無効」を選ぶ

有効　無効

3 で選び　決定 を押す

「する」または「しない」を選ぶ

する　しない

地上アナログ放送だけを選択できないように設定したいときは

- 地上アナログ放送が停波した後に設定すると便利です。

1 **ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」－「チャンネル設定」－「地上アナログ」－「地上アナログー無効」を選ぶ**

2 **左右カーソルボタンで「無効にする」を選び、決定する**

- 「無効にしない」を選び、決定すると、地上アナログ放送が選択できるようになります。

3 **左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する**

省エネの設定をする

部屋の照明を消したときに本機の電源も切る（照明オフ連動）

※「照明オフ連動」が働きはじめたあとでリモコン操作を行うと、画面の明るさと音量が元に戻ります。
※「照明オフ連動」が働きはじめたあとで部屋が明るくなった場合は、「照明オフ連動」が解除されます。

項目	内容	
照明オフ連動	• 照明オフ連動機能の「設定」「解除」を設定します。	
電源切（待機状態）移行時間	0 分	• 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、すぐに本機の電源を「切」にします。
	15 分※	• 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々にさげ、15 分後に本機の電源を「切」にします。
	30 分※	• 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々にさげ、30 分後に本機の電源を「切」にします。
	60 分※	• 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々にさげ、60 分後に本機の電源を「切」にします。
表示設定	アイコン＋文字	• 画面にアイコンとメッセージを表示します。
	文字のみ	• 画面に文字を表示します。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（安心・省エネ）」－「照明オフ連動」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、24 ～ 28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「照明オフ連動」で「設定」を選ぶ

で選ぶ

周囲が暗くなってから、設定した時間後に電源を切ります。

照明オフ連動	解除	設定
電源切（待機状態）移行時間	◀ 0分 ▶	
表示設定	◀ アイコン+文字 ▶	

0分　：周囲が暗くなってから、すぐに電源を切ります。

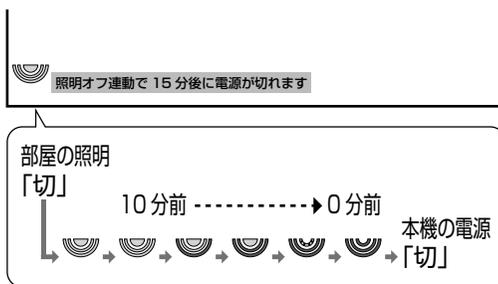
3 それぞれの項目を設定する

① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ

② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

で選ぶ

▼ 照明オフ連動の画面例（表示設定：アイコン＋文字）

• 表示設定が「アイコン＋文字」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
• 表示設定が「文字のみ」の場合は、1 分ごとにメッセージが表示されます。
• 電源を切る 10 分前から、残り時間が表示されます。

◇ おしらせ ◇

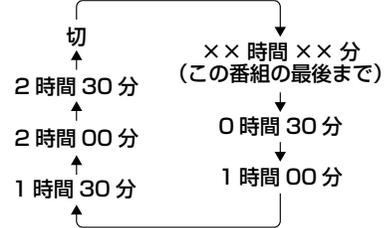
• 明るさセンサーの前にものを置いたりすると、部屋の明るさを感知できなくなります。
• 部屋が暗い状態で本機の電源を入れた場合は、照明オフ連動が働かないことがあります。（この機能は、ある程度の暗さに変わったときに働きます。）
• テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

- テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

オフタイマー を押す

繰り返し押してオフタイマーを設定する

- 押すごとに次のように画面の表示が変わります。

- オフタイマーの残り時間が 5 分になると、残り時間が画面左下に表示されます。
- オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。

◇**おしらせ**◇

- 「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。
- 「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。設定後にチャンネルを切り換えても終了時刻は変更されません。
- 番組終了の約 2 分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。
- 番組の終了時刻の情報が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選べません。

オフタイマーの残り時間を確認するには

オフタイマー を押す

オフタイマーの残り時間を確認する

- オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。
- しばらくすると表示が消えます。
- 残り時間が表示されている間は、オフタイマーボタンを押さないでください。残り時間が変わってしまいます。

放送終了後に電源を切る（無信号オフ）

・放送終了後など、番組が映らない状態になると、約 15 分後に電源が切れるように設定できます。

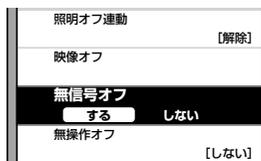
1 ホームを押し で選ぶ

ホームメニューを表示して、「設定」－「（安心・省エネ）」－「無信号オフ」を選ぶ

選びかたは、24 ～ 28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 で選び 決定 を押す

「する」を選ぶ

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
・電源が切れる 5 分前から画面左下に残り時間が表示されます。

◇**おしらせ**◇

無信号オフ機能について

・工場出荷時は「しない」に設定されています。
・放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
・放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。

操作しない状態のときに電源を切る（無操作オフ）

・本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

1 ホームを押し

で選び 決定 を押す

ホームメニューを表示して、「設定」－「（安心・省エネ）」－「無操作オフ」を選ぶ

選びかたは、24 ～ 28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 で選び 決定 を押す

「30分」または「3時間」を選ぶ

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

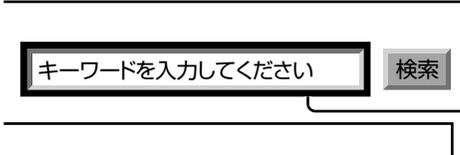
◇**おしらせ**◇

無操作オフ機能について

・工場出荷時は「しない」に設定されています。

文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

- 本機の操作で文字の入力が必要なときは、画面に表示されるソフトウェアキーボードを使って入力します。

番組表のキーワード入力、
入力切換の入力表示の編集、
LAN 設定などで、
文字の入力が必要になります。

文字の入力欄で
決定 を押すと、
ソフトウェアキーボード
が表示されます。

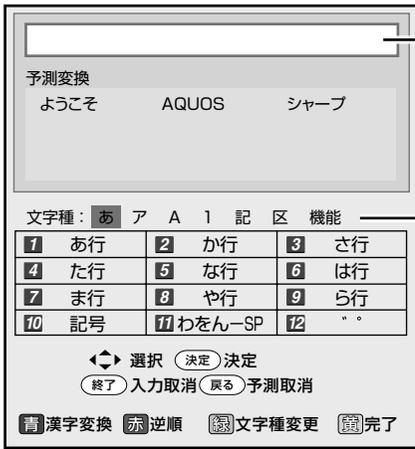
▼ソフトウェアキーボードの画面例
（予測変換候補や文字種などの画面は一例です。）

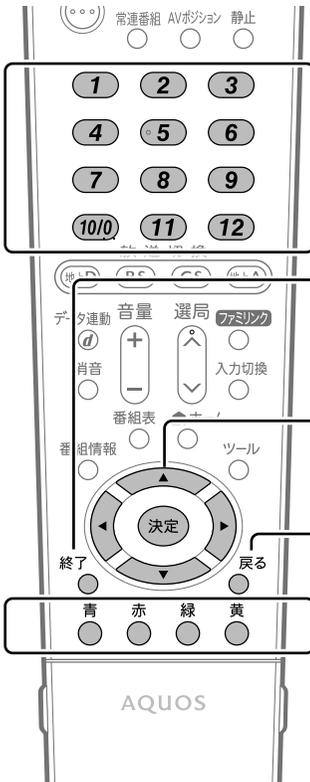
予測変換
ようこそ　AQUOS　シャープ

文字種：あ　ア　A　1　記　区　機能

1 あ行	2 か行	3 さ行
4 た行	5 な行	6 は行
7 ま行	8 や行	9 ら行
10 記号	11 わをん−SP	12 ゛゜

◀▲▼▶ 選択　決定 決定
終了 入力取消　戻る 予測取消

青 漢字変換　赤 逆順　緑 文字種変更　黄 完了

- 入力中の文字が表示されます。
- **予測変換候補**
  保存された履歴によって候補が変わります。
- **文字の種類（文字種）**
  緑 で文字種を選びます。
  文字種によって、数字ボタンで入力できる文字が変わります。
  入力欄によって、選択できる文字種が変わります。
- **入力できる文字**
  リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）で入力できる文字が表示されます。
- リモコンでの操作のしかたが表示されます。

文字の入力に使うリモコンのボタン

- 文字を入力します。
- 現在の入力をすべて取り消します。
  ソフトウェアキーボードも消えます。
- 入力欄のカーソルを移動します。
- 予測変換しているときは変換候補を選びます。
- 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し、上下で変換候補を選びます。
- 文字を消去します。
- 予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。
- 青：ひらがなを漢字に変換します。（漢字を入力できる欄のみ）
- 赤：入力中の文字を「お」→「え」のように逆順に戻します。
- 緑：文字の種類（文字種）を選びます。
- 黄：文字入力を完了します。
  ソフトウェアキーボードが消えます。

入力できる文字の一覧

- 文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな（全角）

①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	②	かきくけこ	③	さしすせそ
④	たちつてと っ	⑤	なにぬねの	⑥	はひふへほ
⑦	まみむめも	⑧	やゆよ ゃゅょ	⑨	らりるれろ
⑩	、。？！ ・「」	⑪	わをんーゎ （スペース）	⑫	゛゜

カタカナ（全角）

①	アイウエオ ァィゥェォ	②	カキクケコ	③	サシスセソ
④	タチツテト ッ	⑤	ナニヌネノ	⑥	ハヒフヘホ
⑦	マミムメモ	⑧	ヤユヨ ャュョ	⑨	ラリルレロ
⑩	、。？！ ・「」	⑪	ワヲンーヮ （スペース）	⑫	゛゜

半角英字／全角英字

①	. / @ : -	②	abcABC	③	defDEF
④	ghiGHI	⑤	jklJKL	⑥	mnoMNO
⑦	pqrsPQRS	⑧	tuvTUV	⑨	wxyzWXYZ
⑩	? ! ( ) _	⑪	（スペース）	⑫	全角／半角切換

半角数字／全角数字

①	1	②	2	③	3
④	4	⑤	5	⑥	6
⑦	7	⑧	8	⑨	9
⑩	0			⑫	全角／半角切換

半角記号

<table>
<tr><td>①</td><td>. / @</td><td>②</td><td>, : ;</td><td>③</td><td>_ - ¥</td></tr>
<tr><td>④</td><td>$ % &</td><td>⑤</td><td># + *</td><td>⑥</td><td>= | ˜</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>" ‘ ^ ’</td><td>⑧</td><td>( ) < ></td><td>⑨</td><td>[ ] { }</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>? !</td><td>⑪</td><td>（スペース）</td><td>⑫</td><td>全角／半角切換</td></tr>
</table>

全角記号

①	．／＠・	②	，：；	③	＿－￥
④	＄％＆	⑤	＃＋＊	⑥	＝｜￣～
⑦	＂‘＾’	⑧	（）＜＞	⑨	［］｛｝
⑩	？！	⑪	（スペース）	⑫	全角／半角切換

区点コード

- 本機に搭載する全ての全角文字が入力できます。
- 区点入力では、カーソルボタンで文字を選択し、決定することで文字を入力します。

16 進数

- 文字種から「16 進数」は選べません。16 進数専用の入力欄を選んだときに入力できます。

①	1	②	2	③	3
④	4	⑤	5	⑥	6
⑦	7	⑧	8	⑨	9
⑩	0	⑪	abc	⑫	def :

◇おしらせ◇

- 入力欄によって、選択できる文字種が変わります。
- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。

文字を入力する
⇒ **86 ～ 87** ページ

文字を入力する

◇**おしらせ**◇

文字入力の制限について

- ホームメニューから「設定」ー「(機能切換)」ー「外部端子設定」ー「入力表示」で「編集」を選んだときや、ホームメニューから「設定」ー「(視聴準備)」ー「通信設定」ー「LAN設定」でLAN設定の文字入力をするときは、予測変換されません。
- 1つの入力欄に入力できる文字数は全角で128文字まで、半角で256文字までです。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。
  このとき、全角で128文字(半角の場合は256文字)を超える文字は削除されます。

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン(チャンネルボタン)の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ
- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

予測変換機能を停止するには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン(チャンネルボタン)の「4」を押して「予測OFF」を選ぶ
- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測ON」を選んでください。

「お早うございます」と入力する手順例

1 文字を入力できる欄を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

文字を選ぶ

2 「お」を入力する

1 を押す

- 1 を5回押します。
  押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。

入力中の文字に応じた予測変換候補が表示されます。
画面は一例です。予測変換候補は保存された履歴によって変わります。

予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合

- 次の手順で語を入力します。
  ①下カーソルボタンを押す
  ②上下左右カーソルボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す

入力中に文字を消去する場合

- 左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

3 「は」を入力する

を押す

- 6 を1回押します。

4 同じようにして「よ」、「う」を入力する

「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは

- （12）を押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。

「っ」などの小さい文字を入力するときは

- （4）を 6 回押すと「っ」が入力されます。
  「ぉ」の場合は、（1）を 10 回押します。

スペースを入力するときは

- （11）を 6 回押します。

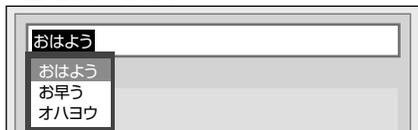
入力できる文字は

- 「入力できる文字の一覧」（⇒ **85** ページ）をご覧ください。

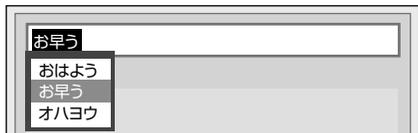
漢字やカタカナに変換する

5 入力欄の文字を変換する

青 を 2 回押す

- 変換候補が表示されます。
- 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。

6 入力したい文字を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ここでは「お早う」を選びます。
- 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。

7 続けて文字を入力する

（1）～（12）で入力

- ここでは「ございます」と入力します。

- 変換せずに続けて文字を入力する場合は、決定 を押します。

8 入力中の文字を確定する

黄 を押す

- **前**ページの手順 **1** で選んだ入力欄に文字が入力されます。

改行するとき

1 改行したい箇所を選ぶ

2 繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ

緑 を押す

文字種： あ　ア　A　1　記　区　機能

1 全文クリア	2 改行	3 履歴削除
4 予測OFF	5	6
7	8	9
10	11	12

↕ 予測　決定 カーソル移動
終了 入力取消　戻る 文字消去
青 漢字変換　赤 逆順　緑 文字種変更　黄 完了

3 「改行」を選ぶ

（2）を押す

- 「↵」が入力されます。黄 を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。

◇おしらせ◇

- 入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- 改行マークは、全角 1 文字として数えられます。

入力中の文字を全て消去するとき

- 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1 繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ

緑 を押す

2 「全文クリア」を選ぶ

（1）を押す

- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑 を押して、文字種を選んでください。

デジタル放送を録画・録画予約する場合は

デジタル放送の視聴予約と録画予約について

• 予約には「視聴予約（⇒**次**ページ）」と「録画予約（⇒**下記**）」の２つがあります。

ファミリンクに対応したレコーダーを使って、録画・録画予約する場合

• ファミリンク⇒ **90** ページ

USB ハードディスクを使って、録画・録画予約する場合

• USB ハードディスク⇒ **116** ページ

著作権について

• あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
• 番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。

ダビング 10 について

• デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

コピー制御信号について

• デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧になるか、下記へお問い合わせください。

コピー制御お問合せセンター
電話：0570-000-288
（午前 10 時〜午後 8 時）
（2010 年 12 月現在）

◆ 重 要 ◆

• 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

見たい番組を予約する（視聴予約）

- 番組表で視聴予約すると、設定した時刻に自動的に予約した番組に切り換わります。（電源待機状態のときは、自動的に電源が入ります。）
- 見たい番組の見逃しを防いだり、番組開始までテレビを消しておきたい場合などに便利です。

◇おしらせ◇

- 録画予約と合わせて、32 番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（⇒ **132** ページ）が必要です。
- 予約を確認することもできます。（⇒ **132** ページ）
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 視聴予約の開始によって本機の電源が入ったときは、番組が終了すると自動的に電源が切れます。ただし、視聴予約の実行中に何らかの操作をすると番組が終了しても電源は切れません。
- 番組開始の 2 分前から予約準備が始まります。番組が始まる 2 分前までに予約をしてください。開始 2 分前になると、予約できません。
- デジタル放送の有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットフォームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。

1 番組表を表示する

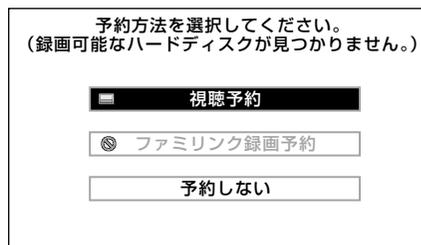
番組表 を押す

2 予約したい番組（まだ放送されていない番組）を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（⇒ **43** ～ **47** ページ）
- USB ハードディスクを接続しているときは、USB ハードディスクへの録画予約となります。「視聴予約」に変更する場合は⇒ **132** ページで「視聴予約」に変更してください。
- USB ハードディスクをはじめて接続するときは、⇒ **118** ページをご覧ください。

3 「視聴予約」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- 視聴予約が設定され、TIMER（タイマー）ランプ（⇒ **18** ページ）が点灯します。
- 本機の電源を切るときは、リモコンで電源を切って（待機状態）ください。
- 操作を終了する場合は番組表ボタンまたは終了ボタンを押します。

ファミリンクで使う

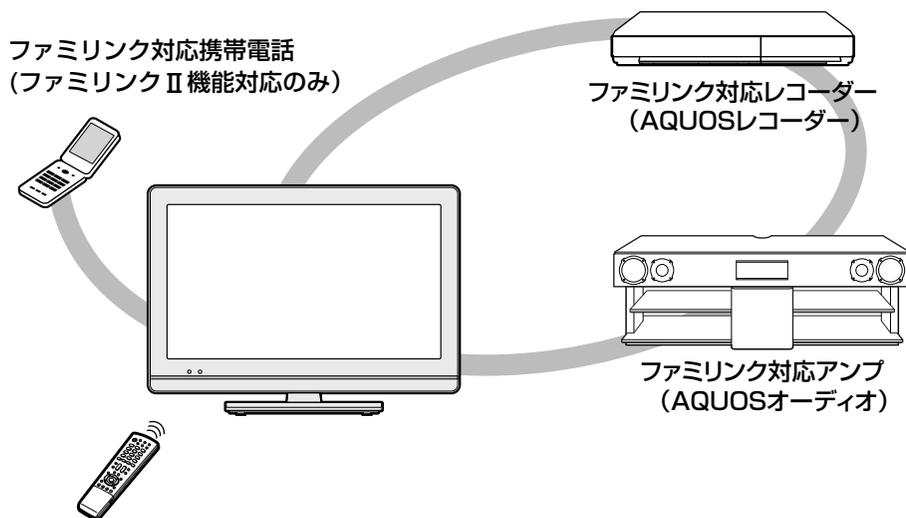
ファミリンクとは

- HDMI 端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMI ケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格－ HDMI CEC（Consumer Electronics Control）－を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダー、AV アンプなどを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。

本機に、ファミリンクに対応したレコーダー（AQUOS レコーダー）やAV アンプ（AQUOS オーディオ）をHDMI 認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。

テレビで見ている番組を、ワンタッチ録画

テレビの番組表で、録画予約

録画した番組を、ワンタッチ再生

◇**おしらせ**◇

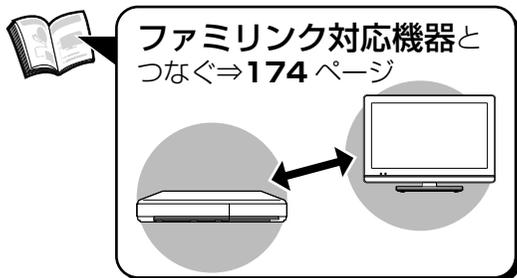
- ファミリンクの対応機種については SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて（▼対応機種一覧）」をご覧ください。

AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

- 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOS レコーダーや AQUOS オーディオは直接リモコン信号を受信しません。
- 本機には i.LINK 端子はありません。そのため、ハイブリッドダブレコ機能搭載の AQUOS レコーダーと接続したとき i.LINK 録画（2 番組同時録画）は働きません。

ファミリンク機能を使うための準備について

1. 接続をしましょう。

- 市販品の HDMI 認証ケーブルを使って、ファミリンク対応機器と本機をつないでください。

2. 設定をしましょう。

- ファミリンク機能を使うためには、以下の設定が必要です。（本機に付属のリモコンでも設定できます。）

> - 「連動起動設定」⇒**右記**
> - 「録画機器選択」⇒ **92** ページ
> - 「ファミリンク予約機器選択」⇒ **92** ページ
> - 「選局キー」⇒ **93** ページ
> - 「ファミリンク制御（連動）」⇒ **93** ページ
> - AQUOS レコーダー側の設定も必要です。⇒機器に付属の取扱説明書をご覧のうえ、設定を行ってください。

3. 使ってみましょう。

- ファミリンクⅡ機能に対応した機器をお使いの場合は、ファミリンクパネルで操作できます。⇒ **94** ページ
- 録画・録画予約してみましょう。⇒ **96** ～ **99** ページ
- 再生してみましょう。⇒ **100** ～ **101** ページ
- AQUOS オーディオを使ってみましょう。⇒ **102** ～ **103** ページ
- 携帯電話をつないで楽しみましょう。⇒ **104** ～ **105** ページ

ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

- ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。

1 ホームメニューを表示して、「リンク操作」－「ファミリンク設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

2 「連動起動設定」を選ぶ

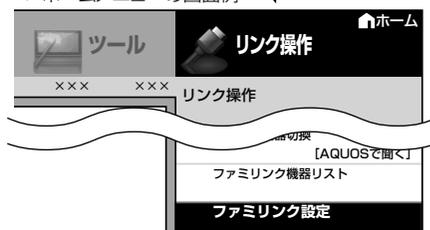
で選ぶ

3 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

ホーム
ツール
リンク操作
×××　×××
リンク操作
ファミリンク設定
ファミリンク制御(連動)
[する]
連動起動設定
する　しない

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

次のページに続く

録画先として使う機器を選ぶ

- 機器をつないだときの設定です。本機からファミリンク録画する機器、またはUSB-HDD録画機器を指定するための設定です。
- USB-HDD録画機器を初めて接続するときは、⇒ **118** ページもご覧ください。

1 **91ページの手順1を行う**

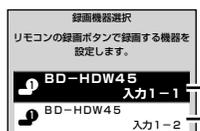
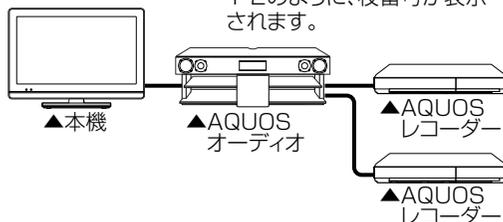
2 **「録画機器選択」を選ぶ**

で選び 決定 を押す

3 **リモコンの録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ**

で選び 決定 を押す

- USB-HDDは、USBハードディスクを接続しているとき選択ができます。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

AQUOSオーディオを接続しているときの設定画面について

ファミリンク録画予約の録画先として使うレコーダーを選ぶ

- AQUOSレコーダーをつないだときの設定です。本機からファミリンク録画予約するレコーダーを指定するための設定です。

1 **91ページの手順1を行う**

2 **「ファミリンク予約機器選択」を選ぶ**

で選び 決定 を押す

3 **ファミリンク録画予約で録画する機器を選ぶ**

で選び 決定 を押す

ファミリンク予約機器選択
番組表からのファミリンク録画予約で録画する機器を設定します。
BD−HDW45 入力1−1
BD−HDW45 入力1−2

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

本機のリモコンで AQUOS レコーダーの選局などの操作をできるようにする

「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、以下の AQUOS レコーダーの操作が行えます。

- 選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の 1 ～ 12 で選局の操作ができます。
  ただし、11 12 は、レコーダーによっては動作しない場合があります。
- 番組表ボタンで番組表を表示できます。
- データ連動ボタンで連動データ放送を表示できます。
- 番組表ボタン、データ連動ボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。

この設定は、入力端子ごとに設定します。

1 91ページの手順1を行う

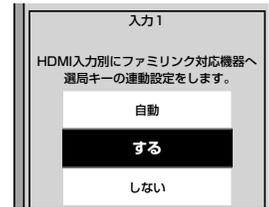
2 「選局キー」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「する」を選ぶ

で選び
を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
- 「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。

本機から AQUOS レコーダーの電源を入／切するには

- ホームメニューから「リンク操作」－「レコーダー電源入／切」を選ぶと、AQUOS レコーダーの電源を入／切できます。

一般の HDMI 機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合に行う設定です。

1 91ページの手順1を行う

2 ①「ファミリンク制御(連動)」を選ぶ ②「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

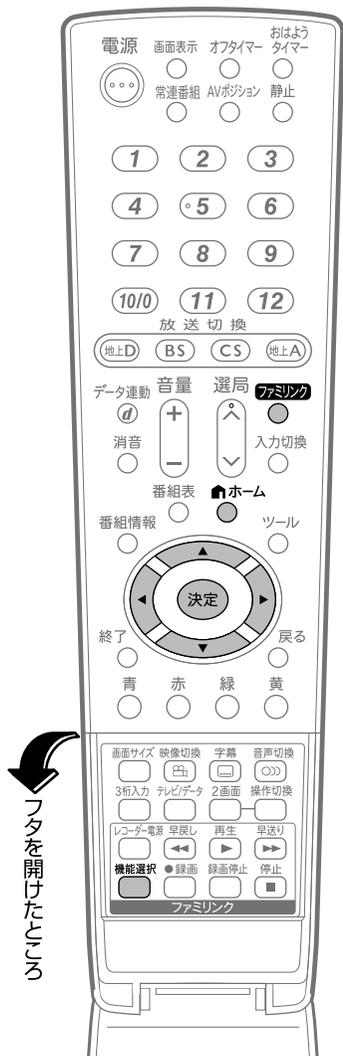
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

ファミリンクパネルの操作のしかた

このファミリンクパネルは、新しい機能です。ファミリンクⅡ機能に対応したアクオスオーディオ・BD プレーヤー・BD レコーダーを接続した場合に、ファミリンクパネルを表示できます。(表示内容は機器により異なります。)

- ファミリンク対応機器と接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

◆ **重　要** ◆

- ファミリンクⅡ機能に対応していない機器（ファミリンクⅠ対応機器）では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

1 ファミリンクパネル（機器選択）を表示する

ファミリンク を押す

- 機能選択ボタンを押し、ファミリンク機能選択メニューから「ファミリンクパネル」を選んでも表示できます。

2 操作したい機器を選ぶ

で選び 決定 を押す

ファミリンクでつながっている機器が表示されます。

3 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び 決定 を押す

操作機器名

操作ボタン

詳しくは「操作ボタンの機能について」(⇒**次**ページ)をご覧ください。

◇**おしらせ**◇

- プレーヤーや AQUOS オーディオ、携帯電話と接続したときは、上記の操作パネルと異なる内容の操作パネルが表示されます。

ボタン	説明
電源	• ファミリンク対応機器の電源を入／切できます。
番組表	• ファミリンク対応機器の番組表を表示します。
録画リスト	• ファミリンク対応機器の録画リストを表示します。
ポップアップメニュー	• ファミリンク対応機器のポップアップメニューを表示します。
ホーム	• ファミリンク対応機器のホーム画面を表示します。
メディア切換	• ファミリンク対応機器のメディアを切り換えます。

操作ボタン※1の機能について

ボタン	説明
早戻し	• 早戻し再生
再生	• 再生
早送り	• 早送り再生
前	• 前のチャプター※2に戻って頭出し（逆頭出し）
一時停止	• 一時停止
次	• 先のチャプター※2に進んで頭出し（順頭出し）
10秒戻し	• 10秒後戻し
停止	• 停止
30秒送り	• 30秒先送り
録画画質	• 録画画質を選択
録画	• 録画
録画停止	• 録画を停止

※１ 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

※２ チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

AQUOS レコーダーのスタートメニューを表示する

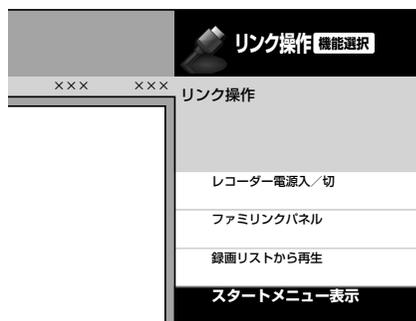
• AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

1 機能選択 を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

• ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 で選び 決定 を押す

「スタートメニュー表示」を選ぶ

• AQUOS レコーダーのスタートメニューが表示されます。

• AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

◇おしらせ◇

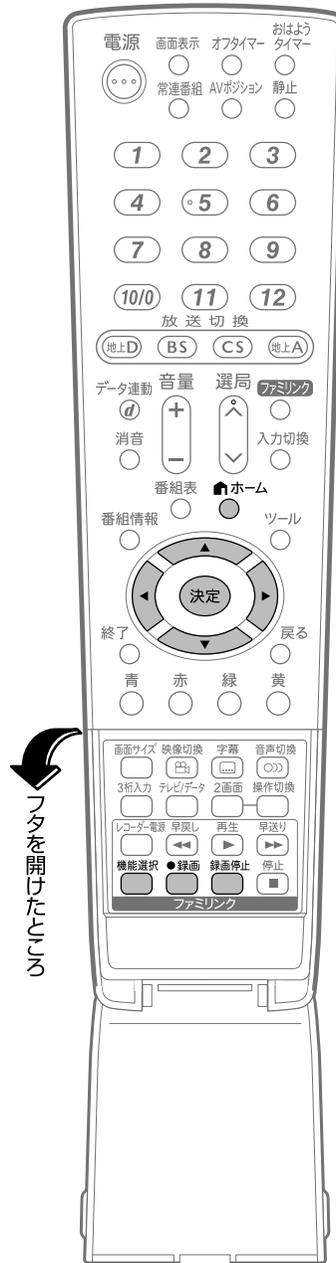
• スタートメニューを表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて （▼対応機種一覧）」をご覧ください。

AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

見ている番組を すぐに録画する (ワンタッチ録画)

◆ 重 要 ◆

ファミリンクで録画を行う前にAQUOSレコーダー側の録画準備が必要です。次のことなどを確認します。

- 本機とAQUOSレコーダーをつないでいますか。
- B-CASカードが挿入されていますか。有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードが、AQUOSレコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか。
- 記録メディア(HDD、BD、DVDなど)に空き容量がありますか。
- 本機のホームメニューから「リンク操作」−「ファミリンク設定」−「録画機器選択」で録画機器をつないでいる入力を選んでいますか。(⇒ **92** ページ)
- 初期設定では入力1に接続したレコーダーに録画する設定になっています。

再生・録画するメディア（HDD/DVD など）を切り換える

• 必要に応じて AQUOS レコーダー側の HDD モード／ BD モード／ DVD モードを切り換えます。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

• ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「機器のメディア切換」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 レコーダーのメディアの種類（「HDD」や「BD/DVD」、「DVD」など）を選ぶ

決定 を押す

• AQUOS レコーダー側の操作したい記録メディアを選びます。
• 「機器のメディア切換」で決定するごとに、メディアが順次切り換わります。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。

見ている番組をAQUOS レコーダーに録画する

●録画 を押す

録画したい番組の視聴中に録画ボタンを押す

• 「録画機器選択」（⇒ **92** ページ）で選択した AQUOS レコーダーのチャンネルが、本機で視聴中のチャンネルに切り換わり、AQUOS レコーダーに録画を開始します。

録画の停止について

• お使いの AQUOS レコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。

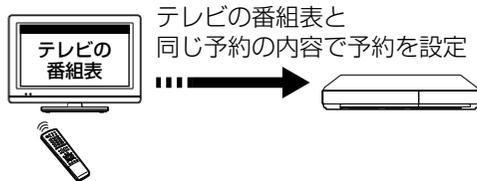
録画終了時刻が表示されない AQUOS レコーダーの場合は

• 手動で録画の停止が必要です。録画したい番組が終わったら、録画停止を押すか、ファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選んでください。（⇒ **94** ～ **95** ページ）
• ファミリンクⅡ機能に対応していないレコーダーの場合は、レコーダーのリモコンで録画停止してください。

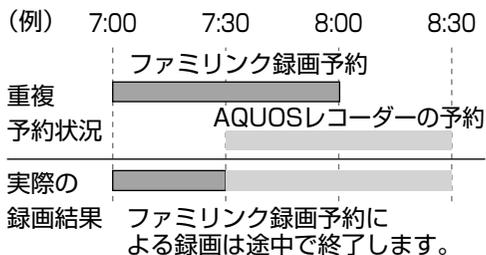
◇おしらせ◇

• 「録画機器選択」（⇒ **92** ページ）で選択した AQUOS レコーダーで受信した放送を視聴しているときは、視聴している AQUOS レコーダーに録画を開始します。
• 「録画機器選択」（⇒ **92** ページ）で選択した AQUOS レコーダー以外で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、録画ボタンを押しても録画できません。

本機の番組表でAQUOSレコーダーに録画予約する

- 本機の番組表から接続しているAQUOSレコーダーに録画予約できます。

◆ 重 要 ◆

ファミリンクで録画予約するときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了する前に本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタンで電源を切って（待機状態）ください。「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）を「モード2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切ると、正しく録画されません。
- 録画予約状態を解除すると、レコーダーの録画が停止して、電源が切れます。
- AQUOSレコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。

- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いのAQUOSレコーダーによって異なります。
- 詳しくは、SHARP web ページ内のAQUOSサポートステーション「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて（▼対応機種一覧）」をご覧ください。

AQUOSサポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

- 録画予約した番組が開始する2分前から番組が開始する直前まで、選局の操作はできません。

◇おしらせ◇

- 予約の確認・取り消し・変更については⇒ **132** ページをご覧ください。
- ファミリンク録画予約の準備中や実行中は、USBハードディスクへの録画はできません。

1 AQUOSレコーダー側の準備をする

- 本機とAQUOSレコーダーを接続します。
- HDDに録画する場合は、HDDの残量を確認します。
- 有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードが、AQUOSレコーダーに挿入されていることを確認してください。

2 本機の番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ

番組表
を押す

で選び
決定
を押す

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（⇒ **43** ～ **47** ページ）
- 同じ時間帯に他の番組が予約されていると、先の予約を削除する画面になります。

3 「ファミリンク録画予約」を選ぶ

で選び 決定 を押す

番組の予約方法を選んでください。

- 視聴予約
- ファミリンク録画予約
- 予約しない

- 機器が利用できない場合は選択できません。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後にファミリンク予約機器選択（⇒ **92** ページ）を行ってください。
- USB ハードディスクを接続し、設定が完了（⇒ **118**・**119** ページ）しているときは、USB ハードディスクへの録画予約となります。「ファミリンク録画予約」に変更する場合は⇒ **132** ページで「ファミリンク録画」に変更してください。
- AQUOS レコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、「AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されていますので、レコーダーの予約が優先されます。」と表示されます。今選んでいる番組を予約したい場合は、AQUOS レコーダーの予約を取り消してください。
- 予約が設定され、TIMER（タイマー）ランプ（⇒ **18** ページ）が点灯します。
- 操作を終了する場合は、番組表ボタンを押します。

AQUOS レコーダーの番組表を呼び出して録画予約する

レコーダーの番組表

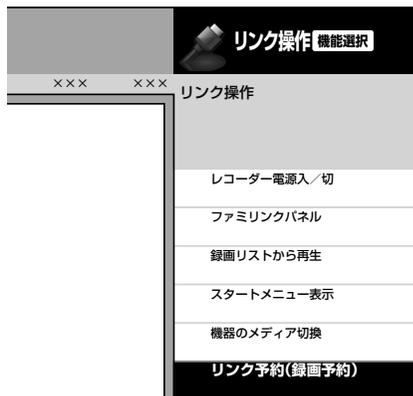
レコーダーの番組表を呼び出して、予約を設定

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「リンク予約（録画予約）」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 表示されたレコーダーを選択すると、レコーダー側の番組表が表示されます。

3 予約したい番組を選び、録画予約の操作をする

- レコーダー側の番組表は本機のリモコンの

で操作します。（詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。）

AQUOSレコーダーを再生する

視聴するHDMI対応のレコーダー（録画機器）を選ぶ

• 複数のHDMI機器を接続している場合、視聴したいHDMI機器を選びます。

1

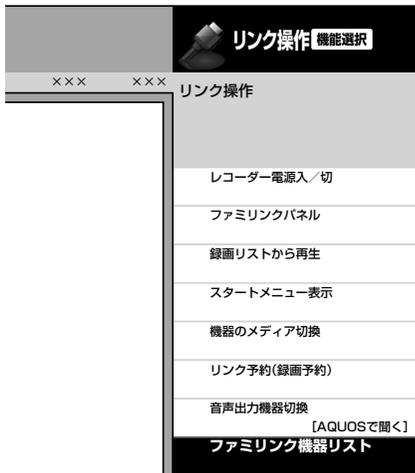
を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

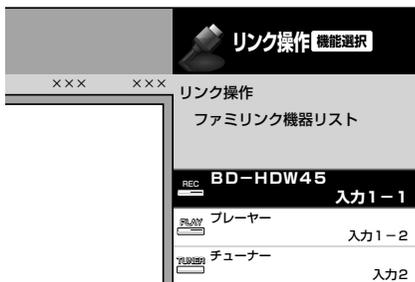
• ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2

で選び 決定 を押す

「ファミリンク機器リスト」を選ぶ

3

で選び 決定 を押す

視聴したい機器を選ぶ

最後に録画した番組を再生する（ワンタッチプレー）

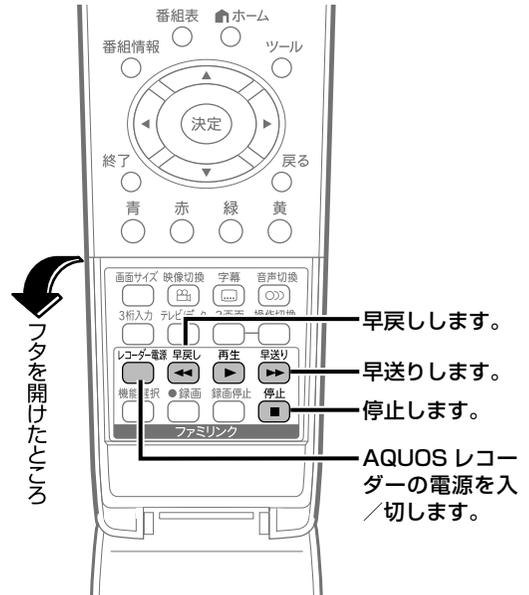
• 本機のリモコンでHDMI接続したAQUOSレコーダーを操作できます。

再生 を押す

録画した番組を再生する

• 最後に再生または録画した番組が再生されます。
• 録画した番組の中（録画リスト）から見たい番組を選んで再生したいときは、ホームメニューから「リンク操作」－「録画リストから再生」を選びます。

再生中の操作について

• ファミリンクで再生しているときは、ファミリンク操作ボタンで次の操作が行えます。

AQUOS レコーダーの録画リストから再生する

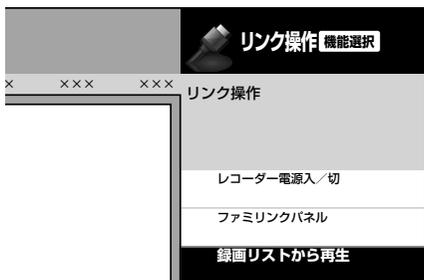
・本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
・あらかじめ「連動起動設定」を「する」に設定します。(⇒ **91** ページ)

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

・ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「録画リストから再生」を選ぶ

で選び 決定 を押す

・AQUOS レコーダーの電源が入り、本機の入力が切り換わります。
・AQUOS レコーダーの録画リストが表示されます。

3 再生したい番組(タイトル)を選び再生する

で選び 決定 を押す

・録画リストは本機のリモコンの
で選択などの操作ができます。
・選んだ番組が再生されます。
・停止したいときは、停止 ■ を押します。
・停止したときは、切り換わった入力のままです。

◇おしらせ◇

・AQUOS レコーダーが DVD モードになっていて DVD ビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。ホームメニューから「リンク操作」ー「機器のメディア切換」を選んで、AQUOS レコーダーのモードを切り換えてください。
・PinP のときは、以下のボタンでレコーダーのスタートメニュー、番組表や録画リストなどの操作はできません。

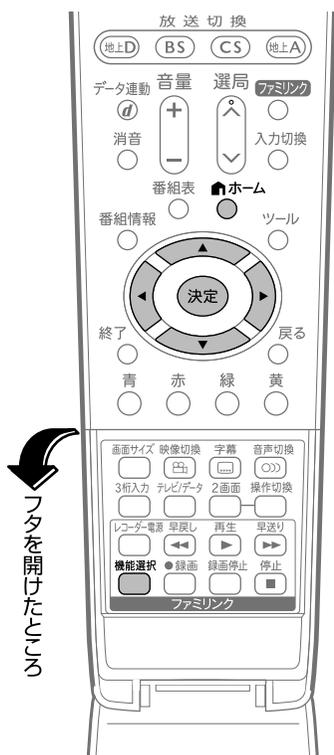
AQUOS オーディオで聞く

- AQUOS オーディオで音声が楽しめます。（本機のスピーカーからは音が出ません。）
- 本機のリモコンで AQUOS オーディオの音量調整、消音、音声切換の操作ができます。

◇**おしらせ**◇

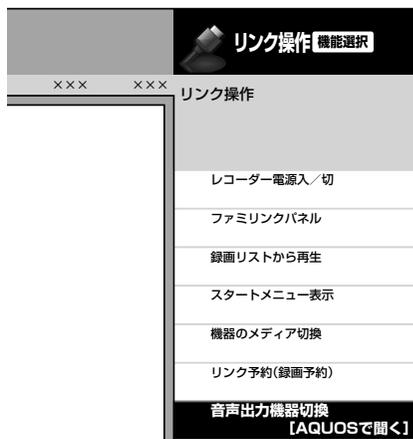
- AQUOS オーディオを接続していないときは、「AQUOS オーディオで聞く」は選べません。
- AQUOS オーディオとの接続のしかたについては、AQUOS オーディオに付属の取扱説明書をご覧ください。

「AQUOS オーディオで聞く」に設定中のご注意

- 入力 / 音声出力設定（⇒ **110** ページ）を「音声出力 1」または「音声出力 2」に設定しているときは、音声出力の音声が停止します。
- 本機のホームメニューから「設定」－「音声調整」の設定はできません。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「音声出力機器切換」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「AQUOSオーディオで聞く」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 本機の音声が停止し、AQUOS オーディオから音声が出力されます。
- 画面中央に「ファミリンク接続された AQUOS オーディオから音声を出力します。」と表示されます。

本機のスピーカーから音を出すときは

- 上記の手順 **3** で「AQUOS で聞く」を選びます。

オーディオリターンチャンネル（ARC）対応のAQUOSオーディオをつないだときは

- 「ARC（オーディオリターンチャンネル）」は、テレビのチューナーの音声を HDMI ケーブルを使って AV アンプなどに伝送する機能です。
- 「ARC 設定」を「自動」に設定すると、本機と ARC 対応の AQUOS オーディオを HDMI ケーブル一本で接続することができます。（デジタル音声ケーブルは必要ありません）。**この機能は、入力 1 端子に接続したときのみ使えます。**

1 ホームメニューを表示して、「リンク操作」－「ファミリンク設定」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

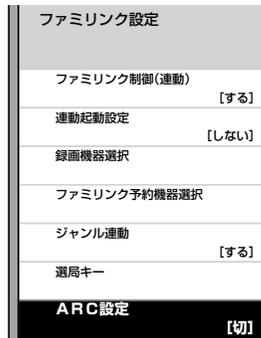
選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「ARC設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「自動」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

番組内容に適した音に切り換える

- デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOS オーディオを適切なサウンドモードに切り換えられます。

1 ホームメニューを表示して、「リンク操作」－「ファミリンク設定」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

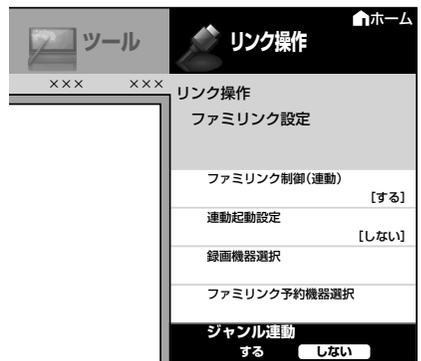
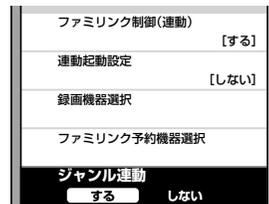
選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「ジャンル連動」を選ぶ

で選ぶ

3 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- 地上アナログ放送や DVD 映像はジャンル情報がありません。自動でサウンドモードが切り換わりませんので、AQUOS オーディオ側でサウンドモードに切り換えてください。
- サウンドモードについて詳しくは AQUOS オーディオの取扱説明書をご覧ください。

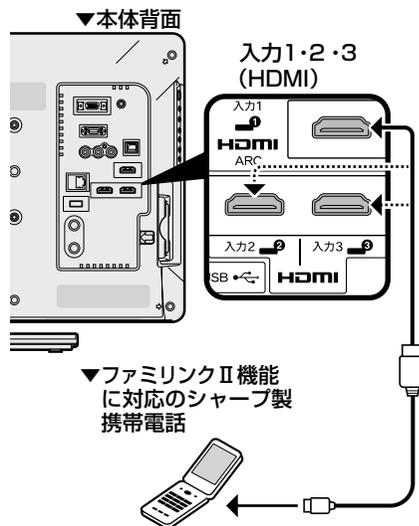
携帯電話を AQUOS に つないで楽しむ

携帯電話操作用のファミリンクパネルは、新しい機能です。
ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話を接続した場合に、ファミリンクパネルで操作できます。
また、携帯電話接続中に電話やメールの着信があると、視聴画面内にAQUOS からのお知らせとして表示されます。

- HDMI micro 端子の付いた携帯電話（ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話）と本機をつなぐと、さまざまなコンテンツが楽しめます。
  - 動画・写真の再生
  - 音楽の再生
  - ホームページの閲覧
  - メールの表示
  - ドキュメントの閲覧 など
- 本機のリモコンで、携帯電話の操作ができます。
- 携帯電話の出力するコンテンツに合わせ、適切な画質とサイズで表示します。
- 携帯電話のファミリンクⅡ対応機種については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートステーションをご覧ください。

AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

◆ **重 要** ◆
- ファミリンクⅡ機能に対応していないシャープ製の携帯電話または、他社製の携帯電話では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

1 ファミリンクⅡ機能に対応している携帯電話を、本機につなぐ

2 ファミリンクパネル（機器選択）を表示する

ファミリンク を押す

3 操作したい携帯電話を選ぶ

で選び 決定 を押す

ファミリンクでつながっている機器が表示されます。

4 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び
決定
を押す

携帯電話の機器名

操作ボタン
詳しくは「操作ボタンの機能について」(⇒**右記**)をご覧ください。

ボタン	説明
インターネット	• インターネット用のブラウザを起動します。
メール	• メールを起動します。
音楽	• 音楽プレーヤーを起動します。
静止画リスト	• 静止画の一覧を表示します。
ホーム	• 携帯電話の HDMI メニューを表示します。
動画リスト	• 動画の一覧を表示します。

携帯電話を取り外すときは

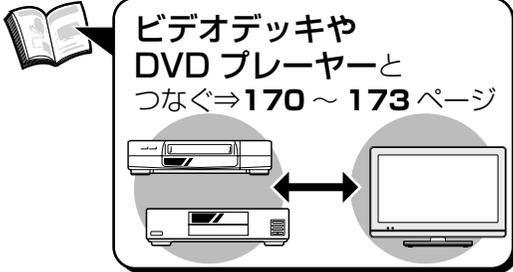
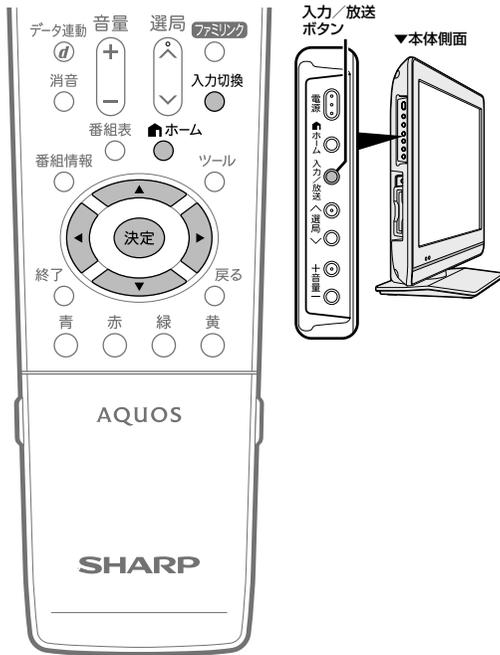
• 操作ボタンの 取り外し を選んで決定してから、携帯電話を取り外します。

操作ボタン※1 の機能について

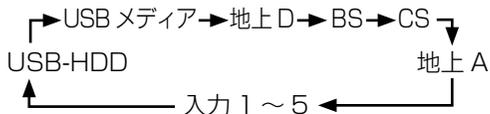
ボタン	説明
早戻し	• 早戻し再生
再生	• 再生
早送り	• 早送り再生
前	• 前の動画を再生します。
一時停止	• 一時停止
次	• 次の動画を再生します。
取り外し	• 携帯電話を本機から取り外すときに選びます。

※1　視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

VHS ビデオなど 外部機器の映像を見る

ビデオデッキや DVD プレーヤーの画面に切り換える（入力切換）

・テレビ放送の画面から外部入力画面に切り換えると、ビデオや DVD が見られるようになります。

◇おしらせ◇

本体の入力／放送ボタンでも入力を切り換えられます。

・ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。（放送の種類も切り換えられます。）

・本体のボタンで入力を切り換えたときは、入力切換メニューは表示されません。

灰色で表示した手順は VHS ビデオデッキや DVD プレーヤーの操作です。

1 VHSビデオデッキやDVDプレーヤーを本機に接続し、電源を入れる

2 再生したいビデオテープやディスクをセットする

3 入力切換メニューを表示する

入力切換を押す

・表示中に次の操作を行います。

4 繰り返し押し、機器を接続した入力名を選ぶ

入力切換を押す

・上下カーソルボタンでも選択できます。

（例）本機の入力 1 に接続した機器の映像を見るときは、「入力 1」を選ぶ

選べる入力について

・入力４は、ビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。

・入力４は、入力４端子を音声出力用の端子として使っているとき、音声出力の表示になります。（⇒ 110 ページ）

5 VHSビデオデッキやDVDプレーヤーを再生する

- VHS ビデオデッキや DVD プレーヤーの再生映像が本機の画面に表示されます。
- VHS ビデオデッキや DVD プレーヤーによっては、映像を出力するために設定が必要になる場合もあります。設定のしかたについては、接続した VHS ビデオデッキや DVD プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

HDMI 端子につないで見られる映像の種類

1080p(60Hz)、720p、1080i、480p、480i、VGA

- 対応している音声信号はリニア PCM、サンプリング周波数 48kHz、44.1kHz、32kHz です。

D端子につないで見られる映像の種類

D端子の種類	映像の種類
D5	1080p、720p、1080i、480p、480i
D4	720p、1080i、480p、480i
D3	1080i、480p、480i
D2	480p、480i
D1	480i

◇**おしらせ**◇

- 映像の種類について詳しくは、⇒ **248** ページをご覧ください。
- 映像の種類（1080i など）は放送方式の種類を走査線数で表したものです。数字が大きいほど高精細な映像になります。また D 端子の種類は数字が大きいほど高画質な映像に対応しています。本機は D5 映像の入力に対応しています。

入力４の映像が表示されないときは

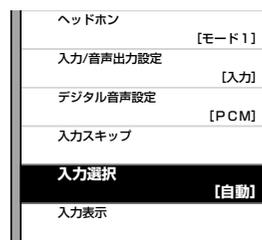
- 入力４の映像が表示されない場合、以下の操作を行ってください。

1 入力切換ボタンを押して、表示されない入力(入力4)を選ぶ

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」を選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

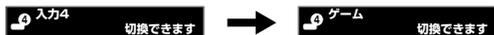
3 上下カーソルボタンで、「入力選択」を選ぶ

4 左右カーソルボタンで、「D端子」または「ビデオ映像」を選ぶ

- 工場出荷時の設定は「自動」です。
- 「自動」の場合、D 端子が映像端子より優先されます。

次のページに続く

入力切換の表示を お好みのなまえに変えるには

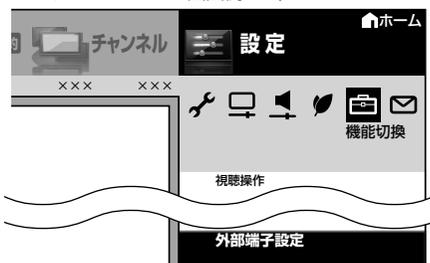
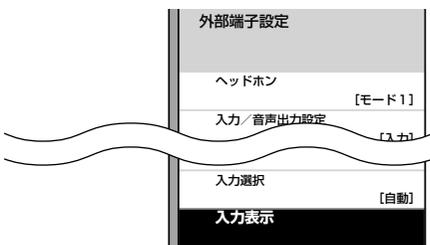
- 入力１～５に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。
- 例えば、入力４にゲーム機をつないだとき、入力切換メニューの「入力４」を「ゲーム」の表示にできます。

入力4 切換できます → ゲーム 切換できます

- お好みの名称を入力できる「ユーザー設定」の「編集」機能もあります。
- 入力ごとに設定できる名称は異なります。

1 **入力切換ボタンを押して､表示を変更したい入力(入力1～5)を選ぶ**

2 **ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」を選ぶ**

選びかたは、**24**～**28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 **上下カーソルボタンで、「入力表示」を選ぶ**

4 **カーソルボタンで、表示させたい名称を選ぶ**

- お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選んで決定します。（文字を入力する⇒ **84** ページ）
- ここで入力できるのは全角で５文字まで、半角で１０文字までです。

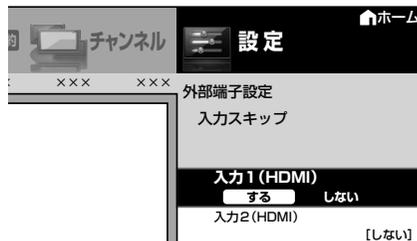
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

使用していない入力を スキップするには

- 入力１～３、入力５、地上D、BS、CS、地上Aを使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。
- ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」－「入力スキップ」で設定します。

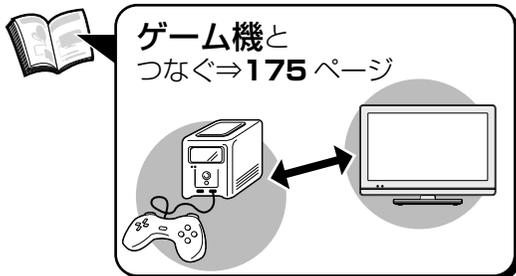
(例) 入力１をスキップさせる

1 **上下カーソルボタンで､「入力1」を選ぶ**

2 **左右カーソルボタンで､「する」を選ぶ**

◇**おしらせ**◇

- 「入力スキップ」を「する」に設定すると、入力切換ボタンを押しても入力を選べなくなります。入力スキップを解除する場合は、上記の手順 **2** で「しない」を選んでください。

ゲーム機をつないで使う

ゲームの画面に切り換える

・ゲーム機をつないだら、ゲーム機の画面を表示しましょう。

1 ゲーム機の電源を入れる

2 入力切換メニューを表示する

入力切換 を押す

・表示中に次の手順に進みます。

3 繰り返し押して、ゲーム機を接続した入力を選ぶ

入力切換 を押す

・選択した入力に切り換わり、ゲーム機の画面が表示されます。
・上下カーソルボタンでも選択できます。
・例えば、本機の入力 1 にゲーム機を接続した場合は、「入力 1」を選びます。
・上下カーソルボタンでも選べます。

◇おしらせ◇

・光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

目に優しい映像で、ゲームを楽しみましょう

・テレビゲームを楽しむときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適なAVポジション(⇒**68**ページ)の「ゲーム」にすることをお奨めします。

ゲームの反応が遅いときは

・ゲームによっては、映像の動きの速いシーンにおいて、反応が遅くなる場合があります。
・ゲームによっては、キーの操作に対して画面の反応が遅く感じられる場合があります。反応が遅く感じる場合は、AV ポジションを「ゲーム」に変更してください。

ゲームのプレイ時間を 30 分ごとに表示する（ゲーム時間表示設定）

・ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。
・ホームメニューから「設定」－「(安心・省エネ)」－「ゲーム時間表示設定」で設定します。（入力 1 ～ 5 を選んでいるときに表示されます。）

項目	内容
する	・外部入力でゲームモードに設定されているときに、ゲームを始めてから 30 分経過するたびに画面左下にメッセージが表示されます
しない	・何も表示しません。

◆　重　要　◆

・経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力の AV ポジション（⇒ **68** ページ）を「ゲーム」にしてください。
・外部入力視聴時のみ有効です。

オーディオ機器で音声を楽しむ

アナログ音声端子付きのオーディオ機器で聞く

- 本機の入力４／音声出力端子につなぐとアナログ音声を楽しめます。

◇**おしらせ**◇

- 接続する機器の取扱説明書をあわせてお読みください。
- 「音声出力 1」または「音声出力 2」に設定したときは、入力切換メニューの「入力 4」の表示が「音声出力設定中」に変わります。

1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(機能切換)」−「外部端子設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
を押す

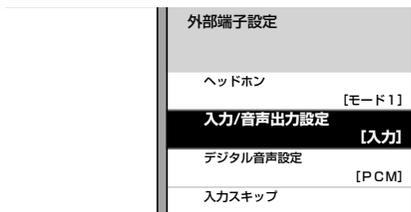
選びかたは、**24**〜**28**ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「入力/音声出力設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

外部端子設定

ヘッドホン	[モード1]
入力/音声出力設定	[入力]
デジタル音声設定	[PCM]
入力スキップ	

3 「音声出力1」または「音声出力2」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 出力する音量は音量ボタン（青）で調整できます。

入力4／音声出力端子の設定です。

音声出力1	音声出力端子（音量可変）に設定します。テレビのスピーカーから音が出ません。
音声出力2	音声出力端子（音量可変）に設定します。テレビのスピーカーからも音が出ます。
入力	入力端子に設定します。

音声出力 1

- 本機のスピーカーの代わりに、接続した音響機器で音声を聞くときに選びます。本機のスピーカーからの音声が停止します。

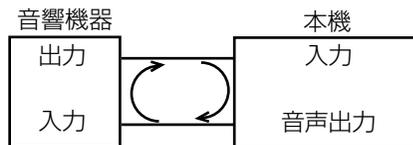
音声出力 2

- 本機のスピーカーと接続した音響機器の両方で音声を聞くときに選びます。ウーハーをつないで、低音を強調したいときなどの設定です。

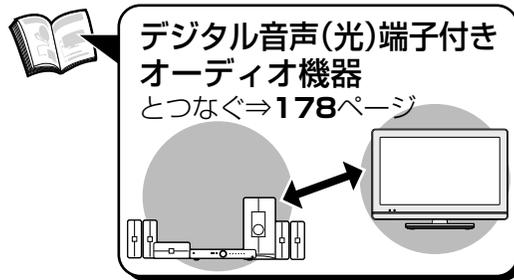
4 「する」または「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

する　しない

- 本機と音響機器をループ接続（下図）しないでください。ハウリング（ブー音）や画面の乱れを生じます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

デジタル音声（光）端子付きのオーディオ機器で聞く

- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、MPEG2 AAC フォーマットを出力できます。AAC 対応の音響機器を接続すると、迫力ある音声で楽しめます。

デジタル音声(光)端子付きオーディオ機器
とつなぐ⇒178ページ

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び 決定 を押す

▼ ホームメニューの画面例

2 「デジタル音声設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

外部端子設定
ヘッドホン ［モード1］
入力/音声出力設定 ［入力］
デジタル音声設定 ［PCM］

3 「PCM」または「AAC」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

「デジタル音声設定」の設定項目

項目	内容
PCM	AAC に対応していない機器につなぐときは、「PCM」に設定します。視聴している番組の音声と同じ音声（主、副、主／副）が出力されます。
AAC	AAC 対応の AV アンプなどをつなぐときは、「AAC」に設定します。主と副の両方の音声が同時に出力されます。

◇おしらせ◇

- 接続する機器が AAC ／ PCM の自動切換に対応していない場合は、機器側の設定を切り換えてください。
- 詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 地上アナログ放送や CATV 放送、ビデオ入力の音声は、「AAC」に設定しても「PCM」で出力されます。
- 「AAC」に設定すると、字幕放送や一部のデータ放送の音声が出力されません。
- 本機の電源を切ると、デジタル音声出力（光）端子からは出力されません。
- 本機では通常、デジタル音声出力の内容はスピーカー音声出力の内容と同じです。（視聴しているときの音声が出力されます。）
- ファミリンク対応の AV アンプ（AQUOS オーディオ）を市販の HDMI 認証ケーブルとデジタル音声ケーブルでつなぐと、ファミリンク機能で操作できます。（⇒ **102** ページ）
- 再生する機器、ソフトによってはデジタル音声出力されない場合があります。

デジタル音声出力（光）端子から出力される音声の種類について

HDMI 端子からの入力音声信号※1	リニア PCM※2
視聴中のデジタル放送音声など	リニア PCM※2、AAC

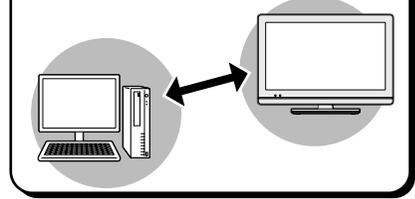
※1 HDMI 端子で接続したレコーダーからの音声信号は、本機のデジタル音声出力（光）端子から、2ch のリニア PCM で出力されます。
レコーダーからの音声をサラウンドで楽しみたい場合は、直接レコーダーから AV アンプへ音声信号を入力してください。詳しくは、お手持ちのレコーダーおよび AV アンプの取扱説明書をご確認ください。本機で受信したデジタル放送（サラウンド対応番組）の場合は、デジタル音声出力（光）端子からサラウンドの AAC で出力できます。

※2 48kHz 以下の 2ch 音声が出力されます。

パソコンとつないで使う

パソコンの モニターとして使う

パソコンと
つなぐ⇒**176～177**ページ

- 本機にパソコンをつなぐ場合は、パソコン（PC）の DVI 出力／ RGB 出力の解像度を確認してください。パソコンが以下の解像度に対応していない場合は、本機でパソコンの画面を表示できません。

本機が対応している解像度

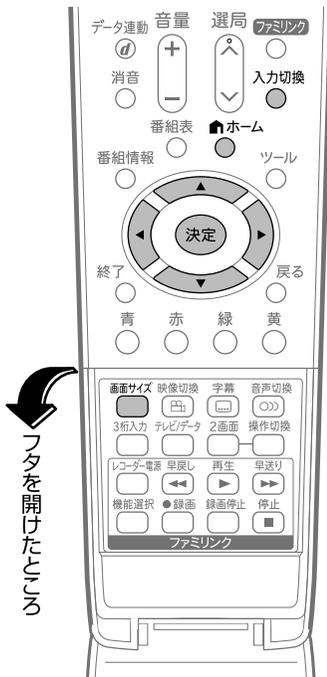
解像度 (画素)		水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	VESA規格
VGA	720 × 400	31.5	70	
	640 × 480	31.5	60	○
		37.9	72	○
		37.5	75	○
SVGA	800 × 600	35.1	56	○
		37.9	60	○
		48.1	72	○
		46.9	75	○
XGA	1024 × 768	48.4	60	○
		56.5	70	○
		60.0	75	○
WXGA	1360 × 768	47.7	60	○
SXGA	1280 × 1024	64.0	60	○
SXGA+	1400 × 1050	65.3	60	○
480p	720 × 480	31.5	60	
※ 1080i	1920 × 1080	33.8	60	
720p	1280 × 720	45.0	60	
1080p	1920 × 1080	67.5	60	

※の入力信号の画面サイズについては、
⇒ **65** ページをご覧ください。

◇**おしらせ**◇

- 省エネの設定をすることができます。（⇒ **81** ページ）
- 接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときは、「この入力信号には対応しておりません。」と表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧になり、本機で対応している信号に設定してください。
- アナログ接続時の表示設定は、自動同期調整で最良に近い状態に設定されます。（「自動で画面を調整する」⇒ **114** ページ）
- PC 入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、⇒**下記**をご覧ください。
- 特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。

本機で選べる画面サイズ（パソコンからの入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。）

パソコンの画面を表示させる／画面サイズを選ぶ

パソコンの画面を表示させる

1 パソコン(PC)の電源を入れる

2 入力切換メニューを表示する

入力切換 を押す

- 表示中に次の手順に進みます。

3 繰り返し押して、パソコンを接続した入力を選ぶ

入力切換 または を押す

入力切換のしかた

- ⇒ **106** ページ

入力 1 を選んだときの画面例

- パソコンの画面が表示されます。

画面サイズを選ぶ

4 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

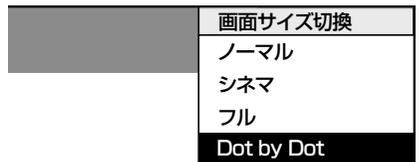
▼ ホームメニューの画面例

- リモコンの画面サイズボタンを押すと、直接手順 **6** の画面が表示されます。

5 「画面サイズ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

6 お好みの画面サイズを選ぶ

で選ぶ

7 画面サイズ切換メニューを消す

決定 を押す

- 画面の調整が必要なときや、画面が正しく映らないときは、⇒ **114** ページをご覧ください。

入力 1 ～ 3 に接続したパソコンの画面を調整する

- ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「画面位置」で設定します。(⇒ **65** ページ)

◇おしらせ◇

- 画面の明るさや色の調整などについては「映像調整」(⇒ **70** ページ) をご覧ください。

次のページに続く

アナログ接続したパソコンの画面を調整する

自動で画面を調整する

- 入力５にパソコン（PC）を接続している場合に、最良に近い画面に自動的に調整されます。クロック周波数、クロック位相などが調整されます。
- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「外部端子設定」－「パソコン入力」－「自動同期調整」で設定します。

1 **左右カーソルボタンで「する」を選ぶ**

自動同期調整
する　しない

- 「自動同期調整中」と表示されます。
- 自動調整が終了すると、「映像を調整しました。」と表示されます。
  正常に終了しないと、何も表示されずメニューに戻ります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- お使いのパソコンによっては、外部出力を有効にしないと映像が表示されない場合があります。シャープ製のノート型パソコンの場合では、Fn キーと F5 キーを同時に押すと、外部出力が有効になります。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

自動調整で最適な画面にならないときは、手動で画面を調整してください。

- 動きのある映像や色のメリハリの少ない映像などの映像信号や PC によっては、自動調整で最適な画面にならないことがあります。

手動で画面を調整する

- 以下の項目が調整できます。（調整範囲は入力、信号、画面サイズにより変わります。）

項目	内容
水平位置	• 画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。
垂直位置	• 画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。
クロック周波数	• 縦じま状のチラツキがあるときに調整します。
クロック位相	• 文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。
リセット	• 工場出荷時の設定に戻します。

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「外部端子設定」－「パソコン入力」－「画面調整」で設定します。

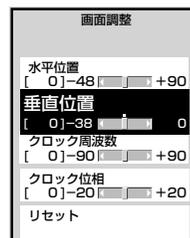
（例）　画面の垂直位置を調整する

1 **上下カーソルボタンで「垂直位置」を選ぶ**

2 **左右カーソルボタンで適切な位置に調整する**

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

アナログ接続したパソコンの画面が正しく映らないときは（入力解像度の設定）

- アナログ接続の場合は、一部の入力解像度（768 ライン）において自動判別できない信号があるため、手動での入力解像度の選択設定が必要な場合があります。
- パソコン（PC）の解像度が「1024 × 768」または「1360 × 768」の場合に必要な設定です。
- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「外部端子設定」－「パソコン入力」－「入力解像度」で設定します。

1 **上下カーソルボタンで入力解像度を選ぶ**

- 「自動」に設定しているときは、自動的に「1024 × 768」と「1360 × 768」の解像度を判別します。
- 垂直ライン数（非表示期間を含む）が特殊な一部の信号の場合は、解像度を正しく判別できないことがあります。
- 映像表示させた状態で正しい解像度を設定してください。設定後に映像表示させると、位置が大きくずれてしまうことがあります。この場合は、一度他の設定を選んだ後、再度正しい設定を選んでみてください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

パソコンの音声入力端子を設定する（入力音声選択）

- 入力３（HDMI）にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合や、入力５（アナログ RGB）にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合の設定です。
- 入力３または入力５に切り換えてから設定を行ってください。

1 ホームメニューを表示して、「設定」−「（機能切換）」−「外部端子設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

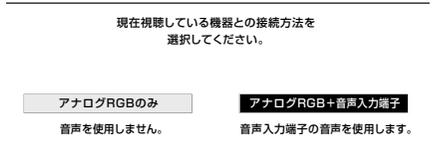
▼ ホームメニューの画面例

2 「入力音声選択」を選ぶ

で選び
決定 を押す

3 現在視聴している機器との接続方法を選ぶ

で選び
決定 を押す

現在視聴している機器との接続方法を選択してください。

- パソコン（PC）を接続した端子により、選べる項目が異なります。

「入力音声選択」の設定項目（入力３に切り換えた場合）

項目	内容
HDMI のみ	• HDMI ケーブルを使って入力３（HDMI）に接続し、HDMI から音声が入力される場合に選びます。
HDMI+音声入力端子	• HDMI ケーブルまたは DVI/HDMI 変換ケーブルを使って入力３（HDMI）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合に選びます。

「入力音声選択」の設定項目（入力５に切り換えた場合）

項目	内容
アナログ RGB のみ	• アナログ RGB ケーブルを使って入力５（PC）に接続し、音声を使用しない場合に選びます。
アナログ RGB ＋音声入力端子	• アナログ RGB ケーブルを使って入力５（PC）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合に選びます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 「入力音声選択」で「HDMI ＋音声入力端子」を選択した場合は、通常の HDMI 対応機器をアナログ音声を接続せずに HDMI ケーブルで接続しても音は出ません。（アナログ音声用の接続が必要です）
  通常の HDMI 対応機器を HDMI ケーブルのみで接続する場合は「入力音声選択」を「HDMI のみ」に戻してください。

USB ハードディスクを使って デジタル放送を録画・再生するための準備をする

USB ハードディスクを使ってできること／できないこと

• USB ハードディスクを本機につないで、デジタル放送の録画・再生が楽しめます。

できること

○ 地上デジタル放送の録画と再生
○ BS デジタル放送の録画と再生
○ 110 度 CS デジタル放送の録画と再生
○ 常連番組の自動録画（常連録画）と再生

できないこと

× 地上アナログ放送の録画
× ビデオデッキなど、本機につないだ外部入力映像の録画
× 本機以外につないで録画した USB ハードディスクの再生
× 本機につないで録画した USB ハードディスクの映像を、他の映像機器で再生・複製
× 同時接続した USB ハードディスクへの同時録画
× 同時接続した異なる USB ハードディスクを使った同時録画再生
× 録画中の USB メディアの再生
× 裏番組録画

◆ 重 要 ◆

• USB ハードディスクを使うためには、最初に必ず USB ハードディスクを使うための準備「機器の初期化」が必要です。
初期化をすると、USB ハードディスクに記録されているデータは全て消えます。(⇒ **118** ページ)

予約・録画中に電源を切る場合は

• 予約・録画中に電源を切る場合は、リモコンの電源ボタンで切ってください。
• 本体の電源スイッチで電源を切る場合、電源スイッチ設定(⇒ **36** ページ)をご覧ください。

本機で使えるUSBハードディスクについて

• 本機は 16 台までの USB ハードディスクを登録して使えます。USB ハブ（市販品）を使用することで、最大４台までの同時接続が可能になります。ただし、録画再生に使える USB ハードディスクは１台になり、メニューで切り換えて使用します。USB ハブ経由でUSB ハードディスクを接続する場合は、USB ハブに AC アダプターを使用し、電源供給をする必要があります。USB ハブから USB ハブを接続しての使用はできません。
USB ハブの種類によっては、USB ハブの中で複数の接続をしているものもあり、使用できない場合があります。

動作確認済 USB ハードディスク・USB ハブ

• ホームページやカタログなどでご確認ください。
ホームページ　http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

◆ 重 要 ◆

• USB ハードディスクに付属の取扱説明書は、必ずお読みください。

録画時間について

• 録画時間は、お使いになる USB ハードディスクの容量によって異なります。以下は、録画時間の目安です。

容量 ＼ 放送の種類	BS・110 度 CS ハイビジョン放送	地上デジタル ハイビジョン放送	標準放送
2TB	約 174 時間	約240時間	約347時間
1.5TB	約 130 時間	約180時間	約260時間
1TB	約 87 時間	約120時間	約173時間
750GB	約 65 時間	約90時間	約130時間
640GB	約 56 時間	約77時間	約111時間
500GB	約 44 時間	約60時間	約87時間
400GB	約 35 時間	約48時間	約70時間
320GB	約 28 時間	約39時間	約56時間
300GB	約 26 時間	約36時間	約52時間
250GB	約 22 時間	約31時間	約43時間

◇おしらせ◇

録画時間の算出について（録画時間は目安です）

- 録画時間は、BS/110度CSデジタルハイビジョン（HD）放送は約24Mbps、地上デジタルハイビジョン（HD）放送は約17Mbps、標準（SD）放送は約12Mbpsで算出しています。録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他条件により**前**ページの時間を下回るまたは上回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。

ハードディスクの制約

- 本機でハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他のテレビやパソコンでは再生できません。
- 修理等でテレビ内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換したときは、ハードディスクに録画した番組が再生できなくなります。

ハードディスクを使うときの制限

- テレビの電源を入れてから、USBハードディスクの録画・再生が行えるようになるまでしばらく時間が掛かります。

USBハードディスクを使うための準備のながれ

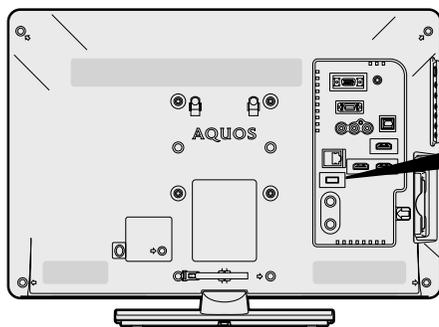
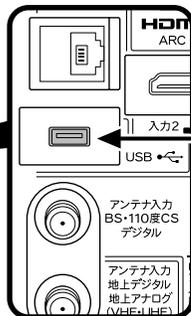
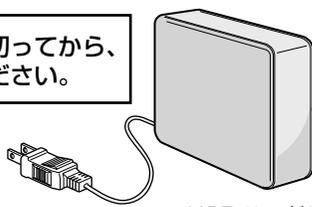
1. USBハードディスクと本機をつなぐ（⇒**下記**）
2. 初めて使うUSBハードディスクの場合は、「機器の初期化」をする（⇒ **118** ページ）
3. USB-HDDの選択で使用するUSBハードディスクを選ぶ（⇒ **119** ページ）
4. リモコンの●録画を USBハードディスクへの録画に使用するには、「録画機器選択」（⇒ **92** ページ）で「USB-HDD」を選択する
5. 必要に応じて省エネの設定をする（⇒ **122** ページ）

- USBハードディスクの使いかた（録画・再生）については、⇒ **127** ～ **138** ページをご覧ください。

◆　重　要　◆

- 初期化を行うと、HDD内のデータすべてが消去されます。

USBハードディスクをつなぐ

- 本機のUSB端子に、市販のUSBハードディスクをつなぎます。
- 接続には、市販のUSBケーブルを使います。
- USBハードディスクを取りはずすときは⇒ **120** ページをご覧ください。

USB ハードディスクを初めて接続するときは

USB ハードディスクを初期化する

- USB ハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「初期化」が必要です。
- 初期化するときは、USB 端子と USB ハードディスクを 1 台だけ直接接続してください。

◇**おしらせ**◇

- USB ハードディスクを初期化すると、録画済みのタイトルがすべて消去されます。消去されたタイトルは元に戻せませんので、USB ハードディスクの内容をよく確認してください。
- 他社のレコーダーやパソコンで録画した USB ハードディスクをつないだときも、本機で使うためには、初期化が必要です。

1 USBハードディスクと本機の準備をする

- USB ハードディスクをつなぎます。(⇒ **117** ページ)
- USB ハードディスクと本機の電源を入れます。

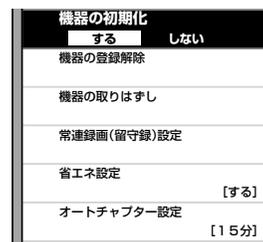
2 ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「USB-HDD設定」を選ぶ

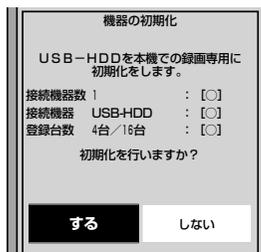
ホーム を押し
で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 「機器の初期化」を選ぶ

で選ぶ

4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

◆常連録画時間設定

- 常連留守録機能については、⇒ **134** ページをご覧ください。

6 「なし」「10時間」「20時間」「40時間」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

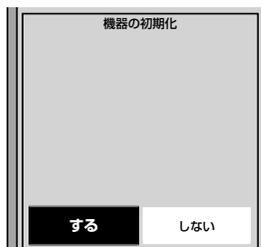
- USBハードディスクの容量(⇒ **116** ページ)を超える項目は、選べません。

◆機器の初期化

7 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機器の初期化

する　しない

- 初期化が実行されます。
- 初期化中にUSBハードディスクを取り外したり、USBハードディスクや本機の電源を切らないでください。故障の原因となります。

8 「確認」で決定する

決定 を押す

9 録画先に使う録画機器を選ぶ

で選び 決定 を押す

- リモコンの録画ボタンを押したときの録画先として使う録画機器を選択します。

- 初期化の操作が済んだら、必要に応じて「オートチャプター設定」をしておくと便利です。(⇒ **125** ページ)

USBハードディスクを接続している場合に、使用するUSBハードディスクを選択する

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「USB-HDD設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「USB-HDDの選択」を選ぶ

で選び 決定 を押す

USB-HDDの選択
機器の初期化
機器の登録解除

3 表示された機器から1台を選択する

- 接続が1台の場合でも選択されていない場合がありますので、選択してください。

USB ハードディスクを取りはずすときは

- 本機や USB ハードディスクの電源を切ったり、接続している USB ケーブルを抜く前に、必ずホームメニューから「機器の取りはずし」を行ってください。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「USB-HDD設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

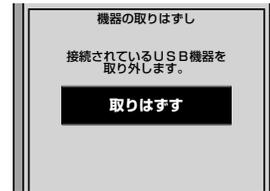
選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

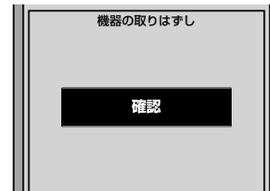
2 「機器の取りはずし」を選ぶ

で選び
決定 を押す

3 「取りはずす」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- 取りはずし中を知らせるメッセージが表示されます。
- 取りはずしが完了するまで、USB ハードディスクの電源を切ったり、接続している USB ケーブルを抜いたりしないでください。故障の原因となります。

4 「確認」で決定する

決定 を押す

5 本機とUSBハードディスクの電源を切り、接続しているUSBケーブルを抜く

USB ハードディスクの登録解除について

- 本機で USB ハードディスクを使うには、USB ハードディスクを本機につないでから、「初期化」をする必要があります。(⇒ **118** ページ)
- 本機は USB ハードディスクを 16 台まで登録できます。

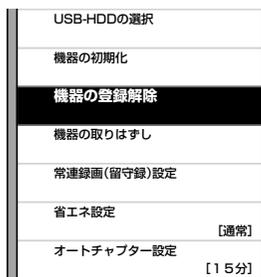
◇**おしらせ**◇
- 「機器の初期化」を行うことで、本機に USB ハードディスクが登録されます。
- 17 台目以降の USB ハードディスクを登録する場合には、登録済みの USB ハードディスクを「機器の登録解除」により登録解除してから「機器の初期化」を行ってください。
- 本機に登録していない USB ハードディスクでは、録画・再生できません。

1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「USB-HDD設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。
▼ ホームメニューの画面例

2 「機器の登録解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 登録を解除したいUSBハードディスクを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 画面の指示に従って操作をします。

4 「解除する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 もう一度「解除する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- この USB ハードディスクを、本機の登録リストから削除します。登録を解除すると、この USB ハードディスクに録画されている番組は、再生できなくなります。

6 「確認」で決定する

決定 を押す

USB ハードディスクを省エネで使うには

- USB ハードディスクを使わない状態が続いたときに、USB ハードディスクを待機状態にして、消費電力を抑えます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「USB-HDD設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「省エネ設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

3 「する」または「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

USB ハードディスクに録画をする前にお読みください

◆　重　要　◆

- 「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源スイッチを押して「電源オフ」にしないでください。

  本体の電源をオフにすると…
  - 予約が実行されません。
  - 録画が停止します。

録画できる番組数と予約件数について

- 1 台の USB ハードディスクには、通常録画と常連録画をあわせて最大 999 番組まで録画可能です。（USB ハードディスクに空き容量がない場合は、録画できません。）
- 最大 32 件までの予約が可能です。

録画予約実行中の制限について

- 予約が実行中（録画中）の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。すぐに予約を設定したいときは、録画予約を停止させてから設定してください。

◇おしらせ◇

録画予約について

- 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- 既存の予約と日時が重なっている場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作をやり直してください。

コピー制御信号について

- デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
- コピー制御信号が録画禁止の場合は、USB ハードディスクに録画できません（視聴のみ可能）。また、本機で USB ハードディスクに録画した番組は、ダビングできません。

ハードディスクの制約

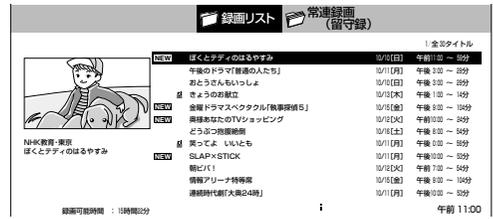
- 本機でハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他のテレビやパソコンでは再生できません。
- 修理等でテレビ内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換したときは、ハードディスクに録画した番組が再生できなくなります。
- 録画中は選局、USB メモリーの使用はできません。

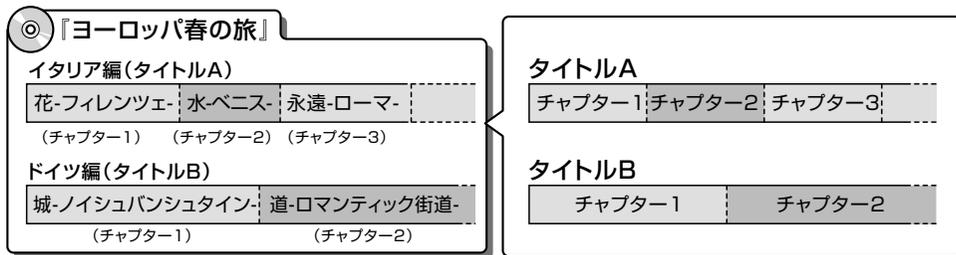
◆　重　要　◆

- 録画中、または予約録画中に電源を切ったり停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。
- パソコンと同様に、HDD（ハードディスク）は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画（録音）内容の長期的な保管場所ではありません。あくまでも一時的な保管場所としてご使用ください。
- アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

万一何らかの不具合により、録画されなかった場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

録画した番組の構成について

- 録画した番組は、1 回の録画ごとに「タイトル」として記録されます。各タイトル（録画した番組）は「録画リスト」に一覧表示され、再生・タイトルの並べ換え・保護・保護解除・消去ができます。
（⇒ **136**・**142**・**144**・**146** ページ）

「タイトル」「チャプター」「録画リスト」の関係

例）市販のビデオディスクの場合

これを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル ＝ 話
- チャプター ＝ 章
- 録画リスト ＝ もくじ

チャプターマーク

しおり

『ヨーロッパ春の旅』

もくじ
第1話 イタリア編
第1章 花-フィレンツェ-
第2章 水-ベニス-
第3章 永遠-ローマ-
第2話 ドイツ編
第1章 城-ノイシュバンシュタイン-
第2章 道-ロマンティック街道-

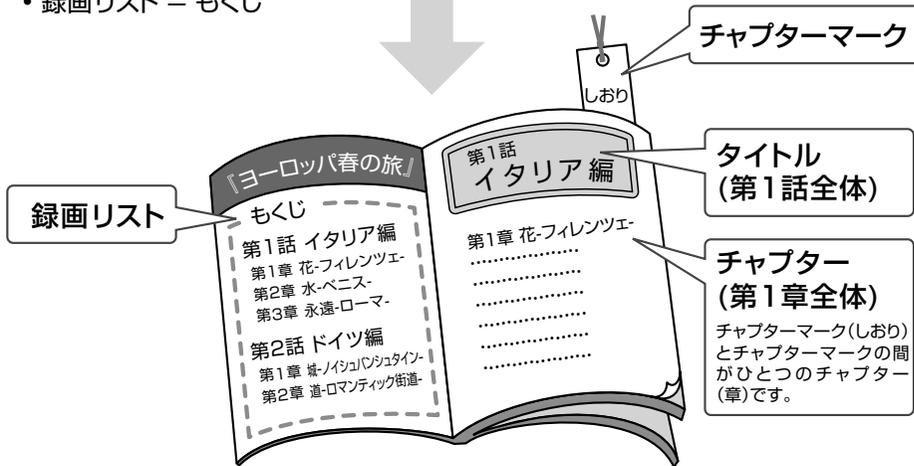
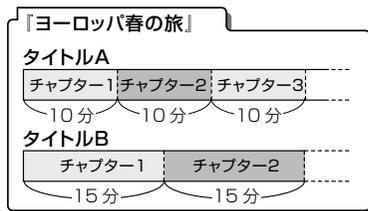
第1話 イタリア編

第1章 花-フィレンツェ-

録画リスト

タイトル（第1話全体）

チャプター（第1章全体）

チャプターマーク（しおり）とチャプターマークの間がひとつのチャプター（章）です。

例）本機で録画した USB ハードディスクの場合

- 本機は、一定時間でチャプターを作成できます。※
  ※ 本機にはチャプターマークを任意の場所に記録する機能はありません。（録画するときに、チャプターマークを設定した間隔で自動的に入れるようにできます。⇒ **125** ページ）
  ※ 図のタイトル A は「オートチャプター設定」を「10 分」に、タイトル B は「15 分」に設定した例です。

録画するときに自動的に入るチャプター間隔を変えたいときは（オートチャプター設定）

- 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。
- 録画した番組にチャプターマークが記録されていると、再生したい場面を探すときに便利です。

項目	内容
しない	チャプターが入りません。
10 分	10 分間隔でチャプターが入ります。
15 分	15 分間隔でチャプターが入ります。
30 分	30 分間隔でチャプターが入ります。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「USB-HDD設定」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「オートチャプター設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「しない」「10分」「15分」「30分」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

ファミリンクパネルの操作のしかた

- USB ハードディスクと接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

1 ファミリンクパネル（機器選択）を表示する

ファミリンク を押す

2 USBハードディスクを選ぶ

で選び 決定 を押す

3 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び 決定 を押す

操作ボタン
詳しくは「操作ボタンの機能について」（⇒**下記**）をご覧ください。

ボタン	機能
視聴メニュー	・視聴メニューを表示します。
録画リスト	・USB ハードディスクの録画リストを表示します。

操作ボタン※1 の機能について

ボタン	機能	ボタン	機能
早戻し	・早戻し再生	早送り	・早送り再生
前	・前のチャプター※2 に戻って頭出し（逆頭出し）		
次	・次のチャプター※2 に進んで頭出し（順頭出し）		
10秒戻し	・10 秒後戻し	30秒送り	・30 秒先送り
再生	・再生	一時停止	・一時停止
停止	・停止		
録画	・録画	録画停止	・録画を停止

※ 1　視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

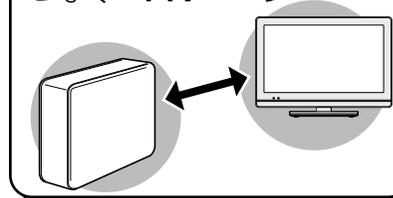
※ 2　チャプターとは、オートチャプター設定（⇒ **125** ページ）で設定された、再生区切り位置です。

USB ハードディスクに デジタル放送の番組を録画・録画予約する

放送中の番組を録画する（一発録画）

- 今見ている番組をその場で USB ハードディスクに録画します。
- 視聴中のデジタル放送の番組が終わるまで録画し、番組が終了すると自動で録画が停止します。番組の延長にも対応します。

◆ 重 要 ◆

- 録画の前に「USB ハードディスクを使ってできること／できないこと」（⇒ **116** ページ）をご覧ください。
- USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。
- ●録画 で USB ハードディスクに録画するには、事前に「録画機器選択」（⇒ **92** ページ）で「USB-HDD」を選択しておく必要があります。

1 録画の準備をする

- 本機の電源を入れます。
- 本機に B-CAS カードが入っていることを確認します。

ビーキャス
B-CASカード
⇒**164**ページ

2 録画したい放送の種類を選ぶ

- 地上D BS CS のいずれかを押して選びます。

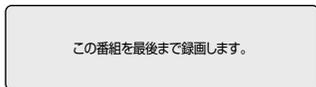
3 選局ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

4 録画をはじめる

●録画 を押す

- テレビ画面に録画開始のメッセージが表示されます。

録画開始のメッセージ例

この番組を最後まで録画します。

- 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、録画停止 を押してください。

◇**おしらせ**◇

- デジタル放送は B-CAS カードを挿入しないと視聴・録画できません。
- アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

次のページに続く

◇おしらせ◇

- 「電源スイッチ設定」(⇒ **36** ページ) を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源スイッチを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…
- 予約が実行されません。
- 録画が停止します。

番組情報が取得できていないチャンネルを録画したときは

- デジタル放送で番組表が表示されていないチャンネルを録画したときは、録画停止 またはファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選ぶまで、最大 6 時間録画が続きます。
- 録画終了時刻を設定したいときは⇒**下記**をご覧ください。

録画終了時刻の設定をやり直すには

1 ●録画 を押す

録画中に、終了時刻設定画面を表示させる

(終了時刻設定画面の例)

- 終了時刻設定画面は、ファミリンクパネルを表示して「録画」ボタンを押しても表示できます。

2 で選び 決定 を押す

終了時刻を選ぶ(1分単位)

- 終了時刻を選ぶときに、上下カーソルボタンを長押しすると、10 分単位で選べるようになります。(カーソルボタンを押し直すと、1 分単位の動作に戻ります。)

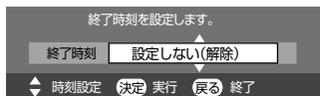
「録画中の番組の最後まで」を設定したとき

- 設定した時点での番組情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
- 番組表で番組情報が取得されていないときは、「録画中の番組の最後まで」は設定できません。

録画終了時刻を設定したとき

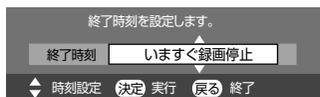
- 録画終了時刻が設定されます。設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

設定を解除したいとき

- 「設定しない (解除)」を選びます。

「設定しない (解除)」を選んだとき

- 「設定しない (解除)」を選んだときは、録画停止 またはファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選ぶまで最大 6 時間録画が続きます。USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

録画を途中で停止したいとき

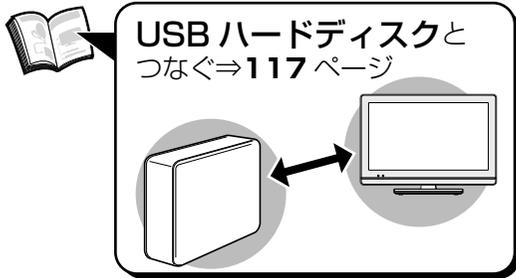
- 「いますぐ録画停止」を選びます。

- 続いて「する」を選ぶと、実行中の録画が停止します。

デジタル放送の番組を録画予約する

- 番組表を使って、デジタル放送の番組を録画予約できます。
- 7 日先まで録画予約できます。
- 予約の最大件数は、32 番組です。

◆　重　要　◆

- 録画予約の前に「USB ハードディスクを使ってできること／できないこと」（⇒ **116** ページ）をご覧ください。

USB ハードディスクとつなぐ⇒**117** ページ

1 録画の準備をする

- 本機の電源を入れます。
- 本機に B-CAS カードが入っていることを確認します。

2 録画したい放送の種類を選ぶ

- 地上D BS CSのいずれかを押して選びます。

3 番組表を表示する

番組表 を押す

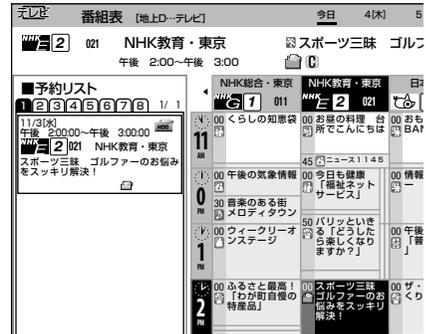
4 予約したい番組を選ぶ

で選ぶ

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（⇒ **43** ～ **47** ページ）
- 視聴年齢制限が設定されている番組を選ぶと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号(⇒**78**ページ)を入力してください。
- 常連番組の番組欄（⇒ **51** ページ）から番組を選ぶこともできます。

5 予約する

決定 を押す

- 「この番組を USB-HDD に録画予約しました」というメッセージが表示されます。
- 予約した番組には、予約アイコンが表示されます。

録画禁止の番組を予約したときは

- 視聴予約となります。

USB ハードディスクが接続されていないときは

- 予約方法の選択画面が表示されます。

次のような画面が表示されたときは

この時間に予約されている番組があります。
予約されている番組を削除して、この番組を予約しますか?

予約する　　予約しない

- **次**ページをご覧ください。

6 番組表を消す

番組表 を押す

- 予約が設定されると、本体の TIMER（タイマー）ランプ（⇒ **18** ページ）が点灯します。

録画予約した内容を取り消し・変更したいときは

- ⇒ **132** ページをご覧ください。

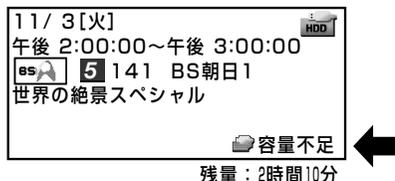
◇ **おしらせ** ◇

- 「電源スイッチ設定」(⇒ **36** ページ) を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源スイッチを押して「電源オフ」にしないでください。

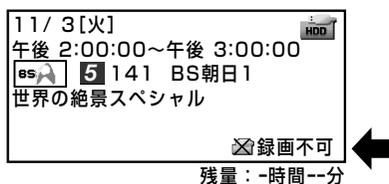
  本体の電源をオフにすると…
  - 予約が実行されません。
  - 録画が停止します。
- 録画予約ができないときは、「故障かな？と思ったら」（⇒ **214** ページ）を参照してください。エラーメッセージについては、（⇒ **219** ～ **221** ページ）をご覧ください。

予約設定時のメッセージについて

- 番組表で番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の設定を行ってください。

予約リスト（⇒ **129・132** ページ）に「容量不足」と表示されるとき

USB ハードディスク残時間が不足しており設定した予約が録画できないときに表示されます。

- USB ハードディスクを接続しているときは、録画リストから不要な番組を消去することで、残量を増やせます。（タイトル消去⇒ **146**・**147** ページ）

予約リスト（⇒ **129・132** ページ）に「録画不可」と表示されるとき

USB ハードディスクを接続していないときに表示されます。

- 初期化（登録）済み（⇒ **118** ページ）の USB ハードディスクを接続してください。

本機で初期化していない（登録されていない）USB ハードディスクが接続されているときに表示されます。

- 接続した USB ハードディスクを本機で初期化（⇒ **118** ページ）してください。

設定した予約が他の予約と重複しているメッセージが表示されるとき

この時間に予約されている番組があります。
予約されている番組を削除して、この番組を予約しますか?

予約する　予約しない

- 既存の予約を取り消して、現在の予約を実行させることができます。

設定中の予約を残したいとき

- 「予約する」を選ぶと、設定中の予約で設定を完了します。
- すでに設定された予約は、消えます。

すでに設定された予約を残したいとき

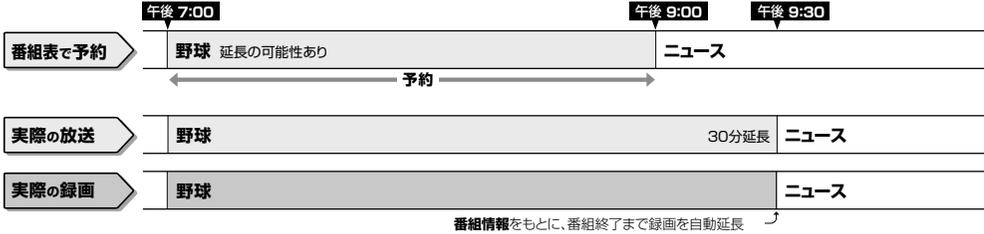
- 「予約しない」を選ぶと、すでに設定された予約が残ります。
- 設定中の予約は、設定されません。

◇ **おしらせ** ◇

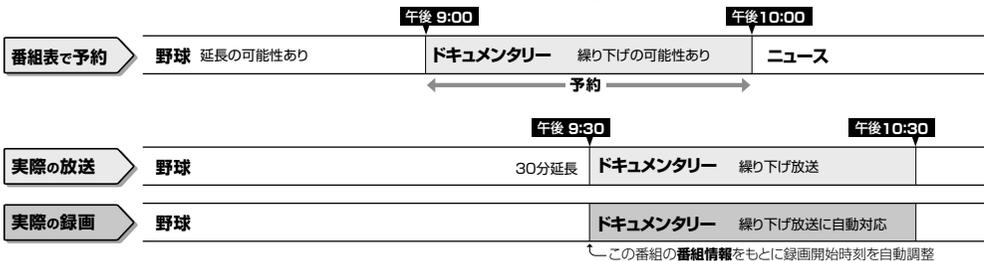
- USB ハードディスク利用時に関するエラーメッセージ（⇒ **219** ～ **221** ページ）も併せてご覧ください。
- 予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。

番組表でのデジタル放送の延長予約について

- スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を番組表で予約すると、録画予約の終了時刻が自動で延長されます。
- 番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- 前の番組が延長されて録画予約した番組が繰り下げられたときでも、録画予約した番組の最後まで録画します。

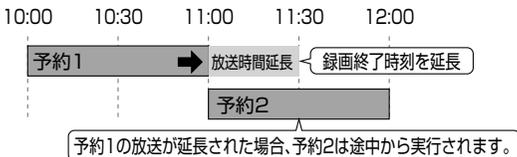
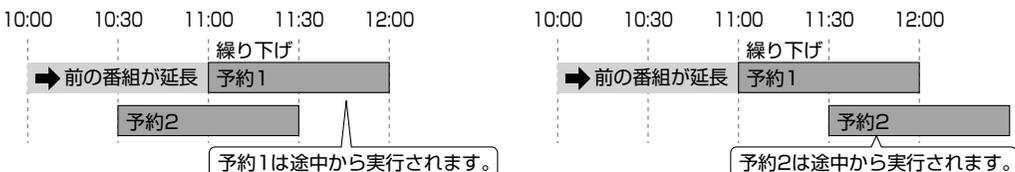
スポーツ番組を番組表から録画予約したとき

◇おしらせ◇

- 予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をやり直した時刻で録画されます。（延長に対応しなくなります。）

繰り下げの可能性がある番組を番組表から録画予約したとき

◇おしらせ◇

- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をやり直した時刻で録画されます。（延長に対応しなくなります。）

番組の延長により、予約が重なった場合

- 先に始まった録画予約が終了したあと、次の重なった録画予約を途中から実行します。

- 番組が繰り下げられた場合も同様です。

- 番組が繰り下げられた結果、開始時刻が他の予約と同じ時刻になった場合は、繰り下げられた予約が取り消されます。

予約の確認・取り消し・変更をするには

デジタル放送の予約の確認・取り消し・変更をするには

- 予約の確認・取り消し・変更をすることができます。
- 日時を指定して予約したいときや、視聴予約（⇒ **89** ページ）やファミリンク予約（⇒ **98** ページ）、繰り返し予約は、この手順で予約方法を変更します。

1 番組表を表示する

番組表 を押す

2 ①予約リストを表示する
②確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ

黄 を押す

で選び 決定 を押す

- で予約されている番組を選びます。
- でページ ①〜⑧ のいずれかを選びます。
- 予約リストに表示されるアイコン、番組表に表示されるアイコンについては、**41** ページをご覧ください。
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

録画日	開始時刻	終了時刻	予約方法
11/3 ［火］	午後 2 ： 00	〜 午後 3 ： 00	USB-HDD録画

残時間： ＊＊時間 ＊＊分　今回の予約時間： 1 時間 00 分　番組指定

- 上記は、番組表から予約した予約の変更・取り消し画面です。日時指定予約の場合は、画面が若干異なります。
- 確認のみで終了する場合は、「変更しない」を選び、番組表または予約リストに戻ります。

◆ 予約を取り消したいとき

3 ①「取り消す」を選ぶ
②「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

［地上Dテレビ番組の予約設定］

予約方法：USB-HDD録画
11月 3日 ［火］ 午後 2：00〜午後 3：00

この番組の予約を取り消しますか？

する　しない

- 予約が取り消されます。
手順 **2** の画面に戻ります。

◆ 予約の設定を変更するとき

つづき

で項目を　で内容を選ぶ

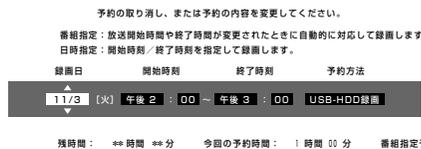
変更したい項目の内容を選ぶ

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

録画日　開始時刻　終了時刻　予約方法

11/3［火］午後 2：00 ～ 午後 3：00　USB-HDD録画

残時間：　** 時間 ** 分　今回の予約時間：　1 時間 00 分　番組指定

設定項目	予約方法	録画日	開始時刻／終了時刻
設定内容	• USB-HDD 録画※1 • ファミリンク録画※1 ※2※3 • 視聴予約※4	• 日付※5 • 毎週○曜※5 • 毎日 • 月ー土 • 月ー金	(「番組指定予約」の場合、変更できません。)※5

※１　USB ハードディスクやファミリンク機器が認識できないときは、表示されません。
※２　予約方法がファミリンク録画の場合、「録画日」「開始時間」「終了時間」は変更できません。
※３「日時指定予約」の場合、ファミリンク録画には設定できません。
※４　視聴予約については、⇒ **89** ページをご覧ください。
※５　黄（日時指定予約）を押して変更する場合、「日付」「開始時刻」「終了時刻」も変更できます。「日付」は、「今日の日付」～「28 日後の日付」や「毎週○曜日」も選べます。

4 「変更する」を選ぶ

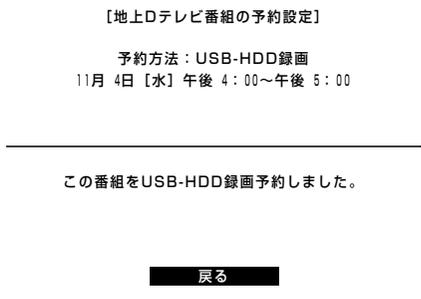
で選び　決定　を押す

5 「戻る」で決定する

［地上Dテレビ番組の予約設定］

予約方法：USB-HDD録画
11月 4日［水］午後 4：00～午後 5：00

この番組をUSB-HDD録画予約しました。

戻る

繰り返し予約をする

• 毎日、毎週など、同じ番組を繰り返し録画予約できます。

1 **129ページの手順1～手順5で繰り返し予約をしたい番組を選び、録画予約を設定する**

2 **上下左右カーソルボタンでもう一度同じ番組を選び、決定する**

• 予約リストからも選べます。

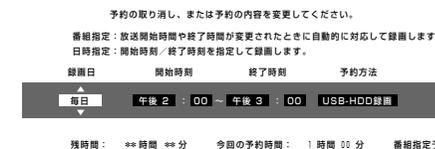
3 **①上下左右カーソルボタンで「録画日」を選ぶ**
②上下カーソルボタンで「毎週○曜」「毎日」「月－土」「月－金」のいずれかを選ぶ

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

録画日　開始時刻　終了時刻　予約方法

毎日　午後 2：00 ～ 午後 3：00　USB-HDD録画

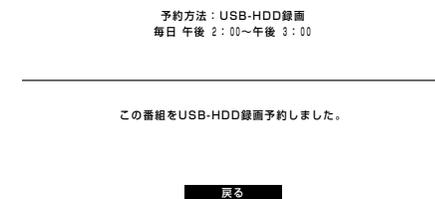
残時間：　** 時間 ** 分　今回の予約時間：　1 時間 00 分　番組指定

• 青を押すと、「毎日予約」に設定できます。
• 赤を押すと、「毎週予約」に設定できます。
• 黄を押すと、「日時指定予約」※1 に切り換えられます。

4 **左右カーソルボタンで「変更する」を選び、決定する**

5 **「戻る」で決定する**

予約方法：USB-HDD録画
毎日 午後 2：00～午後 3：00

この番組をUSB-HDD録画予約しました。

戻る

※１「日時指定予約」の場合は、指定した時間で繰り返し予約を行います。
「番組指定予約」の場合は、初回予約時の前後３時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を検索し、録画します。繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、録画予約は行われません。また、該当する番組がない場合は、日時指定予約で録画されます。

◇**おしらせ**◇
•「日時指定予約」に変更した番組を再度変更するときは、一度予約を取り消してから新しい予約の設定をやり直してください。

常連番組をUSBハードディスクに自動で録画する（常連留守録）

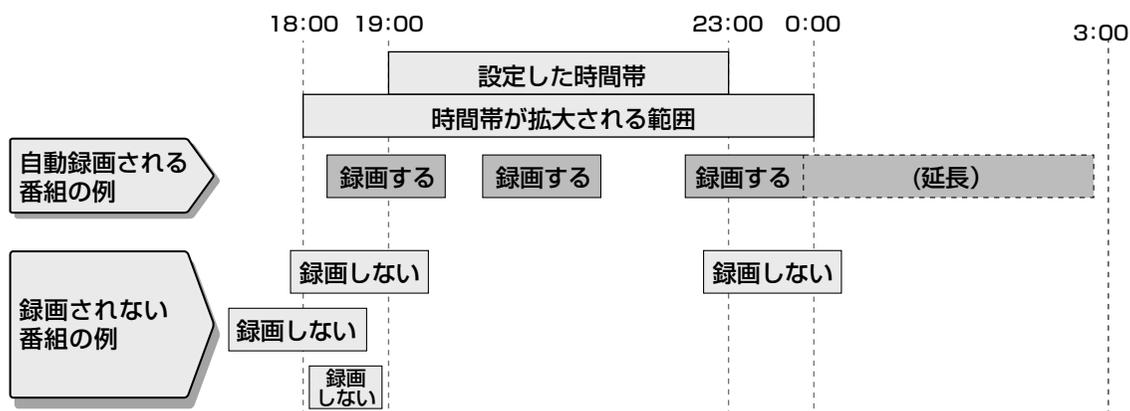
- 本機の電源が待機状態のときに、USBハードディスクを使って、常連番組（⇒ **50** ページ）を自動で留守録できます。
- 常連留守録機能で録画できるのは、毎日同じ時間帯（4時間）です。工場出荷時は19時～23時に設定されています。常連留守録機能で録画する時間帯は、変更できます。
- 常連留守録機能で録画した番組の再生については、⇒ **138** ページをご覧ください。

◆ 重 要 ◆

- 常連留守録機能を使うには、USBハードディスクに常連録画専用領域を作っておく必要があります。
- 常連留守録機能で録画した番組は、常連録画専用領域の録画可能時間を越えないように、録画日時の古い番組から自動的に消されます。消されたくない番組は、消される前に録画リストへ移動（⇒ **143** ページ）しておくか、はじめから通常の録画・録画予約をしてください。

◇おしらせ◇

- 常連留守録機能で録画する時間帯と通常の録画予約の時刻が重なったときは、通常の録画予約が優先されます。
- 常連留守録機能で設定できる時間帯は４時間ですが、番組の放送状況により、設定した時間帯の前後にそれぞれ１時間まで拡大されることがあります。また、番組が延長して、常連留守録の時間帯を過ぎてしまったときは、その番組の最後まで（最大３時間まで）録画されます。

（例）録画時間帯が 19：00 ～ 23：00（工場出荷時）の場合

常連録画（留守録）の設定をする

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「⚒（視聴準備）」－「USB-HDD設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

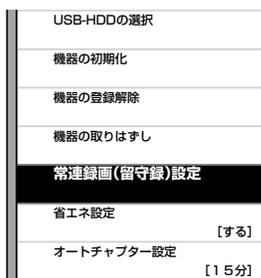
選びかたは、24 ～ 28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「常連録画（留守録）設定」を選ぶ

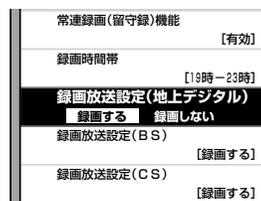
で選び 決定 を押す

3 「常連録画（留守録）機能」で「有効」を選ぶ

で選ぶ

4 「録画時間帯」で時間帯を選ぶ

を押し で選ぶ

5 「録画放送設定（地上デジタル/BS/CS）」で録画したい放送を選び、「録画する」を選ぶ

を押し で選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

6 「常連録画時間設定」で「なし」「10時間」「20時間」「40時間」のいずれかを選ぶ

- 空き容量が不足している場合は、不要なタイトル（録画した番組）を削除してから、再度設定してください。
- 常連録画時間を増やす場合は、録画リストのタイトルを削除してください。
- 常連録画時間を減らす場合は、常連録画のタイトルを削除してください。

7 本機の電源を切り、待機状態にする

- 常連留守録は、本機が待機状態のときに開始します。

◇**おしらせ**◇

- 「録画時間帯」や録画放送設定の各項目は、「常連録画（留守録）機能」を「無効」にすると選べません。
- USB-HDD 録画中は「常連録画時間設定」は選べません。
- 常連留守録の録画中に本機の電源を入れると、録画中のチャンネルが表示されます。チャンネルを切り換えたいときは、録画停止 を押して録画を停止してください。（録画したところまではタイトルとして保存されます。）

USB ハードディスクに録画した番組を再生する

USB ハードディスクに録画した番組を録画リストから再生する

- 録画リストを表示して、USB ハードディスクに録画した番組を一覧表示できます。一覧表示した番組は、小画面で映像を確認しながら選べます。

▼録画リストの画面例

◇**おしらせ**◇

- 本機以外につないで録画した USB ハードディスクの再生はできません。
- 「USB-HDD の選択」で選ばれた USB ハードディスクに録画した番組が表示されます。

1 ファミリンクパネル（機器選択）を表示する

を押す

2 USBハードディスクを選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「録画リスト」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 録画リストが表示されます。

4 「録画リスト」または「常連録画（留守録）」フォルダを選ぶ

で選び

を押す

- 「録画リスト」と「常連録画（留守録）」フォルダを切り換えたい場合は、戻る ◯ を押してから選び直します。
- 通常の録画・録画予約で録画した番組は、「録画リスト」フォルダにあります。
- 常連留守録で録画された番組は、「常連録画（留守録）」フォルダにあります。

録画リスト　常連録画（留守録）

ぼくとテディのはるやすみ	10/10[日]	午
午後のドラマ「普通の人たち」	10/11[月]	午
おとうさんもいっしょ	10/10[日]	午
きょうのお献立	10/13[木]	午
金曜ドラマスペクタクル「執事探偵５」	10/15[金]	午

5 再生したい番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

- １ページに 12 タイトルまで表示されます。13 タイトル以上あるときは、◯ を押すと、ページを切り換えて表示できます。
- フォルダを選び直したいときは、戻る ◯ を押します。（手順 **4** の画面に戻ります。）

録画リスト　常連録画（留守録）

ぼくとテディのはるやすみ	10/10[日]	午
午後のドラマ「普通の人たち」	10/11[月]	午
おとうさんもいっしょ	10/10[日]	午
きょうのお献立	10/13[木]	午
金曜ドラマスペクタクル「執事探偵５」	10/15[金]	午
奥様あなたのTVショッピング	10/12[火]	午
どうぶつ抱腹絶倒	10/16[土]	午
笑ってよ　いいとも	10/11[月]	午
SLAP×STICK	10/11[月]	午
朝ビバ！	10/12[火]	午
情報アリーナ特等席	10/15[金]	午
連続時代劇「大奥24時」	10/11[月]	午

⋮

- 選んだ番組の再生が始まります。

USB ハードディスクに録画した番組をホームメニューから再生する

・ホームメニューを表示して、再生したい番組を選んでみましょう。

1 再生の準備をする

・本機の電源を入れます。

2 ホームメニューを表示して、「チャンネル」を選ぶ

ホーム を押し
で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 「USB-HDD」または「常連録画（留守録）」を選ぶ

で選ぶ

・通常の録画・録画予約で、録画した番組は、「USB-HDD」にあります。
・常連留守録で録画された番組は、「常連録画（留守録）」にあります。

USB-HDD を選んだときの画面例

常連録画（留守録）を選んだときの画面例

4 再生したい番組を選ぶ

決定 で選び 決定 を押す

・１ページに８タイトルまで表示されます。９タイトル以上あるときは、黄 または 緑 を押すとページを切り換えて表示できます。
・選んだ番組の再生が始まります。
・再生を止めるときは、停止 ■ を押します。

・手順 **4** で、1 ～ 8 のボタンを押しても選べます。

◇**おしらせ**◇

・表示の順番を変更する場合は、赤 を押して録画リストで並び換えをしてください。
（⇒ **142** ページ）
「USB-HDD の選択」で選ばれた USB ハードディスクに録画した番組が表示されます。

録画中の番組を再生する（追いかけ再生）

・録画中の番組を再生することができます。
・一発録画、予約録画に対応しています。

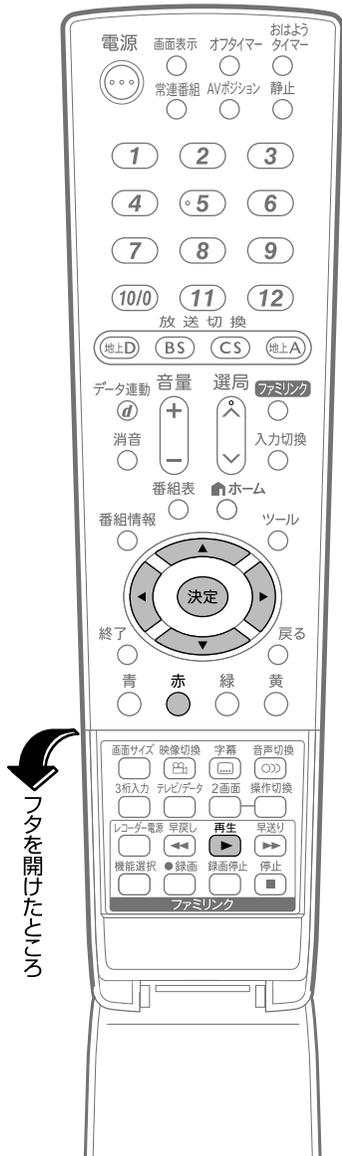
1 録画中に再生ボタンを押す

再生 ▶ を押す

2 追いかけ再生を選ぶ

再生時の操作

再生中に 停止 ■ を押して途中で止めた場合の再生について

フタを開けたところ

◆ 停止した場所からつづけて再生するときは

1 再生 ▶ を押す

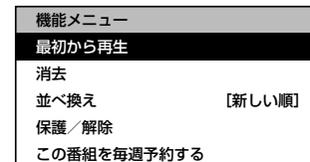
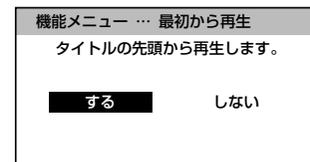
- つづきから再生できます。

◆ はじめから再生するときは

1 録画リストを表示する

- ⇒ **136** ページ

2 再生したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

ぼくとテディのはるやすみ	10/10[日]	午
午後のドラマ「普通の人たち」	10/11[月]	午
おとうさんもいっしょ	10/10[日]	午
きょうのお献立	10/13[木]	午
金曜ドラマスペクタクル「執事探偵５」	10/15[金]	午
奥様あなたのTVショッピング	10/12[火]	午
どうぶつ抱腹絶倒	10/16[土]	午
笑ってよ　いいとも	10/11[月]	午
SLAP×STICK	10/11[月]	午
朝ビバ！	10/12[火]	午
情報アリーナ特等席	10/15[金]	午
連続時代劇「大奥24時」	10/11[月]	午

⋮

3 機能メニューを表示する

赤 を押す

4 「最初から再生」を選ぶ

で選び 決定 を押す

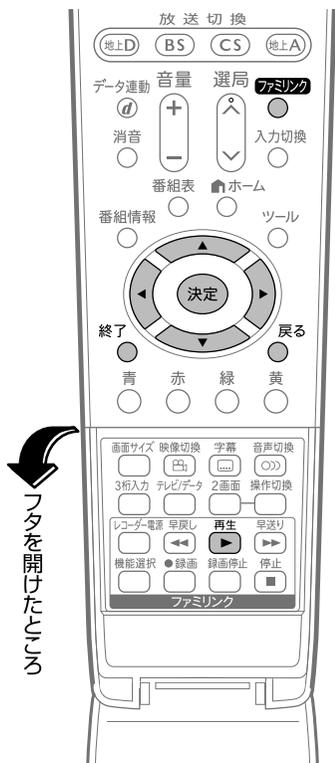
機能メニュー	
最初から再生	
消去	
並べ換え	[新しい順]
保護／解除	
この番組を毎週予約する	

5 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 選んだタイトルがはじめから再生されます。

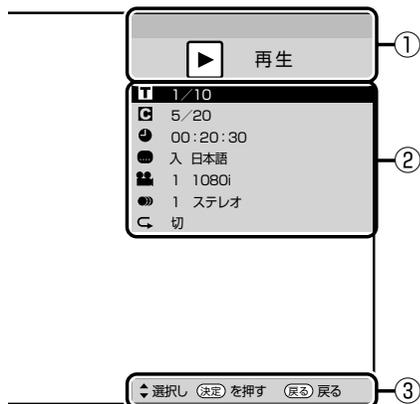
再生中に設定をする（視聴メニュー）

- 再生しながら、再生情報を確認したり、リピート再生が行えます。

1 再生中にファミリンクパネル(機器選択)を表示する

ファミリンク を押す

2 「視聴メニュー」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 設定項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

①再生状態表示
　動作状態やディスクの種類
②設定項目（⇒ **141** ページ）
③操作ガイド表示

4 設定する(⇒**141**ページ)

で選び 決定 を押す

5 設定を終了する

戻る または 終了 を押す

◇**おしらせ**◇

- アングルや字幕などの表示が「−−」と表示される場合は、そのタイトルに選択できるアングルや字幕が記録されていません。

画面表示と各設定項目について

- 再生しているタイトルによって選択できる項目は異なります。

1 タイトル（トラック）選択
- 再生中のタイトル番号が表示されます。番号を選択してタイトルの頭出しができます。

2 チャプター再生表示
- 再生中のチャプター番号が表示されます。番号を選択してチャプターの頭出しができます。

3 再生経過時間表示
- 選択したタイトルのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。

4 字幕言語再生表示
- 再生中のタイトルに字幕がある場合に、切り換えられます。

5 映像切換
- 再生中のタイトルに複数の映像がある場合に、切り換えられます。

6 音声切換
- 再生中のタイトルに複数の音声がある場合に、切り換えられます。

7 リピート再生
- 再生中のタイトルまたはチャプターを、くり返し再生できます。（⇒**右記**）

タイトル（録画した番組）またはチャプターをくり返し再生する（リピート再生）

- 視聴メニューで、選んだタイトル（録画した番組）やチャプター（章）をくり返し再生できます。

1 くり返したいタイトルまたはチャプターを選んで再生する

再生 ▶ を押す

2 ①ファミリンクパネルを表示する

②再生中に「視聴メニュー」を選ぶ

3 「↺」を選ぶ

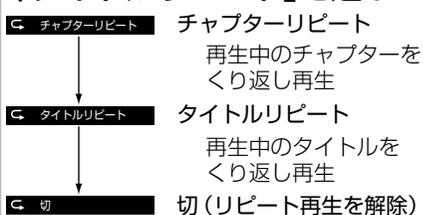
で選び 決定 を押す

4 「チャプターリピート」または「タイトルリピート」を選ぶ

で選び 決定 を押す

チャプターリピート
再生中のチャプターをくり返し再生

タイトルリピート
再生中のタイトルをくり返し再生

切（リピート再生を解除）

- リピート再生を開始します。
- 選択画面に戻るには戻るボタンを押します。

USB ハードディスクに録画した番組の管理

録画リストの一覧表示の並びかたを変えるには

1 USBハードディスクの準備をする

2 録画リストを表示する

- ⇒ **136** ページ

3 機能メニューを表示する

赤 を押す

4 「並べ換え」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー
最初から再生
消去
並べ換え　[新しい順]
保護／解除
この番組を毎週予約する

5 「新しい順」「古い順」「未視聴（新しい順）」「既視聴（古い順）」「タイトル名順」「保護無し（古い順）」「データ量多い順」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー … 並べ換え
タイトルの並び順を変更します。
新しい順
古い順
未視聴（新しい順）
既視聴（古い順）
タイトル名順
保護無し（古い順）
データ量多い順

- 並べ換えを行うと、録画リストフォルダと常連録画（留守録）フォルダの中にあるそれぞれのタイトルが選択した順に並べ換えられます。

録画済みのタイトルを次回も録画予約したいときは（また見たい予約）

1 USBハードディスクの準備をする

2 録画リストを表示する

- ⇒ **136** ページ

3 毎週予約したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

4 機能メニューを表示する

赤 を押す

5 「この番組を毎週予約する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー
最初から再生
消去
並べ換え　[新しい順]
保護／解除
この番組を毎週予約する

6 「確認」で決定する

決定 を押す

録画予約した内容を取り消し・変更したいときは

- ⇒ **132** ページをご覧ください。

常連留守録機能で録画した番組を録画リストへ移動する

タイトルを 1 つ選んで移動する

1 常連録画(留守録)フォルダ内のタイトルを録画リストフォルダに移動したいUSBハードディスクの準備をする

2 録画リストを表示する

・⇒ **136** ページ

3 「常連録画(留守録)」フォルダを選ぶ

で選び
を押す

4 移動したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

5 機能メニューを表示する

赤
を押す

6 「録画リストへ移動」を選ぶ

で選び
決定
を押す

7 「1 タイトル移動」を選ぶ

で選び
決定
を押す

機能メニュー … 録画リストへ移動
タイトルを移動します。
1タイトル移動
選択タイトル移動
全タイトル移動

- 選んだタイトルが録画リストへ移動します。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

常連録画（留守録）フォルダ内のタイトルを全て録画リストへ移動する

- 「タイトルを 1 つ選んで移動する」の手順 **1** ～ **3** と手順 **5** ～ **6** を行います。
- 上下カーソルボタンで「全タイトル移動」を選んで決定します。

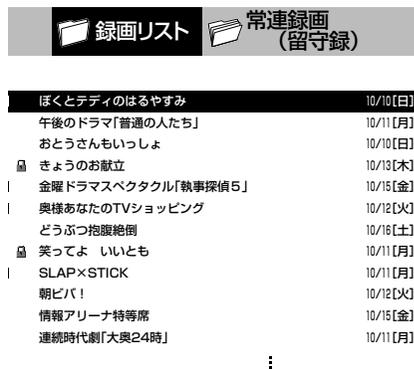
常連録画（留守録）フォルダ内のタイトルを複数選んで録画リストへ移動する

- 「タイトルを 1 つ選んで移動する」の手順 **1** ～ **3** と手順 **5** ～ **6** を行います。
- 上下カーソルボタンで「選択タイトル移動」を選んで決定します。
- 上下左右カーソルボタンで移動したいタイトルを選んで決定します。選んだタイトルにはチェックマークが付きます。
- 赤ボタンを押して、確定します。

タイトル（録画した番組）を消さない設定と設定解除をする

- 間違って消さないよう、タイトル（録画した番組）を保護できます。

タイトルを 1 つ選んで保護／解除する

1 タイトルを保護／解除したいUSBハードディスクの準備をする

2 録画リストを表示する
- ⇒ **136** ページ

3 保護／解除したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

録画リスト　常連録画（留守録）

4 機能メニューを表示する

赤
を押す

5 「保護／解除」を選ぶ

で選び
決定
を押す

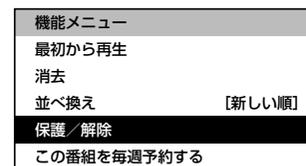
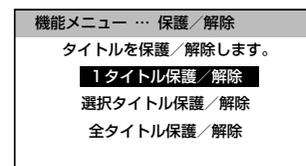
6 「1タイトル保護／解除」を選ぶ

で選び
決定
を押す

- 選んだタイトルを保護／解除できます。

7 「保護する」または「保護解除」を選ぶ

で選び
決定
を押す

保護する　保護解除

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

複数のタイトルを選んで保護／解除する

1 前ページの手順**1**～**2**と手順**4**～**5**を行う

2 「選択タイトル保護／解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー … 保護／解除
タイトルを保護／解除します。
1タイトル保護／解除
選択タイトル保護／解除
全タイトル保護／解除

3 保護／解除したいタイトルを選ぶ

で選び 決定 を押す

		タイトル	日付
NEW	☑	ぼくとテディのはるやすみ	10/10
	☑	午後のドラマ「普通の人たち」	10/11
	☑	おとうさんもいっしょ	10/10
	☑	きょうのお献立	10/13
NEW	☑	金曜ドラマスペクタクル「執事探偵5」	10/15
NEW	☐	奥様あなたのTVショッピング	10/12
	☐	どうぶつ抱腹絶倒	10/16
	☑	笑ってよ　いいとも	10/11
NEW	☐	SLAP×STICK	10/11
	☐	朝ビバ！	10/12
	☐	情報アリーナ特等席	10/15
	☐	連続時代劇「大奥24時」	10/11

- 保護したいタイトルに、チェックマークを付けます。
- 最大20タイトルまで選べます。
- 保護するタイトルにはチェックマークが付きます。もう一度選ぶとチェックマークが外れます。

4 選んだタイトルを確定する

赤 を押す

- チェックマークが付いたタイトルが保護されます。
- チェックマークのない（外した）タイトルは保護されません。

		タイトル	日付
NEW	🔒	ぼくとテディのはるやすみ	10/10
	🔒	午後のドラマ「普通の人たち」	10/11
	🔒	おとうさんもいっしょ	10/10
	🔒	きょうのお献立	10/13
NEW		金曜ドラマスペクタクル「執事探偵5」	10/15
NEW		奥様あなたのTVショッピング	10/12
		どうぶつ抱腹絶倒	10/16
	🔒	笑ってよ　いいとも	10/11
NEW		SLAP×STICK	10/11
		朝ビバ！	10/12
		情報アリーナ特等席	10/15
		連続時代劇「大奥24時」	10/11

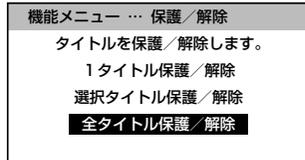
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

USBハードディスクのタイトルを全て保護／解除する

1 前ページの手順**1**～**2**と手順**4**～**5**を行う

2 「全タイトル保護／解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー … 保護／解除
タイトルを保護／解除します。
1タイトル保護／解除
選択タイトル保護／解除
全タイトル保護／解除

3 「保護する」または「保護解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

保護する　保護解除

- すべてのタイトルが保護または保護解除されます。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

タイトル（録画した番組）を消去する

・すでに見て不要なタイトル（録画した番組）を録画リストから消去できます。

◇**おしらせ**◇

・消去したタイトルは復活できません。

タイトルを 1 つ選んで消去する

1 タイトルを消去したいUSBハードディスクの準備をする

2 録画リストを表示する

・⇒ **136** ページ

3 消去したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

・消去したいタイトルに「🔒」マークがついている場合は、先に「保護解除」（⇒ **144・145** ページ）を行ってください。

NEW		ぼくとテディのはるやすみ	10/1
		午後のドラマ「普通の人たち」	10/1
		おとうさんもいっしょ	10/1
	🔒	きょうのお献立	10/1
NEW		金曜ドラマスペクタクル「執事探偵５」	10/1
NEW		奥様あなたのTVショッピング	10/1
		どうぶつ抱腹絶倒	10/1
	🔒	笑ってよ　いいとも	10/1
NEW		SLAP×STICK	10/1
		朝ビバ！	10/1
		情報アリーナ特等席	10/1
		連続時代劇「大奥24時」	10/1

4 機能メニューを表示する

赤 を押す

5 「消去」を選ぶ

で選び 決定 を押す

6 「1タイトル消去」を選ぶ

で選び 決定 を押す

・選んだタイトルが消去されます。
・消去中は、電源を切らないでください。
・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

複数のタイトルを選んで消去する

1 前ページの手順1～2と手順4～5を行う

2 「選択タイトル消去」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー … 消去
タイトルを消去します。
1タイトル消去
選択タイトル消去
全タイトル消去

3 消去したいタイトルを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 最大 20 タイトルまで選べます。
- 選んだタイトルにはごみ箱マークが付きます。もう一度選ぶとごみ箱が消えます。

4 選んだタイトルを確定する

赤 を押す

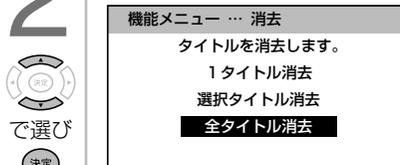
- ごみ箱マークを付けたタイトルが消去されます。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

USB ハードディスクのタイトルを全て消去する

1 前ページの手順1～2と手順4～5を行う

2 「全タイトル消去」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー … 消去
タイトルを消去します。
1タイトル消去
選択タイトル消去
全タイトル消去

3 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- すべてのタイトルが消去されます。(保護されたタイトルは残ります。)
- 消去中は、電源を切らないでください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

双方向通信を楽しむために

- 本機で双方向通信をお楽しみになるには、LAN 回線が必要です。
- 本機には、電話回線端子がありませんので、接続に電話回線が必要となる一部のサービスはご利用いただけません。

LAN 接続と設定のながれ

LAN に接続する（⇒**下記**）

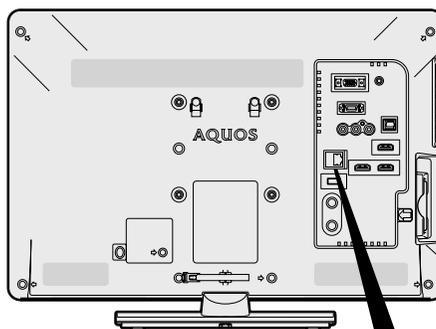
LAN の設定を変更する
（⇒ **149** ページ）

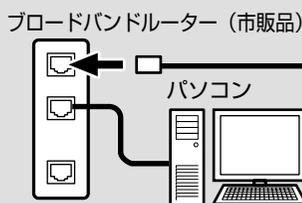
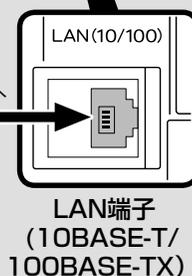
- 必要に応じてプロキシサーバーの設定ができます。（⇒ **150** ページ）

双方向サービスの利用を制限する
（⇒ **151** ページ）

完了

LAN に接続する

- LAN の設定およびルーターなどの購入は専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店や ADSL 事業者などにご相談ください。

ブロードバンドルーターに接続するときは

ご家庭にブロードバンド環境がある場合は、本機の LAN 端子と接続できます。
通信端末機器認定品の市販のルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。

LANケーブル（市販品）
10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。また、LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルがあり、接続する機器の種類によって、使用するものが異なります。
購入する前にブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

◇**おしらせ**◇

- 本機には電話回線端子はありません。そのため、電話回線による双方向通信は利用できません。
- 詳しくは各有料放送の放送局（WOWOW やスターチャンネルなど）までお問い合わせください。（⇒ **165** ページ）

本機のLAN設定を変更する

- IPアドレスなどを手動で設定する場合は、次の手順で設定を変更します。

1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「通信設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
を押す

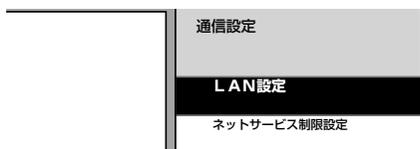
選びかたは、**24**～**28**ページをご覧ください。

▼ホームメニューの画面例

2 「LAN設定」を選ぶ

で選び
を押す

3 「変更する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

IPアドレスなどを入力する場合

- 「しない」を選び、「IPアドレスなどの入力のしかた」（⇒**次**ページ）をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力します。

入力する必要がない場合

- 「する」を選びます。

4 「次へ」を選ぶ

を押す

DNSのIPアドレスなどを入力する場合

- 「しない」を選び、「IPアドレスなどの入力のしかた」（⇒**次**ページ）をご覧になり、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNSのIPアドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
- セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

入力する必要がない場合

- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

5 「完了」で決定する

決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

IPアドレスについて
- TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

ネットマスクについて
- TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

ゲートウェイについて
- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

プロバイダーから発行された資料で、DNSのアドレスが見つからないとき
- DNSは、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

IP アドレスなどの入力のしかた

1

で選び
(決定)
を押す

入力欄を選ぶ

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

2

(1) ～ (12) で入力

文字を入力する

- 「0」を入力する場合は (10/0) を押します。

3

(黄) を押す

入力した文字を確定する

- ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。

IPアドレス	192	・	---	・	---	・	---

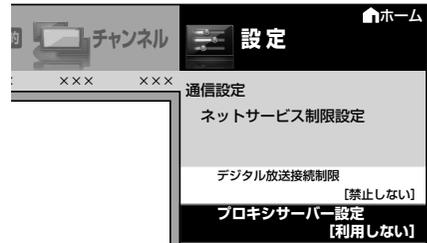
プロキシ設定機能を利用する（プロキシサーバー設定）

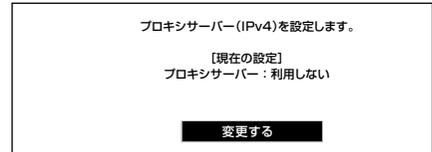
- プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

◇おしらせ◇

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（⇒ **78** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

1 **次ページの手順1～2を行う**

2 **カーソルボタンで「プロキシサーバー設定」を選び、決定する**

3 **「1」～「10」の数字ボタンで暗証番号を入力する**

4 **「変更する」で決定する**

5 **カーソルボタンで「する」を選び、決定する**

6 **カーソルボタンで各欄を選び、決定して、プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力する**

- 各欄を選ぶとソフトウェアキーボードが表示されます。
  (1) ～ (12) で文字を入力し (黄) で確定します。
  詳しくは「文字を入力する」（⇒ **84** ページ）をご覧ください。

7 **「完了」で決定する**

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

双方向サービスの利用を制限する

- デジタル放送での双方向接続を禁止したいときに便利な設定です。

◇**おしらせ**◇

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（⇒ **78** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「通信設定」を選ぶ

ホーム
を押し
で選び
を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「ネットサービス制限設定」を選ぶ

で選び
を押す

3 「デジタル放送接続制限」を選ぶ

で選び
を押す

デジタル放送接続制限

- デジタル放送の双方向通信の、禁止する／禁止しないを設定できます。

4 暗証番号を入力する

で入力

5 「する」を選ぶ

で選び
を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

USB メモリーの写真や音楽を楽しむ

- USB メモリーに保存された写真や音楽を楽しむことができます。

◇おしらせ◇

- USB メモリー機器によっては、記録されたデータを本機で認識できないことがあります。
- 80 文字を超えるファイル名は表示されないことがあります。
- ファイル転送中、スライドショー中、画面切り換え中、または入力切換メニューの「USB メディア」を終了する前に、USB メモリーやメモリーカードを本機から取り外さないでください。
- USB メモリーの抜き差しを繰り返さないでください。
- カードリーダーを使う場合は、必ず先にメモリーカードをカードリーダーに挿入し、その後カードリーダーを本機に接続してください。
- USB メモリーを本機の USB メモリー端子に接続する場合、USB 延長ケーブルは使わないでください。USB 延長ケーブルを使うと、本機が正しく機能しないことがあります。
- USB メモリーは、本体の電源を切ってから取り外してください。

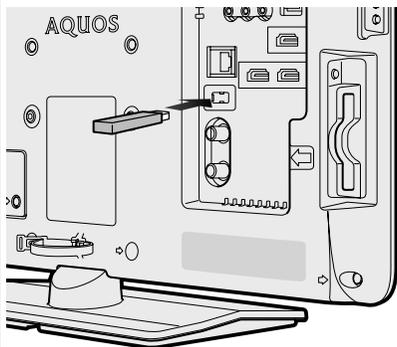
USB メモリーの互換性

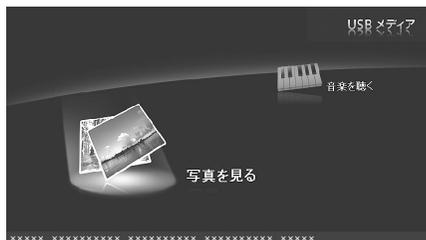
USB メモリー機器	USB メモリー、USB カードリーダー（マスストレージクラス）
ファイルシステム	FAT、FAT32
写真ファイル形式	JPEG(.jpg)(DCF2.0 準拠)
音楽ファイル形式	MP3(.mp3) ビットレート： 32k ～ 320kbps サンプリング周波数： 32k, 44.1k, 48kHz

◇おしらせ◇

- プログレッシブ形式の jpeg ファイルはサポートされていません。
- USB1.1 の装置に入っているファイルは、正しく再生されないことがあります。
- 推奨 USB ハブ以外を使って接続した場合、操作は保証されません。
- 「選局効果」（⇒ **40** ページ）が「する」に設定されている場合、USB メディア画面から「写真を見る」「音楽を聴く」を選択したとき、USB メディア画面に戻るときに動きの効果が付きます。
- 録画予約実行中は、USB 機能は利用できません。
- USB 機能を利用中は、画面サイズの切り換え（⇒ **64** ページ）ができません。

写真や音楽を楽しむ

1 写真や音楽が記録されたUSBメモリーを、本機のUSBメモリー端子に接続する

- USB メディア画面が表示されます。

USB メディア画面の例

2 USBメディア画面が表示されないときは、入力切換メニューを表示して、「USBメディア」を選ぶ

入力切換 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 本機に USB メモリーをつないだ場合は、手順 **4** に進みます。
- カードリーダーなどを使って複数のメモリーカードをつないでいる場合は、使用するメモリーカードを選ぶ必要があります。手順 **3** に進みます。

3 再生したいデータが入っているメモリーカードを選ぶ

赤 を押す

で選び 決定 を押す

- 最大 16 個の USB が表示されます。
- 本機の電源を「切」にしたあとでもう一度電源を「入」にしたとき、カードリーダーに割り当てられた各メモリーカードのスロットの番号が変わることがあります。

ＵＳＢメニュー … ＵＳＢ選択
ＵＳＢを選択してください
ＵＳＢ１　ＵＳＢ２　ＵＳＢ３　ＵＳＢ４

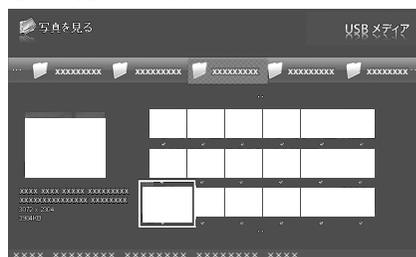
4 「写真を見る」または「音楽を聴く」を選ぶ

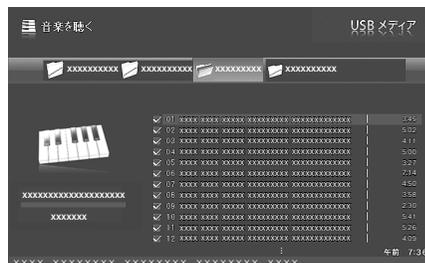
で選び 決定 を押す

5 再生したいデータが入っているフォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

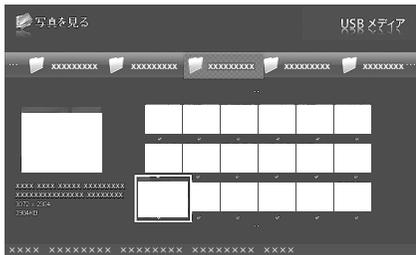
6 再生したい写真や音楽を選ぶ

で選び 決定 を押す

写真一覧画面の例

音楽一覧画面の例

- 写真表示中の操作⇒**次**ページ
- 音楽再生中の操作⇒ **157** ページ

次のページに続く

写真表示中の操作について

写真一覧画面の例

サムネイル表示中の操作

ボタン	説明
決定	• 選んだ写真を表示します。
(決定・方向ボタン)	• 写真や、希望の項目を選びます。
戻る	• 一つ前の手順に戻ります。
青	• スライドショーを開始します。
赤	• USB メニュー画面を表示します。
緑	• スライドショー再生時に再生する BGM 一覧画面を表示します。
黄	• スライドショー再生を行う画像の選択／選択解除を行います。現在選択されている画像に対してのみ有効です。

◇**おしらせ**◇

- 無効な写真ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 画面の左下に、ファイル名、撮影データ※、ピクセルサイズ、ファイルサイズが表示されます。

※EXIF ファイル形式の写真のみ、撮影データを表示できます。

スライドショー表示中の操作

- サムネイル選択画面に表示される写真は、スライドショーとして表示されます。

ボタン	説明
戻る	• サムネイル選択画面に戻ります。
青	• ガイダンスの表示／非表示を切り換えます。
赤	• USB メニュー画面を表示します。

◇**おしらせ**◇

- スライドショー表示中は、選択された BGM が繰り返し再生されます。
- スライドショーは、戻るを押すまで続きます。

個別の写真を表示中の操作

- サムネイル選択画面で選ばれた写真が表示されます。

ボタン	説明
(決定・方向ボタン)	• 同じフォルダ内の前の写真に戻ったり、次の写真に進んだりします。
戻る	• サムネイル選択画面に戻ります。
青	• ガイダンスの表示／非表示を切り換えます。
緑	• 写真を左に 90°回転します。
黄	• 写真を右に 90°回転します。

◇**おしらせ**◇

- 写真の回転は一時的に選択された項目に対して適用されるだけであり、設定内容は保存されません。

スライドショーの間隔を選ぶ

・スライドショーの速度は、USB メニュー画面から「スライドショー間隔」を選んで設定します。

1 サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤
を押す

2 「スライドショー間隔」を選ぶ

で選び
決定
を押す

USBメニュー	
スライドショー間隔	[約１０秒]
スライドショー効果	[しない]
スライドショーＢＧＭ選択へ	
スライドショー全選択	
スライドショー全解除	

3 「約5秒」「約10秒」「約30秒」「約60秒」のいずれかを選ぶ

で選び
決定
を押す

◇おしらせ◇
・写真によってはスライドショーの間隔が設定時間どおりにならない場合があります。

スライドショーの効果を選ぶ

・スライドショー表示中、画面が切り換わるときに動きの効果がつくよう設定できます。

1 サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤
を押す

2 「スライドショー効果」を選ぶ

で選び
決定
を押す

USBメニュー	
スライドショー間隔	[約１０秒]
スライドショー効果	[しない]
スライドショーＢＧＭ選択へ	
スライドショー全選択	
スライドショー全解除	

3 「しない」「フェード」「ブラインド」「チェッカー」「ワイプ」のいずれかを選ぶ

で選び
決定
を押す

フォルダ内のすべてのスライドショー画像を設定／リセットする

・表示される画像を設定またはリセットします。

1 サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤
を押す

2 「スライドショー全選択」または「スライドショー全解除」を選ぶ

で選び
決定
を押す

USBメニュー	
スライドショー間隔	[約１０秒]
スライドショー効果	[しない]
スライドショーＢＧＭ選択へ	
スライドショー全選択	
スライドショー全解除	

・「スライドショー全選択」を選ぶと、フォルダ内のすべての画像にチェックマークが付きます。
・「スライドショー全解除」を選ぶと、フォルダ内のすべての画像からチェックマークが外れます。

3 スライドショーを開始する

青
を押す

次のページに続く

スライドショーの BGM を選ぶ

• スライドショー表示中に流れる音楽（BGM）を選べます。

1 サムネイル表示中に、USB メニュー画面を表示する

赤
を押す

2 「スライドショーBGM選択へ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

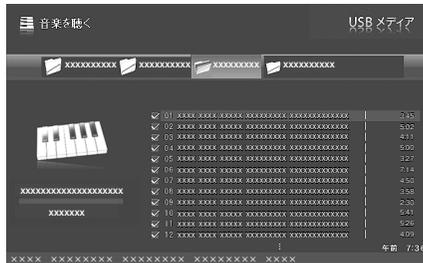
• 音楽一覧画面が表示されます。

USBメニュー

スライドショー間隔	[約10秒]
スライドショー効果	[しない]
スライドショーBGM選択へ	
スライドショー全選択	
スライドショー全解除	

3 音楽（BGM）を選ぶ

で選び 黄 を押す

• 選択された音楽にチェックマークが付きます。

ボタン	説明
決定（上下左右）	• 音楽を選びます。
戻る	• 一つ前の手順に戻ります。
青	• 音楽の再生を停止します。
赤	• USB メニュー画面を表示します。
緑	• 音楽を再生／一時停止します。
黄	• スライドショーの BGM にする音楽の選択／選択解除を行います。現在選択されている音楽に対してのみ有効です。

4 フォルダを選ぶ画面に戻る

戻る を押す

5 サムネイル画面に戻る

戻る を押す

6 サムネイル選択画面でスライドショーを開始する

青 を押す

• スライドショーのあいだ、BGM が流れます。

◇**おしらせ**◇

• 初期設定では、すべての音楽ファイルが選ばれています。

フォルダ内のすべての音楽をスライドショーの BGM に設定／解除する

1 サムネイル表示中に、USB メニュー画面を表示する

赤 を押す

2 「スライドショーBGM選択へ」を選ぶ

で選び
決定 を押す

• 音楽一覧画面が表示されます。

3 BGMにしたい音楽が入っているフォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

4 任意の音楽を選んでいる状態で赤ボタンを押す

赤 を押す

5 「BGM全選択」または「BGM全解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

音楽再生中の操作について

音楽一覧画面の例

ボタン	説明
決定	• 選んだ音楽を再生します。
決定（上下左右）	• 音楽を選びます。
戻る	• 一つ前の手順に戻ります。
青	• 音楽の再生を停止します。
赤	• USB メニュー画面を表示します。
緑	• 音楽を再生／一時停止します。
黄	• 自動再生をする音楽の選択／選択解除を行います。現在選択されている音楽に対してのみ有効です。チェックマークが付いていない音楽は、自動再生中にスキップされます。

◇**おしらせ**◇

- 無効な音楽ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 可変ビットレートのファイルでは、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、プログレスバーの表示が途中でも、再生が終わることがあります。

フォルダ内の音楽の自動再生を設定／解除する

- 音楽の自動再生を設定または解除します。

1 音楽一覧表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤 を押す

2 「自動再生全選択」または「自動再生全解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

USBメニュー
自動再生全選択
自動再生全解除

- 「自動再生全選択」を選ぶと、フォルダ内のすべての音楽ファイルにチェックマークが付きます。
- 「自動再生全解除」を選ぶと、フォルダ内のすべての音楽ファイルからチェックマークが外れます。

3 音楽を再生する

緑 を押す

テレビの設置・接続・受信設定の進めかた

基本的な準備のながれ

- 本機の設置・接続・受信設定などの基本的な進めかたのながれです。

1 本機を設置する場所を決める
⇒160ページ
- 画面を見上げる場所に置くと画面が暗く見えるため、目の高さと同じ位置に設置してください。

2 スタンドを取り付ける
⇒161ページ

3 本機にB-CAS(ビーキャス)カードを入れる
⇒164ページ

4 アンテナをつなぐ
⇒166～169ページ
- 壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合は、「壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合」(⇒**下記**)をご覧ください。

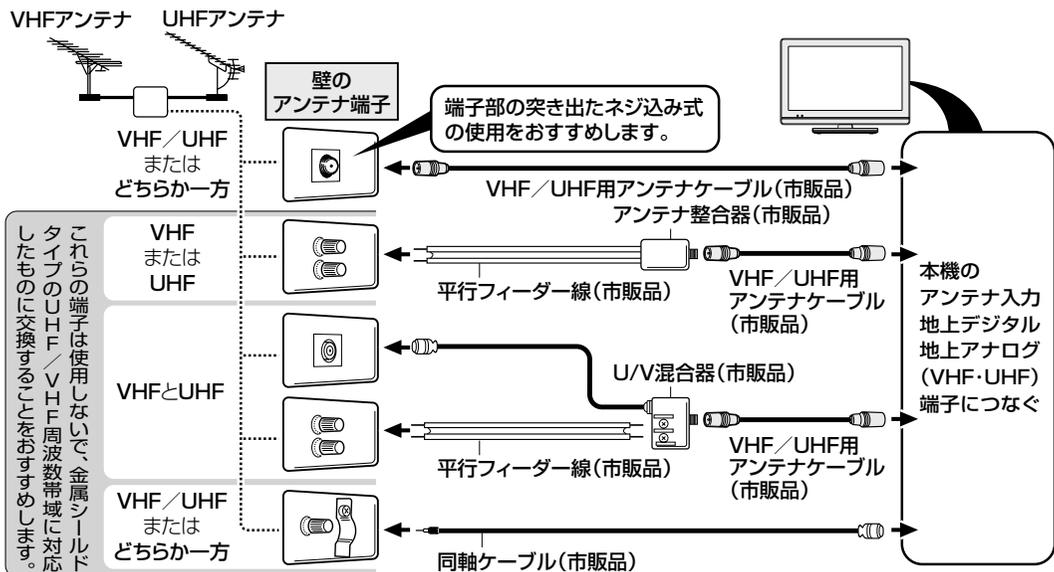
5 他の機器をつなぐ
- 「他の機器をつなぐ場合は」(⇒**次**ページ)をご覧ください。

6 電源コードをつなぐ
⇒179ページ

7 本機を設置する
- 本機を設置し、転倒の防止をします。(⇒ **180** ページ)
- 壁に掛けて設置できます。(⇒ **241** ～ **247** ページ)

8 かんたん初期設定をする
⇒181～184ページ
- 画面の指示に従って設定を進めます。
- 受信の設定は、個別に行えます。(⇒ **186** ～ **203** ページ)

- 操作に困ったときは、⇒ **208** ～ **222** ページをご覧ください。

壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合
- 壁のアンテナ端子のかたちが **166** ページの記載と異なる場合は、市販品のケーブルなどを使って、以下のように接続します。

他の機器をつなぐ場合は

- 本機に他の機器をつなぐ場合は、以下をご覧ください。

ファミリンク対応機器をつなぐ

⇒174ページ

- ファミリンク機能を搭載している AQUOS レコーダー・プレーヤーなどのつなぎかたです。

レコーダーやプレーヤーをつなぐ

⇒170〜173ページ

- ファミリンク対応機器以外のレコーダーやプレーヤーなどのつなぎかたです。

よりきれいな映像で楽しむためには
- ⇒ **170** ページ

HDMI 出力端子が付いた機器の場合
- ⇒ **172** ページ

D 映像出力端子が付いた機器の場合
- ⇒ **173** ページ

映像出力端子が付いた機器の場合（再生するときの接続）
- ⇒ **173** ページ

ゲーム機をつなぐ

⇒175ページ

オーディオをつなぐ

⇒178ページ

デジタル音声（光）端子が付いたオーディオ機器の場合
- ⇒ **178** ページ

アナログ音声端子が付いたオーディオ機器の場合
- ⇒ **178** ページ

パソコンをつなぐ

⇒176〜177ページ

本機を HDMI 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（デジタル接続）
- ⇒ **176** ページ

本機を DVI 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（デジタル接続）
- ⇒ **176** ページ

本機をアナログ RGB 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（アナログ接続）
- ⇒ **177** ページ

USBハードディスクをつなぐ

⇒117ページ

- 市販の USB ハードディスクを本機につなぐと、本機の内蔵チューナーを利用して番組を録画できるようになります。

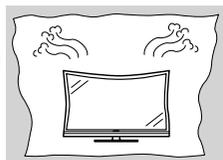
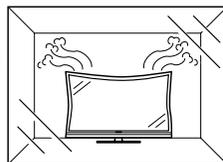
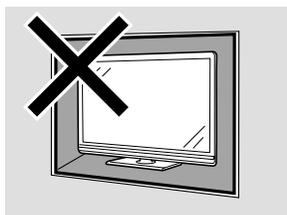
ネットワークにつなぐ

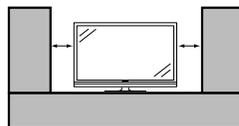
⇒148ページ

- 双方向通信で楽しむための、LAN（家の中のネットワーク）のつなぎかたです。

本機を設置する

本機を置く場所を決める

- 本機は付属のスタンドを取り付けて設置します。
- 別売の壁掛け金具などを使って設置することもできます。（別売品について⇒**次ページ**）
- 以下のような設置のしかたをしないでください。
  - 風通しの悪いところに入れない
  - 密閉した箱に入れない
  - じゅうたんや布団の上に置かない
  - 布などをかけない
  - 極端に温度が高い場所や低い場所には設置しない（使用温度 0℃～ 40℃）
  - 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない。

- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどの設置はしないでください。

設置の際には以下の点をお守りください。

- 傾斜のない、平らな安定した場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
- 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカーを持たないでください。
- 左右それぞれ 10cm 以上のスペースを空けてください。

- 左右のスペースが少ないとスピーカーからの音が聞こえにくくなる場合があります。また、設置している周囲の環境によっては、音声の聞こえ方が変化する場合があります。このような場合は､ホームメニューの「設定」－「(音声調整)」で調整してください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
- 転倒防止策を実施してください。（⇒ **180** ページ）
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してテレビ台を固定してください。

別売品について

- 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。
- 本機に適合する別売品が新たに追加発売されることがあります。また、新たに適合となる別売品もあります。ご購入の際には、最新のカタログで適合性をご確認いただき、販売店にご相談の上、お買い求めください。　（2010年12月現在）

No.	品　名	形　名	対応機種
1	**壁掛け金具**	**AN-130AG1**	LC-24K5 LC-22K5 LC-19K5 LC-16K5
2	**天吊り ブラケット**	**AN-110TBL AN-110TBS**	
3	**システムラック**	**TV120L**	

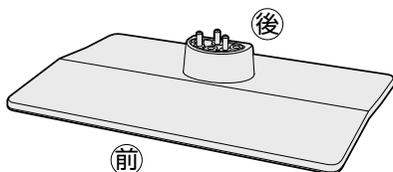
◇**おしらせ**◇

- 壁に掛けて設置する場合は **241** ～ **243** ページをご覧ください。

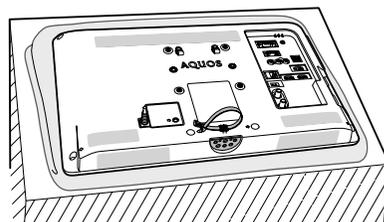
スタンドを取り付ける

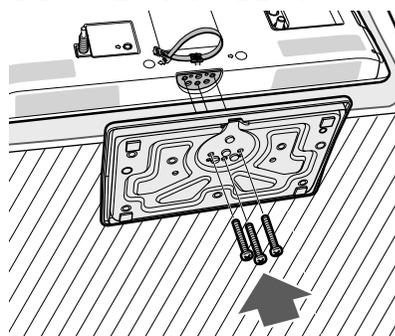
◇**おしらせ**◇

- 本機を設置する際は壁や柱に固定して転倒を防いでください。（⇒ **180** ページ）

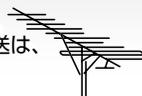
スタンドの前後について

電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 1.5N・m（15kgf・cm）に設定してください。

1 本機のディスプレイ部を寝かせる

- テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせます。

2 ディスプレイ部の底面に付属のスタンドを差し込み、付属のスタンド取付ネジ（3本）で、スタンド底面を固定する

- プラスドライバー（市販品）を使用します。
- 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。
- スタンドが落ちないように支えながらネジを締めてください。

- プラスドライバーは JIS 2番を使用してください。

受信できる放送の種類について

VHF アンテナ
地上アナログ放送のみ受信できます。
地上デジタル放送は、受信できません。

UHF アンテナ
地上デジタル放送と、UHF 帯の地上アナログ放送を受信できます。

地上アナログ放送

- 従来の放送です。
- 地上アナログ放送と BS アナログ放送は、2011 年 7 月 24 日までに終了することが国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は本機の地上アナログチューナーでは、視聴できません。

受信に必要なアンテナ

- VHF 対応のアンテナや UHF 対応のアンテナが必要です。

◆ 重 要 ◆

- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

地上デジタル放送

- 2003 年 12 月から東京・大阪・名古屋の 3 大都市圏の一部地域で開始され、2006 年 12 月に全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 高音質と多チャンネル放送
- 天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送
- 視聴者参加型の双方向通信番組

受信に必要なアンテナ

- UHF 対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF 対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。**VHF アンテナでは受信できません。**

地上デジタル放送の CATV 放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

デジタル放送のその他の特長

B-CAS カード

- **デジタル放送を受信するには、B-CAS カードが必要です。本機に B-CAS カードを入れてください。（⇒ 164 ページ）**

臨時放送（臨時編成サービス）

- スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス

- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。
  ※ ファミリンク録画予約（⇒ **98** ～ **99** ページ）の場合、お使いの AQUOS レコーダーによっては追従されません。

マルチビューサービス

- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大 3 つの映像が放送されるサービスです。リモコンの映像切換ボタンで切り換えます。

緊急警報放送

- 地震などの際の緊急警報放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

ご案内チャンネルの表示

- 非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

ブックマーク

- コンテンツ画面にブックマーク※アイコンが表示されているときは、その情報（ブックマーク記録コンテンツ）を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出すことができます。
  ※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するための絵文字（ブックマークアイコン）が表示されます。インターネットのブックマークとは異なります。

◇おしらせ◇
- ARIB 放送規格の変更により、本機のホームメニューなどの仕様が変わる場合があります。
- ARIB（Association of Radio Industries and Businesses）とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。

- BSデジタル放送
- 110度CSデジタル放送

BS・110 度 CS 共用アンテナ
BS デジタル放送も 110 度 CS デジタル放送も、このアンテナで受信できます。
(他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。)

BS デジタル放送

- 放送衛星（Broadcasting Satellite）を使ったデジタル放送です。
- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴される場合は、スキップ設定を「両方しない」に設定してください。（スキップ設定⇒ **193** ページ）
- 有料放送を視聴するときは、受信契約する必要があります。

特長
- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 視聴者参加型の双方向通信番組
- 2 種類のデータ放送（独立データ放送・番組に連動したデータ放送）

受信に必要なアンテナ
- BS・110 度 CS デジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。

110 度 CS デジタル放送

- BS デジタル放送用人工衛星と同じ東経 110 度にある通信衛星（Communication Satellite）を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！ e2」があります。110 度 CS デジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

特長
- テーマ別に専門化した多数のチャンネル
- 画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能
- ボード（掲示板）機能でサービス情報の案内を閲覧可能

受信に必要なアンテナ
- BS・110 度 CS デジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。
- **従来の CS アンテナや BS アナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応したものに交換する必要があります。**

BS デジタル放送のみの専用サービス

降雨対応放送
- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。リモコンの映像切換ボタンで元の映像に戻れます。

（画面例）

110 度 CS デジタル放送のみの専用サービス

ボード（掲示板）
- プラットホーム（スカパー！ e2）単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。ホームメニューからボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。（⇒ **229** ページ）

（画面例）

B-CAS（ビーキャス）カードと有料放送の受信について

B-CAS カードを挿入する（B-CAS カードの役割について）

・デジタル放送（地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送）を楽しむために、**B-CAS（ビーキャス）カードを本機に必ず入れてください。** B-CAS カードを入れないと、デジタル放送が映りません。
・B-CAS カードには視聴情報などが記憶されます。
・B-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

B-CAS カードの抜き差しについて

・B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
・B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
・万一、B-CAS カードを抜く場合は、「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。

B-CAS カードは大切に保管してください。

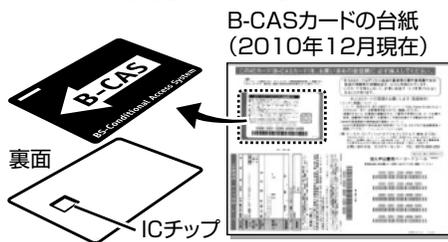
・仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

B-CAS カードの取り扱いについて

・折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
・重いものを載せたり、踏みつけたりしない
・IC チップには触れない
・分解、加工しない
・破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。

B-CAS カードについてのお問い合わせ先

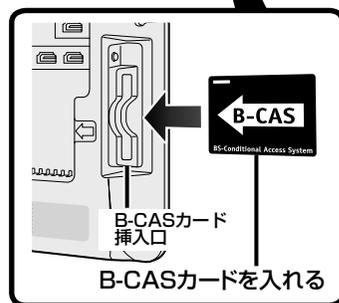
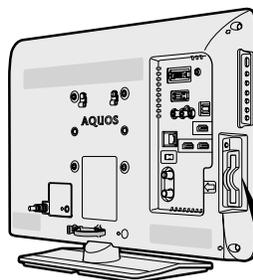
B-CAS カード　カスタマーセンター
電話　0570-000-250
（2010 年 12 月現在）

付属のB-CASカード

開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

1 B-CASカードの台紙の内容を読む

・B-CAS カードは本体を覆っているシートに貼り付けられている B-CAS パンフレットの袋の中の台紙についています。

2 内容に同意の上でB-CASカードを台紙からはずす

3 B-CASカードを正しい向きで奥までしっかり差し込む

・すべての接続を終えて電源を入れた後、「システム動作テスト」（⇒ **223** ページ）を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

WOWOW や スカパー！e2 などの 有料放送を見るときは

・有料放送を視聴するには、スカパー！ e2 などの各プラットホーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

2010 年 12 月現在

有料BS・110度CSデジタル放送局

WOWOW

・**カスタマーセンター**
電話番号 :0120-580807
受付　　 :9：00 ～ 20：00（年中無休）
ホームページ:http://www.wowow.co.jp/

スター・チャンネル

・**スター・チャンネル　カスタマーセンター**
電話番号 :0570-013-111
PHS、IP 電話のお客様は 045-339-0399
受付　　 :10：00 ～ 18：00
ホームページ:http://www.star-ch.jp/

・スター・チャンネル　ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー！e2　カスタマーセンターへお問い合わせください。

110度CSデジタル衛星サービス会社

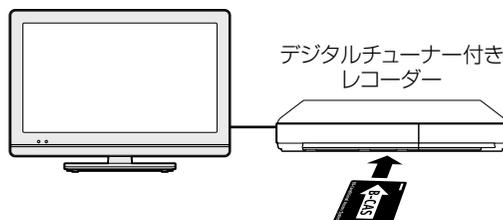
スカパー！e2 （CS1・CS2）

・**スカパー！e2　カスタマーセンター**
電話番号 :0570-08-1212
PHS、IP 電話のお客様は 045-276-7777
受付　　 :10：00 ～ 20：00（年中無休）
ホームページ:http://www.e2sptv.jp/

◇**おしらせ**◇

・本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。

デジタルチューナー付き レコーダーで有料放送の 受信契約をしている場合 について

・お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードをレコーダーに挿入しておく必要があります。挿入していないと、有料放送が録画できません。

有料放送で登録したB-CASカードは、レコーダーに挿入します。

・レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切換ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。

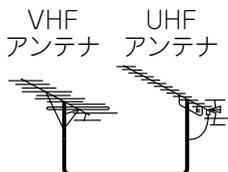
・有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。

アンテナをつなぐ（テレビだけをつなぐ場合）

地上デジタル放送・地上アナログ放送用アンテナとつなぐ

- 地上デジタル放送と、地上アナログ放送（従来の放送）を見るための接続です。

地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナが必要です。
（一部取り替えや調整、ブースターの追加などが必要になることがあります。）

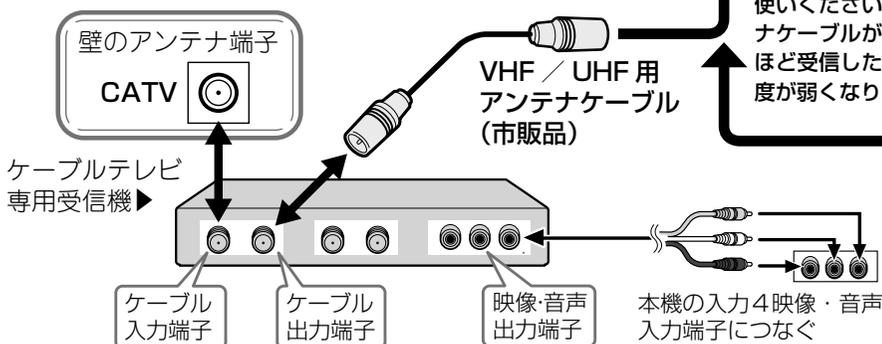
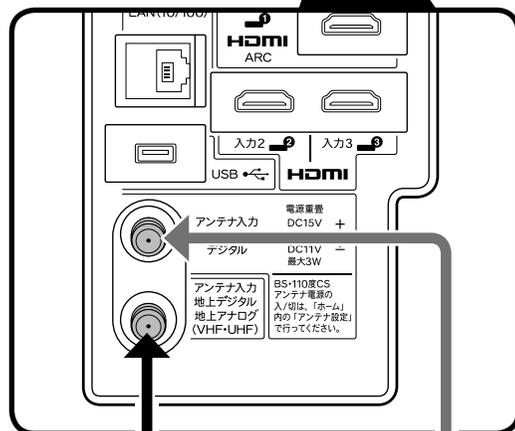
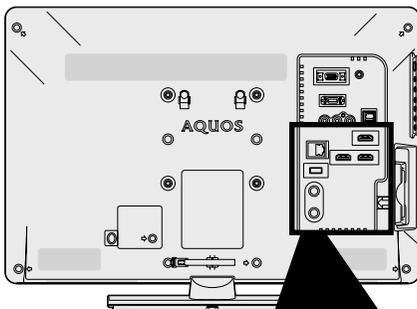
▼本体背面

レコーダーもつなぐ場合は、⇒ **168** ～ **169** ページをご覧ください。

壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合は、⇒ **158** ページをご覧ください。

ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

ケーブルテレビを見るときは

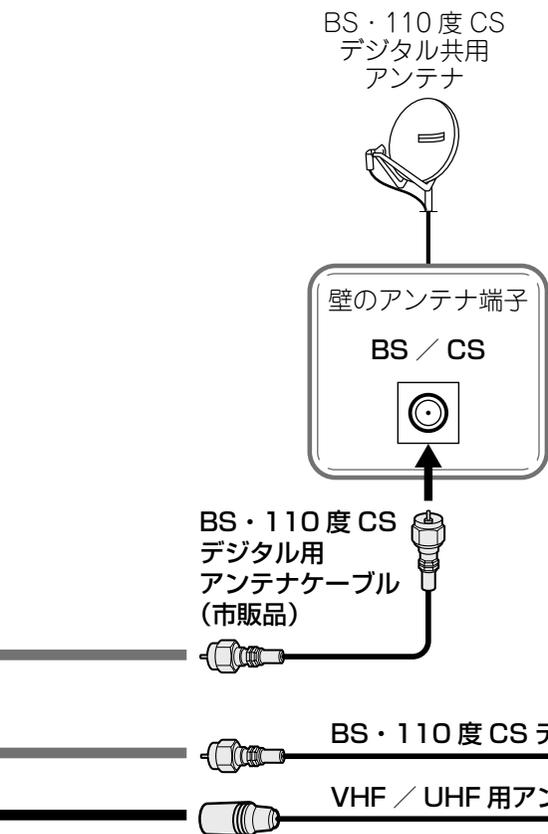
- 接続については、CATV（ケーブルテレビ）会社にお問い合わせください。

◇**おしらせ**◇

- **CATV（ケーブルテレビ）会社が地上デジタル放送をパススルー方式（⇒ 191 ページ）で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。**
- 本機で受信できるのは、「UHF 帯」、「VHF 帯」、「ミッドバンド（MID:C13 ～ C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23 ～ C62）帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

BS・110度CS デジタル放送用 アンテナとつなぐ

・ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。

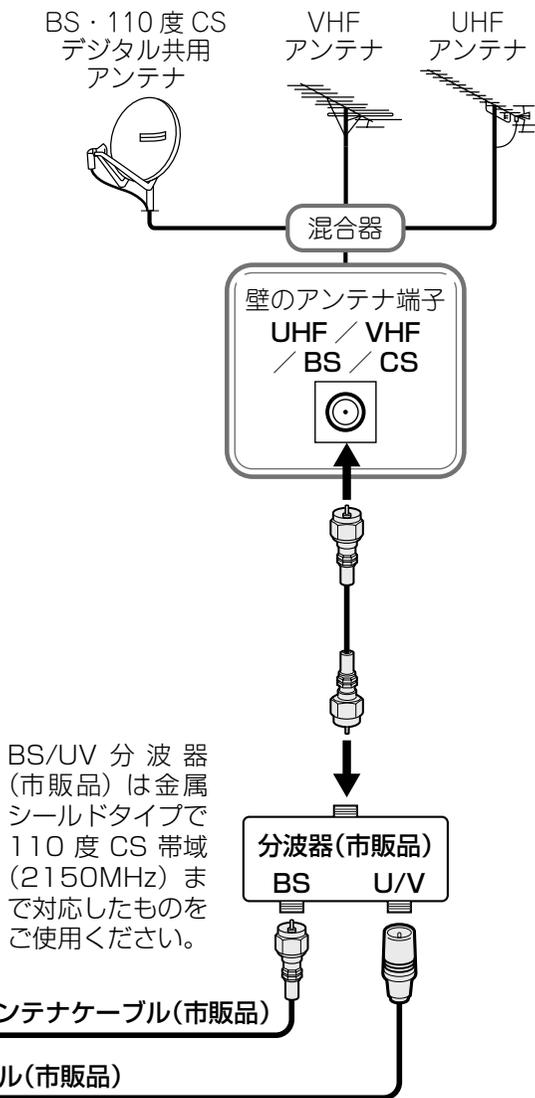
個人でアンテナを設置しているとき

（BS・110度CSデジタルと UHF／VHFが別の端子のとき）

マンションなどの共聴システムで受信しているとき

（BS・110度CSデジタルと UHF/VHFが混合されているとき）

BS/UV 分波器（市販品）は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

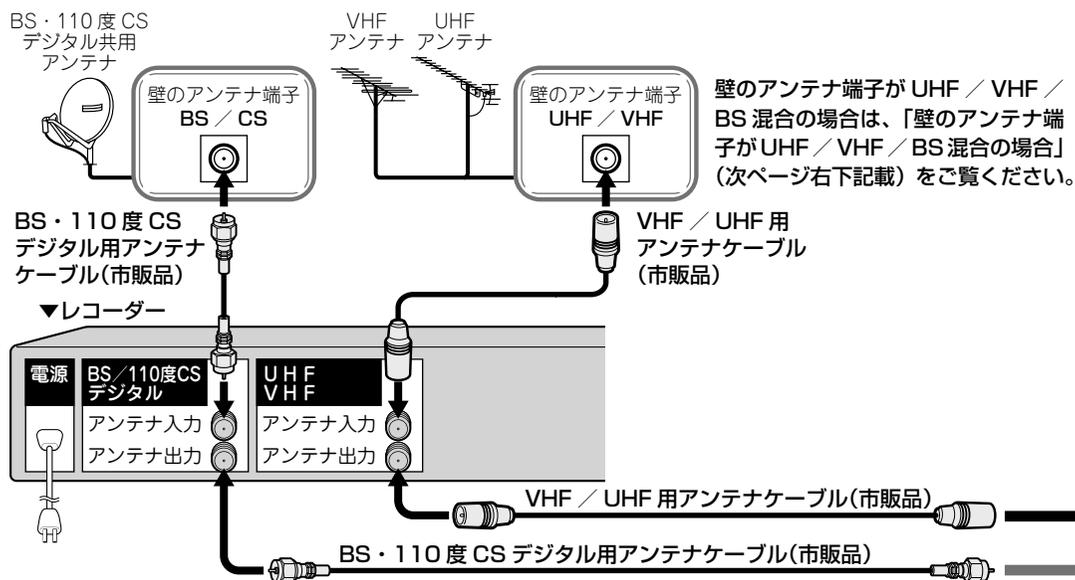
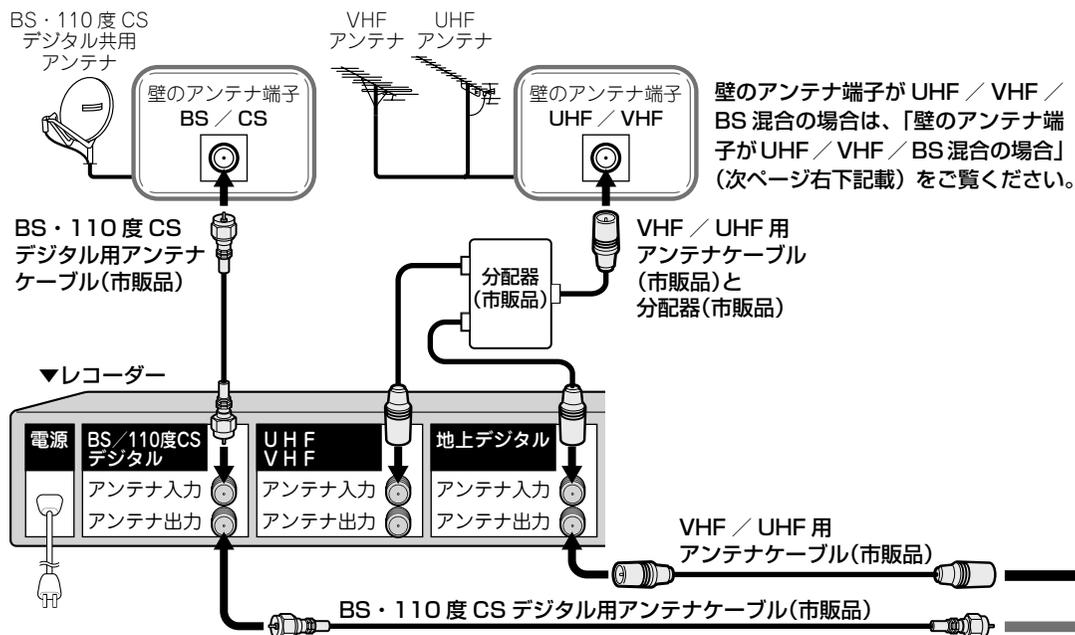
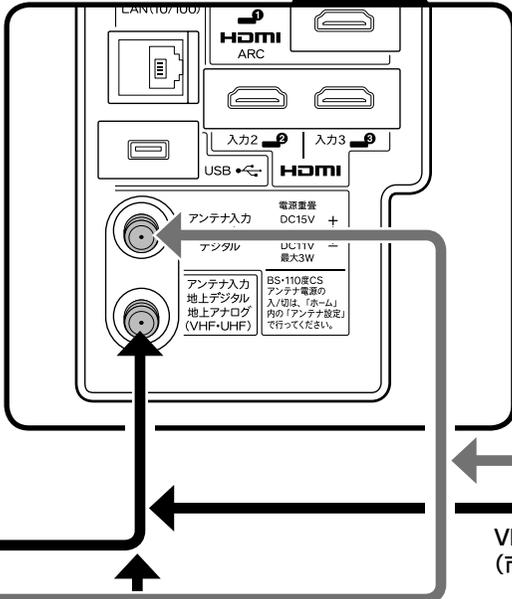
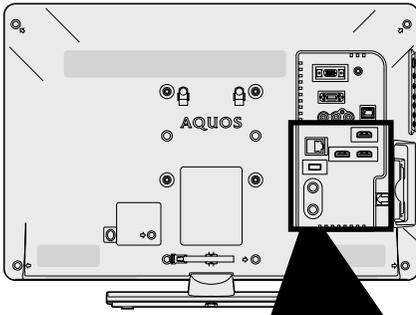
BS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）

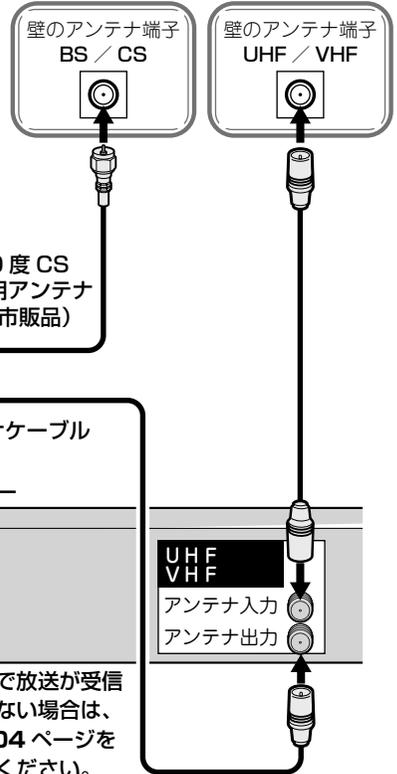
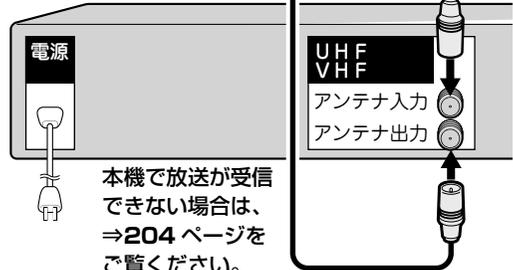
VHF／UHF用アンテナケーブル（市販品）

◇おしらせ◇

- **接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**（⇒ **179** ページ）（BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子は、BS・110度CSデジタルアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに+15V／+11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。）
- 市販のブースター、アンテナ線や分配器をご使用になる場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをご使用ください。（アンテナ線はS-5C-FBなど。）詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 従来のBSアナログアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。

アンテナをつなぐ（レコーダーもつなぐ場合）

デジタルチューナー搭載のレコーダーの場合

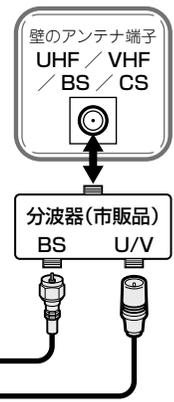
地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子のレコーダーにつなぐとき

地上デジタルと地上アナログの入力が別々の端子のレコーダーにつなぐとき

▼本体背面

デジタルチューナーを搭載していないレコーダーの場合

壁のアンテナ端子が UHF ／ VHF ／ BS 混合の場合は、「壁のアンテナ端子が UHF ／ VHF ／ BS 混合の場合」（下記）をご覧ください。

本機で放送が受信できない場合は、⇒204 ページをご覧ください。

ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

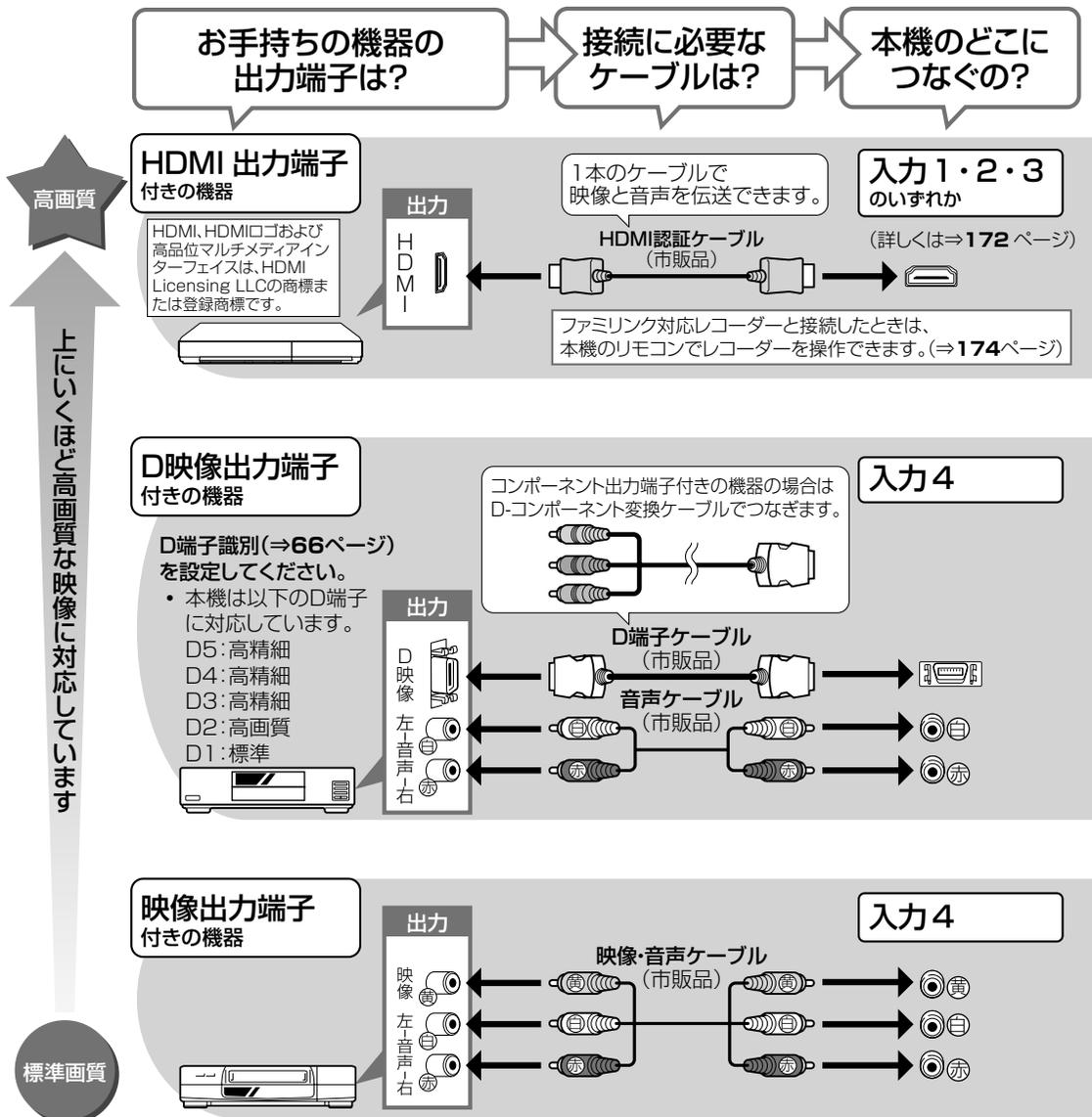
壁のアンテナ端子が UHF ／ VHF ／ BS 混合の場合

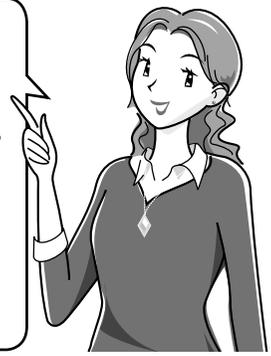
- BS/UV 分波器（市販品）を使って、VHF/UHF 用と BS･110 度 CS デジタル用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。
- BS/UV 分波器（市販品）は金属シールドタイプで 110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

レコーダーやプレーヤーをつなぐ

よりきれいな映像を楽しむためには

・お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。

◇おしらせ◇

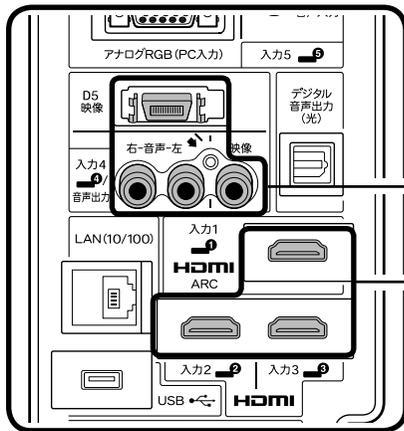
・映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子（黄と黄、白と白、赤と赤）につなぎます。
・映像の種類と画質について⇒ **107**・**248** ページ
・高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。

接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。
  しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

レコーダーやプレーヤー側の接続端子について

- 詳しくは、レコーダーやプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

レコーダーをお持ちの場合

- プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。レコーダーを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。

アナログRGB(PC入力)　入力5
D5映像　右-音声-左　映像　デジタル音声出力(光)
入力4/音声出力
LAN(10/100)
入力1 HDMI ARC
入力2　入力3
USB　HDMI

入力４の音声（左･右）は、入力･出力兼用の端子です。

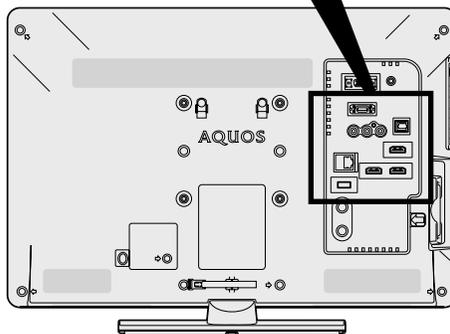
入力４(D5 映像・映像・音声）／音声出力

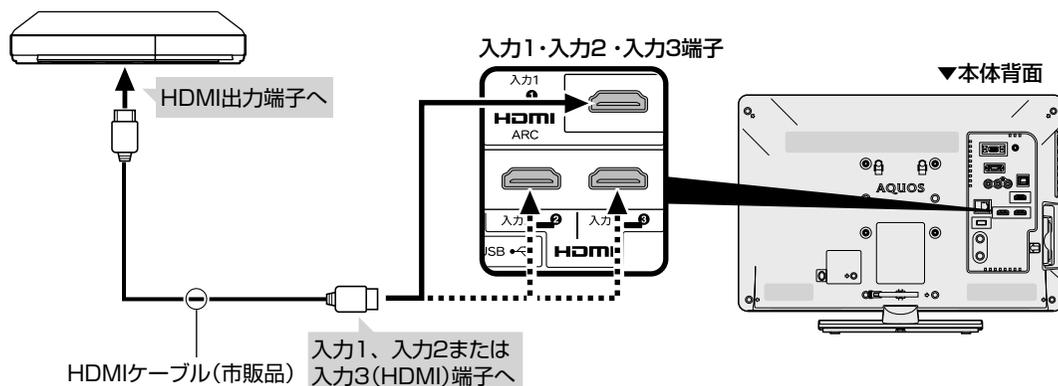
音声出力として使用するときは

- 入力 / 音声出力設定で「音声出力 1」または「音声出力 2」に切り換えます。
  (⇒ **110** ページ)

入力１（ARC）／入力２／入力３（HDMI）

▼本体背面

AQUOS

HDMI 出力端子が付いた機器の場合

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本の HDMI 認証ケーブル（市販品）でつなぐことができる端子です。
- 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

必ず市販のHDMI規格認証品（カテゴリー2推奨）をご使用ください。
規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しない、映像にノイズが発生するなど、正常に動作しない場合があります。

- HDMI 端子付きの機器がファミリンク対応 AQUOS レコーダーや AQUOS オーディオなどの場合は、本機のリモコンで操作できます。（⇒ **90** ページ）

対応している映像信号

- 1080p（60Hz）、720p、1080i、480p、480i、VGA

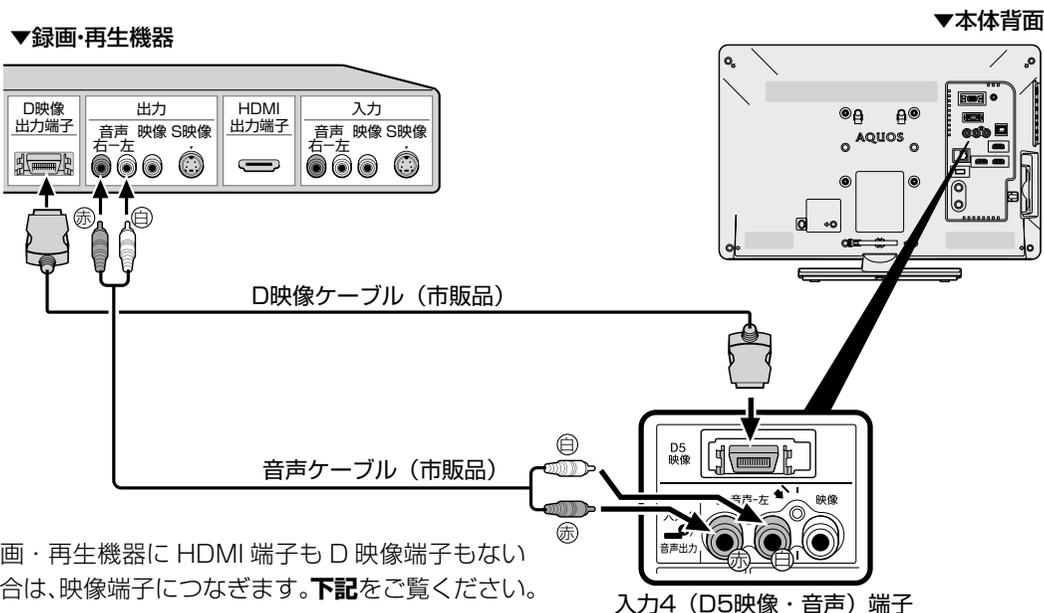
対応している音声信号

- 種類：リニア PCM
  サンプリング周波数：48kHz ／ 44.1kHz ／ 32kHz

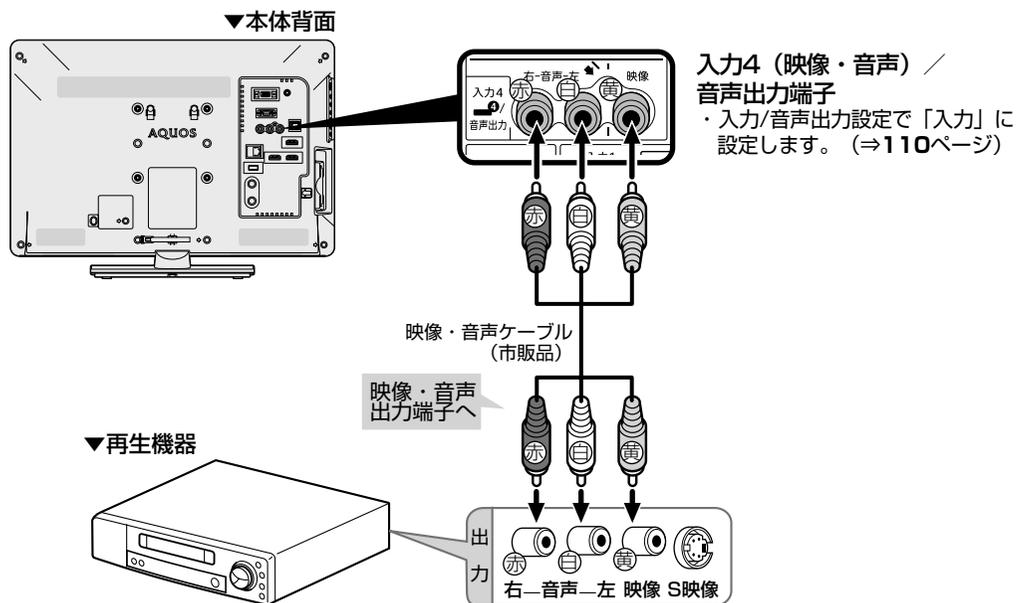
◇**おしらせ**◇

- 入力 3 にレコーダーやオーディオを接続するときは、「入力音声選択」（⇒ **115** ページ）を「HDMI のみ」にしてください。（工場出荷時は、「HDMI のみ」に設定されています。）
- ファミリンクに対応していない機器をつないだとき、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが切り換わってしまう場合は、「ファミリンク制御（連動）」を「しない」に設定してください。（⇒ **93** ページ）

HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

D 映像出力端子が付いた機器の場合

・ 録画・再生機器に HDMI 端子も D 映像端子もない場合は、映像端子につなぎます。**下記**をご覧ください。

映像出力端子が付いた機器の場合（再生するときの接続）

・ 接続が終わるまで、本機と録画機器の電源を入れないでください。

◇**おしらせ**◇

入力 4（D5 映像・映像・音声）／音声出力端子について

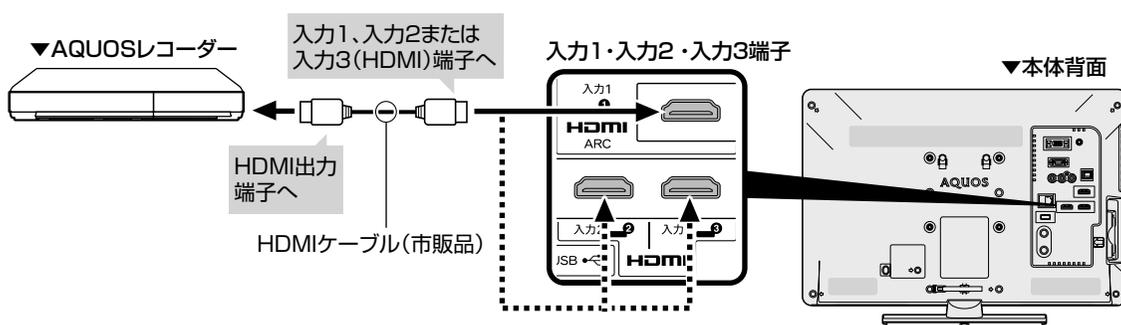
・ 背面の入力 4（D5 映像・映像・音声）／音声出力端子は、入力用として使うときは、必ず「入力 / 音声出力設定」で「入力」に設定してください。（⇒ **110** ページ）

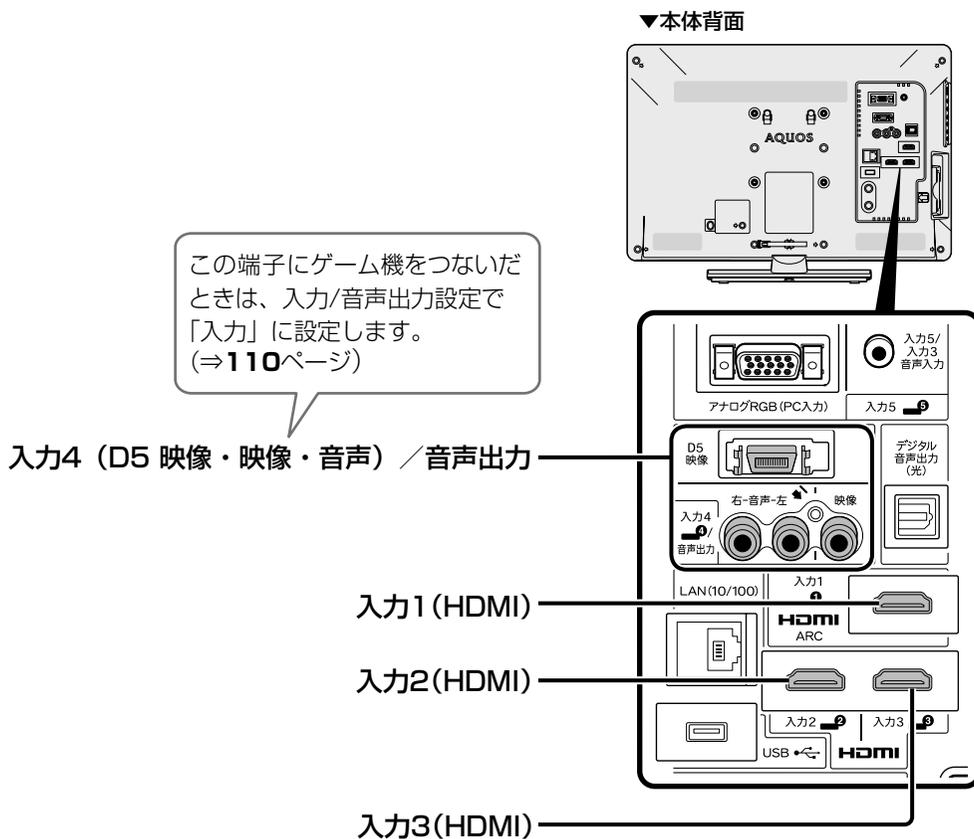
ファミリンク対応機器をつなぐ

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ファミリンクで操作できる AQUOS レコーダーは 3 台までです。
- HDMI ケーブルは必ず市販の HDMI 規格認証品（カテゴリー 2 推奨）をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、映像にノイズが発生する、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。
- 下記に示した接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

◆ 重 要 ◆

- HDMI ケーブルや電源コードを抜き差ししたり、機器との接続方法を変えた場合は、すべての周辺機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力 1 ～ 3 に切り換えて映像と音声が正しいことを確認してください。

本機と AQUOS レコーダーをつなぐ

ゲーム機をつなぐ

- 接続について詳しくは、ゲーム機の取扱説明書をご覧ください。ゲーム機の種類により、本機と接続する端子や接続するケーブルが異なります。
- 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

パソコンをつなぐ

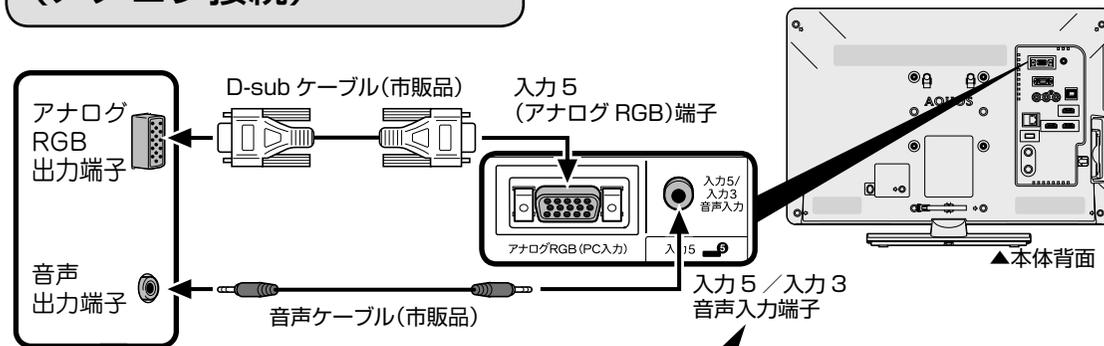
本機を HDMI 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（デジタル接続）

・ 市販の HDMI 認証ケーブルが必要です。

本機を DVI 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（デジタル接続）

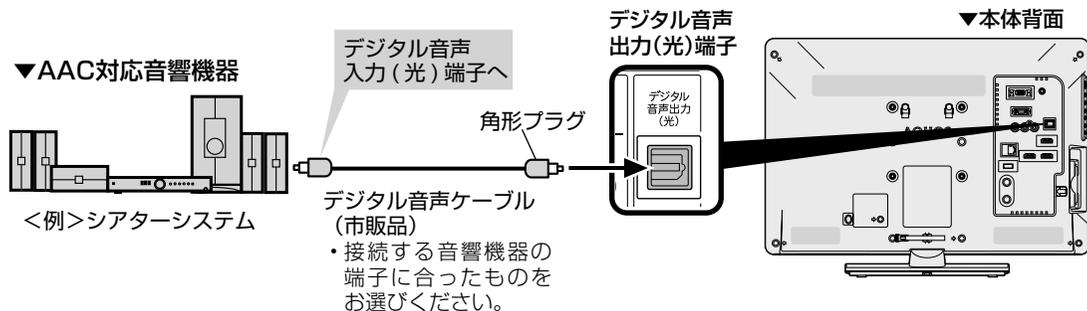
・ 市販の DVI/HDMI 変換ケーブルと音声ケーブルが必要です。
・ 音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。
・ 本機の HDMI 端子とパソコンの DVI 端子を変換ケーブルで接続しても、パソコンによっては HDMI 規格に対し十分サポートされていないものもあり、パソコンの画面が正しく表示されなかったり、まったく表示されない場合があります。
・ 本機で対応していない信号が入力されたときには「この入力信号には対応しておりません」と表示されます。その場合はお使いのパソコンの取扱説明書にもとづき本機で対応している信号に設定してください。

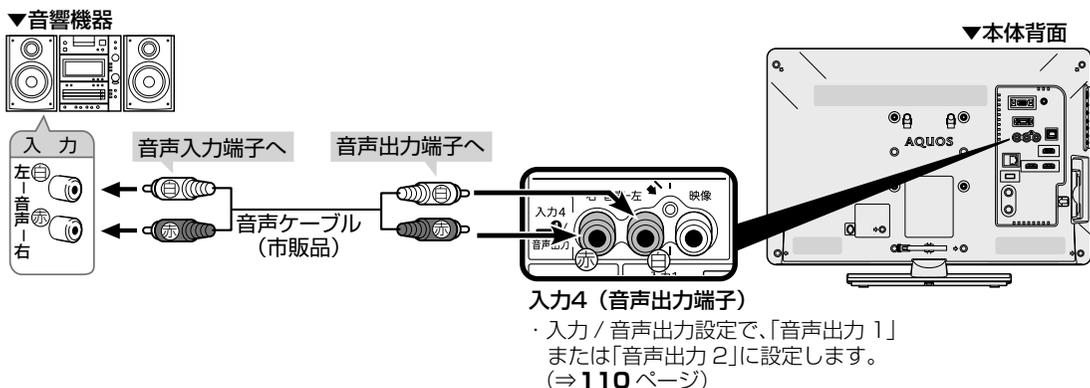
本機をアナログ RGB 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合（アナログ接続）

- 市販の D-sub ケーブルと音声ケーブルが必要です。
- 音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。

「入力音声選択」を「アナログ RGB＋音声入力端子」に設定してください。
（⇒**115** ページ）
工場出荷時は「アナログ RGB＋音声入力端子」に設定されています。

オーディオをつなぐ

デジタル音声（光）端子が付いたオーディオ機器の場合

・本機のデジタル音声出力（光）端子は、MPEG2 AAC 音声フォーマットを出力できます。AAC 対応の音響機器を接続すると、迫力ある音声で楽しめます。

アナログ音声端子が付いたオーディオ機器の場合

・本機の入力４（音声出力端子）につなぐとアナログ音声を楽しめます。

電源コードをつなぐ

⚠注意 接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

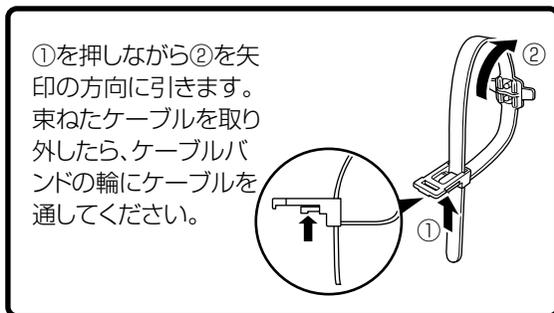
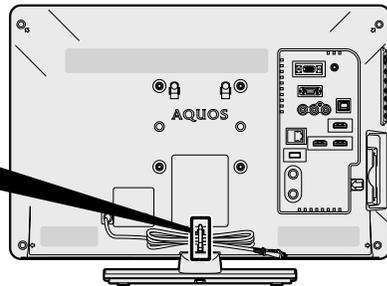
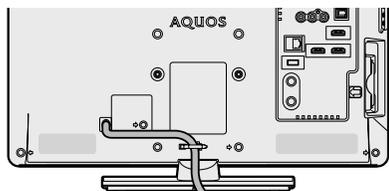
背面の電源コードの電源プラグを、ご家庭のコンセントに接続する

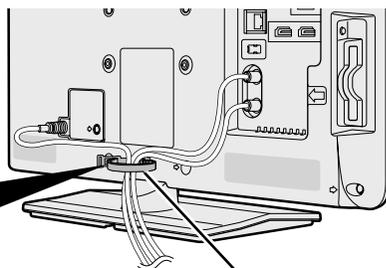
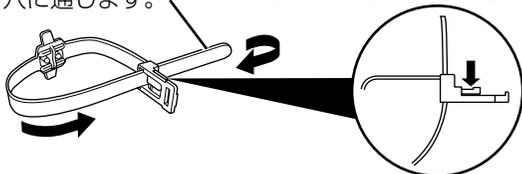
1

2

・本機は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

◆ 重 要 ◆

- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。

つないだケーブルやコードを固定する

- 本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。

本機を固定して転倒を防ぐ

⚠注意

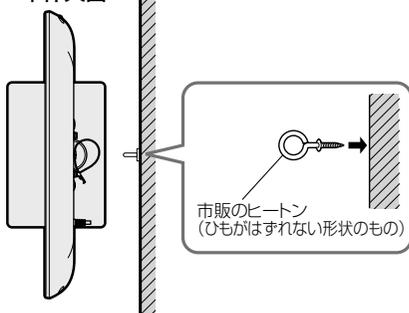
- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒・落下防止器具を取り付ける壁の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
  また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

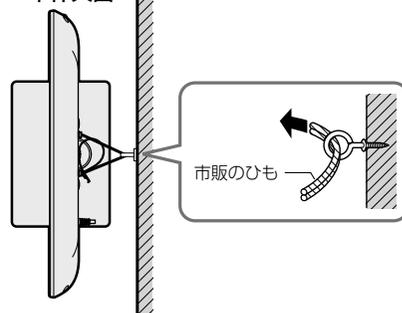
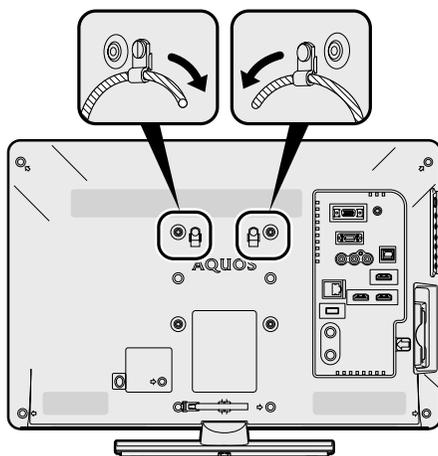
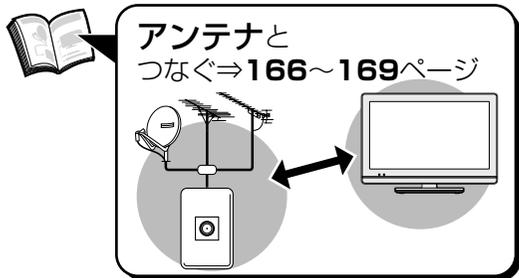
・転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

壁や柱に固定する

1 壁または柱に、市販のヒートン（ひもがはずれない形状のもの）を取り付ける

・取り付けたヒートンが容易にはずれないことを、確認してください。

▼本体天面

2 クランプと、壁または柱に取り付けたヒートンの穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する

▼本体天面

▼クランプ位置の例（LC-19K5）

放送を受信するために最初に必要な「かんたん初期設定」などの設定をする

B-CAS（ビーキャス）カード
⇒**164**ページ

- お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面に従って操作・設定してください。地上デジタル・地上アナログ放送のチャンネルが設定されます。

かんたん初期設定の画面が表示されないときは

- ホームメニューからかんたん初期設定を行ってください。（⇒ **184** ページ）

◇おしらせ◇

- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

1 メッセージを確認して決定する

を押す

アンテナ線の接続はお済みですか？ お済みでない場合は、一旦電源を切り、 「かんたんガイド」、または「取扱説明書」に 従って正しく接続してください。 AVポジションを「標準」に設定しました。 ご家庭での視聴に適した映像・音声設定です。 次へ

途中で設定を中止するときは

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

B-CAS カードが正しく挿入されていないときは

- 「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されます。電源を切り、⇒ **164** ページの手順に従って B-CAS カードを挿入してください。

リモコンと本体のリモコン番号が異なるときは

- 「リモコンと本機のリモコン番号が違うため操作できません。」と表示されます。⇒ **230** ～ **231** ページの手順に従ってリモコン番号の設定を行ってください。

2 ①お住まいの地域を選ぶ

で選び
決定
を押す

お住まいの地域を設定してください。

北海道	東北
関東	甲信越／北陸
中部／東海	近畿
中国／四国	九州／沖縄

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

3 郵便番号を入力する

～
で入力し
決定
を押す

お住まいの郵便番号を入力してください。

1 6 2 - 8 4 0 8

次へ

- 「0」を入力するときは 10/0 を押します。

◆ チャンネルを設定する

4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。
- 手順 **5** の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

◆ BS･CSアンテナを設定する

5 「する」または「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、**次**ページの手順 **7** に進みます。

- 「する」を選んだときは、「BS/CS アンテナ電源自動設定中」の画面が表示されます。次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

チャンネル設定の途中で、「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

地上デジタル放送を受信できる地域の場合

- 「電源スイッチ設定」(⇒**36**ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切って UHF アンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

まだ地上デジタル放送を受信できない地域の場合

- 決定ボタンを押してください。アナログ放送のチャンネル設定が始まります。

チャンネル設定の途中で、「地上アナログ放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

地上アナログ放送を受信する場合

- 「電源スイッチ設定」(⇒ **36** ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切って VHF/UHF アンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

地上アナログ放送を受信しない場合

- 決定ボタンを押して手順 **5** へ進みます。

次の画面が表示されたときは

BS・CS アンテナを接続していないとき

- 「次へ」を選び決定ボタンを押してください。

BS・CS アンテナを接続しているとき

- 「電源スイッチ設定」(⇒ **36** ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切って、BS・110 度 CS デジタル用アンテナケーブルの接続を確認してください。(⇒ **166** 〜 **169** ページ)
  電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは

- 左右カーソルボタンで、BS・CS アンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、**次**ページの手順 **7** の画面が表示されます。

アンテナ接続を変更したときや、移転などで BS･110 度 CS デジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは

- ⇒ **186** 〜 **187** ページ

6 受信状態を確認して決定する

決定 を押す

BS/CSアンテナ電源を
「オート」に設定しました。
受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。

受信強度　BS−15

現在値 95　最大値 95

受信状態:良好です。【A】

次へ

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が 60 以下です。【B】	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。（⇒ **166** ～ **169** ページ）

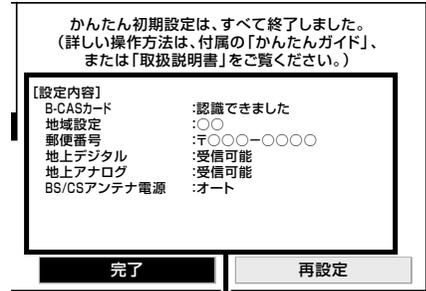
7 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

で選び

を押す

かんたん初期設定は、すべて終了しました。
（詳しい操作方法は、付属の「かんたんガイド」、
または「取扱説明書」をご覧ください。）

［設定内容］
B-CASカード　:認識できました
地域設定　:○○
郵便番号　:〒○○○−○○○○
地上デジタル　:受信可能
地上アナログ　:受信可能
BS/CSアンテナ電源　:オート

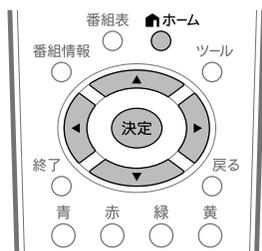
完了　再設定

設定内容が表示されますので確認してください。

- これで設定は完了です。

映りかたを確かめましょう。
⇒ **29** ページ
放送が受信できないときは
⇒ **204** ～ **207** ページ

◇**おしらせ**◇

- B-CAS カードが正しく挿入されているかをテストできます。
（「システム動作テスト」⇒ **223** ページ）

引っ越しなどで「かんたん初期設定」をやり直す場合は

1 ホームメニューを表示して、「設定」を選ぶ

ホーム
を押し
で選ぶ

2 「(視聴準備)」を選ぶ

で選ぶ

3 「かんたん初期設定」を選ぶ

で選び
決定
を押す

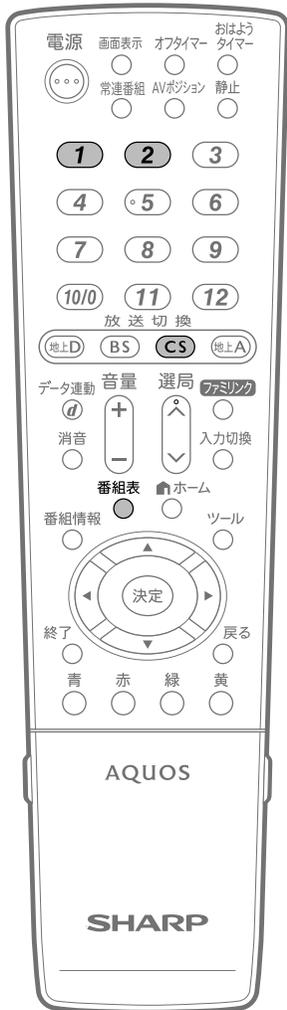
- 「かんたん初期設定」が表示されますので、かんたん初期設定を行ってください。(⇒ **181** ページ)

「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

- 次の設定を行ってください。

デジタル放送用アンテナの設定をする	• デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。(⇒ **186** ページ)
お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために(地域選択/郵便番号設定)	• デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。(⇒ **188** ページ)
地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは	• 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。(⇒ **190** ページ)
デジタル放送のチャンネルの個別設定	• デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。(⇒ **192** ページ)
地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは	• 地上アナログ放送(従来の VHF·UHF 放送)の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できる VHF チャンネルが設定されています。 • 受信できる地上アナログ放送のチャンネルを探します。(⇒ **194** ページ)
地上アナログ放送のチャンネルの個別設定	• 地上アナログ放送のチャンネルの受信状態や設定を個別に変更することもできます。(⇒ **202** ページ)
CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルの設定	• CATV チャンネルのスキップを解除します。(⇒ **203** ページ)
地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定	• BS291ch ～ BS298ch は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴する場合は、スキップ設定(⇒ **193** ページ)で「BS デジタル」の「地デジ難視対策衛星放送」を「一括設定」で「両方しない」に設定してください。

110 度 CS デジタル放送を視聴するための準備

- 110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは、CS ネットワーク情報を取得する必要があります。次の手順で操作してください。

1 CS を押す

CSデジタル放送を選ぶ

2 1 を押す

100chを選んで、約5秒待つ

3 2 を押す

001chを選んで、約5秒待つ

- 2010 年 12 月現在 CS001ch は放送されていません。

4 番組表 を押す

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認する

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合

- 数字ボタン（チャンネルボタン）1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、約 5 秒待ちます。（1 または 2 を押したとき、「現在放送されていません。[E203]」と表示される場合がありますが、そのままの状態で約 5 秒待ってください。そのまま待つことで CS ネットワーク情報を取得することができます。）

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」（⇒ **181** ～ **184** ページ）を行ってください。）
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

アンテナ電源の設定

項目	内容
オート	• 個人でアンテナを設置している場合に選びます。 • 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。（リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。）
入	•「オート」を選んで BS デジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。 • 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。
切	• 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 • アンテナ電源が常に「切」になります。

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま 1 分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

◆ 重 要 ◆

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

1 BSデジタル放送を選ぶ

を押す

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定できます。

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

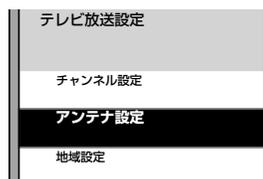
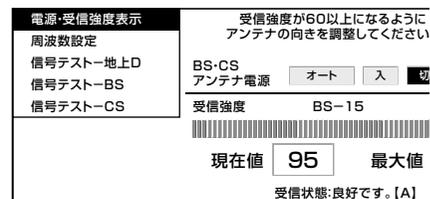
▼ ホームメニューの画面例

3 「アンテナ設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

テレビ放送設定
チャンネル設定
アンテナ設定
地域設定

4 「電源・受信強度表示」を選ぶ

で選び 決定 を押す

◆ アンテナに電源を供給するための設定

5 「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

で選ぶ

強度表示
定
ト−地上D
ト−BS
ト−CS
受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。
BS·CS アンテナ電源　オート　入　切
受信強度　BS−15
現在値 95　最大値 95
受信状態:良好です。【A】

◆ 受信強度の調整

6 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する

- 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。（アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

7 調整が終わったら決定ボタンを押す

を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- 手順 **6** で「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（⇒ **217** ページ）をご覧ください。
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。（表示される数値は、受信 C/N※の換算値です。）
  ※ 受信 C/N とは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）をするときは

- 各デジタル放送の信号テストができます。

（例） BSデジタル放送の信号テストをする

1 **前ページの手順1〜3を行い、「信号テスト−BS」を選び、決定する**

2 **カーソルボタンで確認したい項目を選び、決定する**

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。（2010年12月現在）

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。
- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（⇒ **217** ページ）をご覧になり、適切な処置を行ってください。

3 **カーソルボタンで「終了」を選び、決定する**

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

地上デジタル放送・110 度 CS デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）について

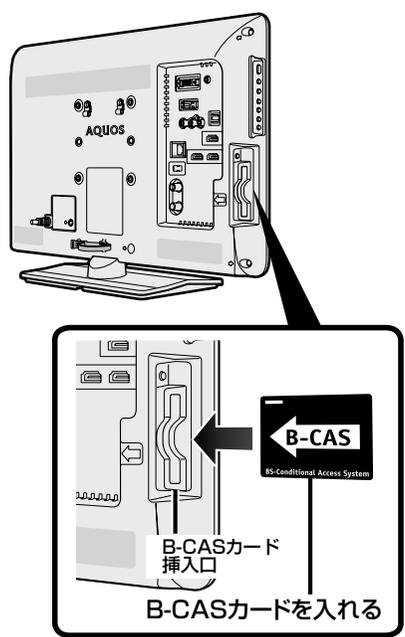
- 手順 **1**（**前**ページの手順 **4**）で「信号テスト−地上 D」または「信号テスト− CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について

- 手順 **1**（**前**ページの手順 **4**）で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
  通常は、設定する必要はありません。
  （例：BS15 のアンテナ受信周波数 11996 を入力すると 15ch の受信強度が表示されます。）

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）

◆ 重　要 ◆

- B-CAS カードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。（⇒ **164** ページ）

地域選択／郵便番号設定

- 地上デジタル放送の地域情報を受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
- チャンネル設定（⇒ **190** ページ）の前に、必ず地域設定をしてください。
- お客様がお住まいの地域に向けたデジタル放送の緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報を受信するために必要です。

◆ 地域選択 ◆

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「地域設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 「地域選択」を選ぶ

で選び 決定 を押す

◇ お し ら せ ◇

- 「地域選択」は、工場出荷時は「関東」－「東京」に設定されています。
- 地域選択を変更した場合は、「チャンネル設定」から「地上デジタル－自動」を行ってください。

4 お住まいの地域を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 お住まいの都道府県または地域を選ぶ

で選び 決定 を押す

◆ 郵便番号設定 ◆

6 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

選びかたは、24 ～ 28 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

7 「地域設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

8 「郵便番号設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

9 郵便番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

お住まいの郵便番号を入力してください。

162-8408

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で入力をやり直します。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- 郵便番号で「0」を入力したい場合は、10/0 を押します。

地上デジタル放送の チャンネルを追加したり 設定をやり直すときは

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。**チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」（⇒ 188 ページ）をしてください。**

1 地上デジタル放送を選ぶ

を押す

2 ホームメニューを表示して、「設定」−「（視聴準備）」−「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「地上デジタル」を選ぶ

で選び
を押す

地上デジタル
BSデジタル
CSデジタル
地上アナログ
デジタル登録

地上デジタル放送の受信チャンネルの
（チャンネル設定をする前に、必ず地
お住まいの地域に設定しておいてくだ

5 「地上デジタル−自動」を選ぶ

で選び
を押す

地上デジタル−自動
−追加
−個別
−選局順

チャンネルサーチを行い、お住ま
地域の地上デジタル放送のチャン
自動登録します。
変更したチャンネルボタンの番
スキップ設定はクリアされます

6 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

タルー自動	チャンネルサーチを行い、お住まいの地域の地上デジタル放送のチャンネルを自動登録します。変更したチャンネルボタンの番号やスキップ設定はクリアされます。
ー追加	この設定でチャンネルサーチを実行しますか?
ー個別	現在の地域設定は ○○ です。
ー選局順	する / しない

- 自動登録が始まります。

タルー自動	視聴可能な放送局を確認しています。しばらくお待ちください。
ー追加	
ー個別	受信チャンネル ●●ch リモコン番号 1
ー選局順	放送局名 ●●●

- 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示され、しばらくすると手順 **3** の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◆ 重 要 ◆

新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

- 「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 **5** で「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

地上デジタル放送の CATV(ケーブルテレビ)放送対応について

- CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」(UHF 帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF 帯)です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。
- CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

デジタル放送の チャンネルの個別設定

- 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	・リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	・受信した放送局の３桁チャンネル番号が重複している場合は、４桁め（枝番）を変更して区別できます。 （地上デジタル放送の場合のみ）
スキップ	・選局（∧順／∨逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。 「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

◇**おしらせ**◇

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、1～12の数字ボタン(チャンネルボタン）の番号のほかに、３桁のチャンネル番号が付けられています。１つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、３桁のチャンネル番号で区別することになります。
- ３桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は７地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は３桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、３桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう１桁(これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

（例）地上デジタル放送の数字ボタンを変更する

1 デジタル放送を選ぶ

地上D BS CS のいずれかを押す

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホームを押し

で選び

を押す

選びかたは、**24**～**28**ページをご覧ください。

▼ホームメニューの画面例

3 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

4 「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 「BSデジタル」または「CSデジタル」を選んだ場合は、手順**6**に進みます。

5 「地上デジタル－個別」を選ぶ

で選び 決定 を押す

地上デジタル－自動	チャンネル	3桁
－追加	テレビ 1 ●●●●●	051
－個別	テレビ 2 ●●●●●	061
－選局順	テレビ 3 ●●●●●	121
	テレビ 4 ●●●●●	041
	テレビ 5 ●●●●●	021

6

で選び

決定

を押す

で選び

決定

を押す

①変更したいチャンネルを選ぶ

ャンネル一自動	チャンネル	3桁	スキップ
一追加	テレビ 1 ●●●●●	051-1	
一個別	テレビ 2 ●●●●●	051-2	
一選局順	テレビ 3 ●●●●●	121	
	テレビ 4 ●●●●●	041	
	テレビ 5 ●●●●●	021	

変更する項目を選択してください。

数字ボタン　枝番　スキップ　戻る

②「数字ボタン」を選ぶ

- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、1～9を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、**下記**のチャンネルスキップ設定と連動します。

7

1～12 で入力し 決定 を押す

入力欄に数字を入力して決定する

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」と表示されます。（枝番の場合は「枝番が重複しています。置き換えますか？」と表示されます。）

数字ボタンを置き換える場合

- 手順 **8** に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合

- 画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

8

で選び

決定

を押す

「確認」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

チャンネルスキップ設定

1 「地上D」「BS」「CS」ボタンのいずれかを押して、デジタル放送を選ぶ

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「番組表設定」を選ぶ

選びかたは、**24**～**28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

番組表設定

3 上下カーソルボタンで「スキップ設定」を選び、決定する

4 上下カーソルボタンで「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、決定する

5 手順4で「地上デジタル」または「BSデジタル」を選んだ場合は、上下カーソルボタンで「放送事業者」を選び、決定する

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されますので、手順 **6** に進みます。

手順4で「CSデジタル」を選んだ場合は、スキップ設定したい3桁番号の範囲を選び、決定する

- 手順 **7** に進みます。

6 カーソルボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、決定する

- 「一括設定」を選んだ場合は、「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか？」と表示されますので、手順 **8** に進みます。
- 「個別設定」を選んだ場合は、手順 **7** に進みます。

7 上下カーソルボタンでスキップ設定したいチャンネルを選び、決定する

8 カーソルボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定する

両方する	・選局時と番組表のどちらもスキップします。 ・この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	・番組表のみ表示されなくなります。 ・選局時は表示されます。
選局のみ	・選局時のみ表示されなくなります。 ・番組表には表示されます。
両方しない	・選局時と番組表のどちらもスキップされません。 ・この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch～BS298ch）は一般の方は視聴できないため、工場出荷時の設定は、「両方する」になっています。この放送を視聴する場合は、BSデジタルの「地デジ難視対策衛星放送」を一括設定で「両方しない」に設定してください。

地上アナログ放送の受信の設定を個別に行うときは

地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- お住まいの地域で受信できる VHF と UHF のチャンネルを自動的に登録できます。
- 登録できるチャンネルは最大 12 局です。

◆ 重　要 ◆

- 登録完了まで電源を切らないでください。
- この操作を行うと、現在登録されているチャンネルが消去され、新たにチャンネルが登録されます。

1 地上アナログ放送を選ぶ

を押す

2 ホームメニューを表示して、「設定」–「(視聴準備)」–「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 「チャンネル設定」を選ぶ

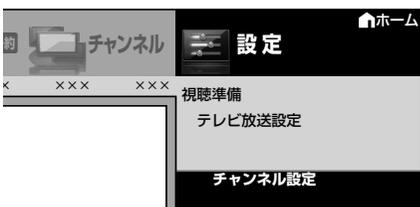
ホーム
チャンネル
設定
×××　×××
視聴準備
テレビ放送設定
チャンネル設定

4 「地上アナログ」を選ぶ

5 「地上アナログ－自動」を選ぶ

6 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ログー無効
ー自動
ー追加
ー地域番号
ー個別

受信できるアナログ放送局を探して、登録し直します。

する　しない

- 画面左上に「サーチ中」が表示されます。

- 見つかったチャンネルが表示されます。
- 放送チャンネルがまったく見つからない場合は、設定前のチャンネルが表示されます。
- チャンネル設定が完了すると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順 **3** の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

「地上アナログー自動」を行っても受信できないチャンネルがあるときは

- 地域番号一覧表（⇒ **198** ～ **201** ページ）に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が正しい場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- お住まいの都市の地域番号で設定しても受信できない場合があります。このときは、「地上アナログー追加」（⇒**前**ページの手順 **5**）または「地上アナログー個別」（⇒ **202** ページ）を行ってください。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- 地域番号設定をした後、「地上アナログー追加」を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。（UHF 放送が受信できる地域など）

「地上アナログー地域番号」について

- **左記**の手順でチャンネルが受信できない場合、「地域番号早見表」（⇒ **196** ～ **197** ページ）、「地域番号一覧表」（⇒ **198** ～ **201** ページ）で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認し、**前**ページの手順 **5** で「地上アナログー地域番号」を選びます。お住まいの地域に最も近い都市名の地域番号を数字ボタン（チャンネルボタン）または左右カーソルボタンで入力し、「開始」で決定ボタンを押します。
- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。

「地上アナログー追加」について

- 空きチャンネルに追加できる放送局がないかどうかを自動で探したい場合、**前**ページの手順 **5** で「地上アナログー追加」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選んで決定します。見つかったチャンネルが右側に表示されていきます。

地上アナログ放送を視聴しないときは

- 地上A を押しても地上アナログ放送に切り換わらないように設定できます。

1 **前ページの手順2～手順4を行う**

2 **上下カーソルボタンで「地上アナログー無効」を選び、決定する**

3 **左右カーソルボタンで「無効にする」を選び、決定する**

- 「無効にしない」を選び、決定すると、地上アナログ放送が選択できるようになります。

4 **左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する**

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 「地上アナログー無効」を選ぶと、「地上アナログー追加」「地上アナログー地域番号」「地上アナログー個別」は選べません。

地域番号早見表／地域番号一覧表
⇒ **196** ～ **201** ページ

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021
	青森市	010
	明石市	063
	昭島市	030
	秋田市	015
	阿久根市	095
	上尾市	027
	朝霞市	027
	旭川市	002
	足利市	027
	厚木市	033
	網走市	001
	我孫子市	029
	尼崎市	061
	安城市	054
い	飯田市	045
	池田市	061
	生駒市	061
	石巻市	014
	和泉市	061
	伊勢崎市	025
	伊丹市	061
	市川市	029
	一宮市	054
	市原市	029
	茨木市	061
	今治市	081
	入間市	027
	いわき市	020
	岩国市	077
う	宇治市	060
	宇都宮市	101
	宇部市	076

五十音	都市名	地域番号
う	浦安市	029
え	海老名市	033
	江別市	001
お	青梅市	030
	大分市	091
	大垣市	047
	大阪市	061
	大館市	016
	大津市	058
	大牟田市	086
	岡崎市	054
	岡山市	070
	沖縄市	096
	小樽市	007
	小田原市	035
	帯広市	005
	小山市	027
か	各務原市	106
	加古川市	063
	鹿児島市	094
	橿原市	065
	柏市	029
	春日井市	054
	春日部市	027
	門真市	061
	金沢市	041
	鎌倉市	033
	刈谷市	054
	川口市	027
	川越市	027
	川崎市	033
	河内長野市	061
	川西市	064

五十音	都市名	地域番号
き	木更津市	029
	岸和田市	061
	北九州市	084
	北見市	009
	岐阜市	047
	京都市1	060
	京都市2	098
	桐生市	102
く	釧路市	004
	熊谷市	103
	熊本市	090
	倉敷市	070
	久留米市	085
	呉市	073
こ	高知市	082
	甲府市	043
	神戸市	061
	郡山市	019
	小金井市	030
	越谷市	027
	小平市	030
	小牧市	054
	小松市	041
さ	さいたま市	027
	堺市	061
	佐賀市	087
	酒田市	018
	相模原市	033
	佐倉市	029
	佐世保市	089
	札幌市	001
	座間市	033
	狭山市	027

五十音	都市名	地域番号
し	静岡市	049
	下関市	075
	周南市	074
	上越市	038
す	吹田市	061
	鈴鹿市	057
せ	瀬戸市	054
	仙台市	013
そ	草加市	027
た	大東市	061
	高岡市	040
	高崎市	025
	高槻市	061
	高松市	078
	宝塚市	061
	立川市	030
	多摩市	105
ち	茅ケ崎市	034
	千葉市	029
	調布市	030
つ	津市	057
	つくば市	029
	土浦市	029
	鶴岡市	018
と	東京２３区	030
	徳島市	097
	所沢市	027
	鳥取市	067
	苫小牧市	006
	富山市	039
	豊川市	055
	豊田市	056
	豊中市	061
	豊橋市	055
	富田林市	061
な	長岡市	037
	長崎市	088
	長野市	044
	流山市	029
	名古屋市	054
	那覇市	096

五十音	都市名	地域番号
な	奈良市	065
	習志野市	029
に	新潟市	037
	新座市	027
	新居浜市	080
	西宮市	061
ぬ	沼津市	052
ね	寝屋川市	061
の	野田市	029
	延岡市	093
は	函館市	003
	秦野市	036
	八王子市	104
	八戸市	011
	羽曳野市	061
	浜田市	069
	浜松市	050
	半田市	054
ひ	東大阪市	061
	東久留米市	030
	東村山市	030
	彦根市	059
	日立市	023
	ひたちなか市	022
	日野市	030
	姫路市	062
	枚方市	061
	平塚市	034
	弘前市	010
	広島市	071
ふ	福井市	042
	福岡市	083
	福島市	019
	福山市	072
	藤枝市	053
	藤沢市	033
	富士市	051
	富士宮市	051
	府中市（東京）	030
	船橋市	029
へ	別府市	091

五十音	都市名	地域番号
ほ	防府市	074
ま	前橋市	025
	町田市	033
	松江市	068
	松阪市	057
	松戸市	029
	松原市	061
	松本市	046
	松山市	079
み	三郷市	027
	三島市	052
	三鷹市	030
	水戸市	022
	都城市	092
	宮崎市	092
む	武蔵野市	030
	室蘭市	008
も	盛岡市	012
	守口市	061
や	矢板市	100
	焼津市	049
	八尾市	061
	八千代市	029
	八代市	090
	山形市	017
	山口市	074
	大和市	033
よ	横須賀市	033
	横浜市	033
	四日市市	057
	米子市	068
わ	和歌山市１	107
	和歌山市２	099

次のページに続く

地域番号一覧表

都道府県	都市名	地域番号（上段：受信チャンネル／下段：放送局名）\リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
工場出荷時設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	1	2	3	17	5	6	27	8	35	10	11	12
			北海道放送		NHK 総合	テレビ北海道	札幌テレビ		北海道文化放送		北海道テレビ			NHK 教育
	旭川	002	1	2	33	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	函館	003	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送				NHK 教育		札幌テレビ
	釧路	004	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	北海道テレビ	北海道文化放送			札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	帯広	005	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			北海道文化放送		北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送				札幌テレビ		NHK 教育
	苫小牧	006	47	49	51	53	55	57	61	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK 教育	NHK 総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ					
	小樽	007	24	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK 教育	北海道文化放送	北海道テレビ			札幌テレビ		北海道放送		NHK 総合	
	室蘭	008	1	2	29	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	北見	009	1	2	3	4	59	61	7	8	9	10	53	12
				NHK 教育			北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
青森	青森	010	1	2	3	4	5	6	38	8	34	10	11	12
			青森放送テレビ		NHK 総合		NHK 教育		青森テレビ		青森朝日放送			
	八戸	011	1	2	33	4	31	6	7	8	9	10	11	12
					青森テレビ		青森朝日放送		NHK 教育		NHK 総合		青森放送テレビ	
岩手	盛岡	012	1	2	3	4	5	6	7	8	31	35	11	33
						NHK 総合		IBC テレビ		NHK 教育	岩手朝日テレビ	テレビ岩手		めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
			東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
	石巻	014	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57
			東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
秋田	秋田	015	1	2	3	4	5	6	7	8	9	31	11	37
				NHK 教育							NHK 総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
	大館	016	1	2	3	4	5	6	7	8	9	59	11	57
				(NHK 教育)		NHK 総合		秋田放送テレビ		NHK 教育	(NHK 総合)	秋田朝日放送	(秋田放送テレビ)	秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4	5	36	30	8	9	10	11	38
						NHK 教育		テレビユー山形	さくらんぼテレビ	NHK 総合		山形放送		山形テレビ
	鶴岡	018	1	2	3	4	5	6	7	39	9	22	11	24
			山形放送		NHK 総合			NHK 教育		山形テレビ		テレビユー山形		さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送		NHK 総合		福島テレビ	
	いわき	020	1	62	3	4	5	58	7	8	9	10	11	60
				テレビユー福島		NHK 総合		福島中央テレビ		福島テレビ		NHK 教育		福島放送
	会津若松	021	1	2	3	4	5	6	7	47	9	37	11	41
			NHK 総合		NHK 教育			福島テレビ		テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送
茨城	水戸	022	44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	日立	023	52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
栃木	矢板	100	40	2	30	36	33	42	7	45	9	59	11	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	とちぎテレビ	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	宇都宮	101	51	2	49	53	5	55	7	57	31	41	11	44
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	とちぎテレビ	テレビ朝日		テレビ東京
群馬	前橋	025	52	2	50	54	40	56	7	58	9	60	48	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
	桐生	102	51	2	57	53	40	55	7	35	9	59	41	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1	2	3	4	16	6	7	8	38	10	11	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
	熊谷	103	51	2	35	53	5	55	16	57	30	59	11	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ	放送大学	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
千葉	千葉	029	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	46	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル 放送局名											
東京	23 区	030	1 NHK 総合	2	3 NHK 教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBS テレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子	104	33 NHK 総合	2	29 NHK 教育	35 日本テレビ	40 東京メトロポリタン	37 TBS テレビ	7	31 フジテレビ	9	45 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	多摩	105	49 NHK 総合	2	47 NHK 教育	51 日本テレビ	61 東京メトロポリタン	53 TBS テレビ	7	55 フジテレビ	9	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 NHK 総合	2	3 NHK 教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBS テレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33 NHK 総合	2	29 NHK 教育	35 日本テレビ	5	37 TBS テレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	035	52 NHK 総合	2	50 NHK 教育	54 日本テレビ	5	56 TBS テレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	036	47 NHK 総合	2	49 NHK 教育	51 日本テレビ	5	53 TBS テレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 新潟テレビ 21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK 総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK 教育
	上越	038	1 NHK 教育	2	3 NHK 総合	4	5	37 新潟テレビ 21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 北日本テレビ	2	3 NHK 総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK 教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	040	50 北日本テレビ	2	48 NHK 総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK 教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4 NHK 総合	5	6 MRO テレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK 教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	042	39 福井テレビ	2	3 NHK 教育	4	5	6 MRO テレビ	7	8	9 NHK 総合	10	11 FBC テレビ	12
山梨	甲府	043	1 NHK 総合	2	3 NHK 教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	044	1	44 NHK 総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK 教育	10	48 信越放送	12
	飯田	045	44 長野朝日放送	2	3 NHK 教育	4 NHK 総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	046	1	44 NHK 総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK 教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 東海テレビ	2	39 NHK 総合	4	5 CBC テレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK 教育	10	11 メ～テレ	37 ぎふチャン
	各務原	106	1 東海テレビ	2	3 NHK 総合	4	5 CBC テレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK 教育	10	11 メ～テレ	41 ぎふチャン
静岡	静岡	049	1	2 NHK 教育	31 静岡第一テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK 総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	050	1	30 静岡第一テレビ	3	4 NHK 総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK 教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	051	1	54 NHK 教育	27 静岡第一テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK 総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	052	1	51 NHK 教育	61 静岡第一テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK 総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	053	1	44 NHK 教育	24 静岡第一テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK 総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 東海テレビ	2	3 NHK 総合	4	5 CBC テレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK 教育	10	11 メ～テレ	25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 東海テレビ	2	54 NHK 総合	4	62 CBC テレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK 教育	10	60 メ～テレ	52 テレビ愛知
	豊田	056	57 東海テレビ	2	53 NHK 総合	4	55 CBC テレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK 教育	10	61 メ～テレ	49 テレビ愛知
三重	津	057	1 東海テレビ	2	3 NHK 総合	4	5 CBC テレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK 教育	33 三重テレビ	11 メ～テレ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 NHK 総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABC テレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK 教育
	彦根	059	1	52 NHK 総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABC テレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK 教育

次のページに続く

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル / 放送局名											
京都	京都 1	060	1	2	36	4	19	6	34	8	26	10	11	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ		NHK 教育
	京都 2	098	32	2	34	4	21	6	7	8	9	10	11	12
			NHK 京都	NHK 総合	京都テレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
大阪	大阪	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
兵庫	神戸	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	姫路	062	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
	明石	063	1	51	55	53	19	57	7	59	9	61	30	49
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	川西	064	1	29	33	35	5	37	7	39	9	41	11	31
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
奈良	奈良	065	51	2	36	4	19	6	62	8	55	10	11	12
			(NHK 総合)	NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	奈良テレビ	関西テレビ	(奈良テレビ)	読売テレビ		NHK 教育
和歌山	和歌山 1	107	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	25
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	和歌山 2	099	1	50	3	54	5	58	7	60	9	62	56	52
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
鳥取	鳥取	067	1	2	3	4	5	6	7	24	9	22	11	12
			日本海テレビ		NHK 総合	NHK 教育				山陰中央テレビ		BSS テレビ		
島根	松江	068	30	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			日本海テレビ		山陰中央テレビ			NHK 総合				BSS テレビ		NHK 教育
	浜田	069	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
				NHK 総合	日本海テレビ		BSS テレビ			山陰中央テレビ	NHK 教育			
岡山	岡山	070	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
			テレビせとうち		NHK 教育		NHK 総合	瀬戸内海テレビ	OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	
広島	広島	071	31	2	3	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			テレビ新広島		NHK 総合	RCC テレビ			NHK 教育			広島ホームテレビ		広島テレビ
	福山	072	5	2	57	4	54	6	3	8	9	7	11	11
			NHK 総合		広島ホームテレビ		テレビ新広島		NHK 教育			RCC テレビ		広島テレビ
	呉	073	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
			NHK 教育		広島ホームテレビ		広島テレビ		テレビ新広島		RCC テレビ		NHK 総合	
山口	山口	074	1	2	3	4	28	6	38	8	9	10	11	12
			NHK 教育				山口朝日放送		テレビ山口		NHK 総合		山口放送	
	下関	075	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
			NHK 教育	九州朝日放送	TVQ 九州放送	山口放送	山口朝日放送	(NHK 総合)	テレビ山口	RKB 毎日放送	NHK 総合	テレビ西日本	福岡放送	(NHK 教育)
	宇部	076	55	2	3	4	24	6	44	8	58	10	61	12
			NHK 教育	九州朝日放送			山口朝日放送	(NHK 総合)	テレビ山口	RKB 毎日放送	NHK 総合	テレビ西日本	山口放送	
	岩国	077	1	2	3	4	62	6	28	8	9	10	11	12
			NHK 教育			RCC テレビ	テレビ山口		山口朝日放送		NHK 総合	南海テレビ	山口放送	広島テレビ
徳島	徳島	097	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	38
			四国テレビ		NHK 総合	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
香川	高松	078	33	2	39	4	37	6	31	8	41	10	29	19
			瀬戸内海テレビ		NHK 教育		NHK 総合		OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2	3	29	25	6	7	37	9	10	11	35
				NHK 教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK 総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2	3	4	14	6	7	36	9	10	27	12
				NHK 総合		NHK 教育	愛媛朝日テレビ	南海テレビ		テレビ愛媛			あいテレビ	
	今治	081	1	30	3	27	14	32	7	36	9	34	11	38
				NHK 教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK 総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40
						NHK 総合		NHK 教育		高知放送		テレビ高知		高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	19	37
			九州朝日放送		NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		TVQ 九州放送	福岡放送
	北九州	084	1	2	23	35	5	6	7	8	9	10	11	12
				九州朝日放送	TVQ 九州放送	福岡放送		NHK 総合		RKB 毎日放送		テレビ西日本		NHK 教育
	久留米	085	57	2	46	48	5	54	7	8	60	10	14	52
			九州朝日放送		NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		TVQ 九州放送	福岡放送
	大牟田	086	58	19	53	61	5	50	7	8	55	10	43	12
			九州朝日放送	TVQ 九州放送	NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		福岡放送	

都道府県	都市名	地域番号 \ リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル 放送局名											
佐賀	佐賀	087	19 TVQ 九州放送	36 サガテレビ	40 NHK 教育	38 NHK 総合	48 RKB 毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 (NHK 総合)	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	088	1 NHK 教育	2	3 NHK 総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1	2 NHK 教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK 総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2 NHK 教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK 総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 (NHK 教育)	2	3 NHK 総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 (NHK 総合)	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK 教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK 総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK 教育
	延岡	093	1	2 NHK 教育	3	4 NHK 総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 NHK 総合	4	5 NHK 教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	095	1	17 鹿児島読売テレビ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK 総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK 教育
沖縄	那覇	096	1	2 NHK 総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK 教育

◇**おしらせ**◇

- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社が 2007 年 2 月に調査した結果によるものです。

その他の地域番号 （＊印のチャンネルはスキップされません。）

- 地域番号は「000」から「107」までありますが、次の番号に該当する地域はありません。

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	＊29	2	＊27	＊25	5	＊23	7	＊21	＊31	＊19	11	＊17
026	＊43	2	＊45	＊39	＊40	＊37	7	＊35	9	＊33	＊41	＊31
028	＊33	2	＊35	＊25	5	＊23	＊16	＊21	＊28	＊19	11	＊17
031	＊51	2	＊49	＊53	＊47	＊55	7	＊57	9	＊59	11	＊61
032	＊30	2	＊32	＊26	＊28	＊24	7	＊22	9	＊20	11	＊18
048	＊1	2	＊3	4	＊5	6	＊35	8	＊9	10	＊11	＊28
066	1	＊32	3	＊42	5	＊44	7	＊46	9	＊48	＊30	＊26

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

• 登録したチャンネルは、個別に以下の項目を変更できます。

項目	内容
受信チャンネル	• リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに選局するチャンネルを設定します。地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、この操作で一局ずつ設定してください。 • 新聞の番組表などのチャンネルの順番に合わせておくと便利です。
チャンネル表示	• 画面に表示されるチャンネル番号を設定します。お住まいの地域で使い慣れたチャンネル表示に変更できます。
受信微調整	• 受信中の映像（設定画面の背景で表示されている映像）が最も鮮明に見えるように、受信状態を調整します。－64～0～+63の範囲で調整できます。
スキップ	• 選局（∧順／∨逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップの設定をし、「しない」で解除されます。

1 地上アナログ放送を選ぶ

を押す

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム を押し

で選び
決定 を押す

選びかたは、**24**～**28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

チャンネル　設 定　ホーム
×××　×××
視聴準備
かんたん初期設定
テレビ放送設定

3 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

チャンネル　設 定　ホーム
×××　×××
視聴準備
テレビ放送設定
チャンネル設定

4 「地上アナログ」で決定する

決定 を押す

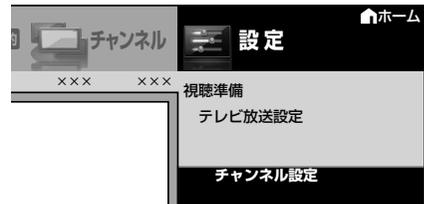
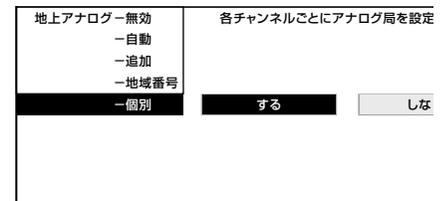
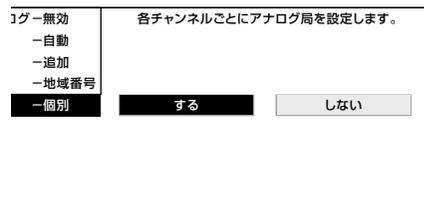
5 「地上アナログー個別」を選ぶ

で選び
決定 を押す

地上アナログー無効　各チャンネルごとにアナログ局を設定
ー自動
ー追加
ー地域番号
ー個別　する　しな

6 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

ログー無効　各チャンネルごとにアナログ局を設定します。
ー自動
ー追加
ー地域番号
ー個別　する　しない

7 変更したい「リモコン番号」（放送チャンネル）を選ぶ

で選ぶ

リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5

- 地上アナログチャンネルは、「1」〜「20」です。
- CATV チャンネルは「C13」〜「C63」です。
- リモコン番号「1」〜「12」を変更するときは、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押しても選べます。

8 変更したい項目を選ぶ

で選ぶ

（例）受信チャンネルを変更する場合

リモコン番号	5	
受信チャンネル	5	
チャンネル表示	5	
受信微調整	0 −64 +63	
スキップ	する	しない

9 画面の指示に従い、数値や項目を設定する

で選ぶ

- 詳しくは、**前**ページの表を参照してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

選局ボタン（緑）でCATV チャンネルを選局したいときは（CATV スキップ解除）

- CATV チャンネル（C13 〜 C63）は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタン（緑）で選局したいときは、次の操作を行ってください。

1 前ページの手順1〜6を行う

2 「リモコン番号」を選ぶ

で選ぶ

リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5

3 スキップを解除したいCATVチャンネルを選ぶ

で選ぶ

（例）C13 チャンネルを選んだ場合

リモコン番号	C13

4 「スキップ」を選ぶ

で選ぶ

5 「しない」を選ぶ

で選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

CATV（ケーブルテレビ）放送について

- CATV のサービスが行われている地域のみ受信できます。
- CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴･録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは CATV 会社にご相談ください。
- 本機の CATV チャンネルは、C13 〜 C63 チャンネルの範囲で選局できます。（「ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ」⇒ **31** ページ）
- 「受信チャンネル」の設定で、CATV チャンネルを設定すると、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）で CATV チャンネルを選局できます。
- 手順 **8** で「受信チャンネル」を選び、手順 **9** で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

放送が受信できないときに確かめること

放送が受信できないときは

- 受信状態が悪い場合、右のような画面が表示されます。
- 右のような画面が表示されているときに(決定)を押すと、受信状態の一覧が表示されます。
- 受信状態の一覧（下の画面）では、デジタル放送の各チャンネルの受信強度や地上デジタル放送で受信できるチャンネルなどが確認できます。

受信状態一覧で、最新の状態を表示するには

- (決定)を押します。（表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。）

受信状態一覧の画面を消すときは

- (終了)を押します。

（画面は一例です。）

BS 103chが受信できません。【E202】
リモコンで放送切換や選局を確認ください。または
アンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪など
の影響で一時的に受信できない場合もあります。
(決定)で受信状態一覧へ

現在放送されていません。【E203】
番組表などで放送時間を確認してください。
雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できな
い場合もあります。(決定)で受信状態一覧へ

現在の受信状態の説明（画面は一例です。）　　**解決方法**

テレビ　受信状態一覧　　11/ 3 [火] 午前11:00

各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。
(決定)キーを押すと受信状態を再確認することができます。

<BS・CS>
一部の放送の受信状態が悪くなっています。
◇設置されているBS･CSアンテナが、BSデジタル･110度CSデジタル放送受信に対応していない
◇アンテナケーブルや分配器などがデジタル対応でない
※アンテナ機器の交換は販売店などにご相談ください。

【ここをお確かめください】
◇BS･CSアンテナがBSデジタル･110度CSデジタルに対応しているかご確認ください。
◇アンテナケーブル、ブースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に対応したものをご使用ください。

<地上デジタル>

放送局	3桁		受信強度 XXXX/XX/XX	受信強度 現在	状態
NHK総合･東京	011	1	87	64	A
NHK教育･東京	021	2	87	65	A
日本テレビ	041	4	90	66	A
TBS	061	6	82	41	C
フジテレビジョン	081	8	77	35	C
テレビ朝日	051	5	85	53	B
テレビ東京	071	7	80	39	C
放送大学	121	12	80	43	C
tvk	–		32	0	☆E

☆が示されているチャンネルは隣接地域向け放送であるため、この地域では受信強度が十分確保できない可能性があります。

<BS･CSアンテナ>

BS 衛星信号	受信強度 現在	状態
BS–1	94	A
BS–3	94	A
BS–5	–	–
BS–7	–	–
BS–9	94	A
BS–11	–	–
BS–13	94	A
BS–15	94	A
BS–17	94	A

CS 衛星信号	受信強度 現在	状態
CS–2	90	A
CS–4	86	A
CS–6	67	A
CS–8	69	A
CS–10	46	B
CS–12	45	B
CS–14	43	B
CS–16	56	D
CS–18	42	B
CS–20	31	B
CS–22	41	C
CS–24	1	C

［受信状態］
A　アンテナ信号は良好です
B　受信強度が60以下です
C　アンテナ信号が不足しています または、アンテナ信号が強すぎます
D　受信状態が良くありません
E　受信できません
※良好な受信には、受信強度が60以上必要です。

［設定内容］
地域設定　:○○
郵便番号　:〒000-0000
B–CASカード　:OK
BS･CSアンテナ電源　:オート（切）
バージョン情報　:00000000 0000000

(決定)を押す　(戻る)で前の画面に戻る

地上デジタル放送の受信状態一覧

BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の受信状態一覧

受信状態の一覧は、直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BSデジタル」「110度CSデジタル」のいずれか一方）が表示されます。

現在の地域設定
お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

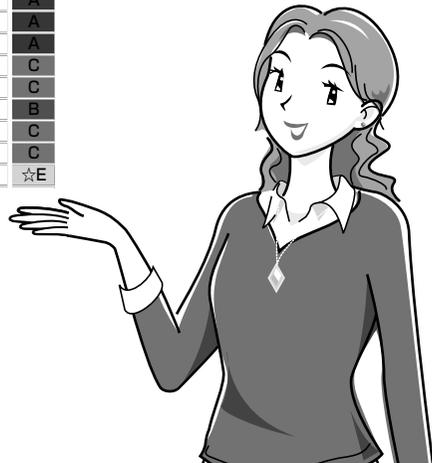
受信できないチャンネルがあるときは

受信状態一覧の、【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

- 地上デジタル放送用アンテナとの接続について⇒ **166 ～ 169** ページをご覧ください。
- BS・110 度放送用アンテナとの接続について⇒ **166 ～ 169** ページをご覧ください。
- 「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」⇒ **207** ページもご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すとき⇒ **184** ページをご覧ください。
- 受信している放送局をリモコンの数字ボタンに割り当てることができます。
  数字ボタンが割り当てられていない場合は、3 桁入力で選局できます。

▼地上デジタル放送の受信状態一覧

<地上デジタル>

放送局	3桁		受信強度 XXXX/XX/XX	受信強度 現在	状態
NHK総合･東京	011	1	87	64	A
NHK教育･東京	021	2	87	65	A
日本テレビ	041	4	90	66	A
TBS	061	6	82	41	C
フジテレビジョン	081	8	77	35	C
テレビ朝日	051	5	85	53	B
テレビ東京	071	7	80	39	C
放送大学	121	12	80	43	C
tvk	–		32	0	☆E

- リモコンの数字ボタンを割り当てるには
  ⇒ **192** ページをご覧ください。

◇おしらせ◇

BS デジタル放送の受信状態について

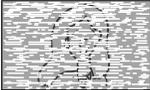
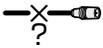
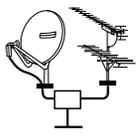
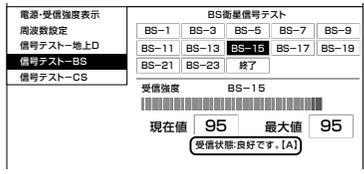
- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。
  このため、「BS-5」「BS-7」「BS-11」の受信状態は表示されません。
  (2010 年 12 月現在)

BS・110 度 CS デジタル放送について

- デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。
  BS・110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは
（[E202] と表示される）

故障ではないことがあります。
お電話をする前に、
ここをお確かめください。

	こんな症状が出るときは	▶ここをお確かめください	▶参照ページ
地上アナログ放送	色じま模様が出る	• アンテナケーブルが古くなっていませんか。	−
	雪が降っているような画面になる	• アンテナ線が切れていませんか。 • アンテナの向きは正しいですか。 • 平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してください。	− − 158
デジタル放送	映像も音声も出ない	• アンテナケーブルは接続されていますか。 • 端子を間違えて接続していませんか。 • アンテナケーブルが切れていませんか。 • BS･CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。 • B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 ▼本体背面	166～169･207 − − 186～187 164
	映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする。 音声が途切れる。 映像が映らない／映らなくなる。	• アンテナの向きは正しいですか。 •「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（⇒ **217** ページ）をご覧になり必要な処置をしてください。 • 110 度 CS デジタル放送の場合は、アンテナケーブルや分配器は 110 度 CS 帯域対応のものを使用していますか。	− 186～187 −
	BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	• WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 • 地デジ難視対策衛星放送については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。（0570-08-2200）	165 193
	110 度 CS デジタル放送が視聴できない	• アンテナやアンテナケーブル、分波器は 110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応のものを使用していますか。	166～169
	画面にノイズが出る	• ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。 • アンテナケーブルは正しく接続されていますか。	− 166～169･207
	特定のチャンネルだけ映らない	• 有料放送は視聴契約が必要です。 • アンテナの受信強度を確認してください。	165 186～187

B-CAS

電源･受信強度表示
周波数設定
信号テスト−地上D
信号テスト−BS
信号テスト−CS

BS衛星信号テスト

BS−1	BS−3	BS−5	BS−7	BS−9
BS−11	BS−13	BS−15	BS−17	BS−19
BS−21	BS−23	終了		

受信強度　BS−15
現在値 95　最大値 95
受信状態:良好です。【A】

 • アンテナの接続については、**166 ～ 169**、**207** ページをご覧ください。

アンテナ接続のワンポイントアドバイス

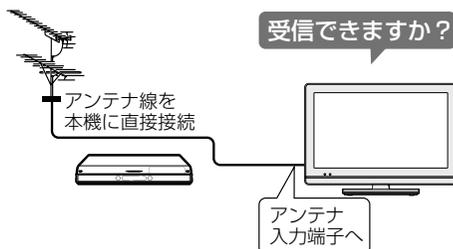
- お住まいの地域やチャンネルによっては電波が弱く、アンテナの接続方法やレコーダーなどの機器との接続により、映らない場合が考えられます。このような場合、アンテナの接続状況を変えていただくと映る場合がありますので、本ページを参考にご確認をお願いします。

こんなときは

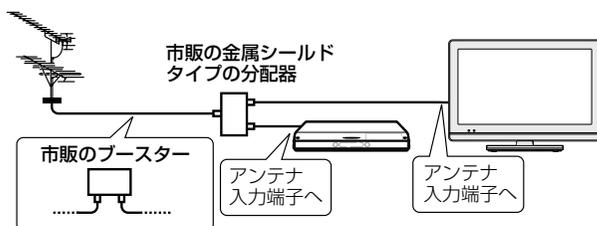
アンテナ線を、レコーダーを経由して本機に接続している場合に、レコーダーは放送を受信できるのに本機は受信できない。

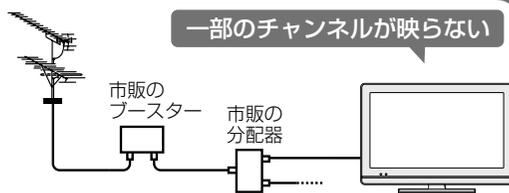
アドバイス

レコーダーに接続しているアンテナ線を本機の入力に直接接続してみてください。

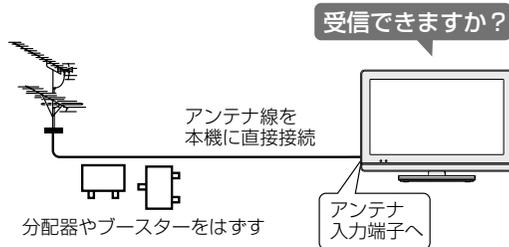
本機が受信できる場合は、本機の故障ではありません。
- レコーダーに内蔵されているアンテナ分配機能の性能により、本機が受信できないことがあります。

解決方法

アンテナ線を市販の金属シールドタイプの分配器で分配して、レコーダーと本機のそれぞれに接続してください。

それでも受信できない場合は…
- アンテナ線を市販のブースターに接続してください。

こんなときは

分配器やブースターを使用している場合に一部のチャンネルだけ映らない。

アドバイス

使用している分配器やブースターをはずして、アンテナ線を本機に直接接続してみてください。
（レコーダーやパソコンなどの使用を止めて確認してください。これらの機器から発生する電波などによる障害も考えられます。）

正しく受信できる場合は、本機の故障ではありません。
- 分配器やブースターの性能により、正しく受信できないことがあります。

解決方法

市販の、地上デジタル放送やＢＳデジタル放送に対応している分配器やブースターと交換してください。

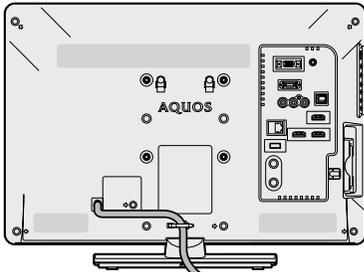
それでも受信できない場合は…
- ご購入のご販売店などにご相談ください。

故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」（⇒ **238** ページ）をご覧ください。

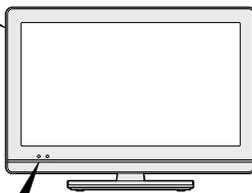
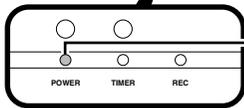
まず確認してください

電源が入らない

電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください（⇒ 179 ページ）

・本機は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

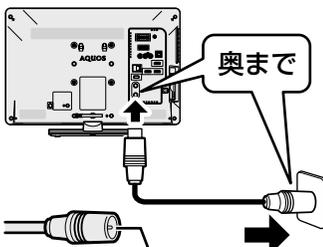
電源プラグ
電源コンセント（AC100V）

▶側面操作部

電源スイッチ
ランプが点灯していないときは、本体の電源スイッチを押して電源を入れてください（⇒23ページ）

- 本機は本体の電源スイッチを押して切っても電源ランプは消えません。リモコンで電源が入ります。
- 電源ランプを消し、リモコンで電源が入らないようにするには、「電源スイッチ設定」で「モード 2」に変更してください。（⇒ **36** ページ）

POWER（電源）ランプ
・緑色点灯：動作状態
・赤色点灯：待機状態
・消灯：電源オフ状態

▲本体ランプ部

TV 放送が見られない

アンテナケーブルの端子を奥まで確実に差し込んでください（⇒ 166 ～ 169 ページ）

ビデオ・DVD が見られない

リモコンの入力切換ボタンを繰り返し押して、見たい機器の入力を選んでください（⇒ 106 ページ）

全般についての故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
？ 映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・POWER（電源）ランプが緑色に点灯していますか。 ・テレビ（地上アナログ放送、CATV）やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 ・外部機器の映像が出ないとき、正しく入力切換ができていますか。 ・接続ケーブルが抜けていませんか。	179 23 106 106 –
リモコンが動作しない	・POWER（電源）ランプが緑色に点灯していますか。 ・乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。 ・リモコン番号が本体と一致していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 以下の場合は、リモコンで動作しにくくなります。 ・リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありませんか。 ・リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていませんか。 ・照明の向きを変えるなどしてみてください。 ・蛍光灯などが近くにありませんか。 ・受信設備の消耗減衰のために（映り等に影響する場合もあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。） ・電池の端子が酸化（薄黒く）していませんか。室温が極端に低下していませんか。	23 22 22 22 230～ 231 –
映像は出るが 音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか。 ・「消音」状態になっていませんか。 ・ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 ・D 映像端子を使用する場合、音声端子も接続していますか。 ・入力 / 音声出力設定が「音声出力 1」に設定されていませんか。 ・入力 3 の場合「入力音声選択」が「HDMI ＋音声入力端子」になっていませんか。 ・入力 5 の場合「入力音声選択」が「アナログ RGB のみ」になっていませんか。	29 29 18 170 110 115 115
ビデオが映らない、 ビデオが映らなくなった	・ビデオ機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・ビデオ機器の電源は入っていますか。 ・ビデオ機器を接続している入力を選んでいますか。 ・ビデオ機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。	– – 106 –
音声は出るが映像が出ない	・映像オフが「する」になっていませんか。 ・映像ケーブルが抜けていませんか。	40 170
色が薄い 色あいが悪い	・「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。	70～ 71

次のページに続く

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
画面が暗い **黒色が潰れる**	•「AV ポジション」をご確認ください。「標準」でも暗いと感じる場合は、「AV メモリー」を試してください。	**68～69**
画面が大きくなったり、小さくなったりする	• オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。	**66～67**
テレビの上部が熱い	• 内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通って抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。	**－**
画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる	• 本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。 • 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 • 本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。	**－** **－** **－**
リモコンや本体のボタンの操作ができない	• 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約 1 分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 •「地デジ限定設定」が「有効」に設定されていませんか。 •「地上アナログ一無効」が「する」に設定されていませんか。 • チャイルドロックが設定されていませんか。 • 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。	**－** **80** **195** **79** **230～231**
ときどき「ピシッ」と音がする	• 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。	**－**
リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする（数回鳴る場合があります。）	• 本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。 • デジタル放送の録画予約を実行している場合 • ダウンロードをしている場合 • 有料放送の契約情報を取得している場合 • 地上デジタル放送の番組表の情報を取得している場合	**98～99・129～130・134～135** **224～225** **－** **41・48**
時刻表示が画面に出ない	•「時刻表示」の設定は「する」になっていますか。	**34**
時刻表示が消えない	• リモコンの画面表示ボタンを繰り返し押してみてください。	**34**
字幕表示が画面に出ない	• 放送によっては、字幕を送っていない場合があります。 • 字幕の表示方式が「表示しない」になっていませんか。	**－** **57**
入力切換をしても選べない	• 入力スキップが「しない」に設定されていますか。 • 入力４は「入力／音声出力設定」が「入力」になっていますか。	**108** **110**
電源が勝手に切れる	• 自動で電源がオフになるモードになっていませんか。受信機レポートで確認してください。	**229**

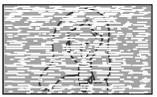
デジタル放送関係についての故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
? 映像も音声も出ない	• 個人でBS･110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。個人で BS･110 度 CS デジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。 • その局が放送していない時間帯ではありませんか。 • ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 • B-CASカードは正しく挿入されていますか。	186 — 106 164
• 映像にノイズ（モザイク状／ブロック状）や線が入ったり、ちらついたりする • 音声が途切れる • 映像が映らない／映らなくなる	• アンテナの向きがずれていませんか。 • 受信強度を確認してください。 • 受信状態を確認してください。 • アンテナの前方に障害物はありませんか。 • アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	— 186~187 •204 186~187 •204 — 166 ～169
BS デジタル放送の一部が視聴できない	• B-CASカードは正しく挿入されていますか。 • 有料放送を視聴するための契約はしていますか。 • 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch～BS298ch）については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。（0570―08―2200）	164 165 193
110 度 CS デジタル放送が受信できない	• アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 • ブースターや分配器などをご使用になっている場合、110度CS帯域（2150MHz）まで対応した機器をお使いですか。	166～169 166～169
BS デジタル・110 度 CS デジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる	• 強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。 • 春分や秋分の前後 20 日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。	— —
地上デジタル放送が受信できない	• お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 • 地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 • アンテナ線は正しく接続されていますか。 • お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。 • チャンネル設定は正しくされていますか。	— — 166~169 188~189 190~193

次のページに続く

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
画面にノイズが出る	• VHF/UHFのアンテナケーブルがBS･110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。	**–**
特定のチャンネルだけ映らない	• 契約していない有料放送ではありませんか。 • 受信強度を確認してください。 • 地デジ難視対策衛星放送(BS291ch～BS298ch)については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570ー08ー2200)	**165** **186~187** **193**
番組表が表示されない **番組表に表示されない番組がある**	• 地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、番組表に情報が表示されません。番組表取得を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った（待機状態）ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 • デジタル放送を選局していますか？ • 電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 • スキップをする設定にしていませんか。	**48** **–** **–** **193**
番組の予約をしても受信できない	• 契約していない有料放送､視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。	–
デジタル放送が受信できない	• 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません｡｢電源スイッチ設定｣(⇒**36**ページ)を｢モード2｣に設定して本体の電源スイッチで電源を切って､電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後､再度差し込んで電源を入れてみてください。 • BSデジタル放送および110度CSデジタル放送を視聴するとき､BS･110度CS共用アンテナ(市販品)およびBS･110度CSデジタル用アンテナケーブル(市販品)を接続していますか。	– –
BS デジタル・110 度 CS デジタル放送が選べない	• 地デジ限定設定が「有効」になっていませんか。	**80**

地上アナログ放送についての故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
映像が出ず雑音のみ出る	・アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。	166～169 166～169
画像にはん点が出る	・自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。	16
映像が二重になる（ゴースト）	・近くに山や大きな建物･樹木がありませんか。それらの反射電波の影響も考えられます。 ・アンテナの向きや高さを変えてみてください。	－ －
色じま模様が出る	・近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。 ・古いアンテナケーブルは使わないでください。	－ 166～169
雪が降っているような画面になる	・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・屋外アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ・アンテナの向きが変わったり、アンテナが壊れたりしていませんか。 ・平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してみてください。	166～169 － － 158
特定のチャンネルだけ映らない	・チャンネルの「受信微調整」がずれていませんか。	202～203
アナログ放送が映らない	・アナログ放送が終了していませんか。アナログ放送は2011年7月24日までに終了することが、国の法令によって定められています。	162
アナログ放送が選べない	・「地上アナログー無効」が「無効にする」になっていませんか。 ・地デジ限定設定が「有効」になっていませんか。	195 80

USB ハードディスク関係についての故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
USB 端子に接続した USB ハードディスクが録画機器選択画面に出ない	• USB ハードディスクの電源が入っていますか。 • 録画機器選択画面に USB ハードディスクを表示するには、事前に「機器の初期化」をする必要があります。 • USB ハードディスクが正しく接続・設定されていますか。	－ 118 －
USB ハードディスクに正しく録画できない	• 録画先に指定した USB ハードディスクが録画機器選択画面に表示されていますか。 表示されない場合は上の“USB 端子に接続した USB ハードディスクが録画機器選択画面に出ない”の内容をお確かめ下さい。 • USB ハードディスクに十分な残量がありますか。残量が少ない場合は、不要な番組を削除するか、残量のある別の USB ハードディスクを接続してください。 •「USB-HDD の選択」で録画する USB ハードディスクを選んでいますか。	－ － 119
USB ハードディスクに録画したコンテンツが表示されない／再生できない	• 本機に接続している USB ハードディスクは本機で録画したものですか。 本機以外の TV 受信機で録画された USB ハードディスクを本機でコンテンツリスト表示／再生することはできません。 • 本機が故障した際に主要部品を交換していませんか。 •「USB-HDD の選択」で録画する USB ハードディスクを選んでいますか。	－ － 119
USB ハードディスクが使用できない	•「USB-HDD の選択」で録画する USB ハードディスクを選んでいますか。 • 使用したい機器が録画機器選択画面に表示されていますか。 表示されない場合は、上の“USB 端子に接続したUSB ハードディスクが録画機器選択画面に出ない”の内容をお確かめ下さい。 • それでも使用できない場合は以下の操作をしてください。 ①テレビ本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグを抜く ② USB ハードディスクの電源を入れ直す ③本機の電源プラグを差し込んで電源を入れる	119 － －
USB ハードディスクに録画した番組が消えた	• USB ハードディスク使用中に停電や雷などによる瞬間的な停電、USB ハードディスクの電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 （上記の場合、録画した番組が消える場合があります。） （録画した番組がすべて消えた場合や、USB ハードディスクが動作しない場合は、機器の初期化を行ってください。） • 異なる USB ハードディスクをつないでいませんか。 •「USB-HDD の選択」で異なる USB ハードディスクを選んでいませんか。	－ － 119

エラーメッセージが出たら

B-CAS カードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
B-CAS カードを正しく挿入してください。 B-CAS カードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	****	• B-CAS カードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入やり直してください。	164
このB-CASカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	• B-CAS カスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	164
このカードは使用できません。 正しいB-CAS カードを装着してください。	****	• 本機に付属の B-CAS カードを挿入してください。	164
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
この B-CAS カードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	• このチャンネル（番組）は視聴できません。	–
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	E201	• 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。	163
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	****	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。	–
○○ ○○○ ch が受信できません。リモコンで放送切換や選局を確認ください。またはアンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪などの影響で一時的に受信できない場合もあります。	E202	• アンテナ線を確認してください。 • 受信強度を確認してください。 • アンテナの設定が合っているか確かめてください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	166~169 186~187•204 186~187 –

次のページに続く

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E203	• 番組表などで放送時間を確かめてください。 • 受信強度を確認してください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	ー 186~187・204 ー
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	• 番組表などでチャンネルを確かめてください。	ー
アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	＊＊＊＊	• 電源を入れ直してください。 • BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。	ー 166～169・186～187
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	• 選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	ー
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	＊＊＊＊	• 番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。	ー
データが受信できません。	E400	• 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	ー
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	• 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	ー
この受信機では、データを表示できません。	E401	• 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	ー
データの表示に失敗しました。	E402	• 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	ー

アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた	ページ
受信強度が 60 以下です。【B】	・受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。	186 ～ 187
アンテナ信号が強すぎます。【C】	・アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。	−
アンテナ信号が不足しています。【C】	・ブースターの調整や取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。	−
アンテナ信号が良くありません。【D】	・受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。	−
受信できません。【E】	・アンテナが正しく設置されているか確認してください。 ・アンテナ線を確認してください。 ・アンテナの設定が合っているか確かめてください。	− 166～169 186～187

双方向通信に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
アクセスできませんでした。[C204]	C204	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
サーバー証明書※1が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	C208	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
サーバー証明書※1に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	C209	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。	＊＊＊＊	・「ネットサービス制限設定」−「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。	151
まだルート証明書※2を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	・アクセスしないことをお勧めします。	−
サーバー証明書※1の信頼性が確認できません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	・アクセスしないことをお勧めします。	−

次のページに続く

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
まだ新しいルート証明※2を受信していません。 **セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？**	＊＊＊＊	• アクセスしないことをお勧めします。	ー

※１　サーバー証明書･･･暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。
※２　ルート証明書･････暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

ファミリンク録画時に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 **この放送は録画することができません。**	S05	• 録画ができない「コンテンツ（放送や番組）」、または録画ができない「記録メディア（HDD･BD･DVDなどの録画媒体）」です。「コンテンツ（放送や番組）」または「記録メディア（HDD･BD･DVDなどの録画媒体）」を確認してください。
録画に失敗しました。 **この放送は録画することができません。** **録画に失敗しました。** **この放送は録画することができません。**	S06 S07	• このネットワークは録画することができません。 • ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 **録画に失敗しました。** **録画に失敗しました。** **録画に失敗しました。**	S09 S10 S11 S12	• ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 **この放送は録画することができません。** **録画に失敗しました。** **この放送は録画することができません。**	S13 S14	• この「コンテンツ（放送や番組）」は録画することができません。 •「コンテンツ（放送や番組）」を確認してください。
録画に失敗しました。 **記録可能なメディアがありません。**	S16	•「記録メディア（HDD･BD･DVDなどの録画媒体）」を確認してください。
録画に失敗しました。 **現在、再生中のため録画できません。**	S17	• 再生を停止した後、再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 **別の録画を実行中のため、録画できません。**	S18	• 現在録画中のため、新たに録画できません。
録画に失敗しました。 **記録可能なメディアがありません。**	S19	•「記録メディア（HDD･BD･DVDなどの録画媒体）」が書き込み禁止です。 •「記録メディア（HDD･BD･DVDなどの録画媒体）」を確認してください。
録画に失敗しました。 **放送を受信できないため、録画できません。**	S20	• 放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S21	•「記録メディア（HDD・BD・DVD などの録画媒体)」に録画できません。 •「記録メディア（HDD・BD・DVD などの録画媒体)」を確かめてください。
録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	S22	•「記録メディア（HDD・BD・DVD などの録画媒体)」の容量を確認してください。
録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	S23	• 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	S31	• 録画機器を確認してください。

USB ハードディスク利用時に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため録画できません。 ハードディスクが認識できないため、録画できません。ハードディスクを接続し直してください。 まもなく録画予約の開始時間です。録画可能なハードディスクが接続されていません。	• USB ハードディスクを本機に接続し、使用する USB ハードディスクを選択してください。(⇒ **119** ページ) • 初めて本機に接続する USB ハードディスクの場合は、接続後に初期化してください。(⇒ **118** ページ) • USB ハードディスクの電源を入れてください。
タイトルが一杯です。これ以上録画できません。	• 本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスク準備中のため録画できません。	• USB ハードディスクの準備が終わるまでお待ちください。
ハードディスクに異常があり録画を停止しました。	• USB ハードディスクの故障の可能性があります。USB ハードディスクの状態をお確かめください。
ハードディスクの空き容量がなくなったため録画を中断しました。	• 不要なタイトルを消去してください。
初期化中のため録画できません。	• USB ハードディスクの初期化が終わるまでお待ちください。
録画できる最大タイトル数を超えています。	• 本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。
予約可能時間を過ぎたので、リモコンの録画ボタンで直接録画してください。	• リモコンの録画ボタンで、直接録画してください。

次のページに続く

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
予約方法を選択してください。 （録画可能なハードディスクが見つかりません。）	• 録画可能なUSBハードディスクを接続してください。もしくは、視聴予約／ファミリンク録画予約から予約したい方法を選択してください。
ハードディスクの容量が不足しています。	• 不要なタイトルを消去してください。
予約できる番組数を超えているため、予約できません。	• 予約できる番組は、最大32番組です。新しい予約を設定する場合は、どれか他の予約を消去してください。
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れていました。録画前にはハードディスクを接続し、電源を入れておいてください。	• USBハードディスクを本機に接続し、使用するUSBハードディスクを選択しておいてください。（⇒ **119** ページ） • 初めて本機に接続するUSBハードディスクの場合は、接続後に初期化しておいてください。（⇒ **118** ページ） • USBハードディスクの電源を入れておいてください。
タイトル数の制限を超えたので録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。	• 本機で録画できるUSBハードディスクのタイトル数は最大999タイトルです。別のUSBハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中のUSBハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスクに空き容量がないため、録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。	• 録画する前にUSBハードディスクの空き容量をご確認ください。空き容量がない場合は別のUSBハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中のUSBハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスク初期化中のため、録画できませんでした。	• USBハードディスクの初期化が終わるまでお待ちください。
ハードディスクに異常があり、録画できませんでした。	• USBハードディスクの故障の可能性があります。USBハードディスクの状態をお確かめください。
ハードディスクに空き容量がなくなったため、録画を停止しました。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合には、不要なタイトルを消去してください。	• 本機で録画できるUSBハードディスクのタイトル数は最大999タイトルです。別のUSBハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中のUSBハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスクに異常があり、録画を停止しました。	• USBハードディスクの故障の可能性があります。USBハードディスクの状態をお確かめください。
1タイトルの録画時間が6時間を超えたため、録画を停止しました。1タイトルが6時間以上の連続録画はできません。	• 1タイトルの録画時間は最長6時間なので、6時間単位で録画してください。
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため再生できません。 ハードディスクが認識できないため、再生できません。	• 本機にUSBハードディスクを接続し、使用するUSBハードディスクを選択しているかお確かめください。（⇒ **119** ページ）また、USBハードディスクの電源を入れてください。

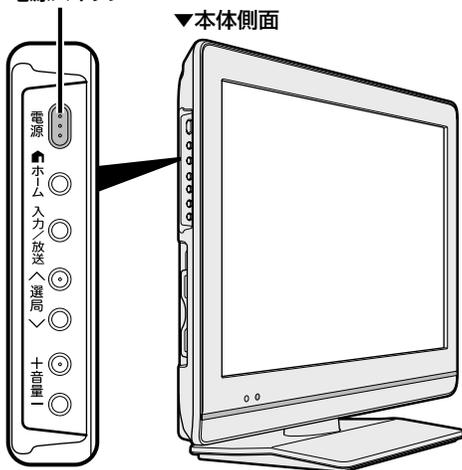
画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
このタイトルは再生できません。	• 再生できないタイトルである可能性があります。
再生できるタイトルがありません。	• 本機に接続されている USB ハードディスクの中に再生できるタイトルがありません。再生できるタイトルが入っている別の USB ハードディスクを本機に接続してください。
記録長が短いため、再生できません。	• 記録時間が 3 秒未満のタイトルは再生できません。
日付・時刻が設定されていません。 日付・時刻を設定してください。	• 時計合わせを行ってください。
この番組は録画できません。	• 独立データ放送は録画できません。 • USB ハードディスクにはアナログ放送を録画できません。
録画禁止の番組です。 録画できません。	•「録画禁止」の番組は録画できません。
番組の時間が未定のため、録画予約ができません。	• 終了時刻が未定の番組、長さが 1 分未満の番組、長さが 48 時間超の番組は録画予約ができません。

USB
利用時に関する
エラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
接続しているUSB機器の電源容量が大きすぎます。 本体の電源を切ってから､必要なUSB機器のみを接続し直してください。	• USB過電流が発生しました｡USB機器を多く接続すると、発生する場合があります。 • 本体の電源を切ってから､使用しないUSB機器を取り外してください。

こんなときは

本機の操作が できなくなったときは

- 強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
- このときは、本体の電源スイッチを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
- 電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源スイッチを５秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約１分待ってから電源スイッチを押して電源を入れたあと、再び操作をやりなおしてください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。

◇**おしらせ**◇

- 再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

停電になったときは

停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目があります。

- テレビにおける設定内容（ホームメニュー内設定項目、音量など）は保持されます。
- 番組予約（視聴予約／録画予約）が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定してください。（時計を合わせる（時刻設定）⇒ **58** ページ）
- 停電前が下記の状態のものは解除されます。
  - 静止画
  - オフタイマー
  - 消音（消音ボタンによる）
  - 映像オフ
  - ２画面

システム動作テスト

- 本機は、B-CAS カードが正しく挿入できているかをテストできます。

◇**おしらせ**◇

システム動作テストに失敗したときは
- B-CAS カードが正しく挿入されているか確認してください。

B-CASカード（ビーキャス）
⇒**164**ページ

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（お知らせ）」－「システム動作テスト」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

選びかたは、**24**～**28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「テスト実行」で決定する

決定 を押す

バージョン番号	：	00000000	0000000
システム状態	：		
B−CASカード	：		

テスト実行

- 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

3 結果を確認し、「テスト終了」で決定する

決定 を押す

バージョン番号	：	00000000	0000000
システム状態	：	0000−0000−0000−0000−0	
B−CASカード	：	0000−0000−0000−0000−0	

テスト終了

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

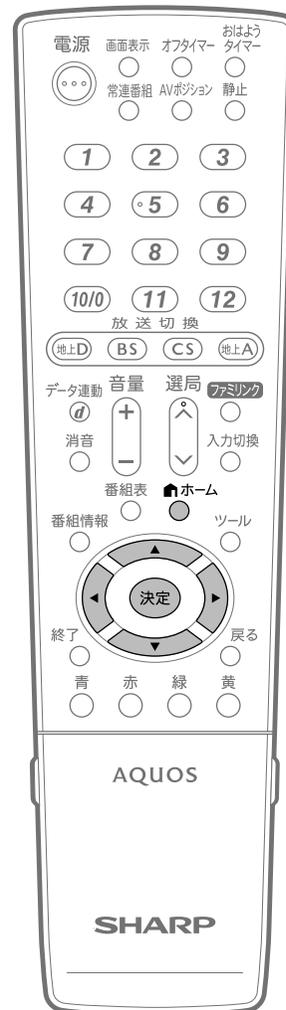
本機のソフトウェアを更新する

- ソフトウェアの更新とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善などを行うためのものです。
- 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法とお客様が必要に応じ、手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて「する」（自動）に設定されています。

ダウンロードの可能な環境について

- ダウンロードは BS デジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合など、デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

ダウンロードについてのご注意

- ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ったり、予約設定がなくなる場合があります。その場合は、設定をやり直してください。
- ダウンロードは、本機の電源が待機状態（POWER（電源）ランプが赤色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタンで、待機状態にしてください。
- 「電源スイッチ設定」（⇒ **36** ページ）を「モード 2」に設定して電源スイッチを切った場合、また電源コードをコンセントから抜いている場合、ダウンロードは実行されません。

自動ダウンロードを「しない」に設定する

• 自動的にダウンロードを行いたくない場合は、「しない」に設定します。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「各種設定」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「ダウンロード設定」を選ぶ

で選ぶ

3 「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

各種設定
暗証番号設定
視聴年齢制限設定
ダウンロード設定
する　しない
電源スイッチ設定
[モード1]

• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

手動でダウンロードを行う

• 自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(お知らせ)」－「放送局メッセージ」を選ぶ

ホーム を押し で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

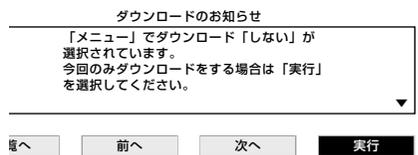
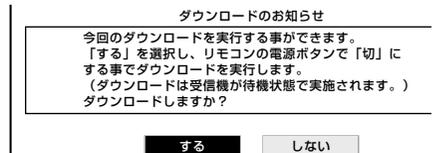
▼ ホームメニューの画面例

2 「ダウンロードのお知らせ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 ①画面の表示内容を確認し、「実行」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ダウンロードのお知らせ
「メニュー」でダウンロード「しない」が選択されています。
今回のみダウンロードをする場合は「実行」を選択してください。
一覧へ　前へ　次へ　実行

②画面の表示内容を確認し、「する」を選ぶ

• ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「放送局メッセージ」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。(画面右上の「お知らせ」の内容やB-CASカードの番号を確認する ⇒ **229** ページ)

USB メモリーを使用して ソフトウェアを更新する

- USB メモリーを使用してソフトウェアの更新ができます。
- ソフトウェアの更新をするときは、パソコンを使用して、あらかじめ更新用ソフトウェアを USB メモリーに書き込んでおく必要があります。更新用ソフトウェアをパソコンから書き込むときは、USB メモリーが空の状態で書き込んでください。

ソフトウェアの更新情報について

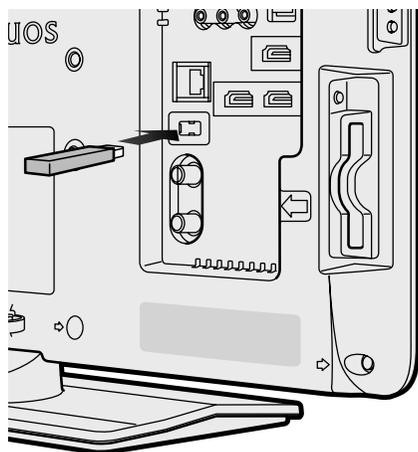
- ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープホームページ内のサポートステーションでご確認ください。

AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

- 更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロードした後、USB メモリーにコピーしてください。

◆ 重 要 ◆

- ソフトウェアの更新中は、USB メモリーを取り外さないでください。
- ソフトウェアの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

1 本機のUSBメモリー端子に、更新用ソフトウェアを書き込んだUSBメモリーを取り付ける

2 ホームメニューを表示して、「設定」−「✉(お知らせ)」−「ソフトウェアの更新」を選ぶ

ホーム を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

3 暗証番号を設定しているときは暗証番号(⇒**78**ページ)を入力する

4 画面に従って操作する

5 「はい」で決定する

- ソフトウェアの更新に失敗した場合は、USB メモリーのデータを確認し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。
- ソフトウェアの更新が終了すると画面が数秒間消え、ソフトウェアの更新完了メッセージが表示されます。

ソフトウェアの更新が正しくできないときは

- USB メモリーが正しく取り付けられていないときや、正しい更新データが USB メモリーの中に見つからないときは、エラーメッセージが表示されます。
- 更新用ソフトウェアのデータが書き込まれている USB メモリーを取り付けてから、ソフトウェアの更新を行ってください。

6 アップデートが完了するまで待つ

7 USBメモリーを本機から取り外す

本機を電源オフにするときは／電源プラグを抜くときは

- 本体の電源スイッチで本機の電源をオフにしたいときは、「電源スイッチ設定」を「モード 2」にしてください。
  「モード 1」に設定されていると、本体の電源スイッチを押しても「待機状態」となり、電源オフにはなりません。

「電源スイッチ設定」について

項目	内容
モード 1	• 本体の電源スイッチを押すと、本機が「待機状態」になります。USB-HDD への録画中や、USB-HDD への録画予約設定中に本体の電源スイッチを押しても、録画が正常に行われるための設定です。
モード 2	• 本体の電源スイッチを押すと、本機が電源オフになります。録画中の場合は録画が中断されます。録画予約が設定されている場合は録画予約が実行されません。

◆ 重 要 ◆
- 「モード 1」に設定されていて本機が待機状態のときに電源プラグを抜くと、故障の原因となることがあります。

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、次の手順で操作してください。

1 録画や再生を停止する

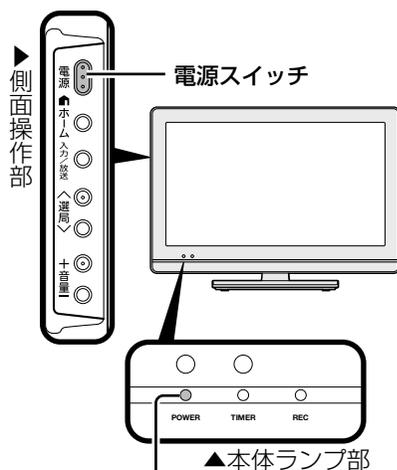
2 電源スイッチ設定を「モード 2」にする

ホーム を押し
で選び 決定 を押す

- ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「電源スイッチ設定」－「モード 2」を選びます。

3 本体の電源スイッチを切るまでに開始される予約がないことを確認する

4 電源を切る

- 本体の電源スイッチを押し、POWER（電源）ランプが消灯していることを確認します。

POWER（電源）ランプ
- 緑色点灯：動作状態
- 赤色点灯：待機状態
- 消灯：電源オフ状態

5 約5分後に電源プラグを抜く

- POWER（電源）ランプが消灯してから約 5 分が経過したら、電源プラグを抜きます。

◇おしらせ◇
- 次回電源立ち上げのとき、場合によっては、時間がかかることがあります。

本機から個人情報をすべて消すには（本機を廃棄するときなど）

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した個人情報と操作情報が記録されています。本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。

◆ 重 要 ◆

- お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号など）がすべて初期化されます。
- **この操作は元に戻せません。必要のない場合は、操作を行わないでください。**
  データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

◇**おしらせ**◇

初期化すると

- 本体のリモコン番号は 1 になります。リモコン番号を変更してお使いになっていた場合は、リモコンのリモコン番号を「1」にしてください。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「個人情報初期化」を選ぶ

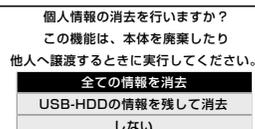
ホーム
を押し
で選び
決定
を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「全ての情報を消去」または「USB-HDDの情報を残して消去」を選ぶ

で選び
決定
を押す

個人情報の消去を行いますか？
この機能は、本体を廃棄したり
他人へ譲渡するときに実行してください。

- USB-HDD に録画したコンテンツの情報を初期化したくないときは、「USB-HDD の情報を残して消去」を選んでください。
- 「全ての情報を消去」を選ぶと、USB ハードディスクに録画した番組も消去されます。

3 「する」を選ぶ

で選び
を押す

- 表示が「初期化実行中」（点滅）に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、かんたん初期設定画面が表示されます。電源を切るときは、「電源スイッチ設定」（⇒**36** ページ）を「モード 2」に設定し、本体の電源スイッチを押してください。

画面右上の「お知らせ」の内容や B-CAS カードの番号を確認する

- 予約の失敗・変更が生じたときや、放送局から視聴者に向けてメッセージが発信されたときなどは、画面右上に「お知らせ」が表示されます。
- 「お知らせ」の内容のほかに、B-CAS カードの番号なども確認できます。

項目	内容
受信機レポート	• 予約の失敗や変更に関するレポート（自動で電源オフになった理由など）や B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	• 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード（CS デジタル）	• 送られている、CS 各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 • ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。 • 地上アナログ放送視聴中、録画予約実行中は選べません。
B-CAS カード	• 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のため B-CAS カードの番号を表示するものです。 • カード識別…メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 桁の数字からなります。 • カード ID……カード固有の番号です。

◇**おしらせ**◇

- 未読の放送局メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の放送局メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。
- 受信機レポートの表示中、左右カーソルボタンで「消す」を選んで決定ボタンを押すと、その受信機レポートが消去されます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」−「✉(お知らせ)」を選ぶ

ホーム を押し

で選ぶ

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 見たい項目を選ぶ

で選び

を押す

- 項目によっては、このあとネットワーク（放送の種類）を選ぶ手順になります。

3 見たい情報を選ぶ

で選び 決定 を押す

(例)「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

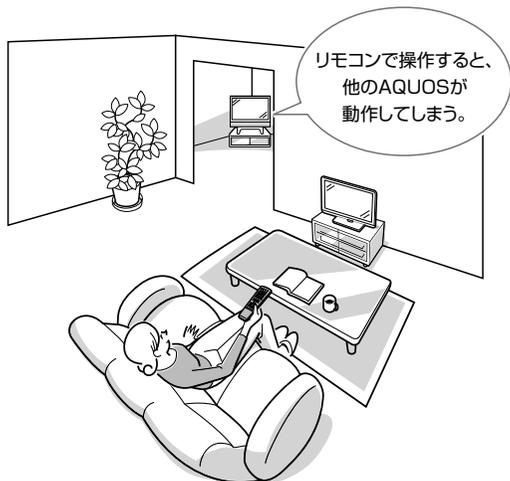
	受信日時	
未読	2/26[月]	ダウンロード成功のお知らせ
未読	2/26[月]	●●●●●●●
未読	2/26[月]	●●●●●●●
未読	2/26[月]	●●●●●●●
未読	2/26[月]	●●●●●●●
未読	2/26[月]	●●●●●●●
未読	2/26[月]	●●●●●●●
未読	2/26[月]	●●●●●●●

4 情報の内容を確認する

で選び 決定 を押す

- ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを選び、決定ボタンを押します。
- 画面に従って操作してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

2 台の AQUOS を それぞれのリモコンで 操作するには

• 2 台の AQUOS を近くに設置している場合に、リモコンの操作で AQUOS が 2 台とも動作してしまうことがあります。このとき、リモコン番号の設定を変えると他の AQUOS の動作を防ぐことができます。

リモコン番号について

• リモコン番号には「1」「2」があります。リモコン側と本体側の番号を合わせてください。
• 2 台の AQUOS を近くに設置している場合は、本機のリモコン番号を他の AQUOS と異なる番号に設定してお使いください。例えば、他の AQUOS が「1」なら本機は「2」にします。
• 設定されている番号が本体とリモコンとで異なっていると、リモコンのボタンを続けて押したときに、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。
• 個人情報を初期化すると本体のリモコン番号は「1」に戻ります。

本体側とリモコン側の リモコン番号を設定する

◆ 重 要 ◆

• 先にリモコン側の番号を変更すると、リモコンで本体側の設定が行えません。

本体側のリモコン番号を切り換える

1 ホームメニューを表示して、「設定」–「(視聴準備)」–「各種設定」を選ぶ

ホーム を押し

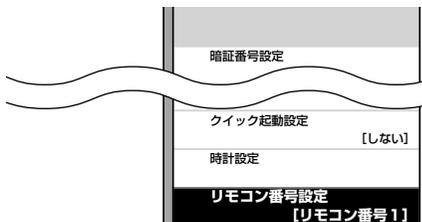
で選び

決定 を押す

選びかたは、**24** ～ **28** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

2 「リモコン番号設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

3 「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選ぶ

本機のリモコン番号を切換えます。
本機：リモコン番号１

で選び

決定 を押す

リモコン番号2

4 「する」を選ぶ

本機のリモコン番号を2に変更します。
リモコン番号を変更しますか？

する　しない

本機のリモコン番号を変更した後は、
リモコン側のリモコン番号も合わせてください。
（詳しい設定方法は、付属の「取扱説明書」をご覧ください。）

で選び

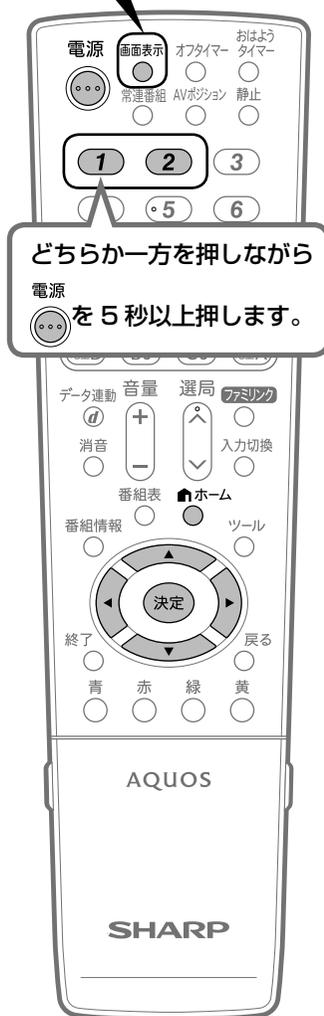
決定 を押す

◇おしらせ◇

• 工場出荷時の設定は、本体側・リモコン側ともリモコン番号「1」です。

リモコン側のリモコン番号を切り換える

5 リモコンの「1」または「2」を押した状態で電源ボタンを5秒以上押す

- **前**ページの手順 **3** で選んだリモコン番号と同じ番号にしてください。

リモコン側と本体側でリモコン番号が異なるときは

- 本体側の番号をリモコン側の番号に合わせます。

1 リモコン番号が異なるときに、5秒以上押し続ける

画面表示 を5秒以上押し続ける

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されます。

2 メッセージを確認し、「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

▼本体側のリモコン番号変更画面

リモコンと本機のリモコン番号が違います。
本機のリモコン番号を変更しますか？

本機　　：リモコン番号１
リモコン　：リモコン番号２

する　　しない

- リモコン番号切換メニューが表示され、番号切換ができます。
- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンのボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。

◇**おしらせ**◇

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されてから、約20秒以内に操作を行ってください。約20秒を経過すると、画面が消えます。
- 乾電池が消耗したり、乾電池を交換したときに、リモコン側のリモコン番号が「1」に戻ることがあります。

本体のボタンで、本体側のリモコン番号を設定するには

1. 本体の入力／放送ボタンを5秒間押し続けて、リモコン番号切換メニューを表示する
2. 本体の音量（＋／－）ボタンで「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選択する
3. 本体の入力／放送ボタンを押して決定する

ホームメニュー項目の一覧

表示内容は、入力や設定の条件によって異なる場合があります。

設定

視聴準備

視聴準備（つづき）

映像調整（⇒ 69、70 ～ 72 ページ）

音声調整（⇒ 73 ～ 75 ページ）

項目	設定
オートボリューム	強、中、弱、切
高音	-15 ～ 0 ～ +15
低音	-15 ～ 0 ～ +15
バランス	左～中央～右
サラウンド	自動、入、切
リセット	する、しない
声の聞きやすさ	標準、マイルド、くっきり、しない

安心・省エネ

映像オフ	する、しない(⇒**40** ページ)
無信号オフ	する、しない(⇒**83** ページ)
無操作オフ	30 分、3 時間、しない(⇒**83** ページ)
ゲーム時間表示設定	する、しない(⇒**109** ページ)
地デジ限定設定	有効、無効(⇒**80** ページ)
チャイルドロック	しない、リモコン操作ロック、 本体操作ロック(⇒**79** ページ)

機能切換

視聴操作 → 番組情報、画面サイズ、テレビ / データ、字幕操作、静止、3 桁入力、CATV(⇒**29**、**31**、**33**、**35**、**56**、**65**、**113** ページ)

ファミリンク設定(⇒**91**、**92**、**93**、**103** ページ) →

ファミリンク制御(連動)	する、しない
連動起動設定	する、しない
録画機器選択	USB-HDD、入力 1、入力 2、入力 3
ファミリンク予約機器選択	入力 1、入力 2、入力 3
ジャンル連動	する、しない
選局キー	→
ARC 設定	自動、切

選局キー →

入力 1	自動、する、しない
入力 2	自動、する、しない
入力 3	自動、する、しない

おはようタイマー(⇒**60** ページ) →

おはようタイマー	解除、設定
曜日	毎日、月－土、月－金、毎週日曜～毎週土曜、1 回だけ
時刻(時)	オンタイマー時刻設定　時
時刻(分)	オンタイマー時刻設定　分
入力	テレビ、入力 1 ～入力 5、USB- メディア
CH	
音量	0 ～ 100
アラーム音	なし、ベル、電子音、鳩時計
モード	通常、サンライズ、サンライズ(アイコン)、スヌーズ

おやすみタイマー(⇒**59** ページ) →

おやすみタイマー	解除、設定
時刻(時)	おやすみタイマー時刻設定　時
時刻(分)	おやすみタイマー時刻設定　分
モード	通常、サンセット
表示設定	アイコン＋文字、文字のみ

オフタイマー(⇒**82** ページ) →

変更する	×× 時間 ×× 分(この番組の最後まで)、0 時間 30 分、1 時間 00 分、 1 時間 30 分、2 時間 00 分、2 時間 30 分、切
変更しない	

外部端子設定 →

ヘッドホン	モード 1、モード 2(⇒**76** ページ)
入力 / 音声出力設定(⇒**110** ページ)	→
デジタル音声設定	PCM、AAC(⇒**111** ページ)
パソコン入力(⇒**114** ページ)	→
入力音声選択	HDMI のみ、HDMI+ 音声入力端子、 アナログ RGB のみ、 アナログ RGB+ 音声入力端子(⇒**115** ページ)
入力スキップ(⇒**108** ページ)	→
入力選択	(選択入力で内容変化)自動、D 端子、 ビデオ映像(⇒**107** ページ)
入力表示	(選択入力で内容変化) ユーザー設定：編集(⇒**108** ページ)
HDMI コンテンツタイプ連動	する、しない(⇒**68** ページ)

入力 / 音声出力設定 →

音声出力 1	する、しない
音声出力 2	する、しない
入力	

パソコン入力 →

入力解像度	自動、1024×768、1360×768
自動同期調整	する、しない
画面調整	水平位置、垂直位置、クロック周波数、 クロック位相、リセット

入力スキップ →

入力 1(HDMI)	する、しない
入力 2(HDMI)	する、しない
入力 3(HDMI)	する、しない
入力 5(PC)	する、しない
地上デジタル(本体)	する、しない
BS デジタル(本体)	する、しない
CS デジタル(本体)	する、しない
地上アナログ(本体)	する、しない

番組表設定 →

番組表取得	する、しない(⇒**48** ページ)
表示方式	モード 1、モード 2(⇒**49** ページ)
表示順	モード 1、モード 2(⇒**49** ページ)
スキップ設定	地上デジタル、BS デジタル、CS デジタル(⇒**193** ページ)
ジャンルアイコン設定	(各ジャンル)カラー(ジャンル別)、グレー(濃く)、グレー(薄く)(⇒**48** ページ)
ジャンルおすすめ設定	する、しない(⇒**30** ページ)
視聴履歴リセット	する、しない(⇒**30**、**51** ページ)
検索設定	する、しない(⇒**47** ページ)

機能切換（つづき）

お知らせ

受信機レポート	(⇒**229** ページ)
放送局メッセージ	(⇒**225**、**229** ページ)
ボード(CS デジタル)	CS1、CS2(⇒**163**、**229** ページ)
B-CAS カード	実行(⇒**229** ページ)
システム動作テスト	テスト実行(⇒**223** ページ)
ソフトウェアの更新	(⇒**226** ページ)

ツール

リンク操作

リンク予約

レコーダーの番組表を表示	(⇒**99** ページ)

番組表（予約）

チャンネル（⇒ 30 ページ）

おもな仕様について

<table>
<tr><td colspan="2">品名</td><td colspan="4">液晶カラーテレビ</td></tr>
<tr><td colspan="2">形名</td><td>LC-24K5</td><td>LC-22K5</td><td>LC-19K5</td><td>LC-16K5</td></tr>
<tr><td rowspan="4">液晶パネル</td><td>表示サイズ</td><td>24V型（横52.1cm×縦29.3cm／対角59.8cm）</td><td>22V型（横47.7cm×縦26.8cm／対角54.7cm）</td><td>19V型（横41.0cm×縦23.0cm／対角47.0cm）</td><td>16V型（横34.4cm×縦19.4cm／対角39.5cm）</td></tr>
<tr><td>駆動方式</td><td colspan="4">TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式</td></tr>
<tr><td>画素数</td><td colspan="2">1,920（水平）×1,080（垂直） 画素</td><td colspan="2">1,366（水平）×768（垂直） 画素</td></tr>
<tr><td>使用光源</td><td colspan="4">LED</td></tr>
<tr><td colspan="2">アンテナ入力</td><td colspan="4">VHF/UHF 75Ω不平衡型（地上デジタル入力共用）、BS-IF 75Ω不平衡型</td></tr>
<tr><td colspan="2">スピーカー</td><td colspan="4">2.5cm×8cm　2個</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声実用最大出力（JEITA）</td><td colspan="4">6W （3W+3W）</td></tr>
<tr><td colspan="2">使用電源</td><td colspan="4">AC100V・50/60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td>52W（待機時：0.12W、クイック起動「する」時：15W）</td><td>51W（待機時：0.12W、クイック起動「する」時：15W）</td><td>44W（待機時：0.12W、クイック起動「する」時：15W）</td><td>38W（待機時：0.12W、クイック起動「する」時：15W）</td></tr>
<tr><td colspan="2">年間消費電力量</td><td>・区分名：DC（FHD、液晶ノーマル、付加機能なし）
・受信機型サイズ：24V
・年間消費電力量：44kWh／年（標準時※）</td><td>・区分名：DC（FHD、液晶ノーマル、付加機能なし）
・受信機型サイズ：22V
・年間消費電力量：41kWh／年（標準時※）</td><td>・区分名：DK（FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし）
・受信機型サイズ：19V
・年間消費電力量：34kWh／年（標準時※）</td><td>・区分名：DI（FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし）
・受信機型サイズ：16V
・年間消費電力量：33kWh／年（標準時※）</td></tr>
<tr><td colspan="2">接続端子</td><td colspan="4">HDMI入力3系統3端子、D5映像入力1系統1端子、
ビデオ入力1系統1端子（入力4は音声出力との切替え式）、
音声出力1系統1端子（入力4兼用）、アナログRGB（PC入力）端子、
音声入力端子（入力5／入力3用）、デジタル音声出力（光）1系統1端子、
アンテナ入力地上デジタル／地上アナログ（VHF・UHF）端子、
アンテナ入力BS・110度CS端子、ヘッドホン接続端子、
LAN1系統1端子（10BASE-T/100BASE-TX）、USB端子1系統</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信チャンネル</td><td colspan="4">地上アナログVHF1～12ch・UHF13～62ch、CATV13～63ch、
BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、
地上デジタル（ワンセグを除く）011～528ch （CATVパススルー対応）</td></tr>
<tr><td rowspan="7">BS・110度CSチャンネル受信仕様</td><td>変調</td><td colspan="4">時分割多重mPSK</td></tr>
<tr><td>トランスポート</td><td colspan="4">MPEG2 システム</td></tr>
<tr><td>映像</td><td colspan="4">MPEG2 （MP@HL）</td></tr>
<tr><td>音声</td><td colspan="4">MPEG2 AAC</td></tr>
<tr><td>限定受信システム</td><td colspan="4">ARIB CASシステム</td></tr>
<tr><td>受信周波数帯域</td><td colspan="4">11.71GHz～12.75GHz</td></tr>
<tr><td>IRD受信周波数帯域</td><td colspan="4">1032MHz～2071MHz</td></tr>
</table>

品名		液晶カラーテレビ			
形名		LC-24K5	LC-22K5	LC-19K5	LC-16K5
地上デジタルチャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)			
	トランスポート	MPEG2 システム			
	映像	MPEG2 (MP@HL)			
	音声	MPEG2 AAC			
	限定受信システム	ARIB CASシステム			
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz			
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯			
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅58× 奥行4.8× 高さ37.6(cm)	幅53.5× 奥行4.8× 高さ35(cm)	幅46.9× 奥行4.8× 高さ31.3(cm)	幅40.3× 奥行6× 高さ27.5(cm)
	スタンド装着時	幅58× 奥行17.5× 高さ40.7(cm)	幅53.5× 奥行17.5× 高さ38.2(cm)	幅46.9× 奥行15.8× 高さ34.5(cm)	幅40.3× 奥行15.8× 高さ30.7(cm)
本体質量	ディスプレイ部のみ	約5.7kg	約4.5kg	約4kg	約3.2kg
	スタンド装着時	約6.4kg	約5.2kg	約4.6kg	約3.8kg
使用温度		0℃～40℃			

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
■ 表示サイズの「××V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
■ JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
■ 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
■ 年間消費電力量の区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。
※ 一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。(本機では、AVポジション「標準」の場合です)

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

■ 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

【お客様相談センター】

携帯･PHS OK **0120 - 001 - 251**
携帯電話･PHSからもご利用いただけます。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8 年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

■ 「故障かな?と思ったら」「エラーメッセージが出たら」(⇒ **208** ～ **221** ページ)を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　名 :液晶カラーテレビ
- 形　　名 :LC-24K5/LC-22K5
  LC-19K5/LC-16K5
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご住所
  (付近の目印もあわせてお知らせください)
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日･販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!
(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか
- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html（シャープ GPL 情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞

本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- linux kernel
- module-init-tools
- glibc
- zlib
- AGG(ver.2.3)
- dlmalloc
- util-linux
- coreutils
- jpeg
- libpng
- SQLite
- LVM2
- bash
- libncurses
- device-mapper
- xfsprogs
- parted

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

次のページに続く

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence
[including the GNU Public Licence.]

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

MP3 は Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスされた MPEG Layer-3 音声コーディング技術です。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

壁に掛けて設置する場合は

- 背面のねじ孔（4ヶ所）を使用して別売オプションを取り付ける場合は、必ず背面の転倒防止用クランプを取りはずしてください。

スタンドをはずす

- 別売の壁掛け金具で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドをはずして使用します。スタンドをはずす前に、壁掛け設置に必要な準備を行ってください。（壁掛け設置のしかた（例）⇒ **242** ページ）

◆ 重 要 ◆

- **取付方法など詳しくは、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご覧ください。**
- **液晶カラーテレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。配線工事についても、壁の厚さや強度を事前に確認ください。当社製の専用壁掛け金具以外をご使用された場合や、取付不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。**
- はずしたスタンドは本機以外に使用しないでください。

取り付け角度について

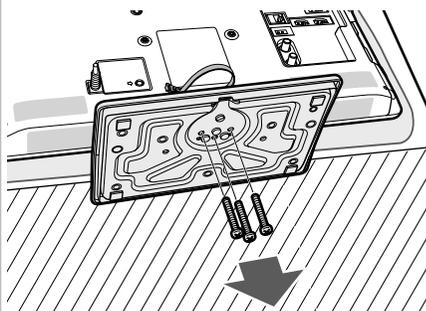
- 0°,5°,10°,15°,20°です。

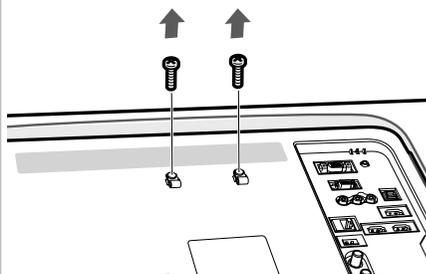
準備する

- 本機に接続するケーブルやコードは、確実に取り付けてください。
- 電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。また、録画機器などと接続するためのケーブルは、録画機器側をはずしておいてください。これらのコードやケーブルは、壁に掛けたあとにつなぎます。

1 本機を寝かせる

- テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせます。

2 スタンド取付ネジ（3本）を取りはずす

- プラスドライバーは JIS 2 番を使用してください。

3 LC-19K5／LC-16K5の場合は、転倒防止用クランプを取りはずす

4 壁掛け金具を取り付ける

- 壁掛け金具の取扱説明書に従って、壁掛け設置します。

壁掛け設置のしかた（例）

- 本機を別売の壁掛け金具を使って壁掛け設置して使用することができます。付属のスタンドを取り付けている場合は、必ずスタンドをはずしてください。（スタンドをはずす⇒**前**ページ）

◇**おしらせ**◇
- 本機に、壁掛け金具 AN-130AG1 を取り付ける場合は、AN-130AG1 に付属のテレビ取付用ねじ（M4、長さ 10mm）をご使用ください。
- 壁に、壁掛け金具 AN-130AG1 の壁用金具を取り付ける場合は、市販のねじ（径 6mm）をご使用ください。

1 液晶テレビを設置する壁面のテレビの四隅となる位置にテープなどを貼り、テレビの外形寸法の目印をつける

- 水平・垂直の角度や寸法は正確に測ってください。
- テープ類は跡が残らないものをご使用ください。

2 4箇所の目印から対角線を引き、その交点（テレビの中心となる位置）に目印を付ける

- 糸を対角線に張り、交点に目印を付けるなど跡が残らないようにします。

3 この目印と壁用金具のディスプレイ中心を示す刻印を合わせ、壁用金具を壁に取り付ける

- 次ページの寸法の数値は目安です。作業状態などにより異なってきます。

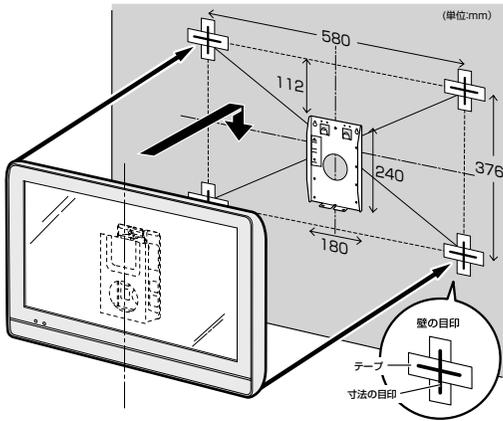
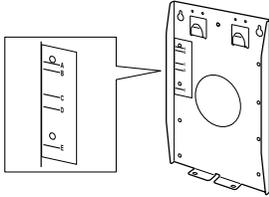
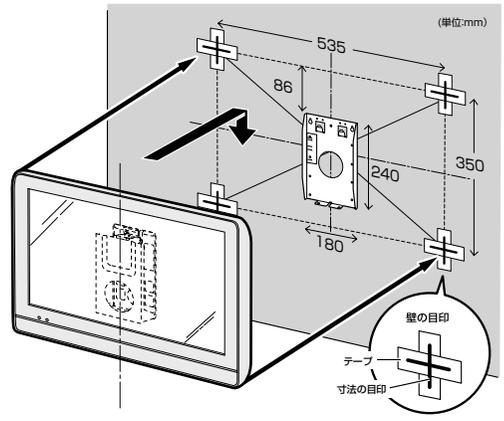
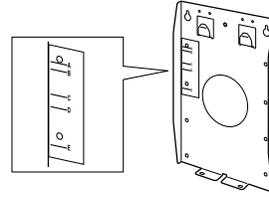
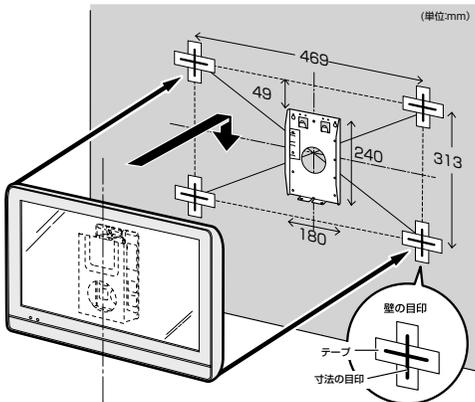
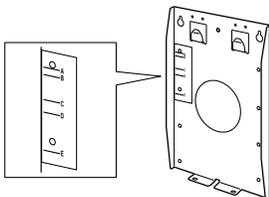
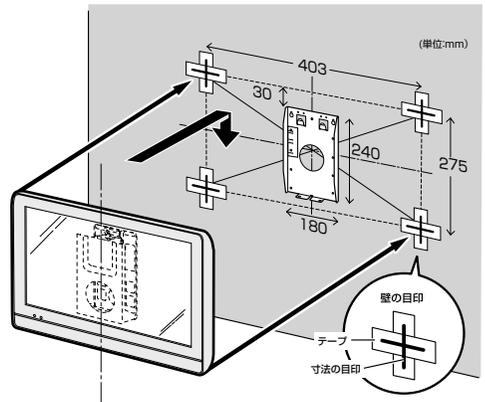
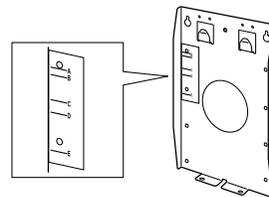
4 液晶テレビ側の準備作業をする（⇒**前**ページ）

5 壁に掛ける

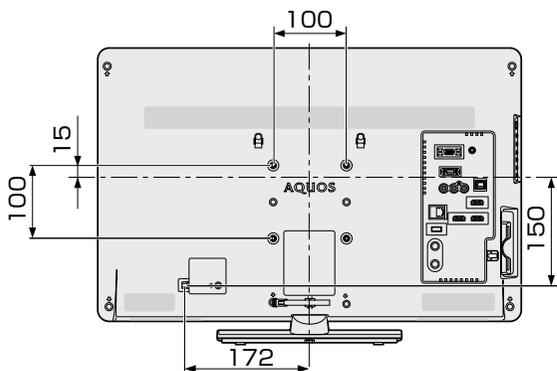
- 壁面の寸法の目印（テレビの四隅）を目安にして取り付けます。
- 取付け角度を変更するときは、必ず液晶テレビを壁から取り外してください。

6 目印のテープ類を取り除く

7 本機につないでいるコード、ケーブル類を接続する

LC-24K5

画面(アクティブエリア)の中心：
壁掛け金具の刻印「A」の6mm上
ディスプレイ(セット)の中心：
壁掛け金具の刻印「B」上

LC-22K5

画面(アクティブエリア)の中心：
壁掛け金具の刻印「B」の2mm下
ディスプレイ(セット)の中心：
壁掛け金具の刻印「C」上

LC-19K5

画面(アクティブエリア)の中心：
壁掛け金具の刻印「D」の4mm上
ディスプレイ(セット)の中心：
壁掛け金具の刻印「D」の9mm下

LC-16K5

画面(アクティブエリア)の中心：
壁掛け金具の刻印「D」の4mm上
ディスプレイ(セット)の中心：
壁掛け金具の刻印「D」の9mm下

寸法図／壁掛け金具取り付け時の寸法

（単位：mm）

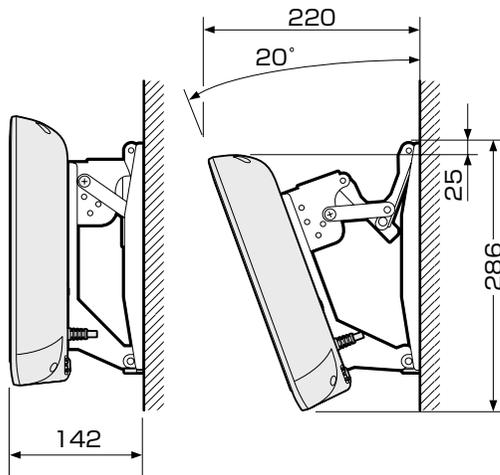
LC-24K5

壁掛け金具AN-130AG1使用時

・ご使用になる機能の入出力をあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

（単位：mm）

LC-22K5

壁掛け金具取り付け時の寸法

壁掛け金具AN-130AG1使用時

・ご使用になる機能の入出力をあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

次のページに続く

（単位：mm）

LC-19K5

壁掛け金具AN-130AG1使用時

・ご使用になる機能の入出力をあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

（単位：mm）

LC-16K5

壁掛け金具AN-130AG1使用時

・ご使用になる機能の入出力をあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

用語の解説

1080p、720p、1080i、480p、480i

映像の種類	画質（放送の種類）
1080p	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
720p	走査線 750 本(有効走査線 720 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
1080i	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、インターレース方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
480p	走査線 525 本(有効走査線 480 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンに近い画質です。
480i	走査線 525 本(有効走査線 480 本)、インターレース方式。 地上アナログ放送（VHF/UHF）やBS アナログ放送と同等の画質です。

110度CSデジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴するしくみになっています。一部、無料放送もあります。

16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

AAC(Advanced Audio Coding)

デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。

AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声(5.1 チャンネルサラウンドなど)にも対応できる方式です。

ADSL回線

ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

AV

Audio Visual（またはAudio Video)の略で、音響と映像に関する技術や製品の総称です。

テレビやレコーダー、オーディオプレイヤーなどをAV 機器と呼びます。

B-CASカード(ビーキャスカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS ／ 110度CS ／地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。B-CAS カードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

BSデジタル放送

2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、ニュース･スポーツ･番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

CATV(ケーブルテレビ)

ケーブル(有線)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機は「パススルー方式」のCATVに対応しています。

CATV回線

ブロードバンド回線のひとつで、ケーブルテレビ網を使った回線です。

D端子

高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(CB/PB、CR/PR)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1 ~ D5の規格があり(本機はD5に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

EPG(Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。

本機では、電子番組表から番組を選んで選局や録画予約をすることができます。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)

ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。

高精細な映像入力に対応しています。

IP(Internet Protocol)

インターネットでの通信に関する規約のことです。ネットワークに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

LAN

Local Area Network (ローカル・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

MPEG(Moving Picture Experts Group)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

PCM(Pulse Code Modulation)

音楽CDやDVDビデオなどは、音声がデジタルデータで記録されています。音楽CDで利用されているPCMは、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。本機とオーディオ機器をデジタル音声(光)端子で接続すると、音声をPCMとAACのどちらで出力するか設定できます。

USB(Universal Serial Bus)

もともとはパソコンなどに周辺機器を接続するための規格のひとつです。

プリンターやハードディスクなど様々な周辺機器が発売されています。

WAN

Wide Area Network (ワイド·エリア·ネットワーク)の略で、コンピューター·ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

インターネットサービスプロバイダー

ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

インターレース(飛び越し走査)

テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます(この1画面を1フィールドといいます)。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1枚の完全な画像(フレーム)を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

お知らせ

BS / 110度CS /地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

スプリッター

ADSL回線でインターネットに接続する際に、インターネット用のデータ信号と電話用の音声信号を分離する機器です。

地上デジタル放送

2003年12月から東京·大阪·名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

ハブ

LANやUSBなどのケーブルを分けたり、中継したりする機器です。

光回線

ブロードバンド回線のひとつで、光ファイバー網を使った回線です。

ADSL回線やCATV回線に比べてデータの転送スピードの速さが特長です。

ブロードバンド回線

一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。

光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

プログレッシブ(順次走査)

飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

索引

- 本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、⇒ **18** ～ **21** ページをご覧ください。
- 用語については、⇒ **248** ～ **251** ページをご覧ください。

英数字・記号

あ行

か行

さ行

次のページに続く

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

English Guide
Part Names

- The number shown in each ▶ is the page number where the part's function and/or use are explained in Japanese.

Front view

Left side view

Main power switch 23

Home Menu button 24

Input / TV select (Enter) button 106

Channel up (︿) /down (﹀) buttons

Volume up (+) /down (–) buttons

電源

ホーム

入力／放送・選局

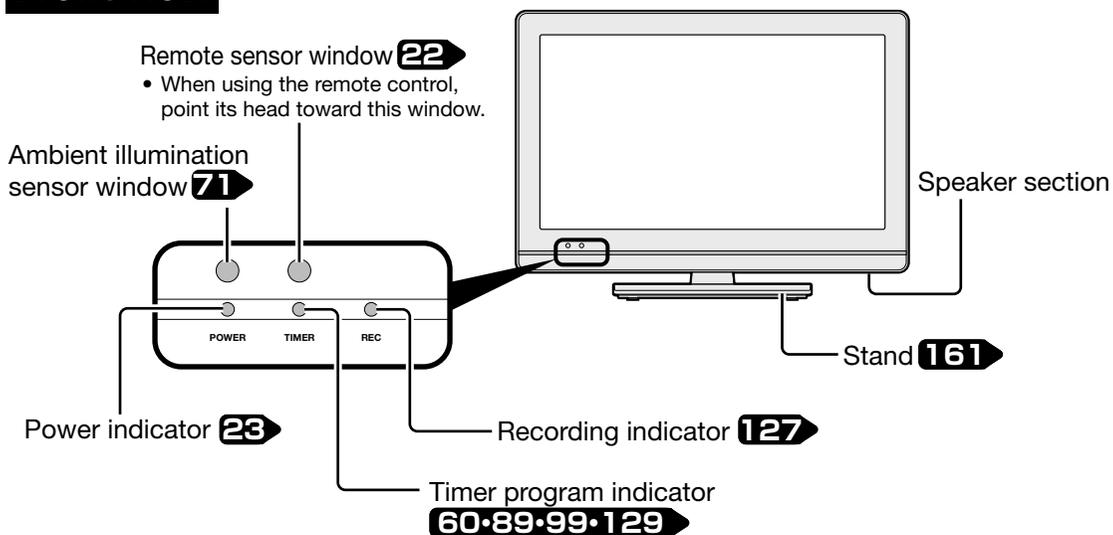
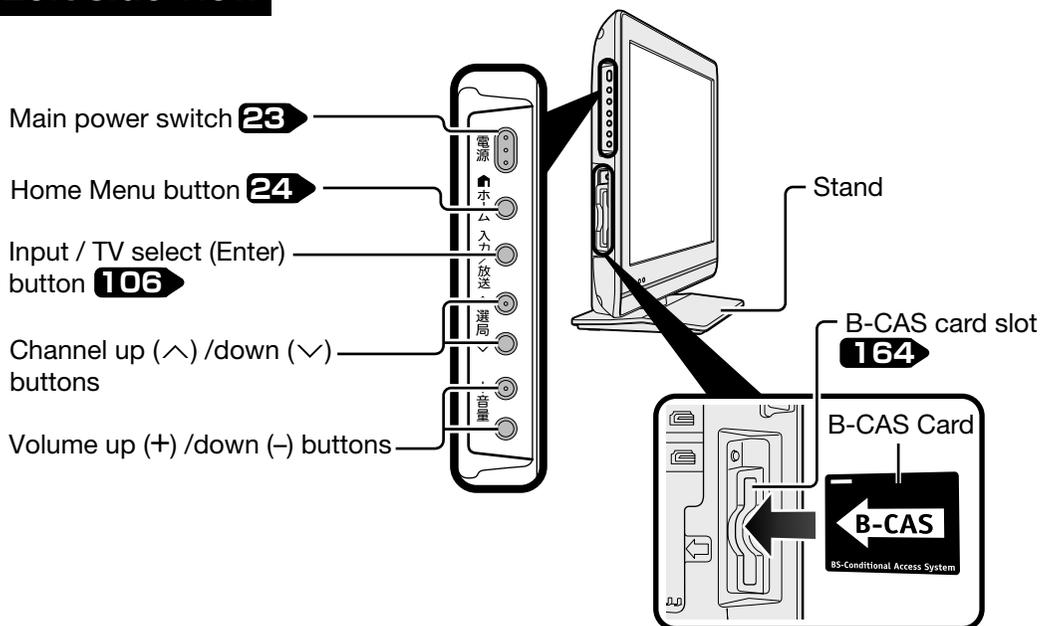
音量

Stand

B-CAS card slot 164

B-CAS Card

B-CAS

BS-Conditional Access System

• IC chip side of B-CAS card is turned to a front side of this product, and B-CAS card is inserted.

The illustrations below are those of LC-19K5.
LC-24K5/LC-22K5/LC-16K5 has the same layout of jacks and terminals as LC-19K5.

AV in 5 (PC)
177

AV in 4 (D5) /Audio out
171•173•175•178

PC input (audio)
115•176•177

LAN jack
(10BASE-T/100BASE-TX)
148

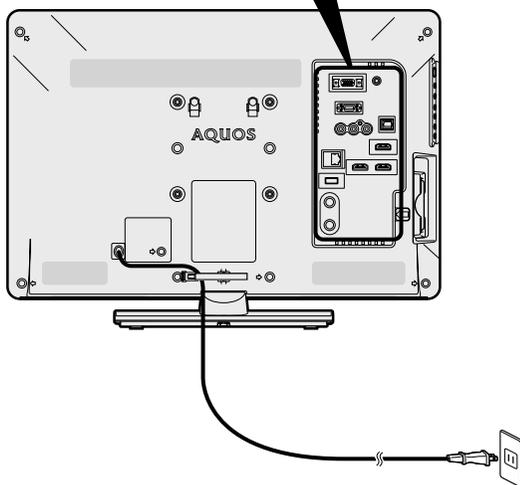
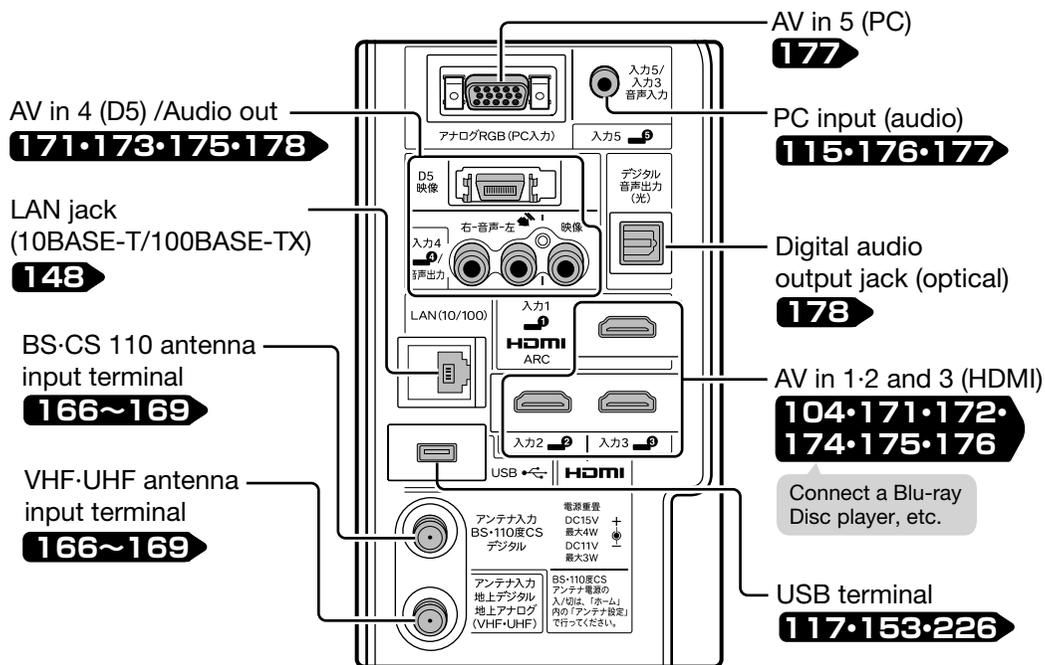
Digital audio
output jack (optical)
178

BS·CS 110 antenna
input terminal
166〜169

AV in 1·2 and 3 (HDMI)
104•171•172•
174•175•176

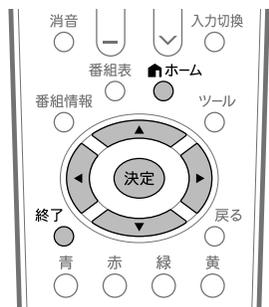
Connect a Blu-ray
Disc player, etc.

VHF·UHF antenna
input terminal
166〜169

USB terminal
117•153•226

Remote Control Unit

See Page **29** for how to select a program.

Switching the Display Language to English
ホームメニューなどの言語を英語にする

- Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.
  ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。

◇おしらせ◇

誤ってホームメニューを英語にしてしまったときは

- ホームメニューから「Setup」－「 (View Setting)」－「言語 (Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

1

Press ホーム and select with

Select "設定" (Setup) on the Home menu.

ホームメニューから「設定」を選ぶ

2

Select with

Select " (視聴準備)" (View Setting).

「 (視聴準備)」を選ぶ

3

Select with / Press 決定

Select "Language(言語)".

「Language(言語)」を選ぶ

4

Select with / Press 決定

Select "English".

「English」を選ぶ

Enter.

決定する

- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

5

Press ホーム

Finish this operation.

終了する

MY家電登録のご案内 詳しくはホームページで →	人と家電と暮らしをつなぐ、シャープの会員サイト **SHARP i CLUB** **http://iclub.sharp.co.jp/m/**	SHARP i CLUBは、お客さまがご愛用のシャープ製品について、便利な使い方や、製品のサポート・サービス、キャンペーンなど、一人ひとりに合ったサービスをご利用いただける会員さま向けサイトです。 **ぜひ、ご登録ください。**

■ 廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■ よくあるご質問などは パソコンから検索できます

パソコン

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ　お問い合わせ

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

携帯・PHS OK

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話: 043 - 331 - 1626	FAX: 043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

受付時間　●月曜～土曜:**9:00～20:00**　●日曜・祝日:**9:00～17:00**　(年末年始を除く)

●電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2010.12)

シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINS-F119WJZZ
10P12-MA-NK